Hp LaserJet 4250/4350 シリーズ プリンタ

HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

本書に記載されている情報は、断りなく変更される場合があります。

HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属の保証書に規定されています。本書に記載されている内容は一切追加保証とはなりません。HP は、本書に記載されている内容の誤りや記載漏れについて一切責任を負いません。

製品番号 Q5400-90952

Edition 1, 11/2004

商標に関して

Adobe® および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国における登録商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows NT® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は Open Group の登録商標です。

ENERGY STAR® および ENERGY STAR ロゴ®は、米国環境保護局の米国における登録済みサービス マークです。

HP カスタマ・ケア

オンライン サービス

モデム接続やインターネット接続による情報へのアクセス (24 時間対応)

World Wide Web: 更新された HP プリンタ ソフトウェア、製品およびサポート情報、複数の言語のプリンタ ドライバを http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350 から入手できます(このサイトは英語で記載されています)。

トラブル解決用オンライン ツール

HP インスタント サポート プロフェッショナル エディション (ISPE) は、デスクトップ コンピューティング製品や印刷製品に関する Web ベースのトラブル解決用ツールです。ISPE は、コンピューティングや印刷に関する問題を迅速に特定、診断、解決するのに役立ちます。ISPE ツールは、http://instantsupport.hp.com で入手できます。

電話サポート

Hewlett-Packard 社では、保証期間中、無償の電話サポートを行っております。お電話いただくと、お客様をサポートする担当部署の者が応対いたします。お客様の国/地域の電話番号については、製品に同梱されているサポート パンフレットか、http://www.hp.com/support/callcenters をご覧ください。HP にお電話をいただく前に、次の情報をご用意ください。製品名、製品のシリアル番号、購入日、問題の具体的な内容。

インターネット (http://www.hp.com) 上でもサポートを行っております。**[Support & Drivers]** ブロックをクリックしてください。

ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、電子的な情報

http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software にアクセスしてください(このサイトは英語で記載されていますが、プリンタ ドライバは複数の言語でダウンロードできます)。

電話に関する情報については、プリンタに同梱されているサポート パンフレットをご覧ください。

アクセサリやサプライ品の HP への直接注文

サプライ品は、次の Web サイトでご注文ください。

米国： http://www.hp.com/sbso/product/supplies

カナダ： http://www.hp.ca/catalog/supplies

ヨーロッパ： http://www.hp.com/go/supplies

アジア太平洋： http://www.hp.com/paper/

アクセサリは、http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350で注文してください。詳細については、部品、アクセサリ、サプライ品を注文するを参照してください。

電話でサプライ品やアクセサリをご注文される場合は、次の電話番号にご連絡ください。

米国内の企業： 800-282-6672

米国内の中小企業： 800-888-9909

米国内の一般家庭およびホーム オフィス： 800-752-0900

カナダ： 800-387-3154

その他の国/地域の電話番号については、プリンタに同梱されているサポート パンフレットをご覧ください。

HP サービス情報

米国またはカナダの HP 正規代理店をお探しの場合は、800-243-9816 (米国) または 800-387-3867 (カナダ) にお問い合わせください。または http://www.hp.com/go/cposupportguide をご覧ください。

その他の国/地域における HP 製品のサービスについては、お客様の国/地域のカスタマ サポートにお問い合わせください。プリンタに同梱されているサポート パンフレットをご覧ください。

HP サービス契約

電話番号： 800-HPINVENT [800-474-6836 (米国)]、800-268-1221 (カナダ)

保証外サービス： 800-633-3600.

延長サービス：電話番号： 800-HPINVENT [800-474-6836 (米国)]、800-268-1221 (カナダ)。または、HP Care Pack Services Web サイト (http://www.hpexpress-services.com) をご覧ください。

HP Toolbox

プリンタのステータスや設定をチェックしたり、トラブル解決用情報やオンライン マニュアルを表示するには、HP Toolbox ソフトウェアを使用します。HP Toolbox は、プリンタが直接コンピュータに接続されている場合またはプリンタがネットワークに接続されている場合に表示できます。HP Toolbox を使用するには、ソフトウェアのインストールを完全に実行する必要があります。HP Toolbox を使用する を参照してください。

Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報

Macintosh OS X のサポート情報とドライバ更新に関する HP サブスクリプション サービスについては http://www.hp.com/go/macosx をご覧ください。

Macintosh ユーザー向けの製品については、http://www.hp.com/go/mac-connect をご覧ください。

目次

1 プリンタの基本

2 印刷作業

3 プリンタの管理と保守

4 問題の解決

付録 A サプライ品とアクセサリ

付録 B コントロール パネルのメニュー

付録 C 仕様

付録 D プリンタ メモリとその増設

付録 E プリンタ コマンド

付録 F 規制に関する情報

付録 G サービスおよびサポート

索引

1 プリンタの基本

HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタをお買い上げいただき、ありがとうございます。プリンタに付属のセットアップ ガイドにまだ目を通されていない場合は、目を通してセットアップ手順を確認してください。

プリンタのセットアップが終わって印刷する準備ができたら、まずプリンタの基本的な事項の説明をお読みください。このセクションでは次のトピックについて説明します。

プリンタ情報へのクイック アクセス

このセクションでは、プリンタのセットアップと使用方法に関する情報の概要について説明します。

ユーザーズ ガイドのリンク

- プリンタの部品
- コントロール パネルのレイアウト
- トラブル解決フローチャート

マニュアルおよびヘルプ

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350 を参照してください。

プリンタのセットアップ

『セットアップ ガイド』 – プリンタのインストールとセットアップの手順について詳しく説明しています。このガイドは、プリンタに印刷物として同梱されています。

『HP Jetdirect Embedded Print Server 管理者用ガイド』 – HP Jetdirect 内蔵プリント サーバの設定手順とトラブルの解決方法について説明しています。このガイドは本製品に付属の CD-ROM から印刷できます (HP Jetdirect 内蔵プリント サーバが付属したモデルで利用できます)。

アクセサリの取り付けガイド – オプションのトレイなど、アクセサリの取り付け手順について詳しく説明しています。このガイドは、各アクセサリに印刷物として付属しています。

プリンタの使用

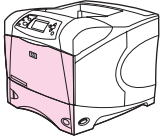
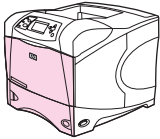
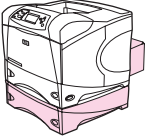
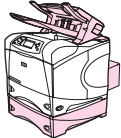
『ユーザーズ ガイド』 – プリンタの使用方法とトラブルの解決方法について詳細に説明しています。このガイドは、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。HP Toolbox ソフトウェアからも参照できます。

オンライン ヘルプ – プリンタ ドライバから利用できるプリンタのオプションについて説明しています。ヘルプ ファイルを表示するには、プリンタ ドライバからオンライン ヘルプを開きます。

HTML (オンライン) ユーザーズ ガイド – プリンタの使用方法とトラブルの解決方法について詳細に説明しています。http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350 にアクセスしてください。接続されたら、**[Manuals]** をクリックします。

プリンタ コントロール パネル ヘルプ – プリンタのコントロール パネルからヘルプを参照できます。プリンタ エラーの多くは、このヘルプに解決方法が記載されています。メッセージのヘルプを表示するには (メッセージのヘルプがある場合)、**?** ([ヘルプ] ボタン) を押します。

プリンタ構成

HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタには複数の構成が用意されています。プリンタ名の後に付いている英字は構成の違いを表しています。各英字は、特定の機能を意味します。このセクションの情報により、お使いのモデルにある機能がわかります。

注記　すべてのモデルにすべての構成が存在するとは限りません。

HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタの機能表記

英字	説明
英字なし	これは基本モデルです。
d	この表記のあるモデルには、自動両面印刷ユニットが同梱されています。
n	この表記のあるモデルには、10/100Base-T ネットワーク接続用の HP Jetdirect プリント サーバーが内蔵されています。
t	この表記のあるモデルには、増設用の用紙トレイが同梱されています。
sl	この表記のあるモデルには、ステイプラ/スタッカが同梱されています。

モデルの説明

プリンタ モデル	HP LaserJet 4250 シリーズ	HP LaserJet 4350 シリーズ
基本モデル	• 48MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 1 つ	
n モデル	• 64MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 1 つ • 10/100Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー	• 80MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 1 つ • 10/100Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー
tn モデル	• 64MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 2 つ • 10/100Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー	• 80MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 2 つ • 10/100Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー

モデルの説明 (続き)

プリンタ モデル	HP LaserJet 4250 シリーズ	HP LaserJet 4350 シリーズ
dtn モデル	• 64MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 2 つ • 10/100Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー • 自動両面印刷ユニット	• 80MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 2 つ • 10/100Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー • 自動両面印刷ユニット
dtnsl モデル	• 64MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 2 つ • 10/100Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー • 自動両面印刷ユニット • 500 枚用ステイプラ/スタッカ排紙アクセサリ	• 80MB RAM (最大 512MB まで拡張可能) • 100 枚収納用紙トレイ 1 つ、および 500 枚収納用紙トレイ 2 つ • 10/100Base-TX ネットワーク接続用 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー • 自動両面印刷ユニット • 500 枚用ステイプラ/スタッカ排紙アクセサリ

プリンタの機能

次の表で HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタの機能を説明します。

印刷速度

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
レターサイズ用紙を 45 ページ/分 (ppm) で印刷。 A4 サイズ用紙 を 43 ppm で印刷。	レターサイズ用紙を 55 ページ/分 (ppm) で印刷。 A4 サイズ用紙 を 52 ppm で印刷。

解像度

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
FastRes 1200: ビジネス文書やグラフィックスの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質を実現。 ProRes 1200: ライン アートおよび画像イメージを最高画質で表現する 1200dpi 印刷品質を実現。 HP LaserJet カートリッジによりシャープで鮮明な印刷を実現。	FastRes 1200: ビジネス文書やグラフィックスの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質を実現。 ProRes1200: ライン アートおよび画像イメージを最高画質で表現する 1200dpi 印刷品質を実現。 HP LaserJet カートリッジによりシャープで鮮明な印刷を実現。

給紙アクセサリ

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
HP LaserJet 4250tn、dtn、dtnsl の各モデルでは、最高 1,100 枚までセット可能。その他のモデルでは、600 枚をセット可能。 すべてのモデルにおいて、増設用 500 枚収納用紙フィーダとオプションの 1,500 枚収納大容量給紙トレイを利用可能。装備可能なすべてのトレイを取り付けた場合、すべてのモデルで最高 3,100 枚までセット可能。 HP LaserJet 4250dtn モデルと 4250dtnsl モデルでは、自動両面印刷ユニットを標準装備。その他のモデルでは、オプションで両面印刷アクセサリを利用可能。 HP LaserJet 4250dtnsl モデルでは、最高 15 枚までステイプルで綴じることができ、最高 500 枚まで収納可能なステイプラ/スタッカを標準装備。その他のモデルでは、オプションでステイプラ/スタッカを利用可能。 その他のモデルでは、オプションで 500 枚のスタッカ アクセサリを利用可能。 すべてのモデルにおいて、オプションで最高 75 枚まで給紙できる封筒フィーダを利用可能。	HP LaserJet 4350tn、dtn、dtnsl の各モデルでは、最高 1,100 枚までセット可能。その他のモデルでは、600 枚をセット可能。 すべてのモデルにおいて、増設用 500 枚収納用紙フィーダとオプションの 1,500 枚収納大容量給紙トレイを利用可能。装備可能なすべてのトレイを取り付けた場合、すべてのモデルで最高 3,100 枚までセット可能。 HP LaserJet 4350dtn モデルと 4350dtnsl モデルでは、自動両面印刷ユニットを標準装備。その他のモデルでは、オプションで両面印刷ユニットを利用可能。 HP LaserJet 4350dtnsl モデルでは、最高 15 枚までステイプルで綴じることができ、最高 500 枚まで収納可能なステイプラ/スタッカを標準装備。その他のモデルでは、オプションでステイプラ/スタッカを利用可能。 その他のモデルでは、オプションで 500 枚のスタッカ アクセサリを利用可能。 すべてのモデルにおいて、オプションで最高 75 枚まで給紙できる封筒フィーダを利用可能。

メモリとプロセッサ

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
HP LaserJet 4250 モデルでは、48MB の RAM が標準装備。HP LaserJet 4250n モデルと 4250tn モデルでは、64MB の RAM が標準装備。HP LaserJet 4250dtn モデルと 4250dtnsl モデルでは、80MB の RAM が標準装備。 すべてのモデルは、最大 512MB までメモリ増設可能。 処理速度 460MHz のプロセッサ。 すべてのモデルにおいて、EIO ハード ディスクをオプションで利用可能。	HP LaserJet 4350n モデルと 4350tn モデルでは、80MB の RAM が標準装備。HP LaserJet 4350dtn モデルと 4250dtnsl モデルでは、96MB の RAM が標準装備。 すべてのモデルは、最大 512MB までメモリ増設可能。 処理速度 460MHz のプロセッサ。 すべてのモデルにおいて、EIO ハード ディスクをオプションで利用可能。

インタフェース接続とネットワーク接続

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
すべてのモデルは、双方向 ECP タイプ B (IEEE 1284 準拠) パラレル接続に対応。 すべてのモデルは、USB 2.0 接続に対応。 すべてのモデルで、PCI ベースの EIO 拡張スロットを 2 つ標準装備。 すべてのモデルで、オプションの用紙処理デバイスを接続するための HP Jetlink ポートを標準装備。 HP LaserJet 4250n、tn、dtn、dtnsl の各モデルでは、10/100Base-TX ネットワーク接続用の HP Jetdirect 内蔵プリント サーバーが標準装備。 すべてのモデルにおいて、802.11b 無線ネットワーク カードをオプションで利用可能。	すべてのモデルは、双方向 ECP タイプ B (IEEE 1284 準拠) パラレル接続に対応。 すべてのモデルは、USB 2.0 接続に対応。 すべてのモデルで、PCI ベースの EIO 拡張スロットを 2 つ標準装備。 すべてのモデルで、オプションの用紙処理デバイスを接続するための HP Jetlink ポートを標準装備。 HP LaserJet 4350n、tn、dtn、dtnsl の各モデルでは、10/100Base-TX ネットワーク接続用の HP Jetdirect 内蔵プリント サーバーが標準装備。 すべてのモデルにおいて、802.11b 無線ネットワーク カードをオプションで利用可能。

言語とフォント

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
HP PCL6、PCL 5、HP PostScript® (PS) 3 エミュレーション 80 種類の Microsoft® Windows® 用フォント。 CompactFlash フォント カードを装着することでフォントを追加可能。	HP PCL6、PCL 5、PostScript® (PS) 3 エミュレーション 80 種類の Microsoft® Windows® 用フォント。 CompactFlash フォント カードを装着することでフォントを追加可能。

プリント カートリッジ

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
標準プリント カートリッジでは、最高 10,000 枚まで印刷可能。 すべてのモデルで、最高 20,000 枚まで印刷可能な大容量プリント カートリッジを利用可能。 トナー残量が少なくなると、HP smart printing supplies プログラムにより自動警告。	標準プリント カートリッジでは、最高 10,000 枚まで印刷可能。 すべてのモデルで、最高 20,000 枚まで印刷可能な大容量プリント カートリッジを利用可能。 トナー残量が少なくなると、HP smart printing supplies プログラムにより自動警告。

省エネ対応

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
印刷待機時の電力消費量を削減することで電気を自動的に節約。 Hewlett-Packard 社は、Energy Star® パートナーとして本製品を Energy Star® ガイドラインに適合させ、電力効率を向上させています。	印刷待機時の電力消費量を削減することで電気を自動的に節約。 Hewlett-Packard 社は、Energy Star® パートナーとして本製品を Energy Star® ガイドラインに適合させ、電力効率を向上させています。

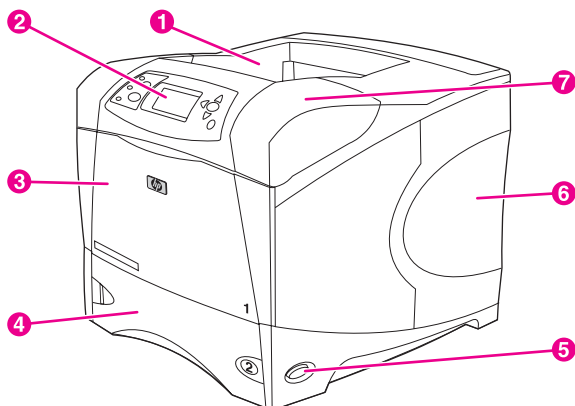
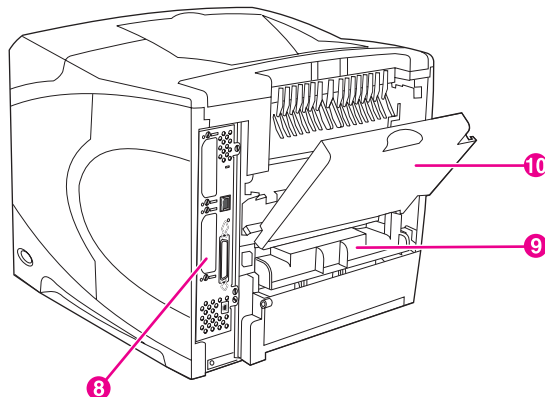
経済的な印刷

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
N 枚印刷 (1 枚の用紙に複数ページを印刷) による用紙の節約。 両面印刷 (自動または手動) による用紙の節約。 エコノ モード印刷によるトナーの節約。	N 枚印刷 (1 枚の用紙に複数ページを印刷) による用紙の節約。 両面印刷 (自動または手動) による用紙の節約。 エコノ モード印刷によるトナーの節約。

アクセシビリティ

HP LaserJet 4250 シリーズ プリンタ	HP LaserJet 4350 シリーズ プリンタ
オンライン ユーザー ガイドは、テキスト スクリーンリーダーで利用可能。 プリント カートリッジは、片手で着脱可能。 すべてのドアとカバーは、片手でオープン可能。 すべての用紙幅ガイドは、片手で調整可能。	オンライン ユーザー ガイドは、テキスト スクリーンリーダーで利用可能。 プリント カートリッジは、片手で着脱可能。 すべてのドアとカバーは、片手でオープン可能。 すべての用紙幅ガイドは、片手で調整可能。

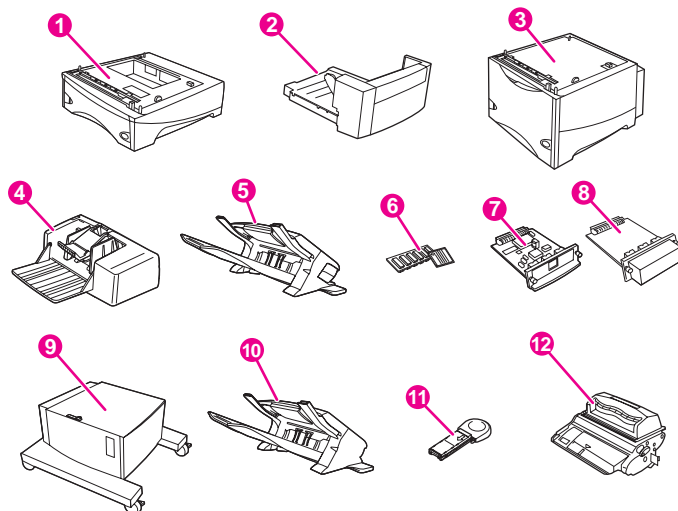
プリンタの部品

プリンタをお使いになる前に、プリンタの部品に関する説明をお読みください。

1　上部排紙ビン
2　コントロール パネル
3　トレイ 1 (手前に引いて開く)
4　トレイ 2
5　オン/オフ スイッチ
6　右側パネル (DIMM や CompactFlash カードにアクセス可能)
7　上部カバー (プリント カートリッジにアクセス可能)

8　インタフェース ポート (インタフェース ポート を参照)
9　オプションの両面印刷ユニット用のスロット
10　後部排紙トレイ (手前に引いて開く)

アクセサリとサプライ品

オプションのアクセサリを追加することで、プリンタの機能を強化できます。アクセサリとサプライ品の注文方法については、部品、アクセサリ、サプライ品を注文するを参照してください。

注記

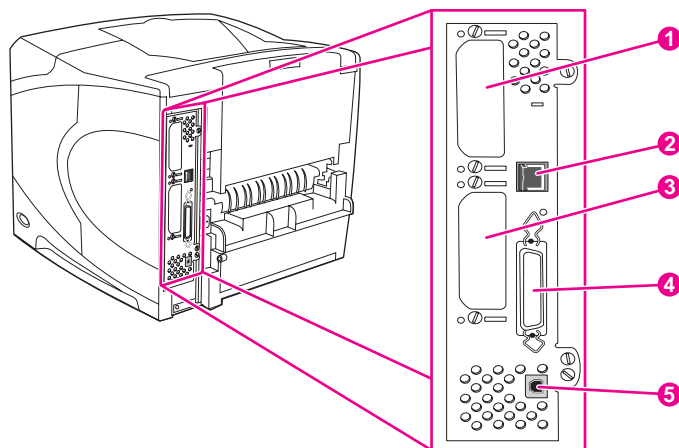
最高のパフォーマンスを実現するには、このプリンタ専用に設計されたアクセサリやサプライ品を使用してください。このプリンタでは、EIO カードを 2 枚使用できます。

1 500 枚収納用紙トレイおよびフィーダ* (Q2440B)
2 両面印刷ユニット (両面印刷アクセサリ) (Q2439B)
3 1,500 枚収納用紙トレイおよびフィーダ* (Q2444B)
4 封筒フィーダ (Q2438B)
5 ステイプラ/スタッカ アクセサリ (Q2443B)
6 DIMM (デュアル インライン メモリ モジュール) または CompactFlash フォント カード
7 HP Jetdirect プリント サーバー (EIO カード)
8 ハード ディスク アクセサリ (EIO カード) (J6054B)
9 プリンタ用ストレージ キャビネット (Q2445B)
10 スタッカ アクセサリ (Q2442B)
11 ステイプル カートリッジ (Q3216A)
12 プリント カートリッジ (Q5942A:10,000 枚カートリッジまたは Q5942X:20,000 枚カートリッジ)

* HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタでは、2 つの増設用 500 枚収納用紙フィーダと 1 つのオプション 1,500 枚収納用紙フィーダを装備することで、給紙容量を最高 3,100 枚まで増やせます。

注記

プリンタには、次のいずれかの構成で、最高 3 つまでオプションのトレイを装着できます。3 つの 500 枚収納用紙フィーダ、または 2 つの 500 枚収納用紙フィーダと 1 つの 1,500 枚収納給紙トレイ。

インタフェース ポート

このプリンタには、ポートが 5 つあります。具体的には、EIO スロットが 2 つと、コンピューータやネットワークと接続するためのポートが 3 つあります。

1 EIO スロット 2
2 ネットワーク接続 (HP Jetdirect 内蔵プリント サーバーが内蔵されているモデルの場合)
3 EIO スロット 1
4 IEEE 1284B 準拠のパラレル ポート
5 USB ポート (USB 2.0 のフルスピード モードとハイスピード モードのデバイスに対応)

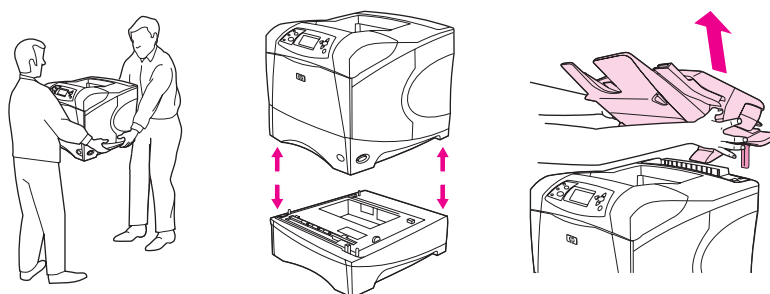
アクセサリ ランプ

オプションの 500 枚用スタッカ、または 500 枚ステイプラ/スタッカ アクセサリのステータス ランプの意味については、次の表をご覧ください。

ランプ	アクセサリに対する意味
緑色に点灯	• アクセサリは使用可能です。
オレンジ色に点灯	• アクセサリは機械的に故障しています (スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味を参照してください)。
オレンジ色に点滅	• アクセサリに、点検が必要なエラーが発生しています (スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味を参照してください)。
オフ	• プリンタがパワーセーブ モードになっている可能性があります。プリンタのコントロール パネルのボタンをどれか押してください。 • アクセサリに、点検が必要なエラーが発生しています (スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味を参照してください)。

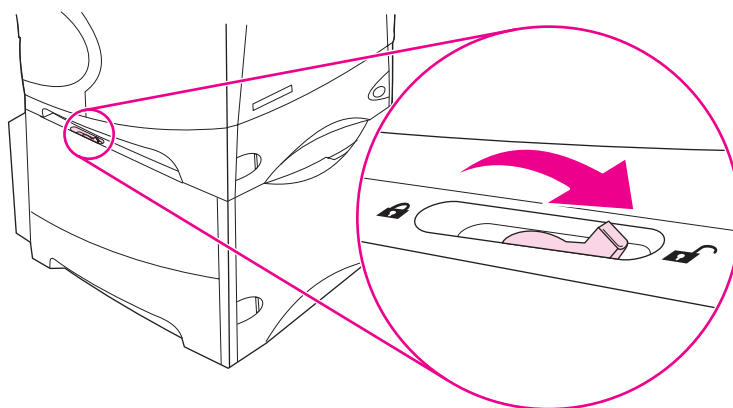
プリンタを移動する

プリンタは重いので、必ず 2 人で持ち上げてください。一方の人がプリンタの前部に立ち、もう一方の人がプリンタの後部に立つようにしてください。プリンタを持ち上げるには、プリンタの両側にある持ち上げ用ハンドルを掴みます。それ以外の部分を掴んでプリンタを持ち上げないようにしてください。プリンタ本体の下にオプションのアクセサリ (500 枚収納用紙フィーダ、1,500 枚収納用紙フィーダ、ストレージ キャビネットなど) を取り付けている場合は、プリンタを移動する前に取り付けてあるアクセサリをアンロックする必要があります。

警告！ けがをしたりプリンタが損傷することを防ぐために、プリンタ本体から取り付け済みのオプションのアクセサリ (オプションのフィーダ、ステイプラ/スタッカなど) を取り外してから、プリンタを持ち上げてください。

オプションのアクセサリをロックしたりアンロックしたりする

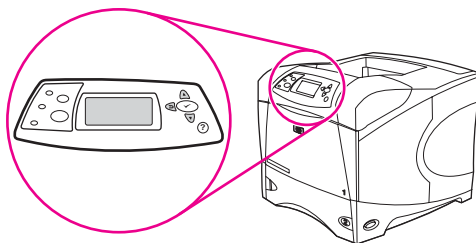
プリンタの転倒防止のため、オプションの 500 枚収納用紙フィーダ、オプションの 1,500 枚収納用紙トレイ、キャビネットは、プリンタの下部にロックすることができます。

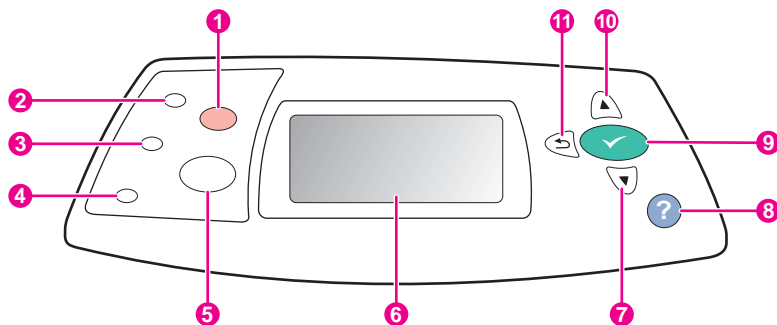
アクセサリをロックするには、オプションのフィーダの上部左側にあるレバーを後側 (ロック ポジション) に倒します。

アクセサリをアンロックするには、レバーを前側 (アンロック ポジション) に倒します。

コントロール パネル

このセクションでは、コントロール パネルとその機能について説明します。

- コントロール パネルのレイアウト
- コントロール パネルのボタン
- コントロール パネルのランプ
- 印刷コントロール パネルのメニュー
- プリンタのコントロール パネルの構成設定を変更する
- プリンタのヘルプ システムを使用する

コントロール パネルは、プリンタの正面にあります。

コントロール パネルのメッセージの意味と対処方法については、コントロール パネルのメッセージの意味を参照してください。

コントロール パネルのレイアウト

1 [停止] ボタン
2 印字可ランプ
3 データ ランプ
4 注意ランプ
5 [メニュー] ボタン
6 グラフィック表示
7 [下へ] ボタン
8 [ヘルプ] ボタン
9 [選択] ボタン
10 [上へ] ボタン
11 [戻る] ボタン

コントロール パネルのボタン

<table>
<tr><th>ボタン</th><th>機能</th></tr>
<tr><td>? ([ヘルプ])</td><td>● グラフィック ディスプレイにメッセージに関する情報が表示されます。</td></tr>
<tr><td>⮌ ([戻る])</td><td>● メニュー ツリーの 1 つ上のレベルに戻るか、1 つ前の数値入力に戻ります。
● 1 秒以上押し続けると、メニューが終了します。</td></tr>
<tr><td>[メニュー]</td><td>● メニューが開始および終了します。</td></tr>
<tr><td>▲ ([上へ])</td><td>● 1 つ前のリスト項目に移動します。数値に関する項目の場合には値が増加します。</td></tr>
<tr><td>✓ ([選択])</td><td>● エラー状態が解除可能である場合には、エラー状態が解除されます。
● 対象項目に関して選択された値が保存されます。
● グラフィック ディスプレイで強調表示されている項目に関連する操作が実行されます。</td></tr>
<tr><td>▼ ([下へ])</td><td>● 次のリスト項目に移動します。数値に関する項目の場合には値が減少します。</td></tr>
<tr><td>[停止]</td><td>● 現在の印刷ジョブがキャンセルされ、印刷中のページがすべて用紙経路から排出されます。ジョブのキャンセルに要する時間は、印刷ジョブの大きさによります (キーは 1 回だけ押してください)。キャンセルされたジョブに関連するエラーも解除されます。

注記

プリンタとコンピュータの両方から印刷ジョブがクリアされる間、コントロール パネルのランプは点滅し、その後、印刷可能状態に戻ります ([印字可] ランプがオンになります)。</td></tr>
</table>

コントロール パネルのランプ

ランプ	状態	意味
印字可	オン	プリンタがオンライン状態になっていて、印刷データを受け取る準備ができています。
	オフ	プリンタがオフライン (休止) 状態になっているか、エラーが発生しているために、プリンタがデータを受け取ることができません。
	点滅	プリンタがオフライン状態に移行中です。現在の印刷ジョブの処理が停止し、印刷中のページがすべて用紙経路から排出されます。
データ	オン	印刷対象データがプリンタにありますが、そのデータをすべて受信するのを待っています。
	オフ	印刷対象データがプリンタにありません。
	点滅	プリンタでデータが処理中か、印刷中です。

ランプ	状態	意味
注意	オン	プリンタで問題が発生しています。コントロール パネル ディスプレイに表示されているメッセージを読んでから、プリンタの電源を一度切って入れ直します。問題の解決に関するヘルプについては、コントロール パネルのメッセージの意味を参照してください。
	オフ	プリンタは正常に機能していて、エラーはありません。
	点滅	ユーザーの操作が必要です。コントロール パネル ディスプレイを参照してください。

印刷コントロール パネルのメニュー

コントロール パネルで使用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。後で参照できるようにメニュー マップをプリンタの近くに保管すると便利です。

注記 コントロール パネルで使用できるメニュー項目の全一覧については、コントロール パネルのメニューを参照してください。

コントロール パネルのメニュー マップを印刷するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「情報」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「メニュー マップの印刷」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

プリンタのヘルプ システムを使用する

プリンタのコントロール パネルからヘルプを参照できます。プリンタ エラーの多くは、このオンライン ヘルプに解決方法が記載されています。

メッセージのヘルプを表示するには (メッセージのヘルプがある場合)、**?** ([ヘルプ] ボタン) を押します 。表示されているヘルプ トピックが 5 行以上にわたる場合、▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) でスクロールしてトピック全体を表示してください。

ヘルプ システムを終了するには、もう一度 **?** ([ヘルプ] ボタン) を押します。

プリンタのコントロール パネルの構成設定を変更する

プリンタのコントロール パネルを使用すると、トレイのサイズとタイプ、スリープ遅延、プリンタのパーソナリティ (言語)、紙詰まり復旧など、プリンタ構成に関する一般的なデフォルト設定を変更できます。

プリンタのコントロール パネルの設定は、内蔵 Web サーバーの設定ページを使用してコンピュータから変更することもできます。コンピュータには、コントロール パネルに表示される情報と同じものが表示されます。詳細については、内蔵 Web サーバーを使用するを参照してください。

注意　構成設定を変更する必要はほとんどありません。構成設定は、システム管理者だけが変更するようにしてください。

コントロール パネルの設定を変更する

すべてのメニュー項目と設定可能な値については、コントロール パネルのメニューを参照してください。メニュー オプションの中には、対応するトレイやアクセサリが取り付けられている場合のみ表示されるものがあります。たとえば、**[EIO]** メニューは EIO カードが取り付けられている場合のみ表示されます。

コントロール パネルの設定を変更するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して対象メニューまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. メニューによってはサブメニューがいくつかあります。▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して対象サブメニュー項目までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して設定までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。設定項目によっては、▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を押したままにすると値を速く変更できます。ディスプレイの選択値の横にアスタリスク (*) が表示されている場合、その値が新しいデフォルトであることを示しています。
5. [メニュー] を押してメニューを終了します。

注記　プリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。ソフトウェア プログラムの設定は、プリンタ ドライバの設定やコントロール パネルの設定よりも優先されます。メニューやメニュー項目にアクセスできない場合は、それらがプリンタに対応していないオプションであるか、関連する上位レベルのオプションが有効になっていません。機能がロックされているかどうかは、ネットワーク管理者に確認してください (「**[アクセスできません メニューがロックしています]**」というメッセージがプリンタのコントロール パネル ディスプレイに表示されます)。

ジョブ保存限界

このオプションは、プリンタのハード ディスクに保存できるジョブの最大許容数を設定します。最大許容数は 100 で、デフォルト値は 32 です。

注記　このオプションは、ハード ディスクが取り付けられている場合にのみ選択できます。

ジョブ保存限界の制限を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「ジョブ保存] [限界」]**を選択します。
7. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、値を変更します。
8. ✓ ([選択] ボタン) を押して、値を設定します。
9. [メニュー] を押してメニューを終了します。

ジョブ保留タイムアウト

このオプションは、ファイルがキューから削除されるまでジョブ ストレージに保存される期間を設定します。このオプションのデフォルト値は **[オフ]** です。この他に設定できる値として、**[「1 時間」]**、**[「4 時間」]**、**[「1 日」]**、**[「1 週」]**があります。

注記 このオプションは、ハード ディスクが取り付けられている場合にのみ選択できます。

ジョブ保留タイムアウトを設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「ジョブ保留][タイムアウト」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「ジョブ保留][タイムアウト」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当する期間を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、期間を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

アドレスを表示する

この項目によって、プリンタの IP アドレスを**[「印字可」]**メッセージとともに表示するかどうかが決まります。EIO カードが複数取り付けられている場合は、第 1 スロットに取り付けられているカードの IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを表示するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「アドレス表示」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「アドレス表示」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、必要なオプションを選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、オプションを選択します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

トレイの設定

トレイ設定では、4 つのユーザー定義オプションを使用できます。

- **要求された トレイを 「使用」**: **「優先」**を選択すると、特定のトレイを使用するように指定したときに、他のトレイは自動選択されなくなります。**「最初」**を選択すると、指定したトレイが空である場合に 2 番目のトレイが使用されるようになります。**「優先」**がデフォルト値です。
- **「手差し プロンプト」**: **「常に使用」** (デフォルト値) を選択すると、多目的トレイが使用される前にプロンプトが必ず表示されます。**「セットしてから使用」**を選択すると、多目的トレイが空である場合にのみプロンプトが表示されます。
- **「PS メディア遅延」**: この設定は、HP 製以外の PostScript ドライバがプリンタを制御する方式に影響します。HP から提供されたドライバを使用する場合は、この設定を変更する必要がありません。**「使用可能」**に設定すると、HP 製以外の PostScript ドライバでも HP ドライバと同じ HP トレイ選択方式が使用されます。**「使用不可」**に設定すると、HP 製以外の PostScript ドライバで、HP 方式ではないトレイ選択方式が使用されることがあります。
- **「サイズ/タイププロンプト」**: この項目を使用すると、トレイが開いたり閉じたりするときにトレイ構成メッセージとそれに対応するプロンプトが必ず表示されるようにするかどうかを制御できます。このプロンプトには、トレイにセットされている印刷メディアのタイプまたはサイズがトレイの構成設定と異なる場合に、タイプやサイズを変更するように指示が表示されます。

[要求されたトレイを使用] を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「トレイの] [設定」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「トレイの] [設定」]**を選択します。
8. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「要求された] [トレイを] [使用」]**を選択します。
9. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「優先」]** または **[「最初」]**を選択します。
10. ✓ ([選択] ボタン) を押して、動作を設定します。
11. [メニュー] を押してメニューを終了します。

[手差しプロンプト] を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]** を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「トレイの] [設定」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「トレイの] [設定」]**を選択します。
8. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「手差し] [プロンプト」]**を強調表示します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「手差し] [プロンプト」]**を選択します。
10. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「常に使用」]** または **[「セットしてから使用」]** を選択します。
11. ✓ ([選択] ボタン) を押して、動作を設定します。
12. [メニュー] を押してメニューを終了します。

PS 遅延メディアのプリンタ デフォルトを設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「トレイの] [設定」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「トレイの] [設定」]**を選択します。
8. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「PS メディア遅延」]**を選択します。
9. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「使用可能」]**または**[「使用不可」]**を選択します。
10. ✓ ([選択] ボタン) を押して、動作を設定します。
11. [メニュー] を押してメニューを終了します。

サイズ/タイプ プロンプトを設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「トレイの] [設定」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「トレイの] [設定」]**を選択します。
8. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「サイズ/タイプ プロンプト」]**を選択します。
9. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「表示」]**または**[「表示しない」]**を選択します。
10. ✓ ([選択] ボタン) を押して、動作を設定します。
11. [メニュー] を押してメニューを終了します。

スリープ遅延

調整可能なスリープ遅延機能により、プリンタがアクティブでないときの消費電力を減らすことができます。プリンタがスリープ モードに入るまでの時間は、**[「1 分」]**、**[「15 分」]**、**[「30 分」]**、**[「60 分」]**、**[「90 分」]**、**[「2 時間」]**、**[「4 時間」]**のいずれかに設定できます。デフォルト値は、**[「30 分」]**です。

注記

プリンタがスリープ モードになると、プリンタのコントロール パネルが淡色表示になります。プリンタが 8 時間以上スリープモードにならないかぎり、スリープ モードになってもプリンタのウォームアップ時間に影響はありません。

スリープ遅延を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「スリープ遅延」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「スリープ遅延」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当する期間を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、期間を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

スリープ モードをオン/オフするには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「リセット」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「リセット」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「スリープ モード」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「スリープ モード」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「オン」]**または**[「オフ」]**を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、選択した値を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

パーソナリティ

このプリンタには、自動パーソナリティ (プリンタ言語) 切り替え機能があります。

- **「自動」**を選択すると、印刷ジョブのタイプを自動検出し、そのジョブに合ったパーソナリティを設定するようにプリンタが設定されます。これがデフォルトの設定です。問題がないかぎり、この設定を使用してください。
- **「PCL」**を選択すると、プリンタ制御言語 (Printer Control Language) を使用するようにプリンタが設定されます。
- **「PDF」**を選択すると、.PDF ファイルが印刷されるようにプリンタが設定されます (このオプションは、プリンタに十分なメモリがある場合にのみ使用できます)。
- **「PS」**を選択すると、PostScript エミュレーションが使用されるようにプリンタが設定されます。

パーソナリティを設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「パーソナリティ」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「パーソナリティ」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当するパーソナリティ (**[「自動」]**、**[「PS」]**、**[「PCL」]**、または**[「PDF」]**) を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、パーソナリティを設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

解除可能な警告

このオプションの値として**[「オン」]**または**[「ジョブ」]**を選択することで、コントロールパネルに表示される解除可能な警告の表示時間を設定できます。デフォルト値は**[「ジョブ」]**です。

- **「オン」**を選択すると、解除可能な警告は、✓ ([選択] ボタン) を押すまで表示されます。
- **「ジョブ」**を選択すると、解除可能な警告は、警告が生成されたジョブが終了するまで表示されます。

クリア可能な警告を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「解除可能な] [警告」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「解除可能な] [警告」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当する設定を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、選択した値を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

自動継続

自動継続エラーが発生した場合のプリンタの動作を指定できます。**[オン]** がデフォルト設定です。

- エラー メッセージが 10 秒間表示された後、印刷を自動継続する場合は、**「オン」**を選択します。
- エラー メッセージが表示されたときに✓ ([選択] ボタン) を押すまで印刷を中断する場合は、**「オフ」**を選択します。

自動継続を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「自動] [継続」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「自動] [継続」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当する設定を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、選択した値を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

カートリッジ残量少

プリント カートリッジの残量が少なくなったという通知に関して、以下の選択肢があります。**[「継続」]**がデフォルト値です。

- プリント カートリッジを交換するまで警告が表示されたまま印刷を継続する場合は、**「継続」**を選択します。
- 使用済みプリント カートリッジを交換するか、✓([選択] ボタン) を押すまで印刷を中断する場合は、**「停止」**を選択します。

サプライ品残量少通知を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「カートリッジ 残量少」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「カートリッジ 残量少」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当する設定を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、選択した値を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

カートリッジ切れ

このメニューには、2 つのオプションがあります。

- 印刷を継続する場合は、**「継続」**を選択します。プリント カートリッジが交換されるまで**「カートリッジを交換してください」**という警告メッセージが表示されます。この状態では、所定のページ数しか継続して印刷できません。その後は、空のプリント カートリッジを交換するまで印刷停止状態になります。これがデフォルトの設定です。
- 空のプリント カートリッジを交換するまで印刷を停止する場合は、**「停止」**を選択します。

カートリッジ切れ応答を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「カートリッジが] [空になりました」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「カートリッジが] [空になりました」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当する設定を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、選択した値を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

紙詰まり解除

このオプションを使用すると、紙詰まりになったページの処理方法など、紙詰まり時のプリンタの応答を設定できます。**[「自動」]**がデフォルト値です。

- **「自動」**: メモリが十分にある場合に、紙詰まり解除が自動的にオンになります。
- **「オン」**: 紙詰まりになったページが再印刷されます。印刷した最後の数ページを保存するために余分なメモリが割り当てられます。このため、プリンタ全体のパフォーマンスが低下する場合があります。
- **「オフ」**: 紙詰まりになったページは再印刷されません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、プリンタ全体のパフォーマンスは最適化されます。

紙詰まり解除応答を設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「紙詰まり解除」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「紙詰まり解除」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当する設定を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、選択した値を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

RAM ディスク

このオプションでは、RAM ディスク機能の設定方法を指定します。このオプションは、ハード ディスクが取り付けられていない場合でかつ、プリンタの空きメモリが 8MB 以上ある場合にのみ使用できます。デフォルトは、**[「自動」]**です。

- **「自動」**: 利用可能なメモリ容量に基づいて最適な RAM ディスク サイズが決定されます。
- **「オフ」**: RAM ディスクは無効になります。ただし、最小限の RAM ディスクはアクティブのままになります (1 ページをスキャンするのに十分な容量)。

RAM ディスクを設定するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を強調表示します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「デバイスの設定」]**を選択します。
4. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を強調表示します。
5. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「システム セットアップ」]**を選択します。
6. ▼ ([下へ] ボタン) を押して、**[「RAM ディスク」]**を強調表示します。
7. ✓ ([選択] ボタン) を押して、**[「RAM ディスク」]**を選択します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を押して、該当する設定を選択します。
9. ✓ ([選択] ボタン) を押して、選択した値を設定します。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

言語

[「言語」]がコントロール パネルに英語で表示される場合は、次の手順を実行します。もしくは、プリンタの電源をいったん切って入れ直します。**[「XXX MB」]**と表示されたら、✓ ([選択] ボタン) を押したままにします。コントロール パネルのランプが 3 つともすべて点灯したら、✓ ([選択] ボタン) を離し、次の手順に従って言語を設定します。

言語を選択するには

1. **[「言語を選択」]**が英語で表示されたら、✓ ([選択] ボタン) を押したまま、**[「言語」]**が英語で表示されるまで待ちます。
2. 使用する言語が表示されるまで ▼ ([下へ] ボタン) を押します。
3. ✓ ([選択] ボタン) を押して、使用する言語を保存します。

ソフトウェア

プリンタには、プリンタ ドライバやオプションのソフトウェアなど、有用なソフトウェアが付属しています。プリンタを簡単にセットアップし、プリンタのさまざまな機能をフルにご利用いただけるよう、HP では付属のソフトウェアをインストールすることをお勧めしています。

収録されているソフトウェアおよび利用可能な言語については、プリンタの CD-ROM に収録されているインストールの際の注記および Readme ファイルを確認してください。HP ソフトウェアでは利用できない言語もあります。

オペレーティング システムおよびプリンタ コンポーネント

プリンタ の CD-ROM には、ユーザーやネットワーク管理者用のソフトウェア コンポーネントおよびドライバが収録されています。プリンタの機能を有効活用するために、CD-ROM に収録されているプリンタ ドライバを必ずインストールしてください。その他のプログラムは便利なプログラムですが、使用する上で必須のプログラムではありません。詳細については、プリンタの CD-ROM に収録されているインストールの際の注記および Readme ファイルを確認してください。

CD-ROM には、以下の環境で使用しているユーザーやネットワーク管理者向けに設計されたソフトウェアが収録されています。

- Microsoft® Windows® 98、Windows Millennium Edition (Me)
- Microsoft Windows NT® 4.0 (パラレルおよびネットワーク接続のみ)
- Microsoft Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003
- Apple Mac OS バージョン 9.1 以降、および OS X バージョン 10.1 以降

サポートされているすべてのオペレーティング システム用の最新プリンタ ドライバは、http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software で入手可能です。インターネットをご利用になれない場合は、プリンタに同梱のサポート パンフレットに記述されている最新ソフトウェアの入手方法に関する案内をご覧ください。

次の表に、使用可能なプリンタ用ソフトウェアの一覧を示します。

ソフトウェア	**Windows 98/Me**	**Windows NT 4.0**	**Windows 2000/XP/ Server 2003**	**Mac OS**	**UNIX®/ Linux**	**OS/2**
Windows Installer	x	x	x			
PCL 6	x	x	x			
PCL 5	x	x	x			
PostScript エミュレーション	x	x	x			
HP Web Jetadmin*		x	x		x	
Macintosh Installer				x		

ソフトウェア	Windows 98/Me	Windows NT 4.0	Windows 2000/XP/ Server 2003	Mac OS	UNIX®/ Linux	OS/2
Macintosh PostScript Printer Description (PPD) ファイル				x		
IBM ドライバ*						x
モデル スクリプト*					x	

*Web からのみ入手可能

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバを使用するとプリンタの機能を利用できるようになり、コンピュータは、プリンタ言語を使用して、プリンタと通信できるようになります。収録されている他のソフトウェアおよび利用可能な言語については、プリンタ CD-ROM に収録されているインストールの際の注記、Readme、および最新情報に関する Readme ファイルを確認してください。

プリンタには以下のプリンタ ドライバが付属しています。最新のドライバは http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software で入手できます。Windows コンピュータの構成によっては、プリンタ ソフトウェアのインストール プログラムは、コンピュータからインターネットにアクセスして最新のドライバを取得できるかどうかを自動的に調べます。

オペレーティング システム[1]	PCL 6	PCL 5	PS	PPD[2]
Windows 98、Me	x	x	x	x
Windows NT 4.0	x	x	x	x
Windows 2000、XP、Server 2003	x	x	x	x
Macintosh OS			x	x

[1] すべてのドライバやオペレーティング システムですべてのプリンタ機能を利用できるわけではありません。利用可能な機能については、プリンタ ドライバの状況感知型ヘルプを参照してください。
[2] PostScript (PS) Printer Description ファイル (PPD)

注記

ソフトウェアのインストール時に、インターネット アクセスによる最新ドライバのチェックがシステムによって自動的に行われなかった場合は、http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software からダウンロードしてください。この URL に接続して、**[Downloads and Drivers]** をクリックし、ダウンロードするドライバを見つけてください。

UNIX および Linux のモデル スクリプトは、インターネットからダウンロードするか、HP 正規サービス代理店にお問い合わせください。Linux のサポートに関しては http://www.hp.com/go/linux を参照してください。UNIX のサポートに関しては http://www.hp.com/go/jetdirectunix_software を参照してください。その他の情報については、プリンタに同梱のサポート パンフレットを参照してください。

注記 必要なプリンタ ドライバがプリンタ CD-ROM に収録されていない、あるいはこのサイトにないという場合は、そのプリンタ ドライバがサポートされているか、インストールの際の注記、Readme、および最新情報に関する Readme ファイルを確認してください。サポートされていない場合は、使用しているプログラムのメーカーまたは販売店に連絡し、このプリンタ用のドライバをお求めください。

その他のドライバ

以下のドライバは CD-ROM には収録されていませんが、インターネットから入手できます。

- OS/2 PCL 5 および PCL 6 プリンタ ドライバ
- OS/2 PS プリンタ ドライバ
- UNIX モデル スクリプト
- Linux ドライバ
- HP OpenVMS ドライバ

注記 OS/2 ドライバは IBM から入手可能で、OS/2 に付属しています。日本語、韓国語、簡体中国語、繁体中国語版はサポートされていません。

目的にあった正しいプリンタ ドライバの選択

プリンタの用途に合わせて、プリンタ ドライバを選択してください。プリンタの機能の中には、PCL 6 ドライバでのみ使用できるものがあります。利用可能な機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。

- プリンタの機能を最大限に活用するには、PCL 6 ドライバを使用してください。一般的な業務用途では、最適なパフォーマンスと印字品質が得られる PCL 6 ドライバの使用をお勧めします。
- 以前の PCL プリンタ ドライバや古いプリンタとの下位互換性が必要な場合は、PCL 5 ドライバを使用します。
- Adobe® や Corel などの PostScript 専用プログラムからの印刷が主である場合は、PostScript Level 3 の要求との互換性や CompactFlash に保存された PS フォントのサポートのために PS ドライバを使用してください。

注記 プリンタでは PS と PCL プリンタ言語の切り替えを自動的に行います。

プリンタ ドライバのヘルプ

各プリンタ ドライバにはヘルプ画面があり、使用している Windows オペレーティング システムのバージョンにより異なりますが、[ヘルプ] ボタン、キーボードの F1 キー、またはプリンタ ドライバの右上のクエスチョン マーク (?) のボタンを使って起動できます。また、ドライバの任意の項目を右クリックして **[What's This?]** をクリックすることで、プリンタ ドライバのヘルプを開くこともできます。ヘルプ画面では、特定のドライバに関する詳しい情報を参照することができます。プリンタ ドライバのヘルプはプログラムのヘルプとは別個のものです。

プリンタ ドライバの使用

コンピュータからプリンタ ドライバを開くには次のいずれかの方法を使用します。

オペレーティング システム	ソフトウェア プログラムが閉じられるまでの間、すべての印刷ジョブの設定を変更するには	印刷ジョブのデフォルト設定を変更するには (たとえばデフォルトで [両面印刷] をオンにするなど)	構成設定を変更するには (たとえばトレイなどの物理オプションを追加したり、[手差し両面印刷を許可] のようなドライバ機能の有効/無効を切り替えたりするなど)
Windows 98、NT 4.0、ME	ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。プリンタを選択し、**[プロパティ]** をクリックします。 この手順は一般的なもので、実際の手順はこれと異なる場合があります。	**[スタート]** をクリックし、それから **[設定]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。プリンタのアイコンを右クリックし、**[プロパティ]** (Windows 98 および ME の場合) または **[ドキュメントの既定値]** (Windows NT 4.0 の場合) を選択します。	**[スタート]** をクリックし、それから **[設定]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。**[構成]** タブをクリックします。
Windows 2000、XP、Server 2003	ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[印刷設定]** をクリックします。 この手順は一般的なもので、実際の手順はこれと異なる場合があります。	**[スタート]**、**[設定]** の順にクリックし、それから **[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、**[印刷設定]** を選択します。	**[スタート]**、**[設定]** の順にクリックし、それから **[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。**[デバイスの設定]** タブをクリックします。
Macintosh OS V9.1	**[File]** メニューで **[Print]** をクリックします。各種ポップアップ メニューで必要な設定変更を行います。	**[File]** メニューで **[Print]** をクリックします。ポップアップ メニューで設定を変更したら、**[Save Settings]** をクリックします。	デスクトップ プリンタ アイコンをクリックします。**[Printing]** メニューで **[Change Setup]** をクリックします。
Macintosh OS X V10.1	**[File]** メニューで **[Print]** をクリックします。各種ポップアップ メニューで必要な設定変更を行います。	**[File]** メニューで **[Print]** をクリックします。各種ポップアップ メニューで必要な設定変更を行い、それからメインのポップアップ メニューで **[Save Custom Setting]** をクリックします。変更後の設定内容は **[Custom]** オプションとして保存されます。この新しい設定を使用するには、プログラムを開いて印刷するたびにこの **[Custom]** オプションを選択する必要があります。	プリンタを削除して再インストールします。再インストール時にドライバが新しいオプションで自動構成されます。 **注記** この手順は AppleTalk 接続についてのみ使用するようにしてください。設定された構成内容は Classic モードでは使用できない可能性があります。

オペレーティング システム	ソフトウェア プログラムが閉じられるまでの間、すべての印刷ジョブの設定を変更するには	印刷ジョブのデフォルト設定を変更するには (たとえばデフォルトで [両面印刷] をオンにするなど)	構成設定を変更するには (たとえばトレイなどの物理オプションを追加したり、[手差し両面印刷を許可] のようなドライバ機能の有効/無効を切り替えたりするなど)
Macintosh OS X V10.2	**[File]** メニューで **[Print]** をクリックします。各種ポップアップ メニューで必要な設定変更を行います。	**[File]** メニューで **[Print]** をクリックします。各種ポップアップ メニューで必要な設定変更を行い、それから **[Presets]** ポップアップ メニューで **[Save as]** をクリックします。そしてプリセットの名前を入力します。変更後の設定内容は **[Presets]** メニューに保存されます。この新しい設定を使用するには、プログラムを開いて印刷するたびに、保存されたこのプリセット オプションを選択する必要があります。	ハード ドライブを選択して **[Print Center]** を開き、**[Applications]**、**[Utilities]** の順にクリックします。それから **[Print Center]** をダブルクリックします。プリント キューをクリックします。**[Printers]** メニューで **[Show Info]** をクリックします。**[Installable Options]** メニューをクリックします。 **注記** 設定された構成内容は Classic モードでは使用できない可能性があります。
Macintosh OS X V10.3	**[File]** メニューで **[Print]** をクリックします。各種ポップアップ メニューで必要な設定変更を行います。	**[File]** メニューで **[Print]** をクリックします。各種ポップアップ メニューで必要な設定変更を行い、それから **[Presets]** ポップアップ メニューで **[Save as]** をクリックします。そしてプリセットの名前を入力します。変更後の設定内容は **[Presets]** メニューに保存されます。この新しい設定を使用するには、プログラムを開いて印刷するたびに、保存されたこのプリセット オプションを選択する必要があります。	ハード ドライブを選択して **[Printer Setup Utility]** を開き、**[Applications]**、**[Utilities]** の順にクリックします。それから **[Printer Setup Utility]** をダブルクリックします。プリント キューをクリックします。**[Printers]** メニューで **[Show Info]** をクリックします。**[Installable Options]** メニューをクリックします。

Macintosh コンピュータ用ソフトウェア

HP インストーラでは、Macintosh コンピュータで使用できるよう、PPD (PostScript Printer Description) ファイル、PDE (Printer Dialog Extension)、および HP LaserJet Utility をインストールできます。

内蔵 Web サーバは、プリンタがネットワークに接続されていれば Macintosh コンピュータで使用することができます。詳細については、内蔵 Web サーバーを使用するを参照してください。

PPD

プリンタの機能を利用できるように、そしてコンピュータがプリンタと通信できるようにするには、PPD を Apple PostScript ドライバと組み合わせて使用します。PPD、PDE、およびその他のソフトウェアのインストール プログラムは CD-ROM に収録されています。PS ドライバは、オペレーティング システムに付属する適切なものを使用してください。

HP LaserJet Utility

HP LaserJet Utility を使用すると、ドライバでは利用できない機能を制御することができます。このユーティリティでは、グラフィカルな画面により、プリンタの機能を簡単に選択できます。HP LaserJet Utility で実行できるタスクは次のとおりです。

- プリンタへの名前付け、ネットワーク上のゾーンへの割り当て、ファイルやフォントのダウンロード。
- プリンタの IP (インターネット プロトコル) 印刷の構成および設定。

注記　HP LaserJet Utility は現在のところ OS X には対応していませんが、Classic 環境には対応しています。

印刷システム ソフトウェアのインストール

プリンタに付属の CD-ROM には、印刷システム ソフトウェアおよびプリンタ ドライバが収録されています。プリンタの機能を有効活用するために、CD-ROM 上の印刷システム ソフトウェアを必ずインストールしてください。

CD-ROM ドライブが接続されていない場合は、インターネット上のURL http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software から印刷システム ソフトウェアをダウンロードできます。

注記　UNIX (HP-UX®、Sun Solaris) および Linux ネットワーク用のモデル スクリプトのサンプルが Web からダウンロード可能です。Linux のサポートに関しては http://www.hp.com/go/linux を参照してください。UNIX のサポートに関しては http://www.hp.com/go/jetdirectunix_software を参照してください。

最新のソフトウェアは http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software から無料でダウンロードできます。

インストールの手順を実行してソフトウェアをロードしてから、プリンタ ドライバの機能を使用するを参照してプリンタの使用方法を確認してください。

プリンタ ドライバのヘルプ

各プリンタ ドライバにはヘルプ画面があり、使用している Windows オペレーティング システムのバージョンにより異なりますが、**[ヘルプ]** ボタン、F1 キー、またはプリンタ ドライバの右上のクエスチョン マーク (?) のボタンを使って起動できます。ヘルプ画面では、特定のドライバに関する詳しい情報を参照することができます。プリンタ ドライバのヘルプは、プログラムのヘルプとは別個のものです。

プリンタを直接接続する場合の Windows 用印刷システム ソフトウェアのインストール

このセクションでは、Microsoft Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 において印刷システム ソフトウェアをインストールする方法について説明します。

プリンタが直接接続されている環境において印刷ソフトウェアをインストールする場合は、必ずパラレルまたは USB ケーブルを接続する前にインストールを行うようにしてください。ソフトウェアをインストールする前からパラレルまたは USB ケーブルが接続されている場合については、パラレル ケーブルまたは USB ケーブルの接続後にソフトウェアをインストールするを参照してください。

プリンタの直接接続には、パラレルケーブルと USB ケーブルのどちらも使用できます。IEEE 1284 互換ケーブルまたは 2 メートルの標準 USB ケーブルを使用してください。

注意 パラレル ケーブルと USB ケーブルを同時に接続しないでください。

注記 Windows NT 4.0 では USB ケーブル接続はサポートされていません。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. 実行中のすべてのプログラムを閉じます。
2. プリンタ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

   ウェルカム画面が表示されない場合は、次の手順で起動します。

   1. **[スタート]** メニューで **[ファイル名を指定して実行]** をクリックします。
   2. 「X:\setup」と入力します (X は CD-ROM ドライブ文字)。
   3. **[OK]** をクリックします。
3. メッセージが表示されたら **[プリンタのインストール]** をクリックし、画面に表示される手順に従ってください。
4. インストールが完了したら **[完了]** をクリックします。
5. コンピュータを再起動します。
6. 任意のソフトウェア プログラムからページを印刷し、ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。

インストールに失敗した場合はソフトウェアを再インストールしてください。再インストールしてもうまくいかない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されいるインストールの際の注記および Readme ファイル、またはプリンタに同梱のサポート パンフレットを参照するか、あるいは http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software を参照してヘルプ情報または詳細情報を入手してください。

ネットワークで使用する場合の Windows 用印刷システム ソフトウェアのインストール

プリンタ CD-ROM に収録されているソフトウェアでは、Microsoft ネットワーク (Windows 3.1*x* を除く) を使ったネットワーク インストールをサポートしています。他のオペレーティング システム上でのネットワーク インストールについては、http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software を参照してください。

注記 Windows NT 4.0 のドライバは Windows のプリンタの追加ウィザードを使ってインストールする必要があります。

モデル名に文字 "n" があるプリンタ モデルに搭載されている HP Jetdirect プリント サーバには 10/100Base-TX ネットワーク ポートがあります。他のオプションについては、部品、アクセサリ、サプライ品を注文するを参照するか、お近くの HP 販売店にお問い合わせください。HP カスタマ・ケアを参照してください。

このインストーラでは、Novell サーバ上でのプリンタのインストールやプリンタ オブジェクトの作成はサポートしていません。Windows コンピュータとプリンタ間のダイレクトモードによるネットワーク インストールのみをサポートしています。Novell サーバ上でプリンタをインストールしたりオブジェクトを作成したりするには、HP Web Jetadmin などの HP 製ユーティリティか、NWadmin などの Novell 製ユーティリティを使用してください。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限があることを確認してください。

   構成ページを印刷して、HP Jetdirect プリント サーバがネットワークにおいて正しく構成されていることを確認してください。構成ページを参照してください。2 ページ目に記述されているプリンタの IP アドレスを確認してください。ネットワーク インストールを最後まで実行するために、このアドレスが必要となる場合があります。

2. 実行中のすべてのプログラムを閉じます。
3. プリンタ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
4. ウェルカム画面が表示されない場合は、次の手順で起動します。
   1. **[スタート]** メニューで **[ファイル名を指定して実行]** をクリックします。
   2. `X:\setup` と入力します (X は CD-ROM ドライブ文字)。
   3. **[OK]** をクリックします。
5. メッセージが表示されたら **[プリンタのインストール]** をクリックし、画面に表示される手順に従ってください。
6. インストールが完了したら **[完了]** をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。
8. 任意のソフトウェア プログラムからページを印刷し、ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。

インストールに失敗した場合はソフトウェアを再インストールしてください。再インストールしてもうまくいかない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されいるインストールの際の注記および Readme ファイル、またはプリンタに同梱のサポート パンフレットを参照するか、あるいは http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software を参照してヘルプ情報または詳細情報を入手してください。

Windows 共有によってネットワーク プリンタを使用するよう Windows コンピュータを設定するには

ネットワーク上のプリンタを使って他のネットワーク ユーザーが印刷を行えるよう、ネットワーク プリンタを共有することができます。

Windows 共有を設定する方法については、Windows のマニュアルを参照してください。プリンタが共有した後、そのプリンタを共有するすべてのコンピュータにプリンタ ソフトウェアをインストールします。

ネットワークで使用する場合の Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール

このセクションでは、Macintosh 用印刷システム ソフトウェアをインストールする方法について説明します。この印刷システム ソフトウェアでは Apple Mac OS 9.*x* 以降および OS X V10.1 以降をサポートしています。

この印刷システム ソフトウェアには以下のコンポーネントが含まれています。

- **PostScript Printer Description ファイル**。PostScript (PS) Printer Description ファイル (PPD) を Apple LaserWriter 8 プリンタ ドライバと組み合わせて使用することで、プリンタの機能が利用可能となり、コンピュータはプリンタと通信できるようになります。PPD およびその他のソフトウェアのインストール プログラムは、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。PPD ファイルと合わせて、コンピュータに付属の Apple LaserWriter 8 プリンタ ドライバを使用してください。
- **HP LaserJet Utility**.HP LaserJet Utility を使用すると、プリンタ ドライバでは利用できない機能を使用することができます。このユーティリティでは、グラフィカルな画面を使用して、プリンタの機能を選択したり、プリンタについて次のようなタスクを実行したりできます。
  - プリンタへの名前付け、ネットワーク上のゾーンへの割り当て、ファイルやフォントのダウンロード、プリンタのさまざまな設定の変更。
  - プリンタのパスワードの設定。
  - プリンタの消耗品の残量チェック。
  - プリンタの IP (インターネット プロトコル) 印刷や AppleTalk 印刷の構成および設定。

Mac OS 9.*x* でプリンタ ドライバをインストールするには

1. HP Jetdirect プリント サーバとネットワーク ポートをネットワーク ケーブルでつなぎます。
2. CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合は、デスクトップの CD-ROM アイコンをダブルクリックし、**[Installer]** アイコンをダブルクリックします。このアイコンは Starter CD-ROM の Installer/<language> フォルダにあります。<language> は選択言語です。たとえば、Installer/English フォルダには英語版のプリンタ ソフトウェアのインストーラ アイコンがあります。
3. 画面に表示される指示に従ってください。
4. **[HD]** から、**[Applications]**、**[Utilities]** の順にクリックし、Apple Desktop Printer ユーティリティを開きます。
5. **[Printer (AppleTalk)]** をダブルクリックします。
6. [AppleTalk Printer Selection] の横にある **[Change]** をクリックしてください。
7. プリンタを選択し、**[Auto Setup]**、**[Create]** の順にクリックします。
8. **[Printing]** メニューで **[Set Default Printer]** をクリックします。

Mac OS X V10.1 以降でプリンタ ドライバをインストールするには

1. HP Jetdirect プリント サーバとネットワーク ポートをネットワーク ケーブルでつなぎます。
2. CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合は、デスクトップの CD-ROM アイコンをダブルクリックし、**[Installer]** アイコンをダブルクリックします。このアイコンは Starter CD-ROM の Installer/<language> フォルダにあります。<language> は選択言語です。たとえば、Installer/English フォルダには英語版のプリンタ ソフトウェアのインストーラ アイコンがあります。
3. **[HP LaserJet Installers]** フォルダをダブルクリックします。

4. コンピュータ画面に表示される指示に従ってください。
5. 該当言語の **[Installer]** アイコンをダブルクリックします。

注記　同じコンピュータに OS X と OS 9.x (Classic) の両方がインストールされている場合は、Classic と OS X の両方のインストール オプションが表示されます。

6. コンピュータのハード ドライブで **[Applications]** をダブルクリックし、それから **[Utilities]** をダブルクリックします。それから **[Print Center]** または **[Print Setup Utility]** をダブルクリックします。

注記　OS X V10.3 をお使いの場合は、「Print Setup Utility」ではなく「Print Center」と表示されます。

7. **[Add Printer]** をクリックします。
8. 接続タイプを選択します。
9. プリンタ名を選択します。
10. **[Add Printer]** をクリックします。
11. 左上隅にある **[クローズ]** ボタンをクリックして、Print Center または Print Setup Utility を閉じます。

注記　Macintosh コンピュータでは、パラレル ポートに直接プリンタを接続することはできません。

プリンタを直接接続する場合の Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール

注記　Macintosh コンピュータではパラレル ポート接続はサポートされていません。

このセクションでは、OS 9.*x* 以降および OS X V10.1 以降で印刷システム ソフトウェアをインストールする方法について説明します。

PPD ファイルを使用するには、Apple LaserWriter ドライバがインストールされている必要があります。お使いの Macintosh コンピュータに付属の Apple LaserWriter 8 ドライバを使用してください。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. プリンタの USB ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。2 メートルの標準 USB ケーブルを使用してください。
2. 実行中のすべてのプログラムを閉じます。
3. プリンタ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、インストーラを実行します。

   CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合は、デスクトップの CD-ROM アイコンをダブルクリックし、**[Installer]** アイコンをダブルクリックします。このアイコンは Starter CD-ROM の Installer/<language> フォルダにあります。<language> は選択言語です。
4. コンピュータ画面に表示される指示に従ってください。
5. コンピュータを再起動します。
6. **Mac OS 9.x** の場合

1. **[HD]** から、**[Applications]**、**[Utilities]** の順にクリックし、Apple Desktop Printer ユーティリティを開きます。
2. **[Printer (USB)]** をダブルクリックし、**[OK]** をクリックします。
3. **[USB Printer Selection]** の横にある **[Change]** をクリックしてください。
4. プリンタを選択し、**[OK]** をクリックします。
5. **[Postscript Printer Description (PPD) File]** の横の **[Auto Setup]** をクリックし、それから **[Create]** をクリックします。
6. **[Printing]** メニューで **[Set Default Printer]** をクリックします。

Mac OS X の場合

1. **[HD]** から、**[Applications]**、**[Utilities]** の順にクリックします。それから、**[Print Center]** または **[Printer Setup Utility]** をクリックして Print Center または Printer Setup ユーティリティを起動します。
2. セットアップするプリンタが [Printer] リストに表示されている場合は、それを削除します。
3. **[Add]** をクリックします。
4. 上部のドロップダウン メニューで **[USB]** をクリックします。
5. **[Printer Model List]** で **[HP]** をクリックします。
6. **[Model Name]** から **[HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ]** をクリックし、それから **[Add]** をクリックします。

7. 任意のソフトウェア プログラムからページを印刷し、ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。

インストールに失敗した場合はソフトウェアを再インストールしてください。再インストールしてもうまくいかない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されいるインストールの際の注記や Readme ファイル、またはプリンタに同梱のサポート パンフレットを参照するか、あるいは http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software を参照してヘルプ情報または詳細情報を入手してください。

パラレル ケーブルまたは USB ケーブルの接続後にソフトウェアをインストールする

パラレル ケーブルまたは USB ケーブルが Windows コンピュータに接続済みの場合、コンピュータの電源をオンにすると **[新しいハードウェアの検出]** ダイアログ ボックスが表示されます。

Windows 98 または Windows Me でのソフトウェアのインストール

1. **[新しいハードウェアの検出]** ダイアログ ボックスで **[CD-ROM ドライブの検索]** をクリックします。
2. **[次へ]** をクリックします。
3. コンピュータ画面に表示される指示に従ってください。
4. 任意のソフトウェア プログラムからページを印刷し、プリンタ ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。

インストールに失敗した場合はソフトウェアを再インストールしてください。再インストールしてもうまくいかない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されいるインストールの際の注記および Readme ファイル、またはプリンタに同梱のサポート パンフレットを参照するか、あるいは http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software を参照してヘルプ情報または詳細情報を入手してください。

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 でのソフトウェアのインストール

1. **[新しいハードウェアの検出]** ダイアログ ボックスで **[検索]** をクリックします。
2. **[ドライバ ファイルの指定]** 画面で **[位置を指定]** チェック ボックスをオンに、残りのチェック ボックスはすべてオフにして **[次へ]** をクリックします。
3. □ `X:\2000XP`□ と入力します (X は CD-ROM ドライブ文字)。
4. **[次へ]** をクリックします。
5. コンピュータ画面に表示される指示に従ってください。
6. インストールが完了したら **[完了]** をクリックします。
7. 言語を選択し、コンピュータ画面に表示される指示に従ってください。
8. 任意のソフトウェア プログラムからページを印刷し、ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認します。

インストールに失敗した場合はソフトウェアを再インストールしてください。再インストールしてもうまくいかない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されいるインストールの際の注記および Readme ファイル、またはプリンタに同梱のサポート パンフレットを参照するか、あるいは http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software を参照してヘルプ情報または詳細情報を入手してください。

ソフトウェアのアンインストール

このセクションでは、印刷システム ソフトウェアをアンインストールする方法について説明します。

Windows オペレーティング システムからソフトウェアを削除するには

Windows 用の HP 印刷システム コンポーネントの一部またはすべてを選択して削除するには、アンインストーラを使用します。

1. **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** をポイントします。
2. **[HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ]** をポイントし、**[アンインストーラ]** をクリックします。
3. **[次へ]** をクリックします。
4. アンインストールする HP 印刷システム コンポーネントを選択します。
5. **[OK]** をクリックします。
6. コンピュータ画面に表示される指示に従い、アンインストールを完了します。

Macintosh オペレーティング システムからソフトウェアを削除するには

HP LaserJet フォルダと PPDs フォルダをゴミ箱にドラッグします。

- **Mac OS 9** の場合、これらのフォルダはそれぞれ ハード ドライブの/HP LaserJet および ハード ドライブの/system folder/extensions/printer descriptions にあります。
- **Mac OS X** の場合、これらのフォルダはハード ドライブの/Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/EN.lproj にあります。

印刷メディアを選択する

このプリンタでは、カット紙 (最高 100% の再生紙を含む)、封筒、ラベル紙、OHP フィルム、カスタムサイズの用紙など、さまざまな用紙に印刷できます。厚さ、平滑度、組成、水分含有量などの特性は、プリンタのパフォーマンスや出力品質に影響する重要な要素です。このマニュアルに記載されているガイドラインに合わない用紙を使用すると、次の問題が生じる場合があります。

- 印刷品質が低下する。
- 紙詰まりが頻繁に発生する。
- プリンタの磨耗を早め、修理が必要になる。

注記　用紙によっては、このマニュアルのガイドラインをすべて満たしていても、満足できる出力結果にならない場合もあります。この場合は、不適切な操作、許容範囲を超える温度や湿度、あるいは Hewlett-Packard 社が制御できる範囲を超えるその他の要素が原因と考えられます。メディアを大量に購入する場合は、このユーザーズ ガイドと『*hp LaserJet Printer Family Print Media Guide*』(http://www.hp.com/support/ljpaperguide からダウンロード可能) で指定されている仕様を満たすことを事前に確認してください。また、まとまった量の用紙を購入する前に、必ず用紙のテスト印刷を行ってください。

注意　HP 社の仕様を満たしていないメディアを使用すると、プリンタに問題が発生し、修理が必要になる場合があります。この場合の修理には、HP 社の保証およびサービス契約は適用されません。

対応している印刷メディアのサイズ

トレイ 1 で対応している印刷メディアのサイズと厚さ

サイズ	寸法[1]	厚さ	給紙容量[2]
レター	216 x 279mm (8.5 x 11 インチ)	60 ～ 200g/m² (16 ～ 53lb)	100 枚の 75g/m² (20lb) の用紙
A4	210 x 297mm (8.3 x 11.7 インチ)		
リーガル	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)		
エグゼクティブ	184 x 267mm (7.3 x 10.5 インチ)		
A5	148 x 210mm (5.8 x 8.3 インチ)		
8.5 x 13	216 x 330mm (8.5 x 13 インチ)		
B5 (JIS)	182 x 257mm (7.2 x 10.1 インチ)		
エグゼクティブ (JIS)	216 x 330mm (8.5 x 13 インチ)		
往復はがき (JIS)	148 x 200mm (5.8 x 7.9 インチ)		
16K	197 x 273mm (7.8 x 10.8 インチ)		
カスタム[3]	最小：76 x 127mm (3 x 5 インチ) 最大：216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)		
封筒 Commercial #10	105 x 241mm (4.1 x 9.5 インチ)	75 ～ 105g/m² (20 ～ 28lb)	10 封筒
EnvelopeDL ISO	110 x 220mm (4.3 x 8.7 インチ)		
EnvelopeC5 ISO	162 x 229mm (6.4 x 9.0 インチ)		
EnvelopeB5 ISO	176 x 250mm (6.9 x 9.8 インチ)		
EnvelopeMonarch #7-3/4	98 x 191mm (3.9 x 7.5 インチ)		

[1]プリンタはさまざまなサイズの用紙に対応しています。対応しているサイズについては、プリンタ ソフトウェアで確認してください。

[2]給紙容量は、用紙の厚さや重量だけでなく、環境条件によって大きく異なる場合があります。

[3]カスタム サイズの用紙に印刷するには、小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する を参照してください。

トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイで対応している印刷メディアのサイズと厚さ

サイズ	寸法[1]	厚さ	給紙容量[2]
レター	216 x 279mm (8.5 x 11 インチ)	60 ～ 120g/m^2 (16 ～ 32lb)	500 枚の 75g/m^2 (20lb) の用紙
A4	210 x 297mm (8.3 x 11.7 インチ)		
エグゼクティブ	184 x 267mm (7.3 x 10.5 インチ)		
リーガル	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)		
8.5 x 13	216 x 330mm (8.5 x 13 インチ)		
エグゼクティブ (JIS)	216 x 330mm (8.5 x 13 インチ)		
B5 (JIS)	182 x 257mm (7.2 x 10.1 インチ)		
A5	148 x 210mm (5.8 x 8.3 インチ)		
16K	197 x 273mm (7.8 x 10.8 インチ)		
カスタム[3]	最小：148 x 210mm (5.8 x 8.3 インチ) 最大：216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)		

[1]プリンタはさまざまなサイズの用紙に対応しています。対応しているサイズについては、プリンタ ソフトウェアで確認してください。
[2]給紙容量は、用紙の厚さや重量だけでなく、環境条件によって大きく異なる場合があります。
[3]カスタム サイズの用紙に印刷するには、小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する を参照してください。

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイで対応している印刷メディアのサイズと厚さ

サイズ	寸法	厚さ	給紙容量[1]
レター	216 x 279mm (8.5 x 11 インチ)	60 ～ 120g/m^2 (16 ～ 32lb)	1,500 枚の 75g/m^2 (20lb) の用紙
A4	210 x 297mm (8.3 x 11.7 インチ)		
リーガル	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)		

[1]給紙容量は、用紙の厚さや重量だけでなく、環境条件によって大きく異なる場合があります。

オプションの両面印刷ユニットで対応している印刷メディアのサイズと厚さ

サイズ	寸法	厚さ
レター	216 x 279mm (8.5 x 11 インチ)	60 ～ 120g/m^2 (16 ～ 32lb)
A4	210 x 297mm (8.3 x 11.7 インチ)	
エグゼクティブ	184 x 267mm (7.3 x 10.5 インチ)	
リーガル	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)	
B5 (JIS)	182 x 257mm (7.2 x 10.1 インチ)	
A5	148 x 210mm (5.8 x 8.3 インチ)	

オプションの封筒フィーダで対応している印刷メディアのサイズと厚さ

サイズ	寸法	厚さ	給紙容量
Monarch #7-3/4	98 x 191mm (3.9 x 7.5 インチ)	75 ～ 105g/m^2 (20 ～ 28lb)	75 封筒
Commercial#10	105 x 241mm (4.1 x 9.5 インチ)		
DL ISO	110 x 220mm (4.3 x 8.7 インチ)		
C5 ISO	162 x 229mm (6.4 x 9.0 インチ)		

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカで対応している印刷メディアのサイズと厚さ

サイズ	寸法[1]	厚さ	給紙容量[2]
スタッカ、またはステイプラ/スタッカのスタッカ部分のみ			

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカで対応している印刷メディアのサイズと厚さ (続き)

サイズ	寸法[1]	厚さ	給紙容量[2]
レター	216 x 279mm (8.5 x 11 インチ)	60 ～ 120g/m^2 (16 ～ 32lb)	500 枚の 75g/m^2 (20lb) の用紙
A4	210 x 297mm (8.3 x 11.7 インチ)		
エグゼクティブ	184 x 267mm (7.3 x 10.5 インチ)		
リーガル	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)		
B5 (JIS)	182 x 257mm (7.2 x 10.1 インチ)		
A5	148 x 210mm (5.8 x 8.3 インチ)		
カスタム[3]	最小：148 x 210mm (5.8 x 8.3 インチ) 最大：216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)		
ステイプラ/スタッカのステイプラ部分のみ[4]			
レター	216 x 279mm (8.5 x 11 インチ)	60 ～ 120g/m^2 (16 ～ 32lb)	15 枚の 75g/m^2 (20lb) の用紙
A4	210 x 297mm (8.3 x 11.7 インチ)		
リーガル	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)		

[1]プリンタはさまざまなサイズの用紙に対応しています。対応しているサイズについては、プリンタ ソフトウェアで確認してください。
[2]給紙容量は、用紙の厚さや重量だけでなく、環境条件によって大きく異なる場合があります。
[3]カスタム サイズの用紙に印刷するには、小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する を参照してください。
[4]スタックについてはサイズ制限はありませんが、ステイプル留めできるのはレター、リーガル、A4 だけです。

2 印刷作業

このセクションでは一般的な印刷作業について説明します。

印刷に使用するトレイを選択する

プリンタによるトレイの選択基準を指定することができます。以下のセクションでは、プリンタで特定のトレイが使用されるように設定する方法について説明します。

トレイの順序

プリンタは、印刷ジョブを受信すると、指定されたタイプとサイズに一致する用紙がセットされているトレイを選択しようとします。「自動選択」プロセスを使用すると、要求を満たす用紙がセットされているかどうか、最下段のトレイから最上段のトレイ (トレイ 1) の順に検索します。適切なタイプとサイズのメディアが見つかると、要求された印刷ジョブをすぐに開始します。

注記　「自動選択」プロセスは、要求されたジョブで特定のトレイが指定されていない場合のみ実行されます。特定のトレイが指定されている場合は、指定したトレイを使ってジョブが印刷されます。

- トレイ 1 にメディアがセットされており、トレイ 1 が **用紙処理** メニューで **「トレイ 1 タイプ」=「任意」** および **「トレイ 1 サイズ」=「任意」** に設定されている場合、プリンタは最初にトレイ 1 にあるメディアを使用します。詳細については、トレイ 1 の操作をカスタマイズするを参照してください。
- 適切なメディアが見つからないと、適切な用紙タイプとサイズのメディアをセットするように指示するメッセージがコントロール パネルに表示されます。適切な用紙タイプとサイズのメディアをセットするか、コントロール パネルで異なるタイプとサイズのメディアを選択して要求を無視することができます。
- 印刷ジョブ実行中にトレイのメディアがなくなると、同じ用紙タイプとサイズのメディアがセットされているトレイに自動的に切り替えられます。

自動選択プロセスは、トレイ 1 の操作をカスタマイズした場合 (トレイ 1 の操作をカスタマイズするを参照) や、トレイ 1 を手差しに設定した場合 (トレイ 1 から手差しで給紙するを参照) は、上記とは多少異なるプロセスになります。

トレイ 1 の操作をカスタマイズする

トレイ 1 にメディアがセットされている場合に必ずトレイ 1 から印刷するようにプリンタを設定できます。また、トレイ 1 にセットされているメディアのタイプが指定された場合にトレイ 1 の用紙のみを使用するように設定できます。[用紙処理] メニュー を参照してください。

設定内容	説明
[「トレイ 1 タイプ」=「任意」] **[「トレイ 1 サイズ」=「任意」]**	通常、トレイ 1 が空または閉じていないかぎり、トレイ 1 のメディアが使用されます。トレイ 1 にメディアをセットしていないことがある場合、または手差し印刷のときだけトレイ 1 を使用する場合は、[用紙処理] メニューの**[「トレイ 1 タイプ」=「任意」]**および**[「トレイ 1 サイズ」=「任意」]**のデフォルト設定をそのまま使用します。
[「トレイ 1 タイプ」]または**[「トレイ 1 サイズ」]**が**[「任意」]**以外の値	トレイ 1 が他のトレイと同じように扱われます。プリンタは、トレイ 1 にメディアがあるかどうか最初に検索するかわりに、ソフトウェアで選択されたタイプとサイズに一致するメディアがセットされているトレイを使用します。 プリンタ ドライバでは、タイプ、サイズ、またはソースに基づいてどのトレイ (トレイ1 を含む) のメディアでも選択できます。用紙のタイプとサイズに基づいて印刷するには、用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)を参照してください。

指定されたタイプとサイズのメディアがトレイ 1 以外で見つからない場合に、トレイ 1 のメディアを使用するかどうか確認するメッセージを表示することができます。確認メッセージは、トレイ 1 にある用紙を使用するときに必ず表示されるように設定したり、トレイ 1 が空の場合にのみ表示されるように設定することができます。設定は、**[デバイスの設定]** メニューの **[システム セットアップ]** サブメニューにある **[要求されたトレイを使用]** で行います。

用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)

タイプとサイズに基づいて印刷すると、印刷ジョブを正しいメディアに確実に印刷することができます。トレイにセットされたメディアのタイプ (普通紙、レターヘッドなど) やサイズ (A4、レターなど) に合わせてトレイを設定できます。

トレイをこのように設定し、プリンタ ドライバで特定のタイプとサイズを選択すると、そのタイプやサイズのメディアがセットされているトレイが自動的に選択されます。ソースを選択して特定のトレイを選択する必要はありません。プリンタをこのように設定しておくと、プリンタを共有して複数のユーザーがメディアを頻繁にセットしたり取り除いたりする場合に特に役立ちます。

従来のプリンタ モデルの中には、間違ったメディアに印刷することを防ぐために、トレイを「ロック」する機能がついたものもありますが、タイプとサイズに基づいて印刷することで、トレイをロックする必要はなくなります。各トレイでサポートされているタイプとサイズについては、対応している印刷メディアのサイズを参照してください。

注記

タイプとサイズに基づいてトレイ 2、オプションのトレイ、オプションの封筒フィーダから印刷するには、トレイ 1 から用紙を取り除いてトレイを閉じるか、プリンタのコントロール パネルで**[「トレイ 1 タイプ」]**および**[「トレイ 1 サイズ」]**に**[「任意」]**以外の値を設定する必要がある場合があります。詳細については、トレイ 1 の操作をカスタマイズするを参照してください。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます (また、プログラムの設定はプリンタ ドライバの設定よりも優先されます)。

用紙のタイプとサイズに基づいて印刷するには

1. トレイに用紙が正しくセットされていることを確認します (用紙をセットするを参照してください。)
2. プリンタのコントロール パネルで、[用紙処理] メニューを表示します。各トレイの用紙タイプを選択します。セットしようとしているメディアのタイプ (ボンド紙や再生紙など) が不明な場合は、メディア パッケージのラベルを確認します。
3. プリンタのコントロール パネルで用紙のサイズを選択します。
   - **トレイ 1**：プリンタの「**トレイ 1 タイプ**」で「**任意**」以外の値が指定されている場合は、[用紙処理] メニューで用紙サイズを設定します。カスタム用紙をセットしている場合は、[用紙処理] メニューでカスタム用紙のサイズを設定します。詳細については、小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷するを参照してください。
   - **トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ**：メディアを正しくセットしてガイドを適切に調整すれば、標準の用紙サイズは自動的に認識されます。トレイの調整については、用紙をセットするを参照してください。カスタム用紙をセットしている場合は、トレイのノブを「CUSTOM」に設定し、[用紙処理] メニューでカスタム用紙のサイズを設定します。詳細については、小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷するを参照してください。
   - **オプションの 1,500 枚収納用紙トレイ**：用紙を正しくセットしてガイドを適切に調整すれば、標準の用紙サイズは自動的に認識されます。トレイの調整については、用紙をセットするを参照してください。カスタムサイズのメディアはサポートされていません。
   - **オプションの封筒フィーダ**：[用紙処理] メニューでサイズを設定します。
4. プログラムまたはプリンタ ドライバで、**[自動選択]** 以外の値を選択します。

注記

プリンタがネットワークに接続されている場合は、HP Web JetAdmin ソフトウェアを使ってタイプとサイズを設定することができます。

トレイ 1 から手差しで給紙する

トレイ 1 から特殊なメディアに印刷する場合に、手差し機能を使用する方法もあります。プリンタ ドライバまたはプリンタのコントロール パネルで**[「手差し」]**を**[「ON」]**に設定すると、印刷ジョブが送信されるたびにプリンタが停止します。このとき、トレイ 1 に特殊な用紙または印刷メディアをセットします。✓ ([選択] ボタン) を押すと、印刷が続行されます。

印刷ジョブを送信したときにトレイ 1 にメディアがセットされており、プリンタのコンロトールパネルでトレイ 1 のデフォルト設定として**[「トレイ 1 タイプ」=「任意」]**および**[「トレイ 1 サイズ」=「任意」]**に設定されている場合、プリンタは用紙のセットのために停止*しません*。プリンタを停止して用紙をセットできるようにするには、[用紙処理] メニューの**[「トレイ 1 タイプ」]**および**[「トレイ 1 サイズ」]**で**[「任意」]**以外の値を設定します。

注記

[「サイズ」]と**[「タイプ」]**を**[「任意」]**に設定し、**[「手差しプロンプト」]**を**[「セットされるまで使用しない」]**に設定している場合、確認メッセージは表示されずにトレイ 1 のメディアが使用されます。**[「手差しプロンプト」]**を**[「常に使用」]**に設定している場合は、トレイ 1 を**[「タイプ」=「任意」]**および**[「サイズ」=「任意」]**に設定されていても、メディアを手差しで給紙するように確認メッセージが表示されます

プリンタのコントロール パネルで**[「手差し」=「オン」]**に選択している場合は、この設定がプリンタ ドライバの設定よりも優先されます。プリンタに送信されるすべての印刷ジョブは、プリンタ ドライバで特定のトレイが選択されていない限り、トレイ 1 の手差しによる給紙を要求します。手差し機能をあまり頻繁に使用しない場合は、プリンタのコントロール パネルで**[「手差し」=「オフ」]**と設定し、ジョブごとにプリンタ ドライバで手差しを選択する方法をお勧めします。

適切なフューザ モードを選択する

プリンタは、トレイに設定されている用紙タイプに基づいてフューザ モードを自動的に調節します。たとえば、カード ストックなどの厚い用紙では、トナーの定着を安定させるために高いフューザ モード設定が必要になりますが、OHP フィルムの場合は、プリンタの損傷を防ぐために [LOW] フューザ モード設定となります。通常、ほとんどの印刷メディアでは、デフォルトの設定で最高のパフォーマンスが得られます。

フューザ モードは、対象のトレイに用紙タイプが設定されている場合にのみ変更することができます (用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)を参照してください)。トレイの用紙タイプを設定すると、その用紙タイプに対するフューザ モードをプリンタのコントロール パネルの **[印刷品質]** メニューの **[デバイスの設定]** サブメニューで変更することができます ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。

注記 [HIGH 1] や [HIGH 2] などの高いフューザ モードを使用すると、トナーの定着性は高くなりますが、用紙がカールしてしまうなど、他の問題が発生する場合があります。フューザ モードを [HIGH 1] または [HIGH 2] に設定している場合、プリンタの印刷速度が遅くなる場合があります。

フューザ モードをデフォルトの設定にリセットするには、プリンタのコントロール パネルの **[デバイスの設定]** メニューを開きます。**[印刷品質]** サブメニューで **[フューザ モード]** を選択し、**[モードを復元します]** を選択します。

文書をステイプラで綴じる

オプションのステイプラ/スタッカでは、75g/m^2 (20lb) 用紙を最高 15 枚までステイプラで綴じることができます。A4 サイズ、レターサイズ、リーガルサイズの用紙に対応しています。

- 使用できる用紙の厚さは 60 ～ 120g/m^2 (16 ～ 32lb)。これよりも厚い用紙を使用すると、ステイプルで綴じることができる枚数が 15 枚未満になる場合があります。
- ジョブが 1 枚のみの場合、または 16 枚以上ある場合、印刷ジョブは通常どおり印刷されてビンに排紙されますが、ステイプルは行われません。
- ステイプラがサポートしているのは通常の用紙のみです。OHP フィルムやラベルなど、通常の用紙以外の印刷メディアはステイプルしないでください。

プリンタをステイプル可能な状態にしたら、ソフトウェアでステイプル綴じを選択します。ステイプラ オプションはプログラムやプリンタ ドライバで選択できますが、一部のオプションはプリンタ ドライバでしか選択できません。選択画面や選択方法はプログラムやプリンタ ドライバによって異なります。

プログラムやプリンタ ドライバでステイプラを選択できない場合は、プリンタのコントロール パネルから選択してください。

オプションのステイプラ/スタッカを認識するようにプリンタ ドライバを設定する必要がある場合があります。この設定は一度だけで済みます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

ステイプル カートリッジが空になると、ステイプラは印刷ジョブを受け付けますが、ページをステイプルしません。ステイプル カートリッジがなくなったときにステイプル オプションを無効にするようにプリンタ ドライバを設定できます。

ソフトウェアでステイプラを選択するには (Windows の場合)

1. **[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
2. **[排紙]** タブで、**[ステイプル]** の下にあるドロップダウン リストをクリックし、**[ステイプラの針を 1 つ曲げる]** を選択します。

ソフトウェアでステイプラを選択するには (Mac の場合)

1. **[File]** メニューの **[Print]** をクリックし、選択できる印刷オプションから **[Finishing]** を選択します。
2. **[Output Destination]** ダイアログ ボックスで **[Stapler]** オプションを選択します。
3. **[Stapler]** ダイアログ ボックスで、ステイプラの種類を選択します。

コントロール パネルでステイプラを選択するには

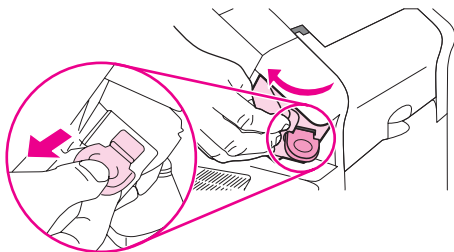
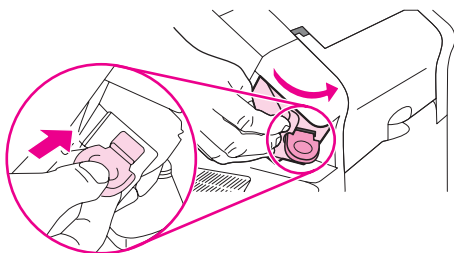
1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して **[「デバイスの設定」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して **[「ステイプラ/スタッカ」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して **[「1 つ」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

注記 プリンタのコントロール パネルでステイプラを選択すると、デフォルトの設定が **[ステイプル]** に変更されます。すべての印刷ジョブをステイプルすることができます。ただし、プリンタ ドライバで変更される設定が、コントロール パネルで変更される設定よりも優先されます。

ステイプルをセットする

プリンタのコントロール パネルに **[「ホッチキスの針が残りわずかです」]** というメッセージ (ステイプルの残量が 70 本未満になった場合)、または **[「ホッチキスの針がなくなりました」]** というメッセージ (ステイプルがなくなった場合) が表示されたら、ステイプル カートリッジを交換してください。ステイプルがなくなっても、印刷ジョブは通常どおり印刷されてステイプラ/スタッカに排紙されますが、ステイプルは行われません。

ステイプルをセットするには

1. ステイプラスタッカの右側で、ステイプラユニットをプリンタ正面に向けて回します。解除位置になるとカチッという音がします。ステイプル カートリッジの青いハンドルをつかみ、ステイプラ ユニットからステイプル カートリッジを引き出します。

2. 新しいステイプル カートリッジをステイプラ ユニットに差し込み、ステイプラ ユニットをプリンタ後部に向けて回します。完全に固定されるとカチッという音がします。

用紙をセットする

このセクションでは、標準のプリンタ トレイやオプションのプリンタ トレイに用紙をセットする方法について説明します。

トレイ 1 に用紙をセットする

トレイ 1 は多目的トレイであり、最高 100 枚の用紙、最高 50 枚の OHP シートまたはラベル紙、最高 10 枚の封筒、または最高 20 枚のインデックス カードをセットできます。プリンタのデフォルトの設定では、トレイ 1 に用紙がセットされている場合、このトレイから優先的に給紙されます。この設定を変更するには、トレイ 1 の操作をカスタマイズするを参照してください。

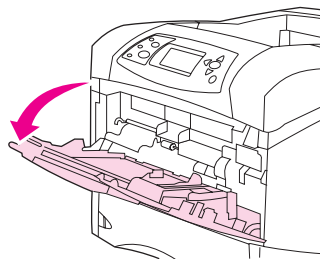
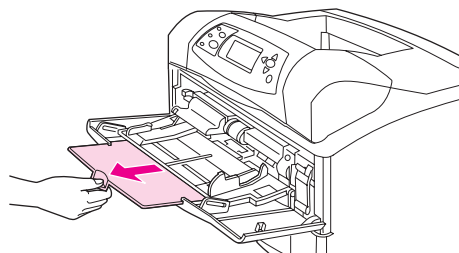
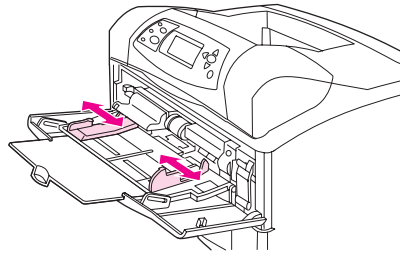
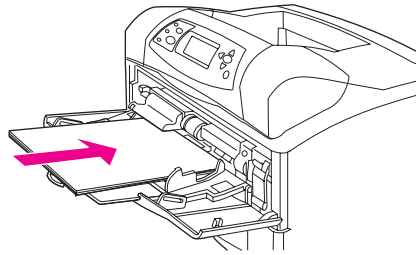
トレイ 1 を使用すると、他のトレイから用紙を取り出すことなく、封筒、OHP シート、カスタムサイズなどの用紙に印刷できます。トレイ 1 は、補助給紙トレイとして使用することもできます。対応しているメディアのサイズについては、対応している印刷メディアのサイズ を参照してください。

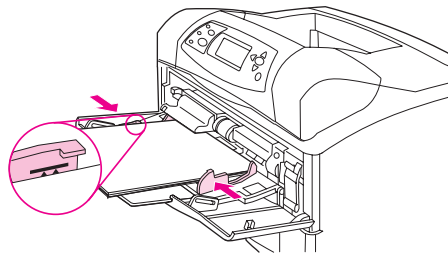
オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、メディアのサイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180°回転されます。レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙、透かし模様が入った用紙など、印刷方向が決まっている用紙に印刷する場合は、用紙が正しい方向でトレイにセットされていることを確認してくださいステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向を参照してください。

注記 トレイ 1 を使用する場合、プリンタの印刷速度が遅くなる場合があります。

注意 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに給紙しないでください。セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

トレイ 1 に用紙をセットするには

1. トレイ 1 を開きます。

2. トレイ拡張部を引き出します。

3. 両側のガイドを正しい用紙サイズに合わせます。

4. トレイにメディアをセットします。メディアがタブの下に収まっており、最大許容枚数インジケータを超えていないことを確認します。

注記 通常は、メディアの印刷面を上にし、メディアの上部 (ショートエッジ) をプリンタ側に向けてセットします。特殊なメディアのセット方法については、小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷するを参照してください。

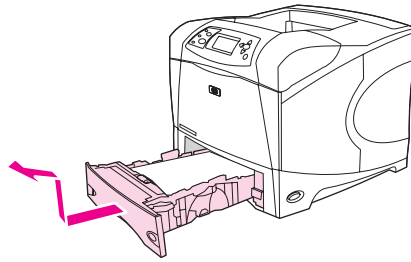
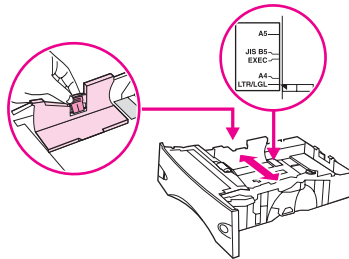
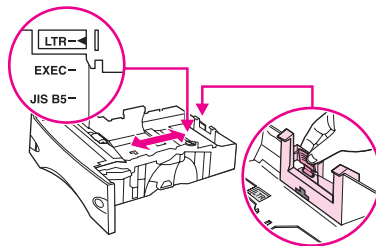
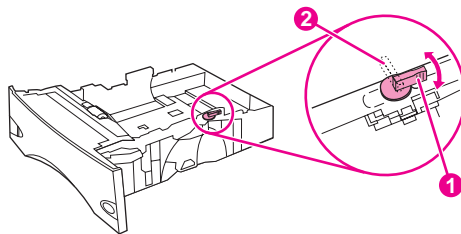
5. 両側のガイドを調整し、メディアに軽く触れるようにします。メディアが折れ曲がらないように注意してください。

トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする

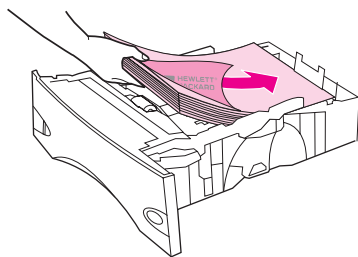
500 枚収納用紙トレイは、一般的な 6 種類のサイズ (A4、A5、JIS B5、レター、リーガル、エグゼクティブ) に対応しています。また、カスタム サイズのメディアもセットすることができます。対応している印刷メディアのサイズ を参照してください。トレイのガイドを標準サイズに設定し、メディア ノブを [STANDARD] に設定すると、プリンタは自動的に標準サイズを認識します。

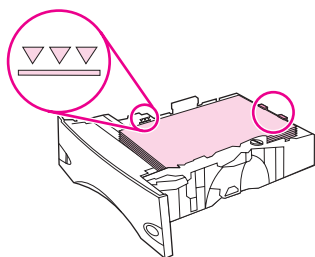
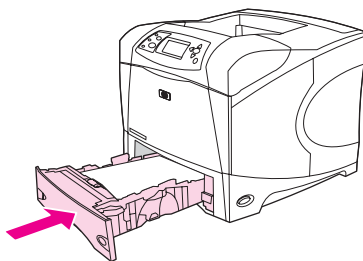
オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、メディアのサイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180°回転されます。レターヘッド、印刷済みメディア、穴あきメディア、透かし模様が入ったメディアなど、印刷方向が決まっているメディアに印刷する場合は、メディアが正しい方向でトレイにセットされていることを確認してください。ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向 を参照してください。

注意 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに給紙しないでください。

トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットするには

1. トレイを引き出し、少し持ち上げてプリンタから取り出します。

2. 左ガイドにあるリリース タブをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。

3. 後部用紙ガイドのリリース レバーをつまみ、ガイドをスライドさせて正しいメディアのサイズに合わせます。

4. A4、A5、JIS B5、LTR (レター)、LGL (リーガル)、EXEC (エグゼクティブ) を使用する場合は、用紙トレイの右側にあるノブを回して [STANDARD] に合わせます。サポートされているカスタム用紙サイズを使用する場合は、ノブを [CUSTOM] に合わせます。

1 標準ポジション
2 カスタム ポジション

5. 用紙を印刷面を下にし、用紙の上部 (ショートエッジ) をトレイ正面に向けてセットします。

注意 セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

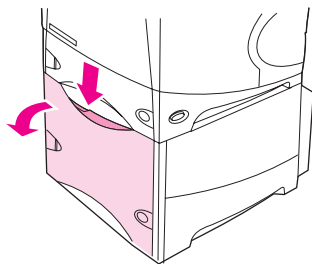
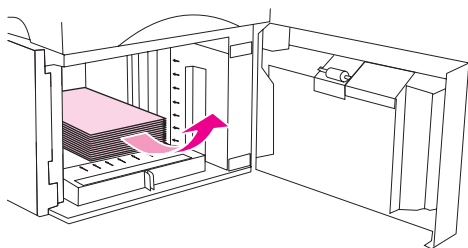
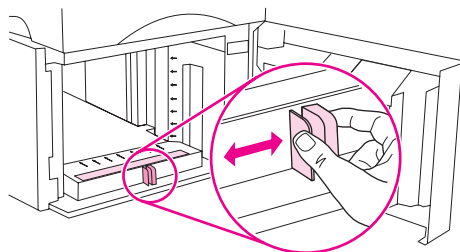
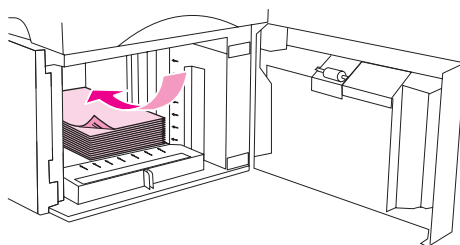
6. 用紙の四隅が平らで、用紙の束の一番上が最大許容枚数インジケータより下に入っていることを確認します。

7. トレイをプリンタ内に完全に収納します。

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする

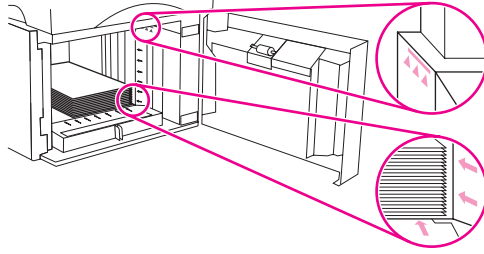
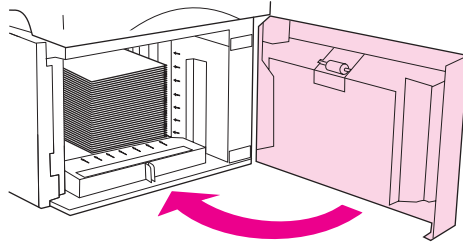
オプションの 1,500 枚収納用紙トレイには、A4、レター、リーガル サイズの用紙をセットできます。使用する用紙に合わせてトレイの用紙ガイドを調整すると、用紙サイズが自動的に認識されます。

オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180°回転されます。レターヘッド、印刷済みメディア、穴あきメディア、透かし模様が入ったメディアなど、印刷方向が決まっているメディアに印刷する場合は、メディアが正しい方向でトレイにセットされていることを確認してください (ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向を参照してください)。

注意 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに給紙しないでください。

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットするには

1. 1,500 枚収納用紙トレイのドアを開けます。

2. メディアがセットされている場合は取り除きます。トレイ内にメディアがあると、ガイドを調整できません。

3. 用紙トレイの正面にあるガイドをつまみ、正しいメディアのサイズに合わせます。

4. メディアの印刷面を下にし、メディアの上部 (ショートエッジ) をトレイ正面に向けてセットします。

注意　メディアの束を扇状に広げないでください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

5. 用紙の束の一番上がガイドの最大許容枚数インジケータより下に入っており、用紙の先端部が矢印と揃っていることを確認します。

6. トレイのドアを閉じます。

メディア排紙オプションについて

プリンタの排紙先には、上部 (標準) 排紙ビン、後部排紙ビン、オプションのステイプラ/スタッカがあります。

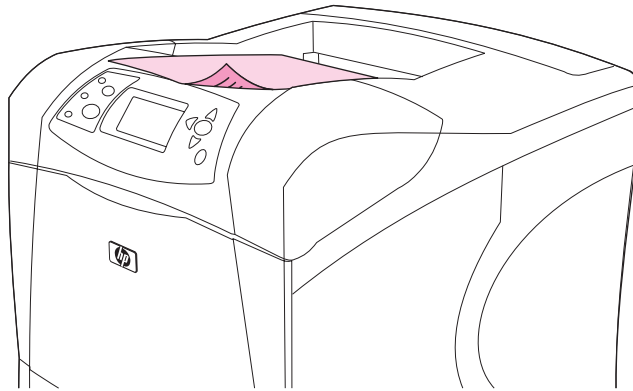
上部 (標準) 排紙ビンに排紙する

後部排紙ビンに排紙する

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使用する

ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向

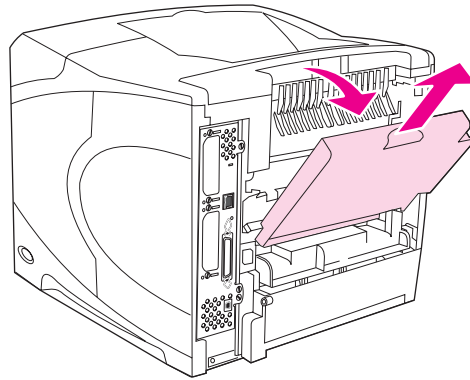
上部 (標準) 排紙ビンに排紙する

上部排紙ビンには、印刷された用紙が印刷面を下にして排紙されます。このため、最初のページが一番上になります。通常の印刷ジョブや OHP フィルムの印刷には、上部排紙ビンを使用してください。上部排紙ビンを使用するときは、後部排紙ビンが閉まっていることを確認してください。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開いたり閉じたりしないでください。

後部排紙ビンに排紙する

後部排紙ビンが開いている場合は、必ず後部排紙ビンに排紙されます。後部排紙ビンには、印刷されたメディアが印刷面を上にして排紙されます。このため、最後のページが一番上になります (逆順)。

トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙すると、経路が最も直線的になります。次の用紙を印刷する場合は、後部排紙ビンを開くとパフォーマンスが向上します。

- 封筒
- ラベル紙
- 小さいカスタムサイズの用紙
- はがき
- 120g/m^2 (32lb) よりも厚い用紙

後部排紙ビンを開くには、ビン上部のハンドルを握って下に開き、拡張部を引き出します。

後部排紙ビンを開くと、オプションの両面印刷ユニットと上部排紙ビンが使用できなくなります。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開いたり閉じたりしないでください。

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使用する

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカには、20 ポンド用紙を最高 500 枚までストックできます。スタッカは標準サイズとカスタム サイズの用紙に対応しています。ステイプラ/スタッカは標準サイズとカスタム サイズの用紙に対応していますが、ステイプルできるのは A4、レター、リーガル サイズの用紙のみです。これ以外の印刷メディア (ラベル紙や封筒など) ではステイプラを使用しないでください。

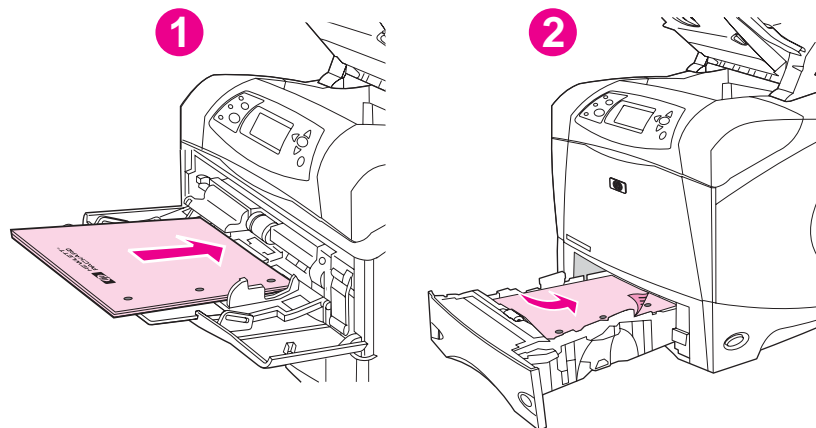
ステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180°回転されます。レターヘッドや穴あき用紙など、印刷方向が決まっている用紙を使用する場合は、用紙を逆方向にセットする必要があります。ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向 を参照してください。

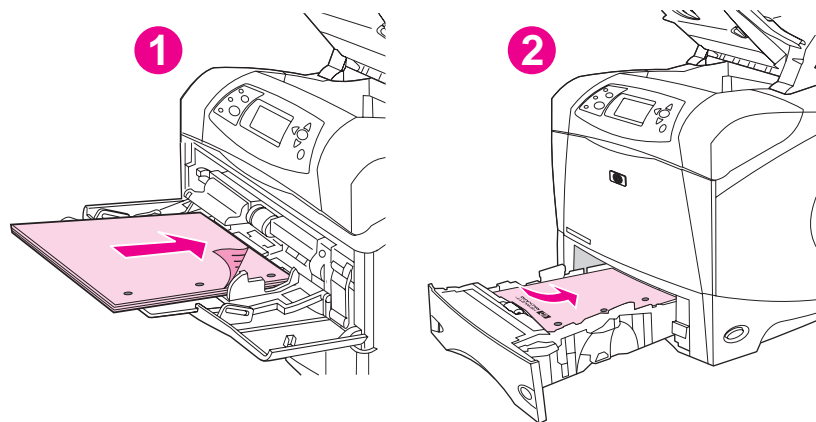
オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使って印刷する場合は、プログラム、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロール パネルで該当するオプションを選択してください。

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使用する前に、プリンタ ドライバでこれらのデバイスが認識されていることを確認してください。この設定は一度だけで済みます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

サポートされている用紙については、対応している印刷メディアのサイズを参照してください。ステイプル機能の詳細については、文書をステイプラで綴じるを参照してください。

ステイプラを取り付けている場合の用紙の給紙方向

オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180°回転されます。レターヘッド、印刷済み用紙、穴あき用紙、透かし模様が入った用紙など、印刷方向が決まっている用紙に印刷する場合は、用紙が正しい方向でトレイにセットされていることを確認してください各トレイでの正しいセット方向は、次のとおりです。

1　トレイ 1、片面印刷ジョブ
2　その他のトレイ、片面印刷ジョブ

トレイ 1 の用紙に片面印刷してステイプルする場合は、印刷面を上向きにし、用紙の上部を手前に向けてセットします。その他のトレイの用紙に片面印刷してステイプルする場合は、印刷面を下向きにし、用紙の上部をプリンタ側に向けてセットします。

1　トレイ 1、両面印刷ジョブ
2　その他のトレイ、両面印刷ジョブ

トレイ 1 の用紙に両面印刷してステイプルする場合は、印刷面を下向きにし、用紙の上部をプリンタ側に向けてセットします。その他のトレイの用紙に両面印刷してステイプルする場合は、印刷面を上向きにし、用紙の上部を手前に向けてセットします。

封筒に印刷する

封筒は、トレイ 1 またはオプションの封筒フィーダを使って印刷できます。トレイ 1 には標準サイズまたはカスタムサイズの封筒を最高 10 枚までセットできます。オプションの封筒フィーダには標準サイズの封筒を最高 75 枚までセットできます。カスタムサイズの封筒はサポートしていません。

封筒に印刷する場合は、サイズに関わらず、封筒の端から少なくとも 15mm (0.6 インチ) のマージンをとるようにプログラムで設定してください。

印刷速度は封筒の造りによって異なります。封筒を大量に購入する前にサンプルを使ってテスト印刷を行うことをお勧めします。封筒の仕様については、封筒を参照してください。

警告！ 内側がコーティングされている封筒や粘着部分が露出している封筒、その他の合成素材を使った封筒などは一切使用しないでください。この種の封筒を使用すると有毒ガスが発生するおそれがあります。

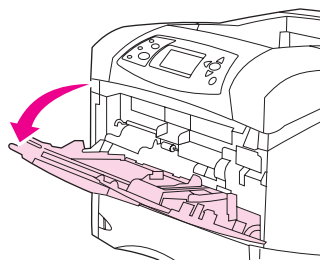
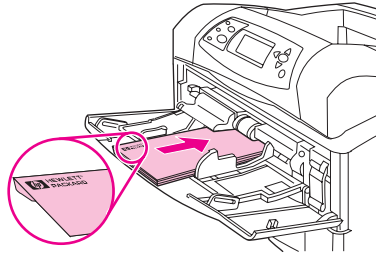
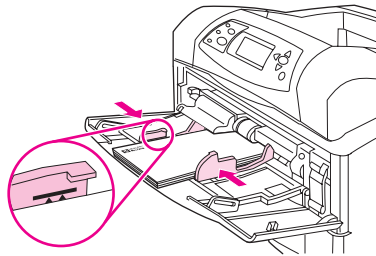
注意 止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な故障が発生する可能性があります。紙詰まりやプリンタの故障を避けるために、封筒の両面印刷は行わないでください。封筒をセットする前に、封筒が平らで、破れや剥がれがなく、互いに貼り付いていないことを確認してください。圧力をかけて粘着させる封筒は使用しないでください。

注記 封筒に印刷する場合、プリンタの印刷速度が遅くなる場合があります。

トレイ 1 に封筒をセットする

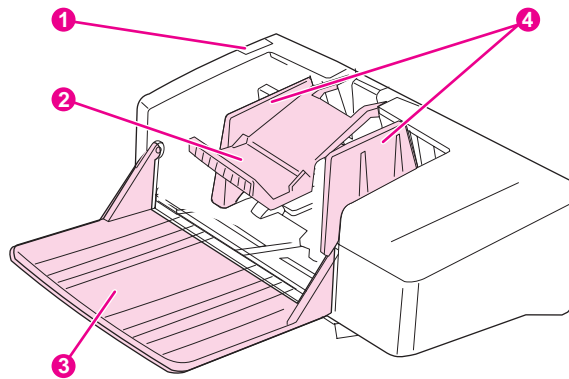
トレイ 1 を使用すると、さまざまなタイプの封筒に印刷することができます。トレイ 1 には封筒を最高 10 枚までセットできます。仕様については、封筒を参照してください。

トレイ 1 に封筒をセットするには

1. トレイ 1 を開きます。ただし、拡張部は引き出さないでください。ほとんどの封筒は拡張部なしの方がスムーズに給紙できます。ただし、サイズが大きな封筒の場合は拡張部を引き出すことをお勧めします。

2. 最高 10 枚までの封筒をトレイ 1 の中央に、印刷面を上にして、切手を貼る部分をプリンタ側に向けてセットし、プリンタの一番奥まで差し込みます。このとき、強く押しすぎないでください。

3. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。封筒がタブの下に収まっており、最大許容枚数インジケータより下に入っていることを確認します。

4. カールや紙詰まりを防ぐには、後部排紙ドアを開けてストレートスルー用紙経路を使用してください。

封筒を自動給紙する (オプションの封筒フィーダ)

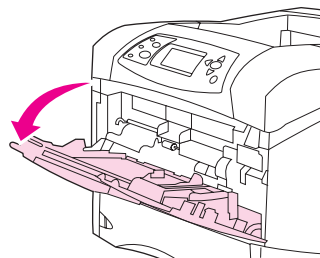
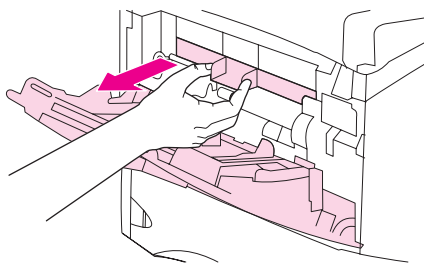
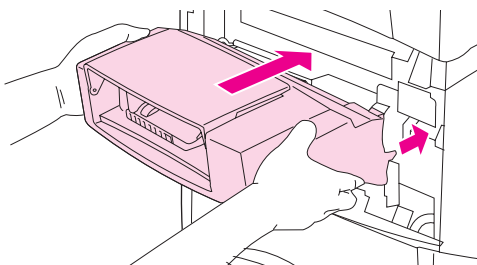
オプションの封筒フィーダを使用すると、最高 75 枚までの標準サイズの封筒を自動的に給紙できます。オプションの封筒フィーダを注文する場合は、部品、アクセサリ、サプライ品を注文するを参照してください。

- このプリンタで印刷可能と指定された封筒のみを使ってください (封筒を参照してください)。
- オプションの封筒フィーダを使用する前に、封筒フィーダを認識するようにプリンタ ドライバを設定していることを確認してください。この設定は一度だけ行います。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。
- オプションの封筒フィーダの各部分について理解しておいてください。

1　リリース レバー
2　封筒を押さえるレバー
3　トレイ拡張部
4　ガイド

オプションの封筒フィーダを取り付ける

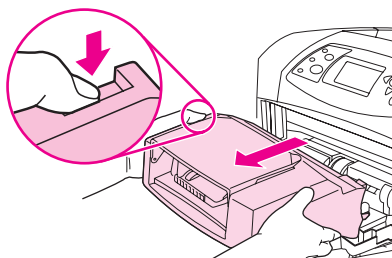
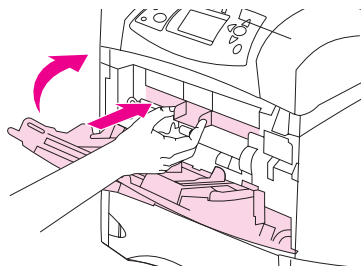
次の手順に従って、オプションの封筒フィーダをプリンタに取り付けます。

オプションの封筒フィーダを取り付けるには

1. トレイ 1 を開きます。

2. プリンタから封筒挿入口のプラスチック カバーを取り外します。

3. オプションの封筒フィーダをプリンタに差し込み、一番奥まで押し込んで確実に固定します。封筒フィーダを軽く引いてみて、しっかりと固定されていることを確認します。

オプションの封筒フィーダを取り外す

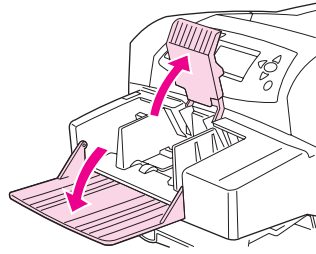
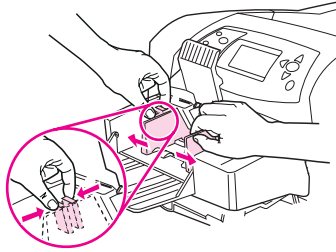
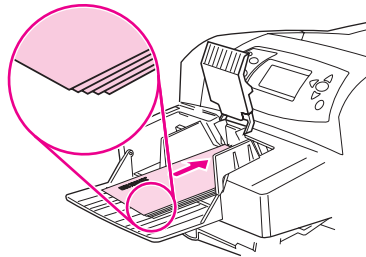
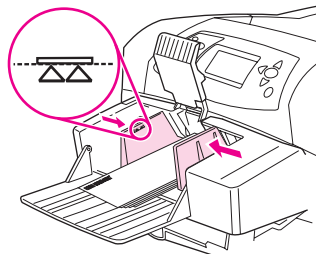
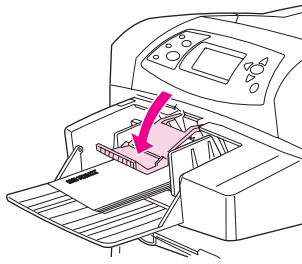
次の手順に従って、オプションの封筒フィーダを取り外します。

オプションの封筒フィーダを取り外すには

1. 左側のリリース ボタンを押しながら、封筒フィーダをプリンタから引き出します。

2. 封筒挿入口のプラスチック カバーをプリンタに取り付け、トレイ 1 を閉じます。

オプションの封筒フィーダに封筒をセットする

次の手順に従って、オプションの封筒フィーダに封筒をセットします。

オプションの封筒フィーダに封筒をセットするには

1. 封筒フィーダのトレイを下に倒します。封筒を押さえるレバーを持ち上げます。

2. 左の封筒ガイドのリリース レバーをつまみながら、ガイドを広げます。

3. 封筒の印刷面を上にし、切手を貼る部分をプリンタ側に向けてセットします (封筒はガイドの矢印を超えないようにセットしてください)。プリンタの一番奥まで差し込みます。このとき、強く押しすぎないでください。一番下の封筒は、上部の封筒よりも少し奥に入れます。

4. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒に合わせます。

5. 封筒を押さえるレバーを封筒の束の上に降ろします。

6. カールや紙詰まりを防ぐには、後部排紙ドアを開けてストレートスルー用紙経路を使用してください。

注記

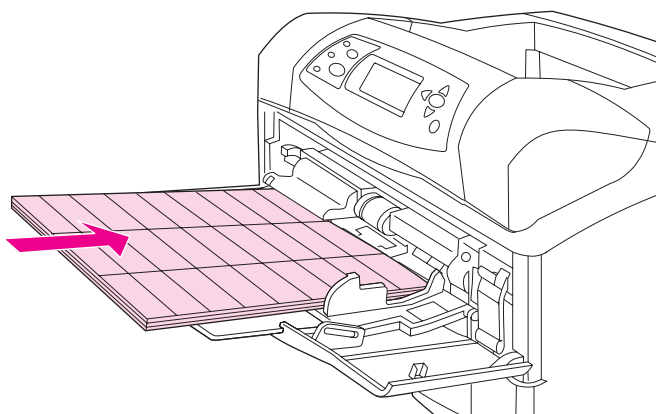
封筒のサイズをプログラム、プリンタ ドライバ、コントロール パネルの [用紙処理] メニューのいずれかで選択します。[用紙処理] メニュー を参照してください。

特殊なメディアに印刷する

このセクションでは、特別な取り扱いが必要なメディアの印刷について説明します。

- ラベルに印刷する
- OHP フィルムに印刷する
- レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙に印刷する (片面印刷)
- 特殊仕上げの用紙に印刷する
- 小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する
- カスタム用紙のサイズを設定する

ラベルに印刷する

レーザー プリンタ用に推奨されているラベル紙以外は使用しないでください。プリンタの仕様に適合しているラベル紙を使用してください。ラベル紙 を参照してください。

ラベルに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

- トレイ 1 では最高 50 枚のラベル シート、他のトレイでは最高 100 枚のラベル シートを印刷できます。
- トレイ 1 には、印刷面を上向きし、ラベル紙の上部 (ショートエッジ) をプリンタ側に向けてラベル紙をセットします。その他のトレイには、印刷面を下にし、ラベル紙の上部を手前に向けてセットします。
- 用紙のカールなどの不具合を避けるために、後部排紙ビンを開きます。

次のようにラベル紙をセットしたり印刷したりしないでください。

注意 これらの指示に従わないとプリンタが故障する可能性があります。

- ラベル紙は普通紙よりも厚いため、トレイの最高枚数までセットしないでください。
- 台紙からはがれかけていたり、しわになっているなど、何らかの損傷のあるラベル紙は使用しないでください。
- 台紙が見えるラベル紙は使用しないでください (ラベルで全面覆われたシートを使用してください)。
- 同じラベル シートを 2 回以上プリンタに通さないでください。ラベルの粘着剤はプリンタを 1 回だけ通過することを前提としています。

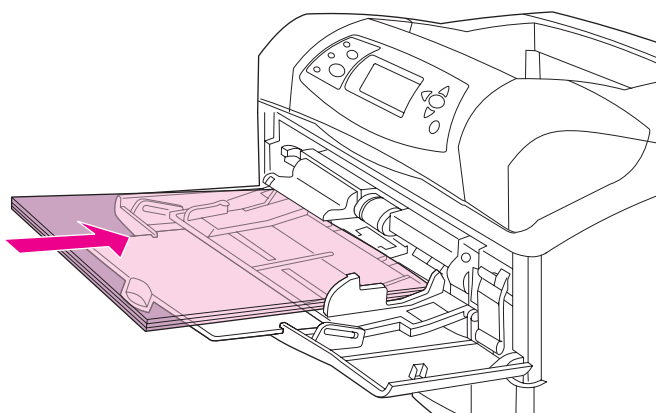
- ラベルの両面に印刷しないでください。
- ラベルが一度はがされたシートには印刷しないでください。

OHP フィルムに印刷する

レーザー プリンタ用に推奨されている OHP フィルムのみを使用してください。OHP フィルムの仕様については、OHP フィルムを参照してください。

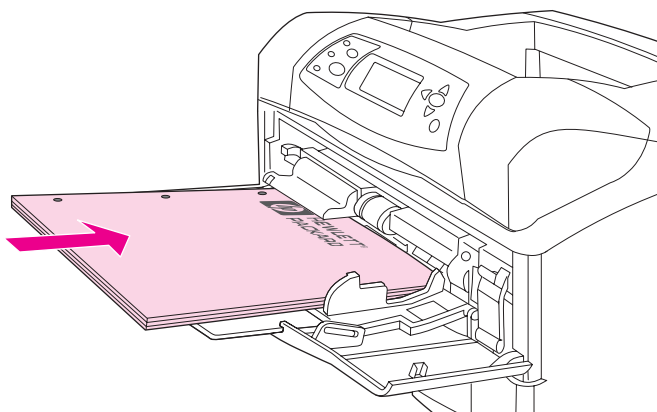
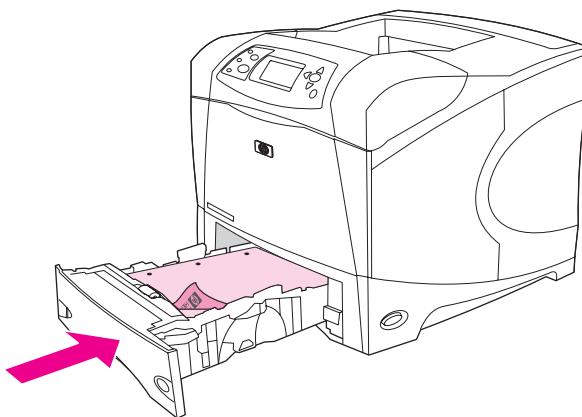
- プリンタのコントロール パネルで、**デバイスの設定** メニューを表示します。**印刷品質** サブメニューで、**フューザ モード** を選択します。フューザ モードが **「OHP フィルム」 =「LOW」** に設定されていることを確認します。

注意 フューザ モードを「LOW」に設定しないと、プリンタやフューザが損傷し、交換が必要になる場合があります。

- プリンタ ドライバで用紙タイプを **[OHP フィルム]** に設定します。
- プリンタのコントロール パネルで、**用紙処理** メニューを表示します。使用するトレイのトレイ タイプを **「OHP フィルム」** に設定します。
- OHP フィルムは、印刷面を上にし、フィルムの上部をプリンタ側に向けて、トレイ 1 にセットします。トレイ 1 には最大 50 枚まで OHP フィルムをセットできます。トレイ 2 やオプションのトレイからは最高 100 枚までの OHP フィルムを印刷できます。ただし、一度にセットする OHP フィルムは 50 枚以下にしてください。OHP フィルムは通常の用紙よりも厚いため、トレイの最高枚数までセットしないでください。OHP フィルムは、印刷面を下にし、フィルムの上部を手前に向けてトレイにセットします。
- OHP フィルムが熱を持ったり互いに貼り付いたりしないように、上部排紙ビンを排紙先に指定し、印刷されたフィルムが排紙されたら、次のフィルムを印刷する前に排紙ビンからフィルムを取り除いてください。
- OHP フィルムは片面のみに印刷してください。
- プリンタから取り出した OHP フィルムは、平らな場所に置いて冷ましてください。
- OHP フィルムが一度に 2、3 枚送られてしまう場合は、フィルムの束を扇状に広げてみてください。
- 同じ OHP フィルムを 2 回以上プリンタに通さないでください。

レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙に印刷する (片面印刷)

レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙に印刷する場合は、用紙の給紙方向を正しくするセットすることが重要です。片面印刷を行うときは、このセクションのガイドラインに従ってください。両面印刷のガイドラインについては、用紙の両面印刷 (オプションの両面印刷ユニット)を参照してください。

注記 レイド (簀の目入り) 紙やボンド紙など、特殊仕上げの用紙の詳細については、特殊仕上げの用紙に印刷するを参照してください。

トレイ 1 の場合は、用紙の印刷面を上にし、用紙の上部 (ショートエッジ) をプリンタ側に向けてセットします。

トレイ 2、オプションの 500 枚収納用紙トレイ、オプションの 1,500 枚収納用紙トレイの場合は、印刷面を下にし、用紙の上部 (ショートエッジ) を手前に向けてトレイにセットします。

注記 プリンタ ドライバで **[代替レターヘッド]** モードが有効になっており、メディアの種類として **[レターヘッド]** または **[印刷済み用紙]** が選択されている場合は、両面印刷用の方向にメディアを設定する必要があります。

レターヘッドまたは印刷済み用紙への印刷に関するガイドライン

- 温度で色が変化するインクなど、低温インクで印刷されたレターヘッドは使用しないでください。
- 立体仕上げやエンボス加工されたレターヘッドは使用しないでください。
- プリンタは熱と圧力を使ってトナーを定着させます。カラー用紙や印刷済み用紙で印刷する場合は、印刷温度 (200℃ または 392°F で 0.01 秒間) に耐えるインクが使用されていることを確認してください。

特殊仕上げの用紙に印刷する

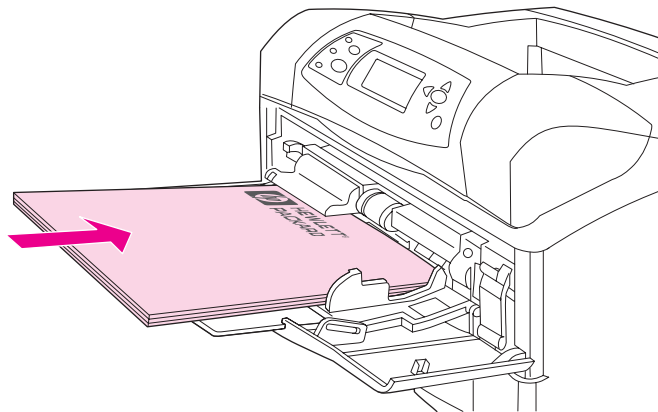
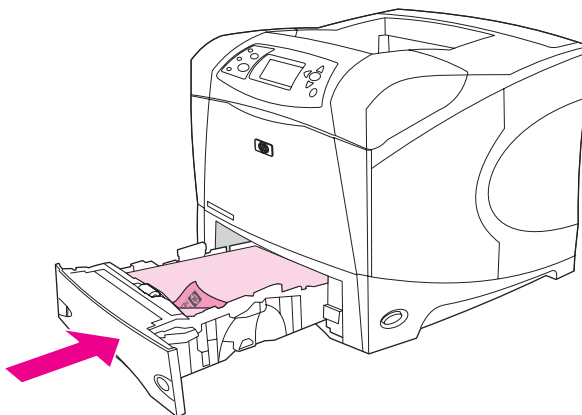
レイド (簀の目入り) 紙、ボンド紙、コックルド (しわ加工) 紙など、特殊な仕上げが施された用紙があります。このようなタイプの用紙は、トナーの定着や印刷品質に関して問題が発生する場合があります。特殊仕上げの用紙に印刷する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- プリンタのコントロール パネルで、**デバイスの設定** メニューを表示します。**印字品質** サブメニューで、**フューザ モード** を選択してから、使用する用紙タイプを選択します (**「ボンド紙」** など)。フューザ モードを**「HIGH 1」**または**「HIGH 2」**に設定します。**「HIGH 2」**に設定すると、トナーの定着性が高くなり、複雑なテクスチャの用紙を使用した場合でも最適な印字品質が得られます。**用紙処理** メニューを表示し、**「トレイ タイプ」**を、使用する用紙のタイプ (**「ボンド紙」**など) に設定して、該当するフューザ モードをオンにします。

注記

[「HIGH 1」]または**[「HIGH 2」]**に設定している場合、プリンタの印刷速度が遅くなる場合があります。**[「HIGH 1」]**や**[「HIGH 2」]**は、トナーがうまく定着しない場合のみ使用してください。**[「HIGH 1」]**や**[「HIGH 2」]**を使用すると、カールや紙詰まりが発生する可能性が高くなります。

- こうしたタイプの用紙を製造するメーカーの中には、トナーの定着と印字品質を改善するために用紙の片面にコーティングを施している会社があります。このコーティング面に印刷するには、用紙を正しくセットする必要があります。透かしが正しく見える表側の面に印刷するようにしてください。

トレイ 1 の場合は、用紙の印刷面を上にし、用紙の上部 (ショートエッジ) をプリンタ側に向けてセットします。

トレイ 2、オプションの 500 枚収納用紙トレイ、オプションの 1,500 枚収納用紙トレイの場合は、印刷面を下にし、用紙の上部 (ショートエッジ) を手前に向けてトレイにセットします。

小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する

カスタムサイズの用紙は、トレイ 1、トレイ 2、オプションの 500 枚収納用紙トレイから印刷できます。

注記

小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷する場合、プリンタの印字速度が遅くなる場合があります。レイド (簀の目入り) 紙、ボンド紙など特殊仕上げの用紙の詳細については、特殊仕上げの用紙に印刷するを参照してください。

厚さとサイズ

カスタムサイズの用紙や厚い用紙に印刷する場合は、次の仕様を参考にしてください。詳細については、用紙の仕様を参照してください。

トレイ	最小サイズ	最大サイズ	使用できる厚さ
トレイ 1	76 x 127mm (3 x 5 インチ)	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)	60 ～ 200g/m^2 (16 ～ 53lb)
トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	148 x 210mm (5.8 x 8.2 インチ)	216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)	60 ～ 120g/m^2 (16 ～ 32lb)

厚い用紙に関するガイドライン

厚い用紙に印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

- 120g/m^2 (32lb) より厚い用紙は、トレイ 1 でしか印刷できません。厚い用紙のカールなどの問題を防ぐには、トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙します。
- 一部の厚い用紙では、トナーの定着不良を防ぐために、フューザ モードを高めに設定して印刷する必要があります。プリンタのコントロール パネルで、**デバイスの設定** メニューを表示します。**印刷品質** サブメニューで**フューザ モード**を選択してから、変更する用紙タイプを選択します。フューザ モードとして「**HIGH 1**」または「**HIGH 2**」を選択します。これらのモードを使用するとトナーの定着不良を防ぐのに役立ちますが、印刷速度が遅くなったり、用紙がカールするといった問題が発生する場合があります。

カスタムサイズ用紙に関するガイドライン

カスタムサイズ用紙に印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

- ショートエッジを先に挿入してください。
- プログラムで、ページのマージンを少なくとも 4.23mm (0.17 インチ) 以上に設定してください。
- プログラム、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロール パネルでカスタム サイズを設定します。トレイの用紙サイズ ダイヤルを「**CUSTOM**」に設定します。カスタム用紙のサイズを設定する を参照してください。

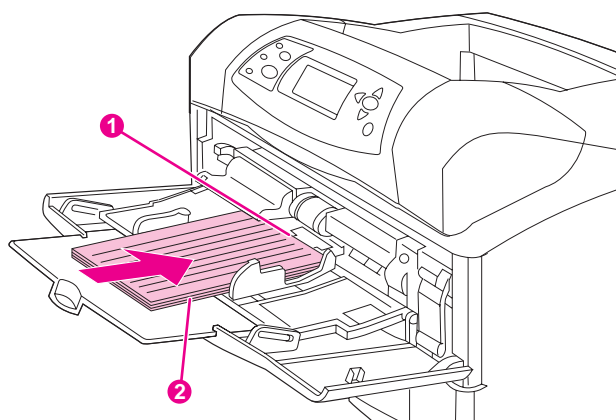
小さな用紙または幅の狭い用紙に関する補足ガイドライン

小さな用紙または幅の狭い用紙に印刷する場合は、次のガイドラインにも従ってください。

- 幅 76mm （3 インチ） または長さ 127mm （5 インチ） 未満の用紙には印刷しないでください。
- カスタム サイズのかなり小さい用紙を使用する場合にカールなどの問題を防ぐには、トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙してください。
- 小さい用紙や幅の狭い用紙を使用して大量に印刷することは避けてください。小さい用紙や幅の狭い用紙を多量に印刷すると、プリント カートリッジ部品が過剰に磨耗して、トナーがプリンタに漏れたり、印刷品質に問題が生じたりする場合があります。

カスタム用紙のサイズを設定する

カスタム用紙を使用する場合は、プログラム (推奨)、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロール パネルで用紙のサイズを設定する必要があります。厚い用紙や非常に小さいカスタム サイズの用紙を使用する場合に用紙のカールなどの問題を防ぐには、トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙するとをお勧めします。

ショートエッジを先にプリンタに挿入してください。

1　X の寸法 (フロントエッジ)
2　Y の寸法 (サイドエッジ)

プログラムで設定できない場合は、プリンタのコントロール パネルでカスタム用紙サイズを設定します。

カスタム用紙サイズを設定するには

1. 500 枚収納用紙トレイにカスタム用紙をセットする場合は、用紙ノブを必ず「**CUSTOM**」に合わせてください (トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットするを参照してください)。
2. ✓ ([選択] ボタン) を押して、メニューを表示します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「用紙処理」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「トレイ 1 サイズ」]**または**[「トレイ [N] サイズ」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します ([N] はトレイの番号)。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「CUSTOM」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「インチ」]**または**[「mm」]**(ミリメートル) までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。ここで選択した値が、カスタム用紙サイズの測定単位になります。
7. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を使用して適切な寸法までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押して、X の寸法 (上図に示した用紙のフロント エッジ) を設定します。X の寸法は 76 ～ 216mm (3 ～ 8.5 インチ) の範囲で設定します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を使用して適切な寸法までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押して、Y の寸法 (上図に示した用紙のサイド エッジ) を設定します。Y の寸法は 127 ～ 356mm (5 ～ 14 インチ) の範囲で設定します。たとえば、カスタム用紙のサイズが 203 x 254mm の場合は、X=203mm、Y=254mm と設定します。

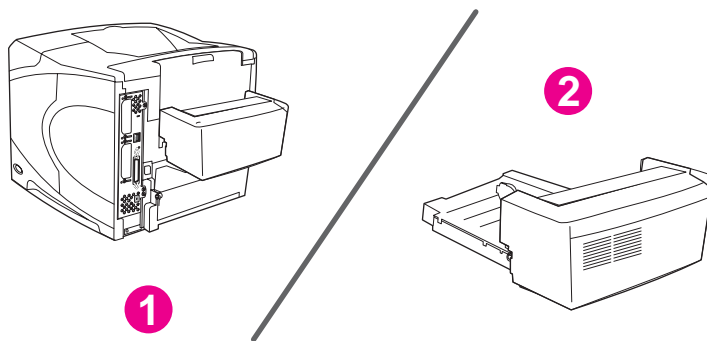
用紙の両面印刷 (オプションの両面印刷ユニット)

自動両面印刷ユニットを取り付けると、用紙の両面に自動的に印刷することができます。これを両面印刷と呼びます。両面印刷ユニットは、A4、A5、JIS B5、レター、リーガル、エグゼクティブ サイズの用紙に対応しています。

注記　自動両面印刷ユニットは、HP LaserJet 4250dtn、4250dtnsl、4350dtn、4350dtnsl の各プリンタに標準装備されています。

自動両面印刷ユニットが装備されていないモデルでは、手動で両面印刷することができます。手動で両面印刷するには を参照してください。両面印刷ユニットをアクセサリとして注文することもできます。部品、アクセサリ、サプライ品を注文する を参照してください。

両面印刷ユニットを取り付ける場合は、プリンタの後部にある両面印刷ユニット スロット カバーを取り外す必要があります。オプションの両面印刷ユニットの取り付け手順については、ユニットに同梱のマニュアルを参照してください。非常に複雑なページを両面印刷する場合は、メモリの増設が必要となる場合がありますプリンタ メモリ を参照してください。

両面印刷ユニットを使用して印刷する場合、片面に印刷された用紙が上部排紙ビンに一度排出されます。その後、再びプリンタ内にフィードされ、もう一方の面に印刷されます。

1　両面印刷ユニットが取り付けられている場合
2　両面印刷ユニットが取り外されている場合

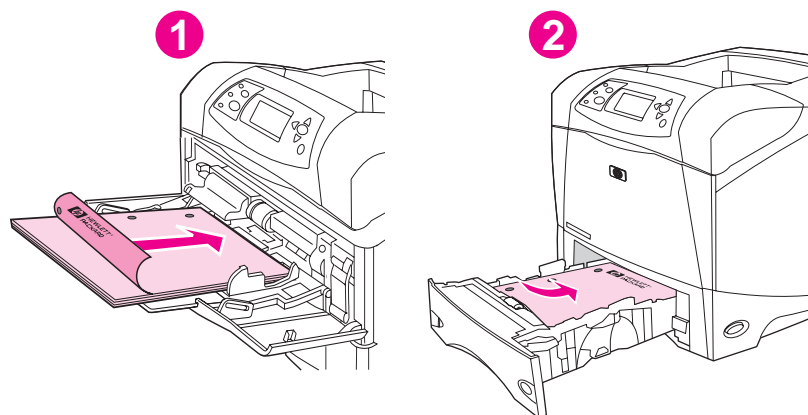
両面印刷に関するガイドライン

注意　ラベル紙、OHP フィルム、封筒、ベラム紙、カスタムサイズの用紙、または 105g/m² (28lb) 以上の厚さの用紙には両面印刷しないでください。紙詰まりが発生したり、プリンタが損傷する可能性があります。

以下のガイドラインに従ってください。

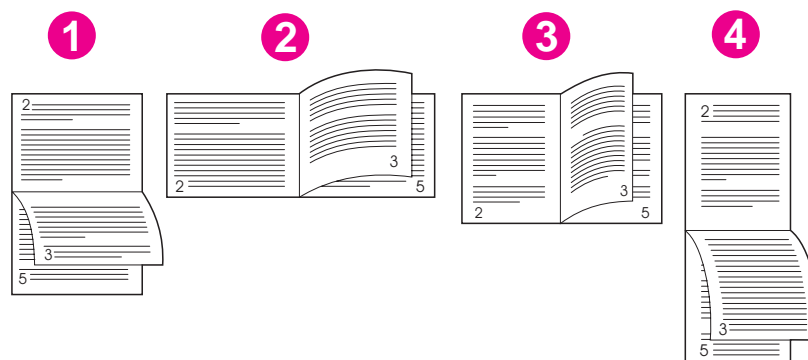
- 両面印刷ユニットを使用する前に、両面印刷ユニットを認識するようにプリンタ ドライバが設定されていることを確認してください。この手順は、使用しているオペレーティング システムによって異なります。詳細については、プリンタ ドライバの使用を参照してください。「構成設定を変更するには」という列に記載されている説明を確認してください。
- 用紙の両面に印刷するには、ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで指定します (プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください)。
- プリンタ付属のプリンタ ドライバを使用しない場合は、プリンタのコントロール パネルで両面印刷設定を変更しなければならない場合があります。この場合、**デバイスの設定** メニューの **印刷** サブメニューで **「両面印刷」=「オン」** に設定する必要があります。また、**印刷** サブメニューで、**「両面綴じ込み」** を **「ロング エッジ」** または **「ショート エッジ」** に設定します (詳細については、両面印刷のレイアウト オプションを参照してください)。
- 両面印刷ユニットを使用する場合は、後部排紙ビンを閉じる必要があります。後部排紙ビンが開いていると、両面印刷ユニットを使用できません。

両面印刷時の用紙セット方法

一部の用紙 (レターヘッド、印刷済み用紙、パンチ穴あき用紙、透かし模様が入った用紙など) で両面印刷を行う場合、特定の給紙方向に用紙をセットする必要があります。両面印刷ユニットでは、用紙の裏面が先に印刷されます。各トレイでの正しいセット方向は、次のとおりです。

1　トレイ 1
2　その他のトレイ

トレイ 1 から給紙する場合は、用紙の表面を下にし、用紙の上部を手前に向けてセットします。その他のトレイの場合は、用紙の表面を上にして、用紙の上部をプリンタ側に向けてセットします。

両面印刷のレイアウト オプション

ここでは、両面印刷時の 4 種類の用紙方向オプションについて説明します。このオプションは、プリンタ ドライバ (推奨)、またはプリンタのコントロール パネルで選択します (プリンタのコントロール パネルを使用する場合は、[デバイスの設定] メニューから [印刷] サブメニューを選択し、[両面綴じ込み] を選択して、[PCL] サブメニューの [印刷の向き] の設定を選択します)。

1. ロングエッジ、横長*	このレイアウトは会計、データ処理、スプレッドシート プログラムなどでよく使用されます。1 ページおきに上下逆に印刷されます。見開きのページは上から下に続けて読めます。
2. ショートエッジ、横長	すべての印刷イメージが同じ方向に印刷されます。見開きのページは、まず左のページの上から下に読み、次に右のページの上から下へ読みます。
3. ロングエッジ、縦長	これはデフォルトの印刷設定で、最も一般的に使用されるものです。すべての印刷イメージが同じ方向に印刷されます。見開きのページは、まず左のページの上から下に読み、次に右のページの上から下へ読みます。
4. ショートエッジ、縦長*	このレイアウトはクリップボードで頻繁に使用されます。1 ページおきに上下逆に印刷されます。見開きのページは上から下に続けて読めます。

* Windows ドライバを使用している場合は、**[上綴じ]** を選択すると、上の * に示す綴じ込みオプションを選択できます。

オプションの両面印刷アクセサリを使って両面印刷するには

1. 印刷ジョブを実行するのに十分な用紙をいずれかのトレイに挿入します。レターヘッドなど、特殊な用紙をセットしようとしている場合は、次のいずれかの方法でセットします。
   - トレイ 1 の場合、レターヘッド用紙の印刷面を下向きに、用紙の下部をプリンタ側に向けてセットします。
   - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の印刷面を上向きに、用紙の上部をトレイの背面に向けてセットします。

注意 105g/m^2 (28lb ボンド紙) よりも厚い用紙はセットしないでください。紙詰まりが発生する場合があります。

2. プリンタ ドライバを表示します (印刷ジョブに関する設定を変更するを参照してください)。
3. **[仕上げ]** タブで、**[両面印刷]** をクリックします。Macintosh の場合は、**[File]**、**[Print]**、**[Layout]** の順にクリックします。
4. **[OK]** をクリックします。
5. 印刷ジョブをプリンタに送ります。

注記 両面印刷時、印刷中の用紙が部分的に上部排紙ビンに排出されますが、両面印刷が完了するまで、用紙を引き出さないでください。両面印刷時、後部排紙ビンが開いていると両面印刷ユニットが動作しません。

手動で両面印刷するには

プリンタに両面印刷ユニットを取り付けていない場合は、ここに記載されている説明にしたがって手動で両面印刷します。手動で両面印刷する前に、手動両面印刷を行えるようにプリンタ ドライバが設定されていることを確認してください。この手順は、使用しているオペレーティング システムによって異なります。詳細については、プリンタ ドライバの使用を参照してください。「構成設定を変更するには」という列に記載されている説明を確認してください。

注記 次に示す手順は Windows 用です。Mac OS 9 において手動で両面印刷する場合は、カスタム ソフトウェア インストールを実行して、ブックレットまたは手動両面印刷用のプラグインをロードします。手動両面印刷は Mac OS X には対応していません。

1. 印刷ジョブを実行するのに十分な用紙をいずれかのトレイに挿入します。レターヘッドなど、特殊な用紙をセットしようとしている場合は、次のいずれかの方法でセットします。
   - トレイ 1 の場合、レターヘッド用紙の印刷面を下向きに、用紙の下部をプリンタ側に向けてセットします。
   - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の印刷面を上向きに、用紙の上部をトレイの背面に向けてセットします。
2. プリンタ ドライバを表示します (印刷ジョブに関する設定を変更するを参照してください)。
3. **[仕上げ]** タブで、**[両面印刷 (手動)]** を選択します。
4. **[OK]** をクリックします。
5. 印刷ジョブをプリンタに送ります。

6. プリンタが設置されている場所に移動します。表面の印刷が終わったら、トレイ 1 に残っている未印刷用紙を取り出します。未印刷面を上に向け、用紙の上部を*プリンタに向けて*、印刷された束を挿入します。裏面は、トレイ 1 から印刷されるようにする*必要があります*。
7. コントロール パネル ディスプレイにメッセージが表示されたら、✓ ([選択] ボタン) を押します。

注記 用紙の合計枚数が、手動両面印刷ジョブの場合のトレイ 1 の給紙容量を超える場合は、両面印刷ジョブが完了するまで、用紙を挿入するたびに手順 6 と 7 を繰り返す必要があります。

印刷ジョブをキャンセルする

ソフトウェア プログラムからキャンセルするか、プリンタのコントロール パネルの [停止] ボタンを押すことで、印刷ジョブをキャンセルできます。

- プリンタで印刷が開始していない場合は、まず、印刷ジョブを送ったソフトウェア プログラムでジョブをキャンセルしてください。
- 印刷ジョブが印刷キューや印刷スプーラ (Windows コンピュータのプリンタ グループや Macintosh コンピュータのプリンタ モニタなど) で印刷待ちの場合は、そこでジョブを削除します。
- 印刷ジョブがすでに印刷中の場合は、[停止] ボタンを押します。プリンタ内を通過しているページの印刷を終了し、残りの印刷ジョブを削除します。

ジョブをキャンセルした後もコントロール パネルのステータス ランプが引き続き点滅する場合は、まだコンピュータからプリンタにジョブが送られています。印刷キューからジョブを削除するか、コンピュータからのデータ送信が終了するまで待ちます (プリンタが印刷可能状態に戻り、[印字可] ランプがオンになります)。

[停止] を押すと、プリンタ内の現在のジョブのみがキャンセルされます。プリンタ メモリに印刷ジョブが複数ある場合は、[停止] をジョブごとに 1 回ずつ押す必要があります。

プリンタ ドライバを使用する

プリンタ ドライバを使用すると、プリンタ機能にアクセスしたり、コンピュータとプリンタ間で通信したりできるようになります。このセクションでは、プリンタ ドライバから印刷オプションを設定する方法について説明します。

可能であれば、操作中のソフトウェア プログラム、または [印刷] ダイアログ ボックスから印刷機能を設定するようにしてください。ほとんどの Windows と Macintosh のソフトウェア プログラムでは、この方法で印刷機能を設定できます。ソフトウェア プログラムやプリンタ ドライバで設定できない場合は、プリンタのコントロール パネルで設定する必要があります。

プリンタ ドライバの機能の詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。特定のソフトウェア プログラムから印刷する方法については、当該プログラムのマニュアルを参照してください。

注記 プリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。ソフトウェア プログラムの設定は、プリンタ ドライバの設定やコントロール パネルの設定よりも優先されます。

印刷ジョブに関する設定を変更する

使用中のソフトウェア プログラムでのみ使用する印刷設定を行う場合は、そのプログラムから設定を変更します。プログラムを終了すると、プリンタの設定はドライバで設定されたデフォルト値に戻ります。

Windows コンピュータで印刷ジョブの印刷設定を変更するには

1. ソフトウェア プログラムで、**[ファイル]** をクリックします。
2. **[印刷]** をクリックします。
3. **[設定]** をクリックするか、**[プロパティ]** をクリックします (これらのオプション名は、プログラムによって異なる場合があります)。
4. 印刷設定を変更します。
5. 設定が終わったら、**[OK]** をクリックします。

Macintosh コンピュータで印刷ジョブの印刷設定を変更するには

1. ソフトウェア プログラムで、**[File]** をクリックします。
2. **[Print]** をクリックします。
3. 表示されたダイアログ ボックスで、変更する印刷設定を選択して、変更を行います。
4. 設定が終わったら、**[OK]** をクリックします。

デフォルト設定を変更する

お使いのコンピュータで使用するすべてのソフトウェア プログラムで使用する印刷設定を行うには、プリンタ ドライバでデフォルト値を変更します。

お使いのオペレーティング システムの手順を選択してください。

- Windows 98 および Windows Me でデフォルト設定を変更するには
- Windows NT 4.0 でデフォルト設定を変更するには
- Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 でデフォルト設定を変更するには
- Macintosh オペレーティング システムでデフォルト設定を変更するには

Windows 98 および Windows Me でデフォルト設定を変更するには

1. **[スタート]** ボタンをクリックします。
2. **[設定]** をクリックします。
3. **[プリンタ]** をクリックします。
4. HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ のプリンタ アイコンを右クリックします。
5. **[プロパティ]** をクリックします。
6. タブ上の設定を変更します。この設定が、このプリンタのデフォルト値になります。
7. **[OK]** をクリックして設定を保存し、プリンタ ドライバを閉じます。

Windows NT 4.0 でデフォルト設定を変更するには

1. **[スタート]** ボタンをクリックします。
2. **[設定]** をクリックします。
3. **[プリンタ]** をクリックします。
4. HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ シリーズのプリンタ アイコンを右クリックします。
5. **[ドキュメントの既定値]** をクリックします。
6. タブ上の設定を変更します。この設定が、このプリンタのデフォルト値になります。
7. **[OK]** をクリックして設定を保存し、プリンタ ドライバを閉じます。

Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 でデフォルト設定を変更するには

1. **[スタート]** ボタンをクリックします。
2. **[設定]** をクリックします。
3. **[プリンタ]** (Windows 2000 の場合) をクリックするか、**[プリンタと FAX]** (Windows XP と Windows Server 2003 の場合) をクリックします。
4. HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ のプリンタ アイコンを右クリックします。
5. **[プロパティ]** をクリックします。
6. **[詳細設定]** タブで、**[標準の設定]** をクリックします。
7. タブ上の設定を変更します。この設定が、このプリンタのデフォルト値になります。
8. **[OK]** をクリックして、**[詳細設定]** タブに戻ります。
9. **[OK]** をクリックして設定を保存し、プリンタ ドライバを閉じます。

Macintosh オペレーティング システムでデフォルト設定を変更するには

お使いの Macintosh オペレーティング システムのバージョンによって異なりますが、Apple Desktop Printer Utility、Print Center、または Print Setup Utility を使ってプリンタ ドライバのデフォルト値を変更します。

プリンタ ドライバの機能を使用する

このセクションでは、プリンタ ドライバを通じて制御する一般的な印刷機能について説明します。

透かし模様を印刷する

透かし模様とは、「極秘」、「ドラフト」、人の名前など、文書内の指定ページの背景に印刷するマークのことです。

注記　Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 を使用している場合、透かし模様を作成するには管理者権限が必要です。

Windows コンピュータで透かし模様を印刷するには (すべてのバージョン)

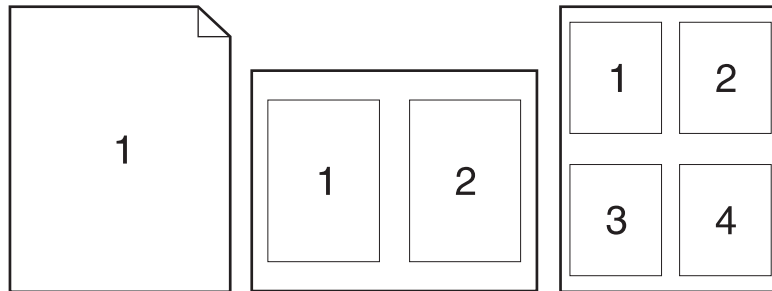
1. プリンタ ドライバを表示します (印刷ジョブに関する設定を変更するを参照してください)。
2. **[効果]** タブの **[透かし模様]** ドロップダウン リストで透かし模様を選択します。透かし模様を編集または作成するには、**[編集]** をクリックします。
3. **[OK]** をクリックします。

Macintosh コンピュータで透かし模様を印刷するには

[Custom] を選択し、対象とするテキストを指定しますが、実際はプリンタ ドライバのバージョンによって異なります。

注記　透かし模様は、Mac OS 9.*x* でのみ対応しています。Mac OS X V10.1 以降では、透かし模様に対応していません。

1 枚の用紙に複数のページを印刷する

1 枚の用紙に複数のページを印刷することができます (2 枚印刷、4 枚印刷、N 枚印刷と呼ぶこともあります)。ページは縮小されて、用紙に並べられます。1 枚の用紙に印刷されるページ数は、最高 16 ページまで指定できます。この機能を使用すると、低コストでかつ環境にやさしい方法でドラフト ページを印刷できます。両面印刷と組み合わせるとさらに効果的です (用紙の両面印刷 (オプションの両面印刷ユニット)を参照してください)。

Windows コンピュータで 1 枚の用紙の片面に複数のページを印刷するには (すべてのバージョン)

1. プリンタ ドライバを表示します (印刷ジョブに関する設定を変更するを参照してください)。
2. **[仕上げ]** タブの **[1 枚に印刷するページ数]** ドロップダウン メニューで 1 枚に印刷するページ数を選択します。
3. ページの周囲に境界線を印刷する場合は、**[ページ境界線を印刷する]** をクリックします。
4. **[ページの印刷順序]** ドロップダウン リストでページの印刷順序を選択します。
5. **[OK]** をクリックします。

カスタム用紙サイズを設定する

標準サイズ以外の用紙を印刷するには、カスタム用紙機能を使用します。

Windows コンピュータでカスタム用紙サイズを設定するには

1. プリンタ ドライバを表示します (印刷ジョブに関する設定を変更するを参照してください)。
2. **[用紙/品質]** タブで、**[カスタム]** をクリックします。
3. カスタムサイズとして幅と高さを指定します。
4. **[閉じる]** をクリックします。
5. **[OK]** をクリックします。

Macintosh コンピュータでカスタム用紙サイズを設定するには

Mac OS 9 の場合

1. **[File]** メニューで **[Page Setup]** を選択します。
2. **[Page Attributes]** ドロップダウン メニューで、**[Custom Page Size]** を選択します。
3. **[New]** をクリックして、名前付きのカスタム ページ サイズを作成します。新しいカスタム ページは、**[Page Setup]** の **[Page Size]** メニューに自動的に追加されます。

Mac OS X の場合

1. **[File]** メニューで **[Page Setup]** を選択します。
2. **[Settings]** ドロップダウン メニューで、**[Page Attributes]**、**[Custom Paper Size]** の順にクリックします。
3. **[New]** をクリックして、カスタム用紙サイズの名前を入力します。
4. カスタム用紙サイズの高さと幅を入力します。**[Save]** をクリックします。
5. **[Settings]** ドロップダウン メニューで **[Page Attributes]** をクリックします。**[Format for]** ドロップダウン メニューで **[Any Printer]** が設定されていることを確認してください。
6. **[Page Attributes]** ウィンドウで、**[Paper Size]** をクリックしてから、新しいカスタム用紙サイズを選択します。寸法が正しいことを確認します。
7. **[OK]** をクリックします。

エコノモード (ドラフト) 印刷を使用する

少ないトナーで各ページを印刷する場合は、エコノモード (ドラフト) 印刷を使用します。このオプションを選択すると、プリント カートリッジの寿命が延びたり、1 ページあたりのコストが削減されたりしますが、印刷品質は低下します。

エコノモードを常に使用することはお勧めしません。平均的なトナー範囲が 5% を大幅に下回る場合にエコノモードを常に使用すると、プリント カートリッジを構成する機械部品の耐久期間よりもトナーのほうが長持ちする可能性があります。このような状況で印刷品質が低下し始めたら、カートリッジにトナーが残っていても、新しいプリント カートリッジに交換する必要があります。

Windows コンピュータでエコノモード (ドラフト) 印刷を使用するには

1. プリンタ ドライバを表示します (印刷ジョブに関する設定を変更するを参照してください)。
2. **[用紙/品質]** タブで、**[エコノモード]** をクリックします。
3. **[OK]** をクリックします。

印刷品質の設定を選択する

印刷品質を詳細に設定する必要がある場合は、カスタム設定で選択することができます。

解像度オプション

- **[最高品質]**: 最高の印刷品質を得るために ProRes 1200 を使用します。
- **[高速印刷]**: 複雑なグラフィック用または高速印刷用の代替解像度として FastRes 1200 を使用します。
- **[カスタム]**: このオプションは印刷品質の設定を指定するために使用します。

注記　解像度を変更すると、テキストの書式が変わる可能性があります。

Windows コンピュータで印刷品質の設定を選択するには

1. プリンタ ドライバを表示します。印刷ジョブに関する設定を変更する を参照してください。
2. **[用紙/品質]** タブの **[印刷品質]** ドロップダウン メニューで解像度や印刷品質の設定を選択します。
3. **[OK]** をクリックします。

拡大/縮小オプションを使用する

拡大/縮小オプションを使用すると、文書の通常のサイズを基準とした印刷倍率を指定できます。プリンタが対応している用紙のサイズに合うように文書の印刷倍率を選択することもできます。

Windows コンピュータで拡大/縮小オプションを設定するには

1. プリンタ ドライバを表示します。印刷ジョブに関する設定を変更する を参照してください。
2. **[効果]** タブで、**[印刷倍率 (パーセント)]** をクリックします。
3. 数値入力ボックスまたはスライダ スケールを使用して、印刷倍率を指定します。
4. **[OK]** をクリックします。

用紙ソースを選択する

ソフトウェア プログラムがソース別の用紙印刷に対応している場合は、プログラムで選択します。プログラムの設定は、プリンタ ドライバの設定よりも優先します。

Windows コンピュータで用紙ソースを選択するには

1. プリンタ ドライバを表示します。印刷ジョブに関する設定を変更する を参照してください。
2. **[用紙/品質]** タブの **[ソース]** ドロップダウン リストでソースを選択します。
3. **[OK]** をクリックします。

Macintosh コンピュータで用紙ソースを選択するには

Mac OS 9 の場合: プリンタ ドライバの **[General]** オプションで用紙ソースを選択します。

Mac OS X の場合: **[File]**、**[Print]**、**[Paper Feed]** の順にクリックします。

表紙、別の最初のページ、別の最後のページ、またはブランク ページを印刷する

次の手順を使用すると、文書の表紙を残りの文書と異なるタイプのメディアに印刷したり、文書の最初のページや最後のページを異なるメディアに印刷したりできます。たとえば、文書の最初のページをレターヘッド用紙に印刷し、残りを普通の用紙に印刷する場合や、表紙をカード ストックに印刷し、それ以降のページを普通の用紙に印刷する場合などです。この機能を使用すると、複数の部数を印刷する場合に、文書間にブランク ページを挿入することもできます。

プリンタ ドライバによっては、このオプションを使用できない場合があります。

Windows コンピュータで表紙や別のページを印刷するには

注記

この手順では、1 回の印刷ジョブに関するプリンタの設定を変更します。プリンタのデフォルト設定を変更するには、デフォルト設定を変更するを参照してください。

1. プリンタ ドライバを表示します (印刷ジョブに関する設定を変更するを参照してください)。
2. **[用紙/品質]** タブで、**[別の用紙/表紙を使用する]** をクリックします。
3. 表紙を印刷したり、文書間にブランク ページを挿入するには、ドロップダウン リストで **[表表紙]** または **[裏表紙]** を選択します。**[ブランク ページまたは印刷済み表紙を追加する]** をクリックします。表紙やブランク ページの **[ソース]** と **[タイプ]** を選択します。表表紙も裏表紙もブランク ページにすることができます。**[OK]** をクリックします。
4. 最初のページや最後のページを別のメディアに印刷するには、ドロップダウン リストで **[最初のページ]**、**[その他のページ]**、または**[最後のページ]** を選択します。別のメディアに印刷するページの **[ソース]** と **[タイプ]** を選択します。**[OK]** をクリックします。

Macintosh コンピュータで表紙や別のページを印刷するには

Mac OS 9 の場合: **[Print]** ダイアログ ボックスで、**[First from]** と **[Remaining from]** を選択します。

Mac OS X の場合: **[File]**、**[Print]**、**[Paper Feed]** の順にクリックします。

ジョブ保存機能を使用する

このプリンタは、コンピュータから印刷ジョブを送ったあとにプリンタのコントロール パネルから印刷を開始するために使用できる 4 つのジョブ保存機能に対応しています。

- クイック コピー ジョブ
- 試し刷り後保留ジョブ
- プライベート ジョブ
- 保存ジョブ

一部の機能はオプションのハード ディスクを取り付けなくても利用できますが、すべてのジョブ保存機能を利用するには、プリンタにハード ディスク アクセサリを取り付けてドライバを正しく設定する必要があります。ジョブ保留機能を複雑なジョブで実行する場合は、プリンタのメモリを増設することをお勧めします。オプションのハード ディスクや増設メモリの注文については、製品番号 を参照してください。

印刷を開始する前に、対象の印刷ジョブに他のジョブと区別できる名前を付けます。デフォルトの名前を使用すると、同じデフォルト名を使用した前のジョブが上書きされたり、ジョブが削除される場合があります。

注記 プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。印刷ジョブは、コントロール パネルから削除することもできます。

ジョブをクイック コピーする

クイック コピー機能を使用すると、ジョブで要求された部数が印刷され、そのコピーがオプションのハード ディスクに保存されます。オプションのハード ディスクが装着されていない場合は RAM ディスクに保存されます。保存されたジョブは後で追加して印刷できます。この機能は、プリンタ ドライバでオフにすることもできます。

保存できるクイック コピーの数を指定する方法については、プリンタのコントロール パネルの構成設定を変更するを参照してください。

注記 プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。印刷ジョブは、コントロール パネルから削除することもできます。

保存されたジョブのコピーを印刷するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「ジョブ取得」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名またはジョブ名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「印刷」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してコピー部数を選択し、✓ ([選択] ボタン) を押します。

クイック コピー ジョブを削除する

クイック コピー ジョブをプリンタに送信する場合、ユーザー名とジョブ名が同じジョブが既に保存されていると、そのジョブは上書きされます。クイック コピー ジョブの中にユーザー名とジョブ名が同じジョブが保存されておらず、空き容量が不足している場合は、最も古いクイック コピー ジョブから削除されます。保存可能なクイック コピー ジョブ数のデフォルト値は 32 です。保存可能なクイック コピー ジョブの数はプリンタのコントロール パネルで変更できます。プリンタのコントロール パネルの構成設定を変更する を参照してください。

注記 プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。印刷ジョブは、コントロール パネルから削除することもできます。

クイック コピー ジョブを削除するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「ジョブ取得」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名またはジョブ名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「削除」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

ジョブを試し刷り後に保留する

「試し刷り後に保留」機能では、ジョブを 1 部試し刷りして印刷状態を確認してから、必要な部数を印刷することができます。

注記 プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。

保留しているジョブの残り部数を印刷するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押して、メニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「ジョブ取得」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名またはジョブ名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「印刷」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してコピー部数までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

保留しているジョブを削除する

「試し刷り後に保留」ジョブをプリンタに送信すると、それ以前の「試し刷り後に保留」ジョブは削除されます。同じジョブ名の「試し刷り後に保留」ジョブが保存されておらず、空き容量が不足している場合は、最も古い「試し刷り後に保留」ジョブから削除されます。

注記 プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。保留されているジョブは、コントロール パネルから削除することもできます。

保留されているジョブを削除するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押して、メニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「ジョブ取得」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名またはジョブ名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して「削除」までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

プライベート ジョブを印刷する

プライベート印刷機能を使用すると、プリンタのコントロール パネルから数字 4 桁の PIN (個人識別番号) を入力しない限り、ジョブが印刷されないように指定できます。プリンタ ドライバで PIN を指定し、印刷ジョブの一部としてプリンタに送信します。

プライベート ジョブを指定するには

プリンタ ドライバでジョブをプライベート ジョブに指定するには、**[プライベート ジョブ]** オプションを選択し、数字 4 桁の PIN を入力します。

プライベート ジョブを印刷するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押して、メニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「ジョブ取得」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名またはジョブ名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「印刷」]**までスクロールします。**[「印刷」]**の横に鍵のマークが表示されます。✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. PIN を入力するように指示されます。▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して PIN の最初の数字を変更し、✓ ([選択] ボタン) を押します。その数字の位置に**[アスタリスク (*)]** が表示されます。この手順を繰り返して、PIN の残り 3 桁の数字を指定します。
7. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してコピー部数までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

プライベート ジョブを削除する

プライベート ジョブは、ユーザーが PIN を入力してジョブを印刷すると自動的に削除されます。ただし、プリンタ ドライバで **[保存ジョブ]** オプションを選択している場合は、削除されずに保存されます。

注記 プリンタの電源を切ると、「クイック コピー」、「試し刷り後に保留」、「プライベート ジョブ」はすべて削除されます。プライベート ジョブは、印刷せずにプリンタのコントロール パネルを使って削除することもできます。

プライベート ジョブを削除するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押して、メニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「ジョブ取得」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名またはジョブ名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「削除」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します (**[「削除」]**の横に鍵のマークが表示されます)。
6. PIN を入力するように指示されます。▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して PIN の最初の数字を変更し、✓ ([選択] ボタン) を押します。その数字の位置に**[アスタリスク (*)]** が表示されます。この手順を繰り返して、PIN の残り 3 桁の数字を指定します。

印刷ジョブを保存する

印刷ジョブを印刷せずにオプションのハードディスクにダウンロードできます。ダウンロードした印刷ジョブは、プリンタのコントロール パネルからいつでも印刷することができます。たとえば、人事用のフォーム、カレンダー、タイムシート、経理用のフォームなどをダウンロードしておいて、他のユーザーがアクセスして印刷できるようにしておく場合などが考えられます。

印刷ジョブを保存するには

印刷ジョブをオプションのハードディスクに保存するには、ジョブを印刷するときにプリンタ ドライバで **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

保存されたジョブを印刷するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押して、メニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「ジョブ取得」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名またはジョブ名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「印刷」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してコピー部数までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

保存されているジョブを削除するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押して、メニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「ジョブ取得」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してユーザー名またはジョブ名までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「削除」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

3 プリンタの管理と保守

この章では次のトピックについて説明します。

内蔵 Web サーバーを使用する

内蔵 Web サーバーを使用すると、プリンタのコントロール パネルのかわりに、コンピュータからプリンタやネットワークのステータスを表示したり、印刷機能を管理したりできます。内蔵 Web サーバーを使用することで実行できる操作は次のとおりです。

- プリンタコントロール ステータス情報を表示する。
- 各トレイにセットされているメディアの種類を設定する。
- すべてのサプライ品の残量を確認し、新しいサプライ品を注文する。
- トレイ構成を表示、変更する。
- プリンタのコントロール パネルのメニュー構成を表示、変更する。
- 内部ページを表示、印刷する。
- プリンタの通知とサプライ品のイベントを受信する。
- ネットワーク構成を表示、変更する。

内蔵 Web サーバー機能では、ネットワークに接続するために 48MB 以上の RAM と HP Jetdirect プリント サーバーが必要です。

内蔵 Web サーバーを使用するには、Windows、Mac OS、Linux 用の Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降が必要です。ただし、Linux は Netscape のみです。HP-UX 10 と HP-UX 11 では Netscape Navigator 4.7 が必要です。内蔵 Web サーバーは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されているときに動作します。内蔵 Web サーバーは、IPX ベースのプリンタ接続には対応していません。内蔵 Web サーバーを表示したり使用したりする場合にインターネット接続は必要ありません。

プリンタがコンピュータの直接接続されている場合、内蔵 Web サーバーは Windows 98 以降に対応しています。直接接続の場合に内蔵 Web サーバーを使用するには、プリンタ ドライバのインストール時に、カスタム インストール オプションを選択する必要があります。HP Toolboxをロードするオプションを選択します。プロキシ サーバーが HP Toolboxソフトウェアの一部としてインストールされます。

プリンタがネットワークに接続されると、内蔵 Web サーバーは自動的に使用可能状態になります。

内蔵 Web サーバーには、HP Printer Access Tool を使用してアクセスすることもできます。HP Printer Access Tool ソフトウェアを使用すると、各ユーザーがローカル プリンタ フォルダに持つすべてのネットワーク プリンタから内蔵 Web サーバー (EWS) へのアクセスを一点に集中することができます。ユーザーは、Web ブラウザから、サプライ品のステータス情報を参照したり、プリント ジョブを制御したり、EWS 経由で製品の構成を管理することができます。

内蔵 Web サーバーを表示する

1. コンピュータの Web ブラウザで、プリンタの IP アドレスを入力します。IP アドレスを調べるには、構成ページを印刷します。構成ページの印刷方法については、構成ページを参照してください。

注記 当該 URL を表示した後、その URL をブックマークとして登録すれば、後ですぐに戻れるようにできます。

2. 内蔵 Web サーバーには、プリンタに関する設定と情報が表示されるタブとして、**[情報]** タブ、**[設定]** タブ、**[ネットワーク]** タブがあります。表示するタブをクリックしてください。
3. 各タブの詳細については、次のセクションを参照してください。

[情報] タブ

[情報] ページは次のページで構成されています。

- **[デバイスのステータス]**: このページには、プリンタ ステータスと HP 製のサプライ品の残量が表示されます。0% の場合は、サプライ品が空であることを表します。このページには、各トレイにセットされている印刷メディアのタイプとサイズも表示されます。デフォルト設定を変更するには、**[設定の変更]** をクリックします。
- **[構成ページ]**: このページには、プリンタの構成ページにある情報が表示されます。
- **[サプライ品のステータス]**: このページには、HP 製のサプライ品の残量が表示されます。0% の場合は、サプライ品が空であることを表します。このページには、サプライ品の製品番号も表示されます。新しいサプライ品を注文するには、ウィンドウの **[その他のリンク]** 領域にある **[サプライ品の注文]** をクリックします。Web サイトにアクセスするには、インターネット接続が必要です。
- **[イベント ログ]**: このページには、プリンタのイベントとエラーの一覧がすべて表示されます。
- **[デバイス情報]**: このページには、プリンタのネットワーク名、アドレス、モデル情報が表示されます。これらを変更するには、**[設定]** タブの **[デバイス情報]** をクリックします。
- **[コントロール パネル]**: このボタンをクリックすると、プリンタのコントロール パネルの現在のステータスが表示されます。

[設定] タブ

このタブを使用すると、コンピュータからプリンタの設定を行うことができます。**[設定]** タブは、パスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前にプリンタ管理者に必ず問い合わせてください。

[設定] タブには、次のページがあります。

- **[デバイスの設定]**: このページでは、すべてのプリンタ設定を行います。このページには、コントロール パネル ディスプレイを使用するプリンタにある従来のメニューが表示されます。このメニューには、**[情報]**、**[用紙処理]**、**[デバイスの設定]** などがあります。
- **[警報]**: ネットワークのみ。プリンタやサプライ品の各種イベントに関する電子メール警報を受信するように設定します。
- **[電子メール]**: ネットワークのみ。[警報] ページと一緒に使用して、受信電子メールと送信電子メールを設定します。
- **[セキュリティ]**: **[設定]** タブと **[ネットワーク]** タブにアクセスするために必要なパスワードを設定します。EWS の特定の機能をオン/オフします。
- **[その他のリンク]**: 他の Web サイトへのリンクを追加したりカスタマイズしたりします。このリンクは、すべての内蔵 Web サーバー ページの **[その他のリンク]** に表示されます。**[HP インスタント サポート]**、**[サプライ品の注文]**、**[製品サポート]** という永続的なリンクは、**[その他のリンク]** 領域に常に表示されます。

- **[デバイス情報]**: プリンタ名を設定したり、プリンタにアセット番号を割り当てたりします。プリンタに関する情報を受け取る主要な担当者の名前と電子メール アドレスを入力します。
- **[言語]**: どの言語で内蔵 Web サーバー情報を表示するかを指定します。
- **[タイム サービス]**: ネットワーク サーバーから日時を定期的に取得するようにプリンタを設定します。

[ネットワーク] タブ

このタブを使用すると、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されているときに、ネットワーク管理者はプリンタのネットワーク関連設定を制御できます。プリンタがコンピュータに直接接続されている場合や、HP Jetdirect プリント サーバー以外を使用しているネットワークに接続されている場合、このタブは表示されません。

その他のリンク

このセクションには、インターネット上のサイトへのリンクがあります。これらのリンクを使用するには、インターネット接続が必要です。ダイアルアップ接続を使用する場合、最初に内蔵 Web サーバーを表示したときに接続していないときは、これらの Web サイトを表示する前に接続しておく必要があります。接続する際、内蔵 Web サーバーをいったん閉じてから再度表示する必要があることがあります。

- **[HP インスタント サポート]**: HP 社の Web サイトに接続して、ソリューションを検索することができます。このサービスでは、プリンタのエラー ログや構成情報を分析して、お使いのプリンタ固有の診断やサポート情報を提供します。
- **[サプライ品の注文]**: このリンクをクリックすると、注文 Web サイトに接続して、プリント カートリッジやメディアなど、HP 製の純正サプライ品を注文できます。
- **[製品サポート]**: HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタのサポート サイトに接続できます。このサイトでは、トピック全般に関してヘルプを検索できます。

HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用する

HP Web Jetadmin は、リモートからのインストール、監視、およびネットワークに接続されている機器のトラブルの解決に使用できる Web ベースのソフトウェア ソリューションです。その直観的なユーザー インタフェースにより、HP 製および HP 製以外のプリンタを含め、さまざまなプラットフォームに接続された幅広いデバイスの管理が簡素化されます。この管理機能には予知機能があり、管理者は、プリンタの不具合がユーザーに影響する前にその問題を解決できるようになります。この無償の拡張管理ソフトウェアは、http://www.hp.com/go/webjetadmin_software からダウンロードできます。

HP Web Jetadmin 用のプラグインを入手するには、**[プラグイン]** をクリックした後、必要なプラグインの名前の横にある **[ダウンロード]** リンクをクリックします。新しいプラグインが使用可能になると、HP Web Jetadmin ソフトウェアから自動的に通知されます。**[製品の更新]** ページの指示に従うと、HP Web サイトに自動的に接続されます。

HP Web Jetadmin をホスト サーバーにインストールすると、Windows 用の Microsoft Internet Explorer 6.0 や Linux 用の Netscape Navigator 7.1 など、対応している Web ブラウザを通じて任意のクライアントから使用することができます。HP Web Jetadmin ホストにアクセスしてください。

注記　ブラウザは Java 対応である必要があります。Apple PC からのアクセスには対応していません。

HP Toolbox を使用する

HP Toolboxは Web アプリケーションであり、次の作業に使用できます。

- プリンタ ステータスをチェックする。
- プリンタを設定する。
- トラブルの解決に関する情報を表示する。
- オンライン マニュアルを表示する。

HP Toolboxは、プリンタが直接コンピュータに接続されている場合、またはプリンタがネットワークに接続されている場合に表示できます。HP Toolboxを使用するには、ソフトウェアのインストールを完了する必要があります。

注記　HP Toolboxを表示、使用する際に、インターネット接続は必要ありません。ただし、**[その他のリンク]** 領域のリンクをクリックする場合は、そのリンクに関連付けられているサイトにアクセスするためにインターネット接続が必要になります。詳細については、その他のリンクを参照してください。

サポートしているオペレーティング システム

HP Toolboxは次のオペレーティング システムに対応しています。

- Windows 98、2000、Me、XP、Server 2003
- Mac OS X バージョン 10.2 以降

サポートしているブラウザ

HP Toolbox を使用するには、次のいずれかのブラウザが必要になります。

Windows

- Microsoft Internet Explorer 5.5 以降
- Netscape Navigator 7.0 以降
- Opera Software ASA Opera 6.05 以降

Macintosh (OS X のみ)

- Microsoft Internet Explorer 5.1 以降
- Netscape Navigator 7.0 以降

すべてのページはブラウザから印刷できます。

HP Toolbox を表示するには

1. 次のいずれかの方法で HP Toolboxを表示します。
   - Windows のデスクトップで HP Toolbox アイコンをダブルクリックする。
   - Windows の **[スタート]** メニューで **[プログラム]**、**[HP Toolbox]** の順にクリックする。
   - Macintosh OS X の場合は、ハード ディスクで **[Applications]**、**[Utilitites]** フォルダの順にクリックし、**[HP Toolbox]]**アイコンをダブルクリックする。

注記 当該 URL を表示した後、その URL をブックマークとして登録すれば、後ですぐに戻ることができます。

2. HP Toolbox が Web ブラウザに表示されます。HP Toolbox ソフトウェアには次のセクションがあります。
   - [ステータス] タブ
   - [トラブルの解決] タブ
   - [警報] タブ
   - [マニュアル] タブ
   - [デバイスの設定] ウィンドウ
   - ツールボックス リンク
   - その他のリンク

[ステータス] タブ

[ステータス] タブには、以下のメイン ページへのリンクがあります。

- **[デバイスのステータス]**: プリンタ ステータス情報が表示されます。このページには、紙詰まりや、トレイが空など、プリンタの状態が示されます。プリンタで問題を解決したら、**[更新]** ボタンをクリックして、デバイスのステータスを更新します。
- **[サプライ品のステータス]**: サプライ品の具体的なステータスが表示されます。具体的には、プリント カートリッジの残量や、現在のプリント カートリッジを使って印刷されたページ数などです。このページには、サプライ品を注文するためのリンクや、リサイクル情報に関するリンクもあります。
- **[印刷情報]**: 構成情報ページなど、プリンタで使用可能な各種情報ページが印刷されます。たとえば、サプライ品のステータス ページ、デモ ページ、メニュー マップなどです。

[トラブルの解決] タブ

[トラブルの解決] タブには、次のメイン ページへのリンクがあります。

- **[印刷品質ツール]**: トラブルの解決に関する全般的な情報や、印刷品質の問題の解決方法に関する情報が表示されます。また、プリンタを較正し、カラー印刷品質の保守を行うことができます。
- **[保守]**: プリンタ サプライ品の管理に関する情報、プリンタ カートリッジの交換に関する情報、プリンタ サプライ品の交換に関する情報が表示されます。
- **[エラー メッセージ]**: エラー メッセージに関する情報が表示されます。

- **[紙詰まり]**: 紙詰まりの位置と取り除き方に関する情報が表示されます。
- **[サポートしているメディア]**: プリンタがサポートしているメディアに関する情報、トレイの構成に関する情報、印刷メディアに関連するトラブルの解決方法に関する情報が表示されます。
- **[プリンタ ページ]**: プリンタの問題を解決する上で役立つ各種ページが印刷されます。具体的には、構成ページ、サプライ品ページ、イベント ログ ページ、使用状況ページなどです。

[警報] タブ

[警報] タブを使用して、プリンタの警報が自動通知されるようにプリンタを設定できます。**[警報]** タブには、次のメイン ページへのリンクがあります。

- ステータス警報の設定
- 管理に関する設定

ステータス警報の設定ページ

ステータス警報の設定ページでは、警報をオン/オフしたり、どういう場合にプリンタが警報を送信するか指定したり、警報のタイプを次の 2 種類から選択したりできます。

- ポップアップ メッセージ
- システム トレイ アイコン

[適用] をクリックすると、選択した設定が有効になります。

管理に関する設定ページ

管理に関する設定ページでは、HP Toolbox がプリンタ警報をチェックする頻度を設定できます。設定可能な値は次の 3 つです。

- **[頻度小]**: HP Toolbox は毎分 1 回 (60 秒ごとに) 警報をチェックします 。
- **[標準]**: HP Toolbox は毎分 2 回 (30 秒ごとに) 警報をチェックします 。
- **[頻度大]**: HP Toolbox は毎分 20 回 (3 秒ごとに) 警報をチェックします 。

注記　ネットワークの入出力 (I/O) トラフィックを削減したい場合は、プリンタが警報をチェックする頻度を少なくします。

[マニュアル] タブ

[マニュアル] タブには、次の情報源へのリンクがあります。

- **[インストールに関する注意]**: プリンタ システムをインストールして使用する前に読んでおく必要のある、製品固有のインストール方法と情報があります。
- **[ユーザーズ ガイド]**: プリンタの使い方、保証、仕様、サポートに関する情報が記載されています。本書のことです。ユーザーズ ガイドは、HTML 形式と PDF 形式の両方で提供されています。

[デバイスの設定] ウィンドウ

[デバイスの設定] ボタンをクリックすると、内蔵 Web サーバーが新しいウィンドウに表示されます。内蔵 Web サーバーを使用する を参照してください。

ツールボックス リンク

画面の左側にある **[ツールボックス リンク]** 項目には、次のオプションへのリンクがあります。

- **[デバイスを選択する]**: すべての HP Toolbox 対応デバイスの中から選択します。
- **[現在の警報を表示する]**: 設定されたすべてのプリンタに関して現在の警報が表示されます (現在の警報を表示するには印刷中である必要があります)。
- **[テキストのみのページ]**: HP Toolbox と **[デバイスの設定]]**ウィンドウ内のすべての個別ページへのリンクが記載されているサイト マップとして HP Toolbox が表示されます。

その他のリンク

このセクションには、インターネット上のサイトへのリンクがあります。これらのリンクを使用するには、インターネット接続が必要です。ダイアルアップ接続を使用していて、最初に HP Toolbox を表示する際に接続していなかった場合は、これらの Web サイトを表示する前に接続しておく必要があります。接続する際、HP Toolbox を一度閉じてから再度表示する必要があることがあります。

- **[HP インスタント サポート]**: 対象製品の HP インスタント サポート ページに接続できます。
- **[製品登録]**: HP 製品の登録 Web サイトに接続できます。
- **[製品サポート]**: プリンタのサポート サイトに接続できます。接続した後、特定の問題に関するヘルプを検索できます。

HP Toolbox をアンインストールする

このセクションでは、HP Toolbox のアンインストール方法について説明します。

Windows のデスクトップ ショートカットを使用して HP Toolbox をアンインストールするには

1. **[スタート]** をクリックします。
2. **[プログラム]** をポイントします。
3. **[Hewlett-Packard]** または HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プログラム グループをポイントし、**[HP LaserJet Toolbox のアンインストール]** をクリックします。
4. 画面に表示される指示に従ってください。

Windows コントロール パネルの [アプリケーションの追加と削除] を使用して HP Toolbox をアンインストールするには

1. **[スタート]** をクリックします。
2. **[コントロール パネル]** をクリックします。

注記　Windows のバージョンによっては、**[設定]** をポイントしてから **[コントロール パネル]** をクリックします。

3. **[アプリケーションの追加と削除]** をダブルクリックします。
4. プログラムの一覧から**[HP LaserJet Toolbox]** を選択し、画面の指示に従います。

プリンタ ドライバの管理と構成

システム管理者やネットワーク管理者は、このドライバ管理および構成ソリューションを使って、実環境にインストールおよび展開する前にプリンタ ドライバの構成を行うことができます。これは、同じ構成を共有する複数のワークステーションやプリンタ用にプリンタ ドライバを構成する場合に役立ちます。

プリンタ ドライバをプリンタ ハードウェアに合わせて事前構成しておくと、そのドライバを介してすべてのプリンタ アクセサリにアクセスできるようになります。また、ほとんどのドライバ機能設定の構成を行うこともできます。ドライバ機能のうちの 5 つは「ロック」することが可能です。つまり、両面印刷設定、白黒印刷設定、給紙トレイ設定、排紙トレイ設定、メディア タイプ設定をユーザーが変更できないように設定できます (プリンタによってはあてはまらない機能もあります。たとえば、一部のプリンタはカラー印刷や両面印刷に対応していません。)

このドライバ管理および構成ソリューションにより、設定にかかる時間を短縮し、管理コストを引き下げることができます。これまでは、管理者がプリンタ ドライバの構成を行おうとすると、各クライアント ワークステーションごとに構成を行う必要がありました。しかしこのドライバ管理および構成ソリューションには複数の構成オプションが備わっているため、管理者はソフトウェアのインストールおよび展開ストラテジにかなった構成を中央で 1 つ作成すればすみます。

また、このドライバ管理および構成ソリューションを使用すると同じ構成を共有するドライバを組織全体で展開できるため、管理者は印刷環境をよりいっそう管理しやすくなります。また、「ロック」機能を使用することで組織の方針をサポートできます。たとえばプリンタに両面印刷ユニットがある場合、両面印刷設定をロックすればすべての印刷ジョブが両面に印刷されるので、用紙の節約につながります。このような制御すべてを 1 台のコンピュータから行うことが可能です。

この制御を行うには次の 2 つの方法があります。

- HP Web Jetadmin ソフトウェア プラグイン
- カスタマイズ ユーティリティ

どちらの構成方法を使用するかにかかわらず、指定のプリンタ モデルで使用されるすべてのプリンタ ドライバにおいて 1 つの構成を共有するよう、プラグインまたはユーティリティからワン ステップで設定できます。この 1 つの構成で、複数のオペレーティング システムやプリンタ ドライバ言語、およびローカライズされた複数の言語バージョンがサポートされます。

そしてサポートされているすべてのドライバにこの 1 つの構成ファイルが関連付けられます。構成ファイルはプラグインとユーティリティのいずれを使用して修正することも可能です。

HP Web Jetadmin ソフトウェア プラグイン

ドライバの管理および構成用プラグインは HP Web Jetadmin ソフトウェアで使用できます。このプラグインを使用することで、インストールおよび展開前にプリンタ ドライバを構成できます。この方法でプリンタ ドライバを管理および制御することにより、プリンタやプリント パス (キュー)、およびクライアント コンピュータまたはワークステーションのセットアップと構成を最初から最後までエンド ツー エンドで行うことができます。この作業ワークフローは次のようになります。

- プリンタを検出して構成する。
- サーバー上のプリント パスを検出して構成する。バッチで複数のサーバーを構成することもできますし、1 つのサーバーを使用して (モデル タイプが同じ) 複数のプリンタを構成することもできます。
- プリンタ ドライバを取得する。複数のオペレーティング システムをサポートしている環境においては、1 台のサーバーに接続されている各印刷キューごとに複数のドライバをインストールすることができます。
- 構成エディタを実行する (一部の古いドライバでは、エディタはサポートされていません)。
- 構成されたプリンタ ドライバをサーバーに展開する。
- プリント サーバーに接続するようエンドユーザーに通知する。各エンドユーザーのオペレーティング システム用に構成されたドライバが自動的に展開されます。

管理者は HP Web Jetadmin ソフトウェア プラグインを使用することで、構成済みのプリンタ ドライバを自動的に、またはバッチを使用して、さらにはリモート プロセスを使用して展開することができます。HP Web Jetadmin ソフトウェア プラグインは http://www.hp.com/go/webjetadmin_software から入手できます。

カスタマイズ ユーティリティ

管理者はカスタマイズ ユーティリティを使用して、特定の組織またはオペレーティング環境において必要なコンポーネントのみが含まれたカスタム インストール パッケージを作成できます。カスタマイズ ユーティリティは次のいずれかから入手できます。

- プリンタに同梱されている CD-ROM (インストーラ オプションの 1 つにこのユーティリティがあります)
- 特定のプリンタ モデル用に HP Web サイトからダウンロード可能な印刷システム ソフトウェア

インストールの進行に伴って、印刷システム ソフトウェアの項目の中からコンポーネントを選択するよう管理者に対して求められます。選択したドライバで事前構成がサポートされていれば、このプロセス中に、プリンタ ドライバ設定を構成するよう表示されます。ここまでのプロセスにより、カスタマイズされたインストール パッケージが作成されます。管理者はこのパッケージを展開して、クライアント コンピュータおよびワークステーション上に構成済みのプリンタ ドライバをインストールできます。このカスタマイズ ユーティリティでは自動オペレーションおよびバッチ オペレーションがサポートされています。

電子メール アラートの設定

HP Web JetAdmin または内蔵 Web サーバを使用すると、プリンタに問題が発生した場合にアラートを通知するようにシステムを構成することができます。このアラートは電子メール メッセージの形式で、指定した電子メール アカウントに送信されます。

アラートには次の情報を設定できます。

- 監視するデバイス (ここではプリンタ)
- 受信するアラートの種類 (たとえば、紙詰まり、用紙切れ、**「カートリッジを発注して下さい」**、**「カートリッジを交換してください」**」、**カバーが開いている**など)
- アラートを受信する電子メール アカウント

ユーティリティ	説明箇所
HP Web Jetadmin	● HP Web Jetadmin に関する全般的な情報については、HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用するを参照してください。 ● アラートとその設定方法の詳細については、HP Web Jetadmin のオンライン ヘルプを参照してください。
内蔵 Web サーバ	● 内蔵 Web サーバに関する全般的な情報については、内蔵 Web サーバーを使用するを参照してください。 ● アラートとその設定方法の詳細については、内蔵 Web サーバのオンライン ヘルプを参照してください。

リアルタイム時計の設定

日付および時刻設定を行うには、リアルタイム時計機能を使用します。日付と時刻の情報は、保存される印刷ジョブに付け加えられ、これにより、保存される印刷ジョブの最新のバージョンを判別できます。

日付と時刻の設定

日付と時刻の設定では、日付形式、日付、時刻形式、そして時刻を設定できます。

日付形式の設定

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「日付/時刻」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して **[「日付形式」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して適切な形式が表示されるまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
7. 設定は保存され、コントロール パネルは **[日付/時刻]** サブメニューに戻ります。
8. [メニュー] を押してメニューを終了します。

日付の設定

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「日付/時刻」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「日付」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して適切な年が表示されるまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

注記

[年]、**[月]**、**[日]** の変更順序は日付形式設定によって決まります。そのため、**[年]**、**[月]**、**[日]** のいずれもが最初の選択項目となりえます。

7. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して適切な月が表示されるまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
8. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して適切な日が表示されるまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
9. 設定は保存され、コントロール パネルは **[日付/時刻]** サブメニューに戻ります。
10. [メニュー] を押してメニューを終了します。

時刻形式の設定

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「日付/時刻」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して **[「時刻形式」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して適切な時刻形式が表示されるまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
7. 設定は保存され、コントロール パネルは **[日付/時刻]** サブメニューに戻ります。
8. [メニュー] を押してメニューを終了します。

時刻の設定

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「日付/時刻」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して**[「時刻」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して適切な時間が表示されるまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
7. ▲ ([上向き矢印] ボタン) または ▼([下向き矢印] ボタン) を押して適切な分が表示されるまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
8. 設定は保存され、コントロール パネルは **[日付/時刻]** サブメニューに戻ります。
9. [メニュー] を押してメニューを終了します。

プリンタの構成の確認

プリンタのコントロール パネルで、プリンタの詳細と、現在の構成が記載された詳細ページを印刷できます。ここでは以下の情報ページについて説明します。

- メニュー マップ
- 構成ページ
- サプライ品ステータス ページ
- PS または PCL フォント リスト

プリンタのすべての情報ページの一覧は、プリンタのコントロール パネルの **[情報]** メニューから表示できます ([情報] メニューを参照)。

トラブルを解決するときは、これらのページを手元に用意しておいてください。HP カスタマ・ケアにご連絡いただく際にも便利です。

メニュー マップ

メニュー マップを印刷し、プリンタのコントロール パネルで選択可能なメニューおよび項目の現在の設定を確認します。

メニュー マップを印刷するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押し、メニューを開きます。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して **[「情報」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して **[「メニュー マップの印刷」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

後で参考にできるようにメニュー マップをプリンタの近くに保管しておくと便利です。メニュー マップの内容は、プリンタに現在インストールされているオプションによって異なります (これらの値の多くは、プログラムまたはプリンタ ドライバの値の方が優先されます。)

コントロール パネルのすべての項目と設定可能な値の一覧については、コントロール パネルのメニューを参照してください。コントロール パネルの設定を変更する方法については、プリンタのコントロール パネルの構成設定を変更するを参照してください。

構成ページ

プリンタの構成ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認したり、プリンタの問題の解決に役立てたり、メモリ (DIMM)、トレイ、プリンタ言語といったオプション アクセサリの取り付け/インストール状況を確認したりできます。

注記 HP JetDirect プリント サーバーがインストールされている場合は、HP JetDirect の構成ページも印刷されます。このページには HP Jetdirect プリント サーバーの IP アドレスが表示されます。

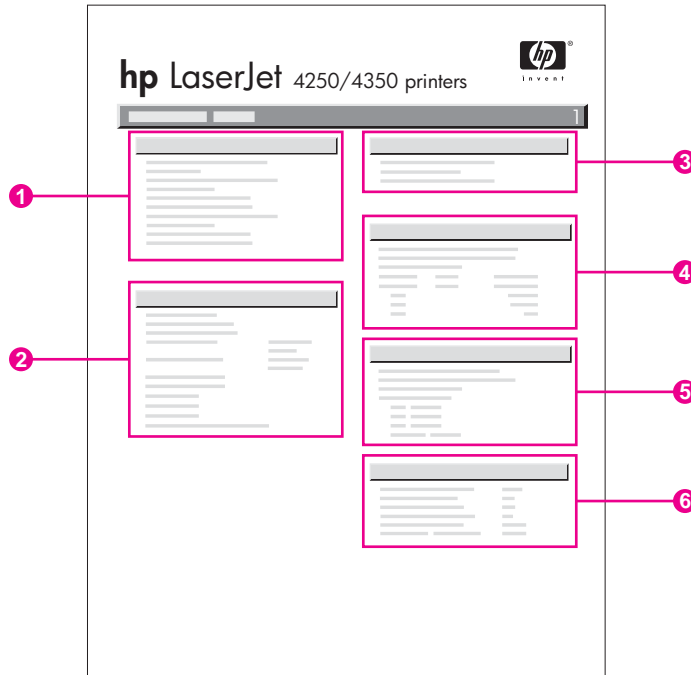
コントロール パネルで構成ページを印刷するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押し、メニューを開きます。

2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して[「情報」]までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

3. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を使用して[「設定の印刷」]までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

構成ページの一例を次に示します。構成ページの内容は、プリンタに現在インストールされているオプションによって異なります。

注記 構成情報は、内蔵 Web サーバーや HP Toolbox でも確認できます。詳細については、内蔵 Web サーバーを使用するまたはHP Toolbox を使用する を参照してください。

1	プリンタ情報	プリンタのモデル、シリアル番号、ページ カウントなどの情報が一覧表示されます。
2	インストール済みパーソナリティとオプション	インストールされているプリンタ言語がすべて一覧表示されます (PS、PCL など)。また、各 DIMM スロットおよび EIO スロットに取り付けられているオプションも一覧表示されます。
3	メモリ	プリンタ メモリ、PCL プリンタのメモリ (DWS)、およびリソースの保存情報が一覧表示されます。
4	イベント ログ	イベント ログ内のエントリ数、表示可能な最大エントリ数、および最後の 3 つのエントリが一覧表示されます。

5	セキュリティ	プリンタのコントロール パネル ロック、コントロール パネルのパスワード、およびディスク ドライブ (プリンタに搭載されている場合) のステータスが一覧表示されます。
6	用紙トレイとその他のオプション	すべてのトレイのサイズ設定と、取り付けられているオプションの給紙アクセサリが一覧表示されます。

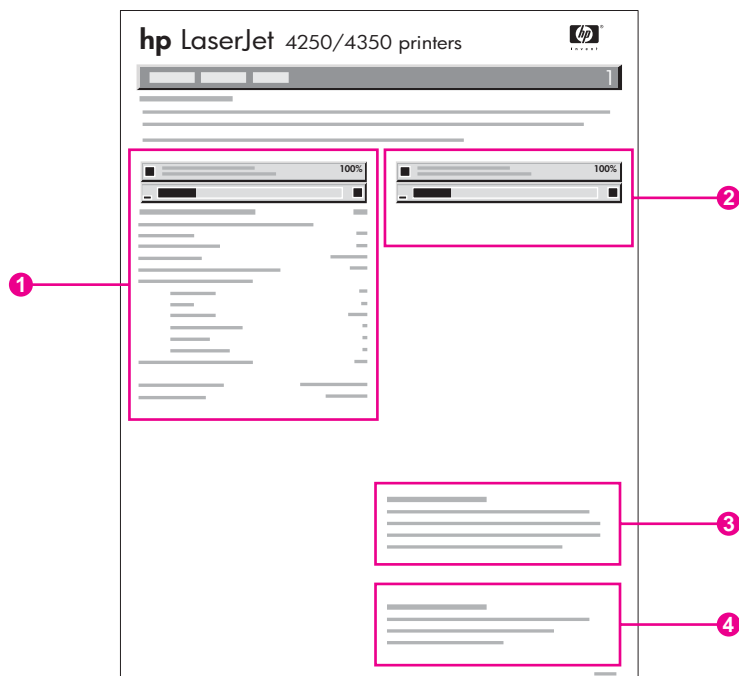
サプライ品ステータス ページ

プリンタに取り付けられているプリンタ カートリッジに関する情報やプリント カートリッジの印刷可能残ページ数、および処理したページ数とジョブの数を確認するには、サプライ品ステータス ページを使用します。

注記　構成情報は、内蔵 Web サーバーや HP Toolbox でも確認できます。詳細については、内蔵 Web サーバーを使用するまたはHP Toolbox を使用する を参照してください。

コントロール パネルでサプライ品ステータス ページを印刷するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押し、メニューを開きます。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「情報」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「サプライ品のステータスページの印刷」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

1 予想される印刷可能な残りページ数など、プリント カートリッジに関する情報
2 メンテナンス キットの残り寿命に関する情報
3 交換用サプライ品の注文に関する情報
4 サプライ品のリサイクルに関する情報

PS または PCL フォント リスト

どのフォントが現在プリンタにインストールされているかを確認するには、フォント リストを使用します。このフォント リストには、オプションのハード ディスク アクセサリやフラッシュ DIMM にどのフォントが入っているかも示されています。

PS または PCL フォント リストを印刷するには

1. ✓ ([選択] ボタン) を押し、メニューを開きます。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「情報」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「PS フォント リストの印刷」]**または**[「PCL フォント リストの印刷」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。

インストールされている PS フォントがPS フォント リストに一覧で示され、フォントのサンプルが表示されます。PCL フォント リストには、次の情報が表示されます。

- **フォント**にはフォント名とサンプルが表示されます。
- **ピッチ/ポイント**にはフォントのピッチおよびポイント数が表示されます。
- **エスケープ シーケンス** (PCL プログラミング コマンド) は、目的のフォントを選択するのに使用します (凡例については、フォント リスト ページの最後の部分を参照してください。)

注記　MS-DOS® プログラムでプリンタ コマンドを使用してフォントを選択する方法については、PCL 6 および PCL 5 のフォント選択を参照してください。

- *フォント No* は、プリンタのコントロール パネルでフォントを選択するのに使用する番号です (プログラムでは使用されません)。フォント No とフォント ID とを混同しないようにしてください。この数値は、フォントが格納されている CompactFlash スロットを示します。
  - **ソフト**：ダウンロードされたフォントで、ほかのフォントがダウンロードされて置き換えられるまで、またはプリンタの電源が切られるまで、プリンタに常駐します。
  - **内部**：プリンタ内に永久的に存在するフォント。
- *フォント ID* は、ソフトウェアを通じてソフト フォントをダウンロードしたときにそのソフト フォントに対して割り当てる数値です。

プリント カートリッジを管理する

このセクションでは、HP プリント カートリッジ、その推定寿命、保管方法、および HP 純正サプライ品の見分け方について説明します。情報は、HP 製以外のプリント カートリッジについても表示されます。

- HP プリント カートリッジ
- HP 製以外のプリント カートリッジ
- プリント カートリッジの認証
- プリント カートリッジの保管
- プリント カートリッジの推定寿命
- サプライ品の残量を確認する
- カートリッジ残量が少なくなった場合とカートリッジが空になった場合

HP プリント カートリッジ

HP 純正品のプリント カートリッジを使用している場合、以下のような情報がわかります。

- トナー残量
- 推定印刷可能ページ数
- 印刷済みページ数

HP 製以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品に関わらず、HP 製以外のプリント カートリッジの使用はお勧めしません。HP 製品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。HP 純正品以外のプリント カートリッジを使用したことが原因でサービスや修理が必要になった場合、プリンタの保証は適用*されません*。

HP 純正サプライ品を使用することで、HP のすべての印刷機能が保証されます。

プリント カートリッジの認証

HP 純正品以外のプリント カートリッジをプリンタに取り付けると、当該プリント カートリッジが HP 純正品ではないことを知らせるメッセージが表示されます。サプライ品を HP 純正品として購入した場合は、http://www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。

プリント カートリッジの保管

プリント カートリッジは、使用するまでパッケージから出さないでください。

プリント カートリッジは常に適切な環境で保管してください。保管温度は、-20 ～ 40℃ です。相対湿度は 10 ～ 90%です。

注意 損傷を防ぐため、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

プリント カートリッジの推定寿命

プリント カートリッジの寿命は、印刷ジョブに必要なトナーの量とカートリッジ内の部品寿命により異なります。印刷部分が 5%のテキスト (標準的なビジネスレターなど) を印刷する場合、HP プリント カートリッジで平均 10,000 (Q5942A) または 20,000 (Q5942X) ページ印刷できます。

推定寿命は、サプライ品の残量を確認するで説明されているように、サプライ品の残量を随時確認することでわかります。

サプライ品の残量を確認する

サプライ品の残量 (トナー残量) は、プリンタのコントロール パネル、内蔵 Web サーバ、HP Toolbox ソフトウェア、または HP Web JetAdmin を使用して確認できます。

コントロール パネルでサプライ品の残量を確認するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して **[「情報」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して **[「サプライ品のステータスページの印刷」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。サプライ品のステータスページについては、サプライ品ステータス ページを参照してください。

内蔵 Web サーバでサプライ品の残量を確認するには

1. ご使用の Web ブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ページが表示されます (内蔵 Web サーバーを表示するを参照してください)。
2. 画面左側の **[サプライ品のステータス]** をクリックします。サプライ品のステータス ページが表示され、サプライ品の残量情報を確認できます (サプライ品のステータス ページについては、サプライ品ステータス ページを参照してください)。

HP Toolbox ソフトウェアでサプライ品の残量を確認するには

HP Toolbox を設定して、プリント カートリッジの残量が少なくなったときに通知を受け取ることができます。通知方法は、電子メール、ポップアップ メッセージ、タスクバーのアイコンから選択できます。HP Toolbox ソフトウェアでサプライ品のステータスを確認するには、**[ステータス]** タブをクリックし、**[サプライ品のステータス]** をクリックします。

HP Web Jetadmin でサプライ品の残量を確認するには

HP Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。デバイスのステータス ページにサプライ品の残量情報が表示されます。

カートリッジ残量が少なくなった場合とカートリッジが空になった場合

プリント カートリッジの残量が少なくなった場合や残量がなくなった場合は、メッセージが表示されます。

カートリッジのトナー残量が少なくなった場合またはドラムの寿命が切れた場合

カートリッジ残量が少なくなった場合、プリンタのコントロール パネルに**[「カートリッジ残量少」]**というメッセージが表示されます。HP LaserJet 4250 シリーズでは、トナー残量が約 15% (10,000 ページ カートリッジの場合)、または約 8% (20,000 ページ カートリッジの場合) になった際に、このメッセージが初めて表示されます。HP LaserJet 4350 シリーズでは、トナー残量が約 25% (10,000 ページ カートリッジの場合)、または約 15% (20,000 ページ カートリッジの場合) になった際に、このメッセージが初めて表示されます。 このパーセンテージは、通常の使用でカートリッジ残量がなくなるまで約 2 週間を見込んで設定されています。カートリッジが空になる前に新しいカートリッジを購入してください。

デフォルト設定では、プリンタはカートリッジが空になるまで印刷を続行しますが、**[「カートリッジ残量少」]**のメッセージが最初に表示されたときに、印刷を続行しないで、プリンタを停止することもできます。たとえば、複数の印刷ジョブにおいて高い印刷品質を保ちたい場合や、長時間の印刷ジョブ中にカートリッジが空になることを避けたい場合などに、この機能を使用します。プリンタを停止するように設定するには、**[デバイスの設定]** メニューの **[システム セットアップ]** で、**[「カートリッジ残量少」]**を**[「停止」]**に設定します。このように設定すると、**[「カートリッジを交換してください」]**が表示された時点で、プリンタは印刷を停止します。印刷を再開するには、印刷ジョブごとに✓ ([選択] ボタン) を押します。

カートリッジのトナーがなくなった場合またはドラムの寿命が切れた場合

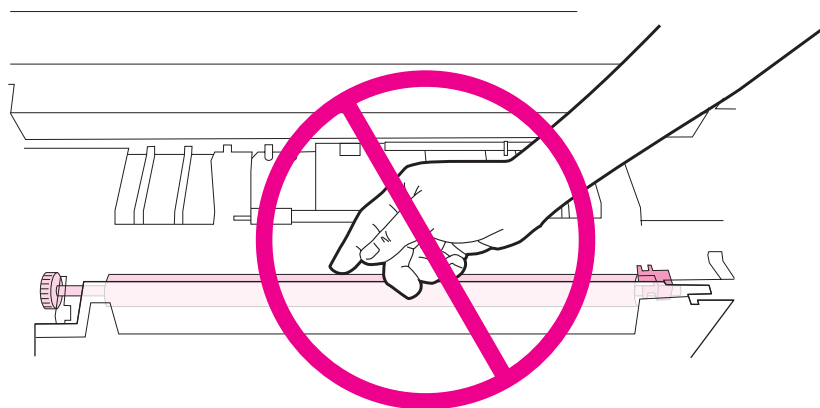
以下の場合に、**[「カートリッジを交換してください」]**というメッセージが表示されます。

- **プリント カートリッジのトナーがなくなった場合。**(**デバイスの設定**] メニューの **システム セットアップ** サブメニューで) **「カートリッジが 空になりました」**が**「継続」**に設定されている場合、プリンタはメッセージを表示せずに、カートリッジがドラムの寿命に達するまで印刷を続行します。最初の**「カートリッジを交換してください」**のメッセージが表示された後は、印刷品質を保証されません。できるだけ早くプリント カートリッジを交換してください (部品、アクセサリ、サプライ品を注文するを参照してください)。**「カートリッジを交換してください」**のメッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。**「カートリッジが 空になりました」**が**「停止」** に設定されている場合、プリント カートリッジを交換するまで、または印刷を続行するように設定して印刷を再開するまで、印刷は停止されます。**デバイスの設定** メニューの **システム セットアップ** で、**「カートリッジが 空になりました」**を**「継続」**に設定します。
- **プリント カートリッジのドラム寿命が切れた場合**。印刷を継続するには、プリント カートリッジを交換する必要があります。カートリッジにトナーが残っていても、このメッセージを無効にすることはできません (部品、アクセサリ、サプライ品を注文するを参照してください)。プリンタを保護するためにこのように設定されています。

プリンタをクリーニングする

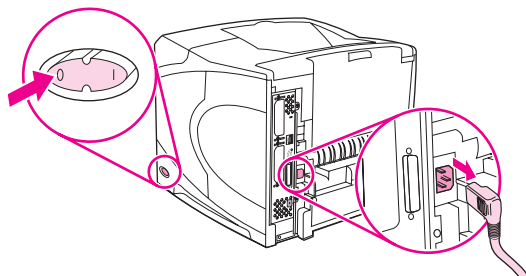
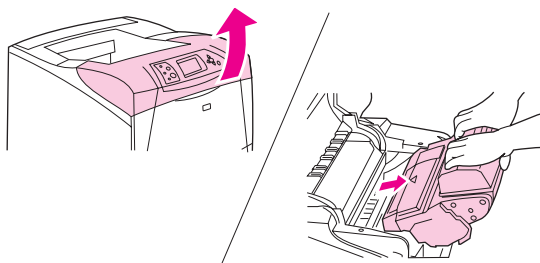
プリント カートリッジの交換時、または印刷品質に問題がある場合は、次のページのクリーニング手順に従ってください。プリンタにごみや細かい塵ができるだけ付かないようにしてください。

- プリンタの外側を、少しぬらした布で拭きます。
- プリンタの内部を、糸くずの付かない乾いた布で拭きます。

注意 プリンタやその周りを拭くときには、アンモニア ベースのクリーナを使用しないでください。プリンタのクリーニング中に、転送ローラ (プリント カートリッジの下にある黒いゴムのローラ) に触れないように注意してください。ローラーに皮脂がつくと、印刷品質を劣化させる可能性があります。

プリンタ内部をクリーニングする

プリンタ内部のゴミや残りかすをクリーニングするには、次の手順に従ってください。

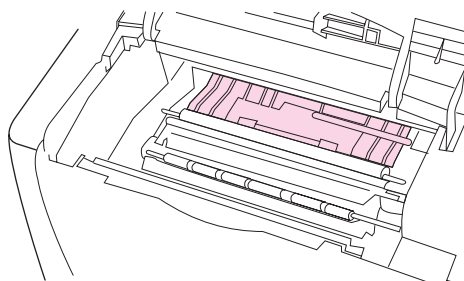
プリンタ内部をクリーニングするには

1. プリンタの電源を切り、次に電源コードを抜いてください。

2. 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。

警告！

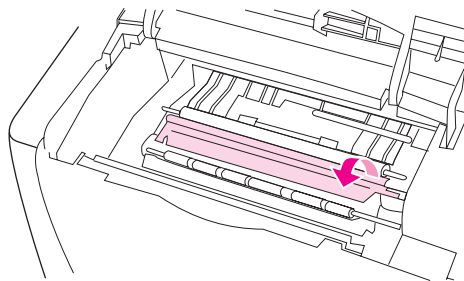
プリンタのあまり奥まで手を入れないでください。フューザ エリアが熱くなっていることがあります。

注意

損傷を防ぐため、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。プリント カートリッジをプリンタの外に出している間は、カートリッジを紙などで覆ってください。

3. 糸くずの付かない乾いた布で紙送りガイド (影付きの部分) から埃やよごれを拭き取ります。

注記

トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください (お湯を使うと、トナーが布に染み着きます)。

4. 緑の取っ手を使って、用紙アクセス プレートを持ち上げ、糸くずの付かない乾いた布で残りかすを拭き取ります。

5. プリント カートリッジを取り付け、上部カバーを閉じ、電源コードを差し込み、プリンタの電源を入れます。

フューザをクリーニングする

プリンタ クリーニング ページを実行して、付着したトナーや紙くずをフューザから取り除いてください。トナーや紙くずが付着していると、印刷ジョブの表面または裏面に斑点がつくことがあります。

最適な印刷品質を確保するために、プリント カートリッジを交換するたび、または一定の間隔で自動的に、クリーニング ページを使用することを推奨します。実行する間隔は設定することができます。オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は、クリーニング ページを手動で実行する必要があります。

このクリーニングは、約 2.5 分かかります。クリーニング中は、プリンタのコントロール パネルに**[「クリーニング中」]**のメッセージが表示されます。

クリーニング ページを手動で実行する

クリーニング ページを正しく実行するには、コピー機で使用できる用紙でページを印刷する必要があります (ボンド紙、厚い用紙、粗い紙で印刷しないでください)。

クリーニング ページを手動で実行するには

1. 両面印刷ユニットを取り付けている場合は、後部排紙ビンを開いてください。
2. [メニュー] を押してメニューを表示します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「印刷品質」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「クリーニング ページの 処理」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. 両面印刷ユニットを取り付けている場合は、後部排紙ビンを閉じてください。

クリーニング ページを自動的に実行する

次の手順に従うと、指定した間隔で自動的にクリーニング ページを実行するように、プリンタを設定することができます。中断することなくクリーニング ページを印刷するために、選択したサイズの普通紙をプリンタに常にセットしておく必要があります。そうすると、プリンタはクリーニング ページを印刷するために印刷中のジョブを中断しません。

クリーニング ページを自動で実行するには

1. [メニュー] を押してメニューを表示します。
2. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「デバイスの設定」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
3. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「印刷品質」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
4. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「自動 クリーニング」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
5. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「オン」]** までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
6. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「クリーニング 間隔」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
7. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して、1,000 〜 20,000 ページの間の希望する間隔を表示し、✓ ([選択] ボタン) を押してこの選択内容を保存します。
8. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して**[「自動 クリーニング メディア サイズ」]**までスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押します。
9. ▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してクリーニング ページに使用する用紙サイズ (**[「A4」]**または**[「レター」]**) を表示し、✓ ([選択] ボタン) を押します。

プリンタは、指定した用紙サイズを使用して指定した間隔でクリーニング ページを自動的に印刷します。クリーニング処理で出力されたページは廃棄してください。

事前保守を行う

プリンタのコントロール パネルに、**[「プリンタ メンテナンスが必要です」]**というメッセージが表示された場合は、該当パーツを交換する必要があります。交換することで、ご使用のプリンタを最適な状態に維持することができます。

この保守メッセージは、20 万ページ印刷するごとに表示されます。このメッセージは、その後の約 1 万ページ程度、一時的に表示しないように設定することができます。この設定を行う場合は、リセット サブメニューの**[「メンテナンス メッセージのクリア」]**を使用します ([リセット] サブメニューを参照してください)。新しい保守キット コンポーネントに交換してからプリンタが印刷したページ数を確認するには、設定ページ、またはサプライ品ステータス ページを印刷します (詳細については、構成ページまたはサプライ品ステータス ページを参照してください)。

プリンタ保守キットを注文するには、製品番号を参照してください。キットには以下が含まれています。

- フューザ
- ローラー (転送、給紙、およびフィード)
- 取り付け手順

注記 プリンタ保守キットは消耗品であり、本来の保証の対象にはならず、また、ほとんどの追加保証でも適用対象ではありません。

保守キットを取り付ける際は、保守キットのカウンタをリセットする必要があります。

保守キット カウンタをリセットするには

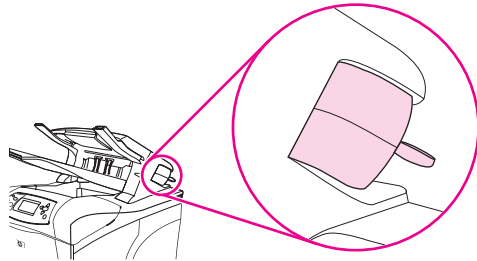
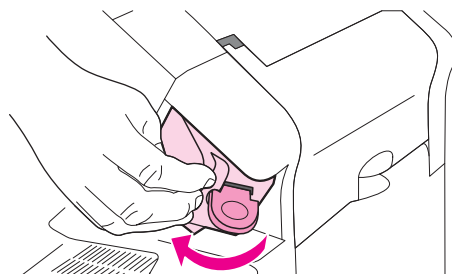
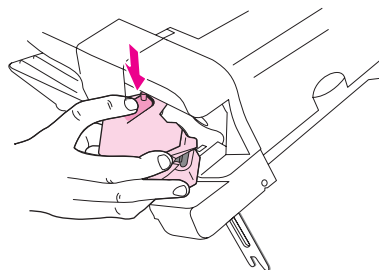
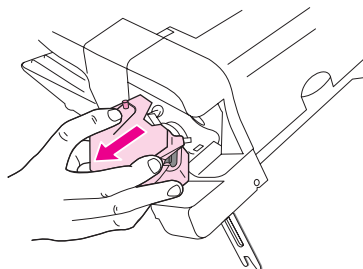
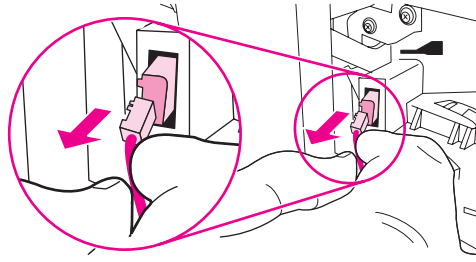
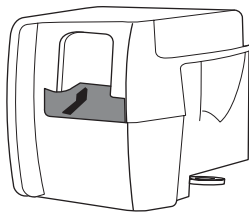
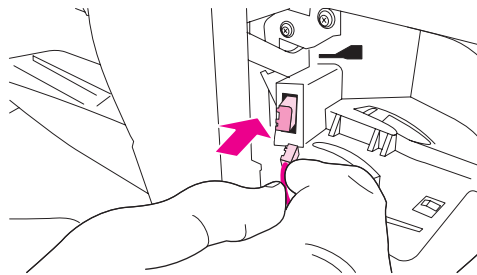
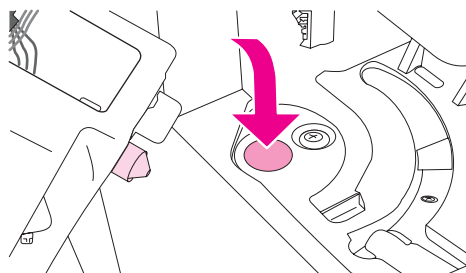
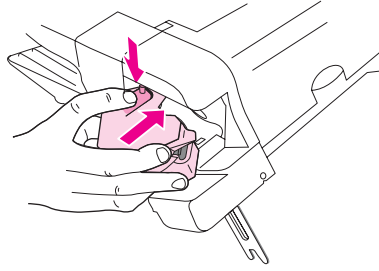
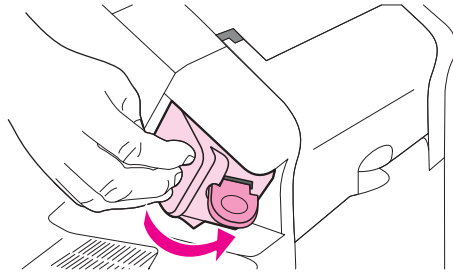
1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。
2. コントロール パネルに「XXX」が表示されたら、✓ ([選択] ボタン) を押したままにします。 プリンタのコントロール パネルの 3 つのランプすべてが 1 回点滅してから点灯状態になるまで、✓ ([選択] ボタン) を押したままにします。 この処理には最大 10 秒かかります。
3. ✓ ([選択] ボタン) から手を放し、▲ ([上へ] ボタン) を押して**[「新しい保守 キット」]**までスクロールします。
4. ✓ ([選択] ボタン) を押して保守キット カウンタをリセットします。

注記 この操作は、保守キットを取り付け時にのみ行います。この操作は、**[「プリンタ メンテナンスが必要です」]**のメッセージを一時的にクリアする目的では使用しないでください。

ステイプラ ユニットを交換する

オプションのステイプラ/スタッカの不具合のあるステイプラ ユニットを交換するには、次の手順に従ってください。

ステイプラ ユニットを取り外して交換するには

1. ステイプラ/スタッカの右側にあるステイプラ ユニットの位置を確認します。

2. ステイプラ ユニットをプリンタの正面方向にカチッと音がするまで回転します。ステイプラ ユニットをこの解除位置のままにします。

3. ステイプラ ユニットの上部のタブを押し下げます。

4. タブを押し下げたまま、ステイプラ ユニットを持ち上げてステイプラ/スタッカから引き出します。

5. ステイプラ ユニットをステイプラ/スタッカに接続しているケーブルを外します (青い部分のみが外れます)。タブを左に開いて、青いケーブルが入っている白いタブを解除します。

6. 新しいステイプラ ユニットをパッケージから取り出します。

7. 新しいステイプラ ユニットに付いているケーブルをステイプラ/スタッカに接続します。

8. 新しいステイプラ ユニットの下部にある突起部分をステイプラ/スタッカの穴に差し込みます。

9. ステイプラ ユニットの上部のタブを押し下げ、ステイプラ ユニットをステイプラ/スタッカの中に押し込みます。

10. ステイプラ ユニットをプリンタの後部方向にカチッと音がする位置まで回転します。

11. ステイプラ ユニットにステイプラ カートリッジが取り付けられていない場合は、取り付けてください (ステイプルをセットするを参照してください)。

4 問題の解決

ここに示されているトラブルの解決に関する情報は、印刷時に発生する問題の解決に役立ちます。次のリストの中から、一般的なトピックまたは問題のタイプを選択してください。

トラブル解決フローチャート

プリンタが正常に反応しない場合は、次のフローチャートを使用して問題を判別してください。プリンタが手順を受け付けない場合は、対応するトラブルの解決手順に従ってください。

このガイドの手順を行っても問題を解決できない場合は、HP 正規サービス代理店までお問い合わせください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。

注記　**Macintosh ユーザーの場合**：トラブルの解決方法については、一般的な Macintosh のトラブルの解決を参照してください。

1 コントロール パネル ディスプレイに「印字可」と表示されていますか？

YES→	ステップ 2 に進みます。			
NO↓				
ディスプレイに何も表示されず、プリンタのファンが止まっている。	**ディスプレイに何も表示されないが、プリンタのファンは回っている。**	**ディスプレイが間違った言語で表示されている。**	**ディスプレイの表示が文字化けしている、または見慣れない記号が表示されている。**	**[「印字可」]以外のメッセージがプリンタ コントロール パネル ディスプレイに表示される。**
• プリンタの電源を一度切って入れ直します。 • 電源コードの接続と電源スイッチを確認します。 • プリンタの電源コードを別のコンセントに接続します。 • プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します (電気的仕様を参照してください)。	• プリンタのコントロール パネルのボタンを押して、プリンタが反応するかどうか試します。 • プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。	• プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。コントロール パネルに「XXX MB」が表示されたら、3 つのランプすべてが点灯状態になるまで、✓ ([選択] ボタン) を押したままにします。 この処理には最大 10 秒かかります。 次に、✓ ([選択] ボタン) から手を放します。 ▼ ([下へ] ボタン) を押して、使用可能な言語間をスクロールします。 ✓ ([選択] ボタン) を押して、目的の言語を新しいデフォルト設定として保存します。	• 目的の言語がプリンタのコントロール パネルで選択されていることを確認します。 • プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。	• コントロール パネルのメッセージの意味に進みます。

2 設定ページを印刷できますか？

(構成ページを参照してください)。

YES →	ステップ 3 に進みます。	
NO↓		
設定ページが印刷されない。	空白のページが印刷される。	[「印字可」]または[「設定を印刷中」]以外のメッセージがプリンタ コントロール パネル ディスプレイに表示される。
● すべてのトレイに用紙が正しくセットされ、サイズの調整が行われていて、プリンタに正しく取り付けられていることを確認します。 ● コンピュータでプリント キューまたはプリント スプーラを表示し、プリンタが休止状態になっていないか確認します。現在の印刷ジョブに問題がある場合、またはプリンタが一時停止している場合は、設定ページは印刷されません ([停止] ボタンを押して、トラブル解決フローチャートのステップ 2 をもう一度実行します)。	● 密封テープがプリント カートリッジに残っていないことを確認します (『セットアップ [スタート] ガイド』またはプリント カートリッジに付属の説明書を参照してください)。 ● プリント カートリッジが空になっている可能性があります。新品のプリント カートリッジを取り付けます。	● コントロール パネルのメッセージの意味に進みます。

3 プログラムから印刷できますか？

YES→	ステップ 4 に進みます。
NO ↓	
ジョブが印刷されません。	PS エラー ページまたはコマンド リストが印刷される。

● ジョブが印刷されず、プリンタのコントロール パネルにメッセージが表示される場合は、コントロール パネルのメッセージの意味を参照してください。 ● コンピュータで、プリンタが休止状態になっていないか確認します。[停止] を押して印刷を続行します。 ● プリンタがネットワークに接続されている場合は、正しいプリンタで印刷しようとしていることを確認します。ネットワークの問題でないことを確認するには、コンピュータをパラレル ケーブルまたは USB ケーブルを使用して直接プリンタに接続し、ポートを LPT1 に変更します。次に、印刷できるか試します。 ● インタフェース ケーブルの接続を確認します。コンピュータ側とプリンタ側で、ケーブルをいったん取り外してから接続し直します。 ● 接続ケーブルを別のコンピュータで使用してテストします。 ● パラレル ケーブルを使用している場合は、そのケーブルが IEEE-1284 に準拠していることを確認します。 ● プリンタをネットワークに接続している場合は、設定ページを印刷します (構成ページを参照してください)。HP Jetdirect プリント サーバがインストールされている場合は、Jetdirect ページも印刷されます。Jetdirect 設定ページで、ネットワーク プロトコルのステータスと設定がプリンタに合っていることを確認します。 ● コンピュータが問題の原因でないことを確認するには、可能であれば、別のコンピュータから印刷してみます。 ● 印刷ジョブが正しいポート (LPT1 やネットワーク プリンタ ポートなど) に送信されていることを確認します。 ● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します (プリンタ ドライバを使用するを参照してください)。 ● プリンタ ドライバを再インストールします (『セットアップ [スタート] ガイド』を参照してください)。 ● コンピュータ ポートが正しく設定され、動作していることを確認します (別のプリンタをそのポートに接続して印刷してみます)。 ● PS ドライバを使用して印刷する場合は、プリンタのコントロール パネルにある [デバイスの設定] メニューの [印刷] サブメニューで、**「PS エラーの印刷 = オン」**に設定し、ジョブをもう一度印刷します。エラー ページが印刷されたら、次の列の手順を参照します。 ● プリンタのコントロール パネルにある [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、**「パーソナリティ = 自動」**に設定されていることを確認します。 ● 問題の解決に役立つプリンタ メッセージを見逃している可能性があります。プリンタのコントロール パネルにある [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、「解除可能な警告」設定と「自動継続」設定を一時的にオフにします。それから、ジョブをもう一度印刷します。	● プリンタが標準以外のコードを受信した可能性があります。この印刷ジョブにのみ、プリンタのコントロール パネルの [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、**「パーソナリティ = PS」**に設定します。印刷ジョブが終了したら、この設定を「自動」に戻します。 ● 印刷ジョブが PS ジョブであることを確認し、PS ドライバを使用していることも確認します。 ● プリンタが PCL に設定されていて、PS コードを受信した可能性があります。[デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、**「パーソナリティ = 自動」**に設定します。

4 ジョブが期待通りに印刷されますか？

YES→	ステップ **5** に進みます。
NO↓	

印刷が文字化けするか、ページの一部のみが印刷されます。	ジョブの途中で印刷が停止する。	印刷速度が予想より遅い。	プリンタのコントロール パネルの設定が反映されない。
• 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します (プリンタ ドライバを使用するを参照してください)。 • プリンタに送信されたデータ ファイルが壊れている可能性があります。これをテストするには、可能であれば別のプリンタで同じものを印刷するか、別のファイルを印刷します。 • インタフェース ケーブルの接続を確認します。可能であれば、接続ケーブルを別のコンピュータで使用してテストします。 • 高品質なインタフェース ケーブルに交換します (製品番号を参照してください)。 • 印刷ジョブを簡略化するか、解像度を下げて印刷するか、プリンタのメモリを増設します (プリンタ メモリを参照してください)。 • 問題の解決に役立つプリンタ メッセージを見逃している可能性があります。プリンタのコントロール パネルにある [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューで、「解除可能な警告」設定と「自動継続」設定を一時的にオフにします。それから、ジョブをもう一度印刷します。	• [停止] が押された可能性があります。 • プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します (電気的仕様を参照してください)。	• 印刷ジョブを簡略化します。 • プリンタのメモリを増設します (プリンタ メモリを参照してください)。 • バナー ページをオフにします (ネットワーク管理者に連絡してください)。 • 幅の狭い用紙に印刷する場合、トレイ 1 から印刷する場合、フューザ モードで「HIGH 2」を使用する場合、または「小型用紙スピード」に「低速」を設定した場合は、印刷速度が遅くなりますのでご注意ください。	• プリンタ ドライバまたはプログラムの設定を確認します (プリンタ ドライバとプログラムの設定は、プリンタのコントロール パネルの設定より優先されます)。
印刷ジョブが正しくフォーマットされていません。	用紙が正しく給紙されない、または用紙が傷む。	印刷イメージに問題がある。	

● 正しいプリンタ ドライバを使用していることを確認します (プリンタ ドライバを使用するを参照してください)。 ● プログラムの設定を確認します (プログラムのオンライン ヘルプを参照してください)。 ● 別のフォントで試してみます。 ● ダウンロードしたリソースが失われている可能性があります。その場合、再度ダウンロードする必要があります。	● 用紙が正しく供給されていて、ガイドが用紙の束に対してきつすぎたり、ゆるすぎたりしていないことを確認します。 ● カスタムサイズの用紙の印刷で問題が発生する場合は、小さな用紙、カスタムサイズの用紙、厚い用紙に印刷するを参照してください。 ● ページがしわになったりカールしたりする場合、またはイメージがページ上で歪む場合は、印刷品質問題を解決するを参照してください。	● 印刷解像度を調整します ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。 ● RET がオンになっていることを確認します ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。 ● 印刷品質問題を解決するに進みます。

5 プリンタは適切なトレイと給紙アクセサリを選択しますか?

YES→	**その他の問題については、目次、索引、またはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを確認してください。**	
NO↓		
誤ったトレイから給紙されます。	**オプションのアクセサリが正しく動作していません。**	**「印字可」以外のメッセージがプリンタ コントロール パネル ディスプレイに表示される。**

• 正しいトレイを選択していることを確認します (用紙ソースを選択するを参照してください)。 • トレイが、用紙のサイズとタイプについて正しく設定されていることを確認します (用紙をセットするを参照してください)。設定ページを印刷して現在のトレイの設定を確認します (構成ページを参照してください)。 • プリンタ ドライバまたはプログラムでトレイの選択 (ソース) またはタイプが正しく設定されていることを確認します (プリンタ ドライバとプログラムの設定は、プリンタのコントロール パネルの設定より優先されます)。 • デフォルトでは、トレイ 1 にセットされている用紙が最初に印刷されます。トレイ 1 から印刷したくない場合は、トレイにセットされている用紙をすべて取り除くか、「要求されたトレイを使用」設定を変更します (トレイ 1 の操作をカスタマイズするを参照してください)。**「トレイ 1 サイズ」**と**「トレイ 1 タイプ」**を**「任意」**以外の設定に変更します。 • トレイ 1 から印刷しようとしているが、プログラムでトレイ 1 を選択できない場合は、トレイ 1 の操作をカスタマイズするを参照してください。	• 設定ページを印刷し、アクセサリが正しく取り付けられ、機能していることを確認します (構成ページを参照してください)。 • 取り付けられているアクセサリ (トレイなど) を認識するようにプリンタ ドライバを設定します (プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください)。 • プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 • プリンタ用の正しいオプションのアクセサリを使用していることを確認します。 • 両面印刷ユニットが両面印刷を行わない場合は、後部排紙ビンが閉じられていることを確認します。 • 両面印刷ユニットが両面印刷を行わない場合は、メモリの増設が必要な場合があります (プリンタ メモリを参照してください)。 **注記** 両面印刷ユニットは、製品名に「d」が付いているモデルに付属しています。その他のモデルではオプションです。 • オプションのスタッカ、またはステイプラ/スタッカが正しく動作していない場合は、アクセサリ ランプを確認します (アクセサリ ランプを参照してください)。 • オプションのスタッカ、またはステイプラ/スタッカが正しく動作していない場合は、プリンタ コントロール パネル ディスプレイにメッセージが表示されていないか確認します (コントロール パネルのメッセージの意味を参照してください)。 • オプションのステイプラ/スタッカがステイプルしないにもかかわらず、アクセサリ ランプが緑色に点灯していて、プリンタのコントロール パネルに**「ページ数が多すぎます」**または**「ジョブに複数のページ サイズがあります」**のどちらも表示されていない場合は、サポートまでご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。	• コントロール パネルのメッセージの意味に進みます。

一般的な印刷上の問題を解決する

このセクションで説明されている問題とその解決方法に加えて、Macintosh を使用している場合は 一般的な Macintosh のトラブルの解決を、PS ドライバを使用している場合は PostScript の一般的なトラブルの解決を参照してください。

誤ったトレイから給紙されます。

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムによるトレイの選択が正しくない可能性があります。	多くのソフトウェア プログラムでは、用紙トレイの選択を **[ページ設定]** メニューで行います。 他のトレイからメディアを取り出して、正しいトレイから給紙されるようにします。 Macintosh の場合は、HP LaserJet Utility を使用してトレイの優先順位を変更します。
設定されているサイズが、トレイに給紙されているメディアのサイズと一致しません。	コントロール パネルから、設定サイズをトレイに給紙されているメディアのサイズに一致するように変更します。

トレイから給紙されません。

原因	解決方法
トレイが空です。	トレイに用紙をセットします。
用紙ガイドが正しくセットされていません。	ガイドを正しくセットするには、用紙をセットするを参照してください。 500 枚用紙トレイの場合は、用紙の束のリーディング エッジが揃っていることを確認します。エッジが揃っていないと、リフト プレートが上がらないことがあります。

用紙がプリンタから出るときにカールします。

原因	解決方法
用紙が上部排紙ビンから出るときにカールします。	後部排紙ビンを開いて、用紙がプリンタの経路をまっすぐ通って出るようにします。 印刷している用紙を裏返してみます。 用紙のカールを減らすために、フューザ温度を下げます (適切なフューザ モードを選択するを参照してください)。

プリント カートリッジ エリアの紙詰まりの最初の用紙

原因	解決方法
湿度と温度の両方が高くなると、メディアに影響を及ぼします。	高い湿度と温度に合わせてプリンタを調整します。

印刷ジョブの速度が極端に遅くなります。

原因	解決方法
ジョブが非常に複雑な可能性があります。 メモリを増設しても、プリンタの最大速度以上にはなりません。 カスタムサイズのメディアに印刷する場合は、印刷速度が自動的に遅くなる場合があります。 注記：幅の狭い用紙に印刷する場合、トレイ 1 から印刷する場合、フューザ モードで「HIGH 2」を使用する場合は、印刷速度が遅くなります。	ページの内容を簡略化するか、印刷品質の設定を調整します。この問題が頻繁に発生する場合は、プリンタのメモリを増設します。
PDF または PostScript (PS) ファイルを印刷していますが、PCL プリンタ ドライバを使用しています。	PCL プリンタ ドライバではなく、PS プリンタ ドライバを使用します (通常はソフトウェア プログラムから設定します)。
プリンタ ドライバで、**[最適化]** がカードストック、厚い用紙、粗い用紙またはボンド紙に設定されています。	プリンタ ドライバでタイプを普通紙に設定します (用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)を参照してください)。 **注記**：設定を普通紙に変更すると、印刷ジョブの速度は速くなります。ただし、厚いメディアを使用している場合は、最高の品質を得るために、プリンタ ドライバの設定を厚い用紙にします。この場合、印刷速度は遅くなります。

用紙の両面に印刷されます。

原因	解決方法
プリンタが両面印刷用に設定されています。	設定を変更するには、印刷ジョブに関する設定を変更するまたはオンライン ヘルプを参照してください。

印刷ジョブは 1 ページだけですが、ページの裏面も処理されます (ページの一部分が出口から出て、プリンタに戻ります)。

原因	解決方法
プリンタが両面印刷用に設定されています。印刷ジョブが 1 ページだけの場合でも、裏面も処理されます。	設定を変更するには、印刷ジョブに関する設定を変更するまたはオンライン ヘルプを参照してください。 両面印刷が完了するまで、プリンタからページを引き出さないでください。紙詰まりが発生する場合があります。

ページが印刷されますが、全部白紙です。

原因	解決方法
密封テープがプリント カートリッジに残っている可能性があります。	プリント カートリッジを取り外して、密封テープをはずします。プリント カートリッジをもう一度取り付けます。
ファイルに白紙のページが含まれていることがあります。	ファイルに白紙のページが含まれていないことを確認します。

印刷されますが、テキストが正しくない、文字化けしている、または不完全です。

原因	解決方法
プリンタ ケーブルがゆるんでいるか、ケーブルに不具合があります。	プリンタ ケーブルを一度取り外してから接続し直します。正しく印刷されることがわかっている印刷ジョブを試してみます。可能であれば、ケーブルとプリンタを別のコンピュータに接続して、正しく印刷される印刷ジョブを試してみます。最後に、新しいケーブルで接続してみます。
プリンタはネットワークに接続されているか、または共有デバイスですが、クリアな信号を受信していません。	プリンタをネットワークから切断して、パラレル ケーブルまたは USB ケーブルを使用して直接コンピュータに接続します。正しく印刷されることがわかっている印刷ジョブを試してみます。
ソフトウェアで誤ったドライバが選択されています。	ソフトウェアのプリンタ選択メニューで、HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタが選択されていることを確認します。
ソフトウェア プログラムが正常に動作しません。	別のプログラムからジョブを印刷してみます。

ソフトウェアで [印刷] を選択しても、プリンタが反応しません。

原因	解決方法
プリンタのメディアがなくなりました。	メディアを追加します。
手差しモードになっている可能性があります。	プリンタのモードを手差しから変更します。

ソフトウェアで [印刷] を選択しても、プリンタが反応しません。

原因	解決方法
コンピュータとプリンタ間のケーブルが正しく接続されていません。	ケーブルを一度取り外してから接続し直します。
プリンタ ケーブルに不具合があります。	可能であれば、ケーブルを別のコンピュータに接続して、正しく印刷されることがわかっているジョブを印刷します。別のケーブルで試してみます。
ソフトウェアで誤ったプリンタが選択されています。	ソフトウェアのプリンタ選択メニューで、HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタが選択されていることを確認します。
紙詰まりが発生している可能性があります。	紙詰まりを除去します。(両面印刷ユニットが取り付けられているモデルの場合) 両面印刷ユニット エリアに注意してください。紙詰まりを除去するを参照してください。
プリンタのソフトウェアがプリンタ ポートに合わせて設定されていません。	ソフトウェアのプリンタ選択メニューで、正しいポートが使用されていることを確認します。コンピュータに複数のポートがある場合は、プリンタが正しいポートに接続されていることを確認します。
プリンタはネットワークに接続されていますが、信号を受信していません。	プリンタをネットワークから切断して、パラレル ケーブルまたは USB ケーブルを使用して直接コンピュータに接続します。印刷ソフトウェアをインストールし直します。正しく印刷されることがわかっている印刷ジョブを試してみます。 停止しているジョブをプリント キューから削除します。
プリンタに電源が入っていません。	ランプが点灯しない場合は、電源コードの接続を確認します。電源スイッチを確認します。電源を確認します。
プリンタが正常に動作しません。	コントロール パネル ディスプレイのメッセージとランプで、エラーが表示されているかどうかを確認します。メッセージに注意して、コントロール パネルのメッセージの意味を参照してください。

用紙の使用に関するガイドライン

最高の印刷結果が得られるよう、切れや傷、破れ、汚れ、粒子のムラ、塵の混入、しわ、くぼみなどがなく、端が丸まったり折れたりしていない良質の用紙を使用してください。

セットしようとしている用紙の種類 (ボンド紙や再生紙など) が分からない場合は、用紙パッケージのラベルで確認します。

サポートされている全メディアの一覧については、対応している印刷メディアのサイズを参照してください。

用紙に次のような問題があると、印刷品質の低下や用紙の折れが発生したり、さらにはプリンタが損傷する可能性があります。

状態	用紙の問題	解決法
印刷品質やトナー定着性の低下	用紙が湿っている、目が粗すぎる、厚すぎる、目が細かすぎる、エンボス加工されている、あるいは不良ロットの用紙である。	平滑度 100 ～ 250Sheffield、水分含有量 4 ～ 6% の別の用紙を使用してください。
用紙が欠落したり、詰まったり、カールする	用紙が不適切な方法で保存されていた。 用紙の幅に違いがある。	用紙は防湿用の包装紙に包んで平らな状態で保管してください。 用紙を裏返しにしてください。
極端なカールが発生する	用紙が湿っている、グレイン方向が間違っている、ショートグレイン用紙を使用している。 用紙の幅に違いがある。	後部排紙ビンを開くか、ロンググレイン用紙を使用してください。 用紙を裏返しにしてください。
用紙が詰まる、プリンタの損傷	用紙に切り込みまたはミシン目がある。	切り込みやミシン目のない用紙を使用してください。
給紙での問題の発生	用紙の裁断状態が不均一である、または不良ロットの用紙である。 用紙の幅に違いがある。 用紙が湿っている、目が粗すぎる、厚すぎる、または目が細かすぎる。 グレイン方向が間違っている、ショートグレイン用紙である、またはエンボス加工されている。	レーザー プリンタ用に製造された高品質の用紙を使用してください。 用紙を裏返しにしてください。 平滑度 100 ～ 250Sheffield、水分含有量 4 ～ 6% の別の用紙を使用してください。 後部排紙ビンを開くか、ロンググレイン用紙を使用してください。

注記

温度で色が変化するインクなど、低温インクで印刷されたレターヘッドは使用しないでください。また、立体仕上げやエンボス加工されたレターヘッドは使用しないでください。プリンタは熱と圧力を使ってトナーを定着させます。カラー用紙や印刷済み用紙で印刷する場合は、印刷温度 (200℃ または 392°F で 0.1 秒間) に耐えるインクが使用されていることを確認してください。

注意

これらのガイドラインを満たしていない場合には、紙詰まりが発生したりプリンタが損傷する可能性があります。

特殊なページの印刷

プリンタのメモリ内にある特殊なページは、プリンタを診断して問題を把握するのに役立ちます。

- **構成ページ**

  構成ページには、プリンタの現在の設定およびプロパティの多くが一覧表示されます。構成ページを印刷する方法については、構成ページを参照してください。HP Jetdirect プリント サーバーが取り付けられている場合は、2 ページ目に HP Jetdirect に関する全情報が一覧表示されます。

- **フォント リスト**

  フォント リストは、コントロール パネル (PS または PCL フォント リストを参照) または (Macintosh コンピュータの場合) HP LaserJet Utility (HP LaserJet Utilityを参照) を使って印刷できます。

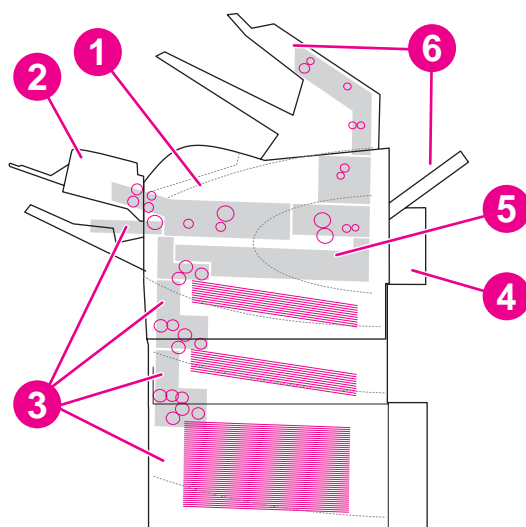
- **サプライ品ステータス ページ**

  プリンタに取り付けられているプリント カートリッジに関する情報やプリント カートリッジの印刷可能残ページ数、および処理したページ数とジョブの数を確認するには、サプライ品ステータス ページを使用します (サプライ品ステータス ページを参照)。

紙詰まりを除去する

プリンタのコントロール パネルに紙詰まりを示すメッセージが表示されたら、紙などの印刷メディアが、下図のどの場所で詰まっているかを確認します。次に、紙詰まりを除去する手順を参照します。紙詰まりメッセージで指示された以外の場所についても、確認が必要な場合もあります。紙詰まりが発生している場所が分からない場合は、まずプリント カートリッジの下にある上部カバー部分を調べます。

紙詰まりを除去するときは、詰まっているメディアが破れないように十分に注意してください。プリンタ内にわずかでも残っていると、ふたたび詰まるおそれがあります。紙詰まりが繰り返し発生する場合は、繰り返し発生する紙詰まりを除去するを参照してください。

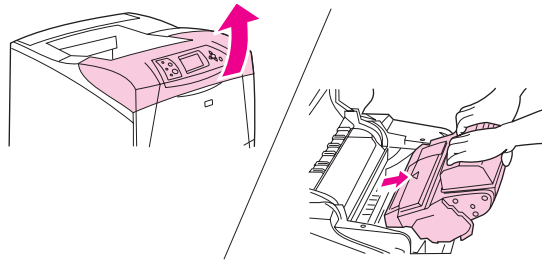
紙詰まりの場所

1　上部カバーおよびプリント カートリッジ エリア
2　オプションの封筒フィーダ
3　トレイ エリア (トレイ 1、トレイ 2、オプションのトレイ)
4　オプションの両面印刷ユニット
5　フューザ エリア
6　排紙エリア (上部ビン、後部ビン、およびオプションのスタッカまたはステイプラ/スタッカ)

注記　紙詰まりが発生すると、乾いていないトナーがプリンタ内部に付着するため、印刷の品質が一時的に悪くなります。この問題は、数ページ印刷すると解消します。

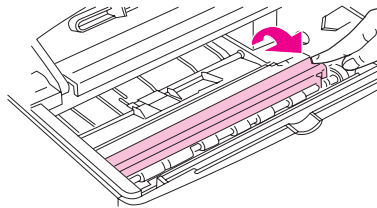
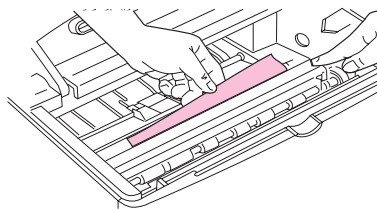
上部カバーとプリント カートリッジ エリアから紙詰まりを除去する

以下の手順に従って、印刷時の紙詰まりを除去します。

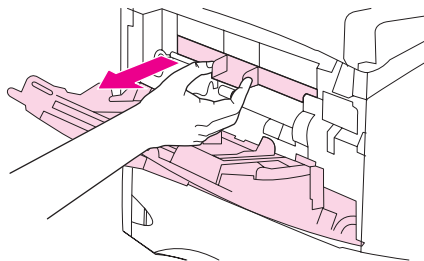
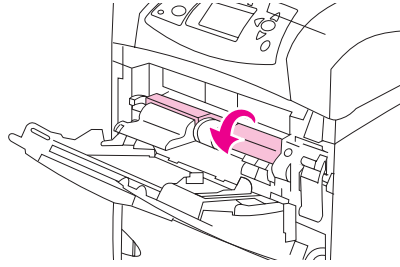
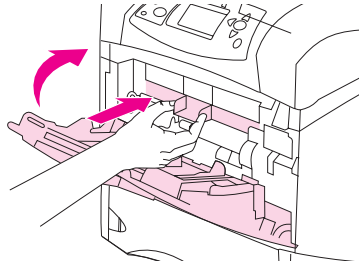
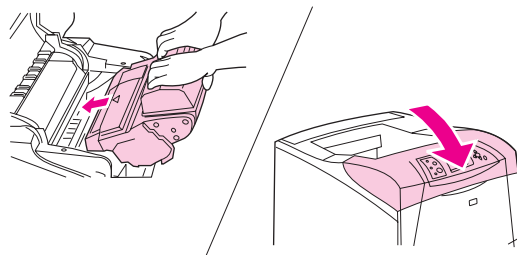
上部カバーとプリント カートリッジ エリアから紙詰まりを除去するには

1. 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。

注意

損傷を防ぐため、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。プリント カートリッジをプリンタの外に出している間は、カートリッジを紙などで覆ってください。

2. 緑色の取っ手をつかんで、用紙アクセス プレートを持ち上げます。

3. 詰まっている用紙を、プリンタからゆっくりと引き出します。 用紙は破らないようにしてください。 ここから用紙を取り除くのが難しい場合は、トレイ エリアから取り除いてください (トレイの紙詰まりを除去するを参照してください)。

注記

トナーの粉がこぼれないようにしてください。糸くずが出ない乾いた布を用いて、プリンタ内に落ちそうなトナーの粉をきれいに拭き取ります。トナーの粉がプリンタ内に落ちると、一時的に印刷品質に問題が出る可能性があります。数枚を印刷すると、プリンタ内に落ちたトナーの粉はなくなります。トナーが衣服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗濯してください (お湯を使うと、トナーが布に染み着きます)。

4. トレイ 1 を開いて、入り口のカバーを外します。メディアがあったら、取り除きます。

5. 用紙ガイドを回転させ、下の方に印刷メディアが詰まっていないか確認します。メディアが詰まっていたら、取り除きます。

6. 入り口のカバーを戻し、トレイ 1 を閉じます。

7. プリント カートリッジを元のように取り付け、上部カバーを閉じます。

8. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだメディアが詰まっています。他の場所で詰まっていないか確認してください (紙詰まりの場所を参照してください)。

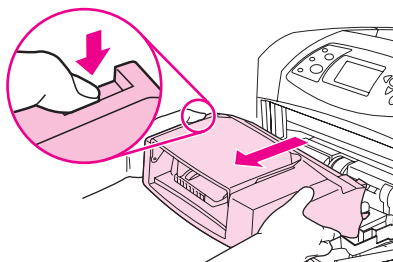
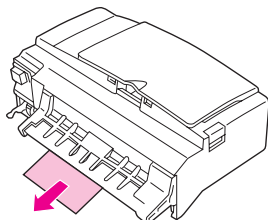
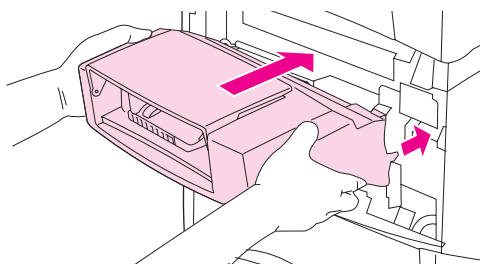
HP 純正品以外のプリント カートリッジを使用している場合は、**[「hp 製ではないサプライ品 が取り付けられました」]**というメッセージがプリンタの コントロール パネルに表示される場合があります。印刷を続行するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。

オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去する

このセクションでは、オプションの封筒フィーダを使用しているときにのみ起こる紙詰まりについて説明します。

オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去するには

1. オプションの封筒フィーダにセットされている封筒を、すべて取り除きます。封筒押さえレバーを下げ、トレイの延長部分を持ち上げて閉めます。

2. 封筒フィーダの左側にあるリリース ボタンを押した状態で、オプションの封筒フィーダの両側をつかみ、フィーダをプリンタから注意深く取り外します。

3. オプションの封筒フィーダとプリンタから、詰まっている封筒をゆっくりと取り除きます。

4. オプションの封筒フィーダをプリンタに挿入し、ロックされるところまで押し込みます (オプションの封筒フィーダの右上部にあるコネクタはプリンタに接続します)。オプションの封筒フィーダを軽く引っ張ってみて、しっかりと固定されていることを確認します。

5. ✓ ([選択] ボタン) を押すと、紙詰まりメッセージが消えます。

6. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ封筒が詰まっています。他の場所で詰まっていないか確認してください (紙詰まりの場所を参照してください)。

7. 封筒をセットし直します。スタックの下の封筒を上の封筒よりも少し奥に押し込むようにください (オプションの封筒フィーダに封筒をセットするを参照してください)。

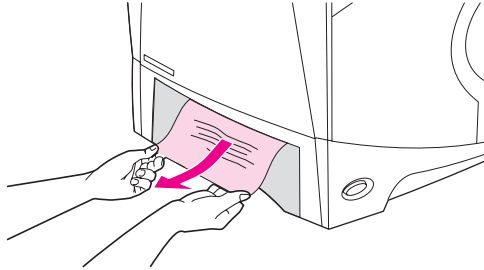
トレイの紙詰まりを除去する

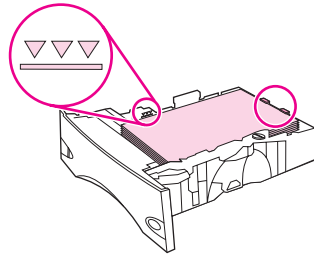
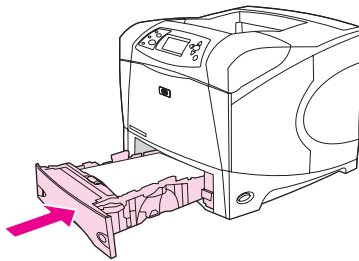
このセクションでは、トレイの紙詰まりの除去方法について説明します。オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去するも参照してください。

トレイ 1 の紙詰まりを除去するには

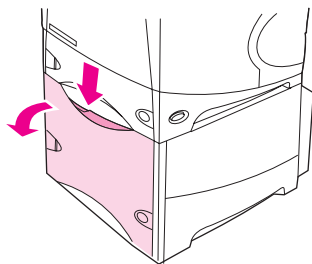
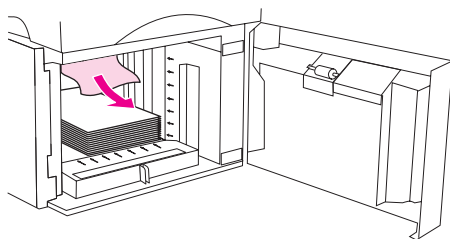
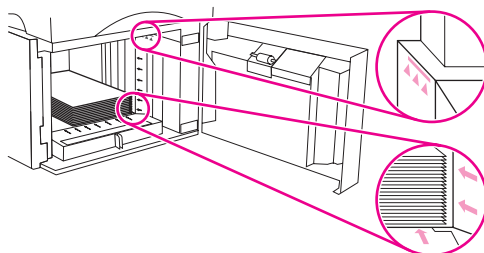
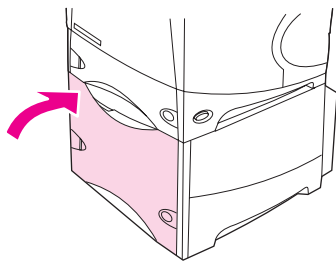
詰まった用紙またはその他のメディアを、プリンタからゆっくりと引き出します。用紙の一部がすでにプリンタ内に引き込まれている場合は、上部カバーとプリント カートリッジ エリアから紙詰まりを除去するにはの手順に従ってください。

トレイ 2 またはオプションの 500 枚用紙トレイの紙詰まりを除去するには

1. プリンタからトレイを引き出し、少し持ち上げて、傷んだ用紙があれば取り除きます。
2. 詰まっているメディアの端が給紙エリアに見える場合は、メディアをゆっくりと下向きに引っ張って、プリンタから取り除きます (メディアをまっすぐに引っ張ると破れます)。メディアが見えない場合は、次のトレイか、上部カバー エリアを確認してください (上部カバーとプリント カートリッジ エリアから紙詰まりを除去するにはを参照してください)。

注記 メディアを引いても簡単に動かない場合は、無理にメディアを引っ張らないでください。メディアがトレイで詰まっている場合は、トレイの上から取り除くか、上部カバーを開けて取り除きます。

3. トレイの中で、メディアの四隅が平らになっていて、用紙が最大許容枚数インジケータより下になっていることを確認します。

4. トレイをプリンタに戻します。

5. ✓ ([選択] ボタン) を押すと、紙詰まりメッセージが消えます。
6. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください (紙詰まりの場所を参照してください)。

オプションの 1,500 枚用紙トレイの紙詰まりを除去するには

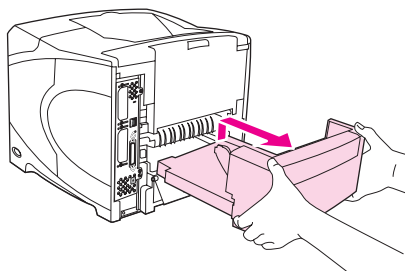
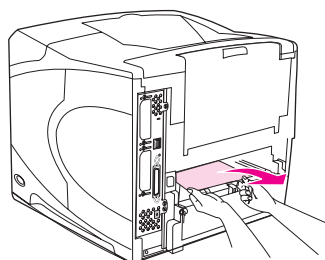
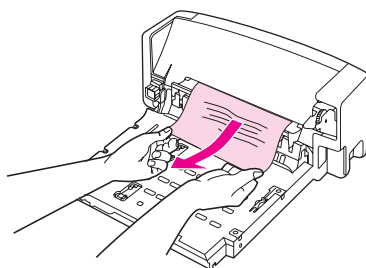
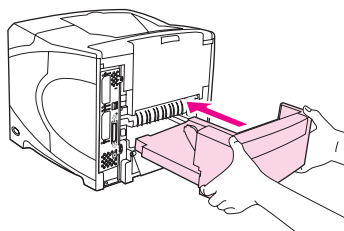
1. トレイの前面ドアを開きます。

2. 詰まった用紙の端が給紙エリアに見える場合は、ゆっくりと用紙を下向きに引っ張って、プリンタから取り除きます (用紙をまっすぐに引っ張ると破れます)。用紙が見えない場合は、上部カバー エリアを確認してください (上部カバーとプリント カートリッジ エリアから紙詰まりを除去するにはを参照してください)。

3. 用紙の量が用紙ガイドの許容枚数の印を超えていないか、また用紙の先端部が矢印に揃っているかを確認します。

4. トレイの前面ドアを閉じます。

5. ✓ ([選択] ボタン) を押すと、紙詰まりメッセージが消えます。

6. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください (紙詰まりの場所を参照してください)。

オプションの両面印刷ユニットの紙詰まりを除去する

両面印刷中に紙詰まりが発生した場合は、次の手順に従って紙詰まりを確認し、除去してください。

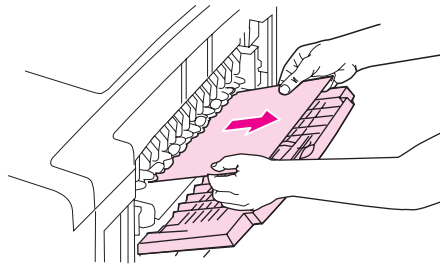
オプションの両面印刷ユニットから紙詰まりを除去するには

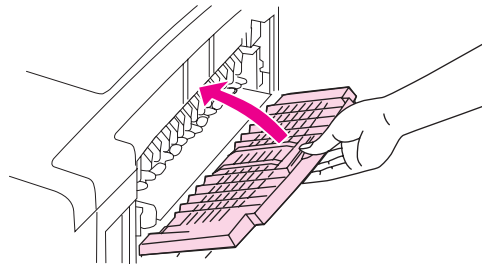
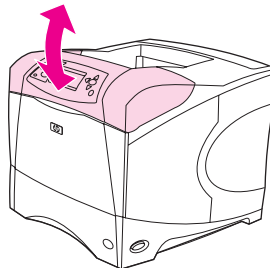
1. オプションの両面印刷ユニットを持ち上げて、引き出します。

2. トレイ 2 の上部に詰まっている用紙を取り除きます (プリンタ内部に手を入れないと取れない場合があります)。

3. 紙が詰まっていれば、詰まっている紙をゆっくりと丁寧にオプションの両面印刷ユニットから引き出します。

4. オプションの両面印刷ユニットをプリンタに差し込みます。

5. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください (紙詰まりの場所を参照してください)。

排紙エリアの紙詰まりを除去する

このセクションで説明されている手順で、後部排紙ビンまたはオプションのスタッカやステイプラ/スタッカで発生した紙詰まりを除去します。

後部排紙ビンから紙詰まりを除去するには

1. 後部排紙ビンを開きます。プリンタ内にメディアの大部分が残っている場合は、上部カバー エリアから取り除く方が簡単です (上部カバーとプリント カートリッジ エリアから紙詰まりを除去するにはを参照してください)。
2. メディアの両端をしっかりとつかみ、詰まっているメディアをゆっくりと丁寧に引き出します (乾いていないトナーが用紙に付着している場合があります。この場合、衣服や身体に付かないように、またプリンタ内部に落ちないように注意してください)。

注記 詰まっているメディアを取り出しにくい場合は、上部カバーを完全に開いて、メディアに圧力がかからないようにしてみてください。用紙が破れていたり、どうしても用紙が取り出せない場合は、フューザ エリアの紙詰まりを除去するを参照してください。

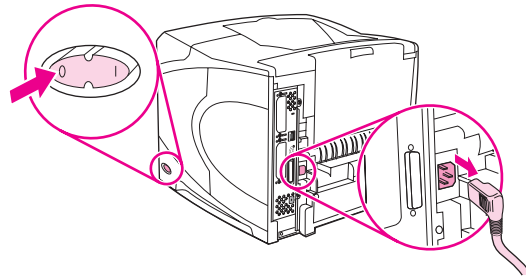
3. 後部排紙ビンを閉じます。

4. 上部カバーを開閉すると、紙詰まりメッセージが消えます。

5. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください (紙詰まりの場所を参照してください)。

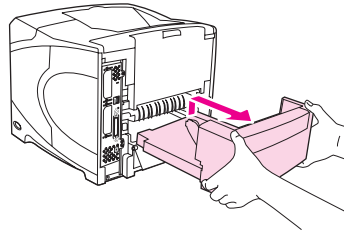
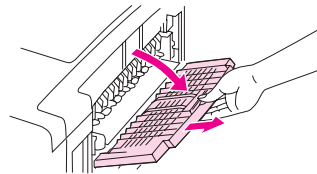
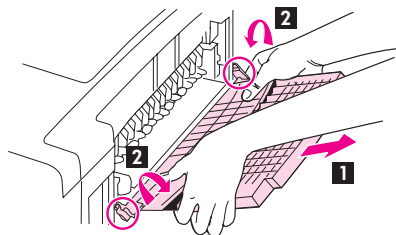
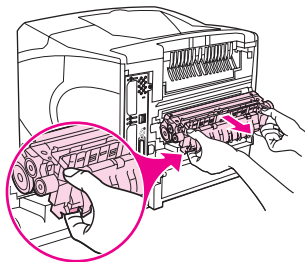
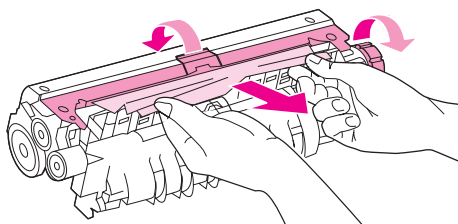
フューザ エリアの紙詰まりを除去する

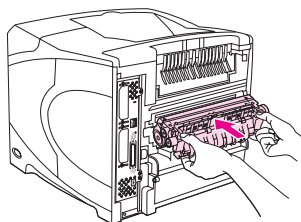
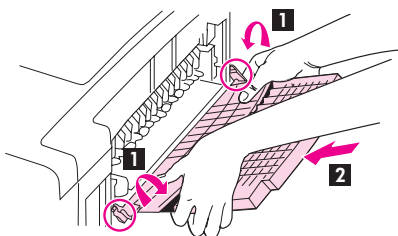
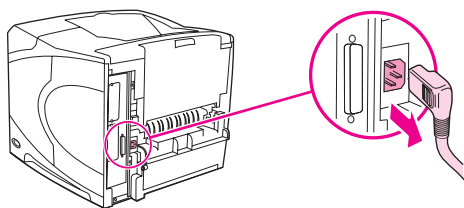
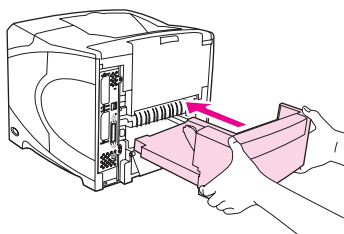
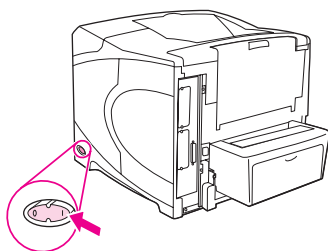
次の場合にのみ、以下の手順を実行してください。

- フューザ内部で紙詰まりが発生し、上部カバー エリアまたは後部排紙エリアからメディアを取り除けない場合。
- フューザの紙詰まりを除去しようとして、メディアが破れた場合。

フューザエリアから紙詰まりを除去するには

1. プリンタの電源を切り、プリンタから電源コードを抜きます。

警告！ フューザは、非常に熱くなっています。プリンタからフューザを取り外す作業は、フューザが冷めるまで 30 分待ってから火傷をしないように行ってください。

2. 後部カバーが前を向くように、プリンタを回転させます。オプションの両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、ユニットを持ち上げて、引き出します。

3. 後部排紙ビンを開いて、延長部分を止まるまで引き出します。

4. 排紙ビンの中央を折り曲げ、蝶番のつのピンを外し、後部排紙ビンと延長部分を取り外します。

5. フューザの両端をしっかりとつかみます。青いレバーを押し上げ、プリンタからフューザをまっすぐに引き出します。

6. 詰まっているメディアを取り除きます。必要に応じて、フューザの上部にある黒いプラスチックのガイドを持ち上げて紙を取り除きます。また、フューザの側面にある紙詰まり除去ホイールを回して紙を取り除くこともできます。

注意　フューザ エリアのメディアを取り除く際に、尖ったものを使用しないでください。フューザを傷める可能性があります。

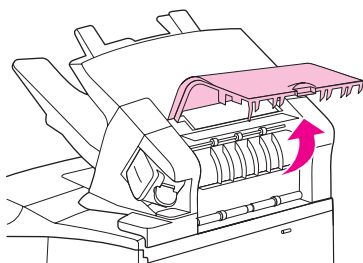
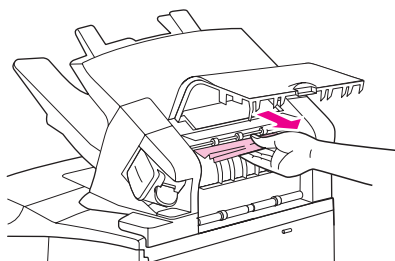
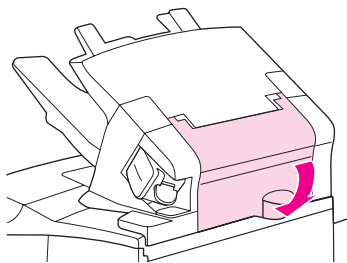
7. フューザの両側にある青いレバーがカチッとはまるまで、フューザをプリンタに押し込みます。

8. 後部排紙ビンを取り付けます。ビンを軽く手前に引いてみて、蝶番のピンが完全に挿入されていることを確認します。

9. 電源コードをプリンタに差し込みます。

10. オプションの両面印刷ユニットを取り外した場合は、それを取り付けます。

11. プリンタの電源を入れます。

12. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください (紙詰まりの場所を参照してください)。

プリンタの電源を切ったため、すべての紙詰まりを除去したら、印刷ジョブを送りなおす必要があります。

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカから紙詰まりを除去する

オプションのスタッカ、またはステイプラスタッカで紙詰まりが発生することがあります。ステイプル詰まりは、オプションのステイプラ/スタッカでのみ発生します。

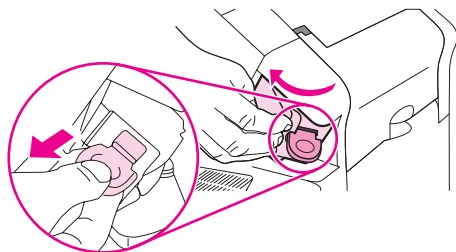
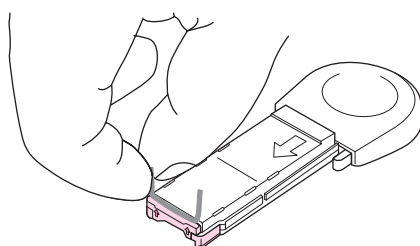
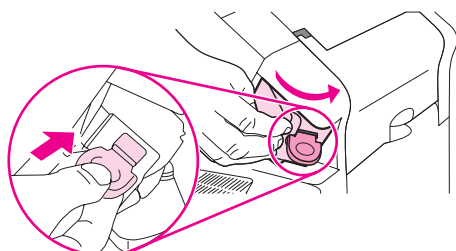
オプションのスタッカ、またはステイプラ/スタッカから紙詰まりを除去するには

1. プリンタの背面から、スタッカまたはステイプラスタッカのドアを開きます。

2. 詰まった用紙を注意しながら取り除きます。

3. スタッカまたはステイプラ/スタッカのドアを閉じます。

4. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。アクセサリの前面を調べ、紙が詰まっている場合はそっと取り除きます (紙詰まりの場所を参照してください)。

注記 印刷を続けるには、排紙ビンを一番下の位置まで押し下げる必要があります。

オプションのステイプラ/スタッカのステイプル詰まりを除去するには

注記 プリンタのコントロール パネルに**[「ステイプラの針が詰まりました」]**というメッセージが表示されたら、ステイプル詰まりを除去します。

1. ステイプラスタッカの右側で、ステイプラユニットをプリンタ正面に向けて回します。解除位置になるとカチッという音がします。青いステイプル カートリッジを引き出して取り外します。

2. ステイプル カートリッジの端にある緑のカバーを上に向かって移動し、詰まっているステイプルを取り除きます。

3. ステイプル カートリッジをステイプラ ユニットに差し込み、ステイプラ ユニットをプリンタ後部に向けて回します。完全に固定されるとカチッという音がします。

ステイプラは、ステイプル詰まりを除去してからセットしなおす必要があるため、最初の数枚のドキュメント (5 以下) がステイプルされない場合があります。印刷ジョブが送られた際に、ステイプルが詰まったり、なくなったりしても、ジョブはスタッカ ビンまでのパスが遮断されない限り印刷を実行します。

繰り返し発生する紙詰まりを除去する

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、以下を試してください。

- 紙詰まりが発生する場所をすべて点検します (紙詰まりを除去するを参照してください)。プリンタのどこかに紙片が詰まっている可能性があります。小さな紙片が原因となって、紙詰まりが繰り返し発生することもあります。
- トレイが正しく調整されていることを確認します (用紙をセットするを参照してください)。また、ガイドがメディアに強くあたりすぎない位置にあることを確認します。

- メディアがトレイに正しくセットされていて、メディアの量が多すぎないことを確認します。メディアがタブの下に収まっていて、最大許容枚数インジケータを超えていないことを確認します。用紙をセットするを参照してください。
- すべてのトレイと給紙アクセサリが、プリンタに完全に正しくセットされていることを確認します。印刷ジョブの途中でトレイを開くと、紙詰まりが起きることがあります。
- カバーとドアがすべて閉じていることを確認します (印刷ジョブの途中でカバーまたはドアを開くと、紙詰まりが起きることがあります)。
- 別の排紙ビンへ印刷してみます (メディア排紙オプションについてを参照してください)。
- 用紙が互いに貼り付いている可能性があります。用紙の束を軽く折り曲げて、用紙が離れるようにしてください。用紙の束を扇状に広げないでください。
- トレイ 1 から給紙する場合は、用紙の枚数を減らしてみます。
- オプションの封筒フィーダから印刷する場合は、封筒が正しくセットされていることを確認し、一番下の封筒が一番上の封筒よりも少し奥に差し込まれるようにセットします (オプションの封筒フィーダに封筒をセットするを参照してください)。
- 小さなサイズのメディアに印刷する場合は、短いほうの辺をフィーダに差し込みます (カスタムサイズ用紙に関するガイドラインを参照してください)。
- トレイのメディアの束を裏返してみます。また、用紙を 180°回転して、前後を入れ替えてセットしてみます。
- お使いの用紙またはその他の印刷メディアの、種類を確認してください。HP の仕様を満たす用紙だけを使用するようにします (用紙の仕様を参照してください)。別のメディアを使用して、問題が解決するかどうかを試します。カール、変形、損傷しているメディアや、不揃いなメディアは使用しないでください。
- プリンタの設置条件を満たしていることを確認してください (動作環境を参照してください)。
- すでにプリンタやコピー機で一度使用された用紙は使わないでください。
- 新しく開封した用紙を使用してください。
- 別のブランドの用紙で試してください。
- 封筒やフィルムには、両面印刷をしないでください (封筒に印刷するまたはOHP フィルムに印刷するを参照してください)。
- ラベルのフルシートのみに印刷し、ラベルシートの両面には印刷しないでください (ラベルに印刷するを参照してください)。
- プリンタに供給されている電源が安定していて、プリンタの仕様を満たしていることを確認します (電気的仕様を参照してください)。
- プリンタをクリーニングしてください (プリンタをクリーニングするを参照してください)。
- 保守の時期が来ている場合は、プリンタの事前保守を行ってください。ステイプルをセットするを参照してください。

プリンタ メッセージの意味

プリンタのコントロール パネルに表示されるプリンタ メッセージは、プリンタの標準ステータス (**[「処理中...」]**など) や操作が必要なエラーの状況 (**[「上部カバーを閉じてください」]**など) を示します。コントロール パネルのメッセージの意味は、最も一般的なメッセージを示しています。これらのメッセージは、注意をうながしたり、問題を提起している場合があります。メッセージはアルファベット順で、数字で始まるメッセージが最後に示されています。

プリンタのオンライン ヘルプ システムを使用する

プリンタのコントロール パネルからオンライン ヘルプを参照できます。プリンタ エラーの多くは、このオンライン ヘルプに解決方法が記載されています。コントロール パネルの一部のメッセージは、オンライン ヘルプにアクセスする方法と交互に表示されます。

メッセージと**[「を押してヘルプ」]**が交互に表示される場合は必ず、**?** ([ヘルプ] ボタン) を押してヘルプを表示するか、▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用してメッセージをスクロールしてください。

オンライン ヘルプを終了するには、[メニュー] を押します。

消えないメッセージを解決する

一部のメッセージ (トレイに用紙をセットするように要求したり、以前の印刷ジョブがプリンタのメモリに残っていることを示すメッセージなど) は、✓ ([選択] ボタン) を押して印刷するか、または[停止]を押してジョブをクリアしてメッセージを消去できます。

操作をすべて行った後もメッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケア または http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350 を参照してください)。

コントロール パネルのメッセージの意味

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[<ビン名>が一杯です] **[排紙ビンからすべての]** **[用紙を取り除きます]**	指定された排紙ビン [BINNAME] が一杯で、印刷を続行できません。	ビンを空にして、現在の印刷ジョブを終了します。
[<ビン名>が一杯です] **[排紙ビンからすべての]** **[用紙を取り除きます]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	指定された排紙ビン [BINNAME] が一杯ですが、現在の印刷ジョブには必要ありません。	ビンを空にしてから、ジョブをそのビンに送ります。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[10.32.00] **[許可のないサプライ品]** **[を押してヘルプ ?]**	プリンタのサプライ品が HP 純正品でないと認識されました。	このメッセージは、HP サプライ品を取り付けるか、オーバーライド ボタン✓ ([選択] ボタン) を押すまで表示されます (プリンタ保証が無効になる場合があります)。 HP サプライ品として購入した場合は、http://www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP の純正サプライ品以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象にはなりません。
[10.XX.YY サプライ品の] **[メモリ エラー]** **[を押してヘルプ ?]**	1 つ以上のサプライ品にエラーが発生しました。XX と YY の値は以下に示されています。 XX00 = メモリに不具合があります XX01 = メモリが不足しています YY00 = 黒のプリント カートリッジ	1. プリンタの電源を一度切ってから入れ直して、メッセージを消去します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[13.XX.YY] **[<Location> での紙詰まり]**	指定された場所で紙詰まりが発生しました。	指定された場所の紙詰まりを除去してください。紙詰まりを除去するを参照してください。 紙詰まりをすべて除去してもメッセージが消えない場合は、センサーが動作していないか壊れている可能性があります。HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[20 メモリ] **[不足です]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[20 メモリ]** **[不足です]** **[を押して継続 ✓]**	プリンタは、使用可能なメモリ容量を超えるデータを受け取りました。転送しようとしたマクロやソフト フォントのサイズが大きすぎるか、またはグラフィックスが複雑すぎる可能性があります。	転送されたデータを印刷するには、✓ ([選択] ボタン) を押します (データの一部は失われている可能性があります)。その後、ジョブを簡略化するか、メモリを増設します。(プリンタ メモリを参照してください)。
[21 ページが複雑すぎます] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[21 ページが複雑すぎます]** **[を押して継続 ✓]**	プリンタに送信されたデータのテキスト密度、ルール、ラスターやベクトル グラフィックスが複雑すぎます。	1. 転送されたデータを印刷するには、✓ ([選択] ボタン) を押します (データの一部は失われている可能性があります)。 2. このメッセージがよく表示される場合は、印刷ジョブを簡略化するか、メモリを増設します (プリンタ メモリを参照してください)。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[22 EIO X] **[バッファ オーバーフロー]** **[を押して継続 ✓]**	表示されているスロット [X]の EIO カードに送信されたデータの量が多すぎます。不適切な通信プロトコルが使用されている可能性があります。 注記：EIO 0 は HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ用です。	1. メッセージを消去するには、✓ ([選択] ボタン) を押します (ジョブは印刷されません)。 2. ホストの構成を確認します。メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[22 USB I/O] **[バッファ オーバーフロー]** **[を押して継続 ✓]**	USB ポートに送信されたデータの量が多すぎます。	メッセージを消去するには、✓ ([選択] ボタン) を押します (ジョブは印刷されません)。
[22 パラレル I/O] **[バッファ オーバーフロー]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[22 パラレル I/O]** **[バッファ オーバーフロー]** **[を押して継続 ✓]**	パラレルポートに送信されたデータの量が多すぎます。	1. ケーブルの接続部にゆるみがないかどうか確認し、また高品質ケーブルを使用するようにしてください。HP 以外のパラレル ケーブルの一部は、ピンが不足しています。または、IEEE-1284 規格に準拠していない可能性があります (部品、アクセサリ、サプライ品を注文するを参照してください)。 2. 使用しているドライバが IEEE-1284 準拠でない場合に、このエラーが発生することがあります。最善の結果を得るには、プリンタに付属している HP ドライバを使用してください (ソフトウェアを参照してください)。 3. メッセージを消去するには、✓ ([選択] ボタン) を押します (ジョブは印刷されません)。 4. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[40 EIO X の] **[通信が不良です]** **[を押して継続 ✓]**	プリンタと、指定されたスロット [X] の EIO カード間の接続が切断されています。 注記：EIO 0 は HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ用です。	メッセージを消去して印刷を続行するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[41.3 トレイ X の用紙は] **[未設定のサイズです]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[トレイ XX にセット]** **[タイプ][サイズ]** **[別のトレイを使用するには]** **[を押します ✓]** または **[を押してヘルプ ?]**	このエラーは、一般に 2 枚以上の用紙が互いに付着していたり、トレイの調整が正しくない場合に起こります。	1. トレイに正しいサイズの用紙を入れ直してください。 2. ✓ ([選択] ボタン) を押して「**トレイ XX サイズ =**」までスクロールします。印刷ジョブで必要なサイズが入っているトレイが使用されるように、トレイのサイズを再設定します。 3. エラーが解除されない場合は、電源を一度切って入れ直します。 4. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[41.X エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[41.X エラー]** **[を押して継続 ✓]**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. ✓ ([選択] ボタン) を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 2. プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[49.XXXXX エラー] **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	重大なファームウェアエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、20分後に電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[50.X フューザ エラー] **[を押してヘルプ ?]**	フューザエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[51.XY エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[51.XY エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[52.XY エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[52.XY エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[53.XY.ZZ RAM] **[DIMM スロット <X> を確認]** **[を押して]** **[継続 ✓]**	プリンタのメモリに問題があります。エラーが起きた DIMM は使用されません。	以下の場合は、✓ ([選択] ボタン) を押して続行するように指示されます。 • DIMM が 1 個または 2 個でエラーは ZZ=04 だけの場合。 • DIMM が 2 個で、1 個は良好、他の 1 個に ZZ=01、02、03、または 05 のエラーがある場合。 • DIMM が 2 個で、1 個に ZZ=04 のエラー、他の 1 個に ZZ=01、02、03、または 05 のエラーがある場合。 X と Y の値は次のとおりです。 • X = DIMM タイプ、0 = ROM、1 = RAM • Y = デバイスの場所、0 = 内蔵メモリ (ROM または RAM)、1 または 2 = DIMM スロット 1 または 2 メッセージが消えない場合は、指定された DIMM の交換が必要な場合があります。プリンタの電源をいったん切り、エラーが起きた DIMM を差し直します。
[54.XX エラー] **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	このメッセージは通常、センサーの問題に関連しています。	プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[55.XX.YY DC] **[コントローラ エラー]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[55.XX.YY DC]** **[コントローラ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[56.XX エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[56.XX エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	正しくない入力要求または出力要求により、一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[57.XX エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[57.XX エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタのいずれかのファンで、一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[58.XX エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[58.XX エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ エラーが発生しました。メモリ タグ CPU エラーが検出されたか、空気センサーまたは電源に問題があります。	電源の問題を解決するには、次の手順に従います。 1. プリンタの電源コードを電源、追加電源、または電源タップから抜きます。プリンタの電源コードを壁のコンセントに直接差し込んでみて、問題が解決するかどうかを確認します。 2. プリンタがすでに壁のコンセントに差し込まれている場合は、現在使用しているのとは異なる電気系統のコンセントに差し込んでみます。 プリンタの設置場所の線間電圧と電源を点検し、プリンタの電力仕様を満たしていることを確認してください (電気的仕様を参照してください)。 メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[59.XY エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[59.XY エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[62 システムなし] **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	このメッセージは、システムが見つからないことを示しています。プリンタ ソフトウェア システムが破損しています。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[64 エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[64 エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	スキャン バッファで、一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[66.XY.ZZ 外部] **[デバイスの故障]** **[を押してヘルプ ?]**	プリンタと外部給紙アクセサリの間でエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。アクセサリがケーブルで接続されている場合は、それを接続し直してください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、HP カスタマサポートにお問い合わせください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[66.XY.ZZ 給紙] **[デバイスの故障]**	外部給紙アクセサリでエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。アクセサリがケーブルで接続されている場合は、それを接続し直してください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、HP カスタマサポートにお問い合わせください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[66.XY.ZZ 排紙] **[デバイスの故障]**	外部給紙アクセサリでエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。アクセサリがケーブルで接続されている場合は、それを接続し直してください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、HP カスタマサポートにお問い合わせください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[68.X ストレージエラー] **[設定が変更されました]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[68.X ストレージエラー]** **[設定が変更されました]** **[を押して継続 ✓]**	プリンタの永久記憶装置でエラーが発生したため、1 つ以上のプリンタ設定が出荷時のデフォルト設定にリセットされました。	✓ ([選択] ボタン) を押してメッセージを消去し、✓ ([選択] ボタン) を押して印刷を再開します。 設定ページを印刷し、プリンタ設定のどの値が変化したかを確認してください。構成ページを参照してください。 エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を切ります。エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[68.X 永久記憶装置が] **[一杯です]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[68.X 永久記憶装置が]** **[一杯です]** **[を押して継続 ✓]**	プリンタの永久記憶装置が一杯です。設定の一部は、工場出荷時のデフォルト値にリセットされた可能性があります。	1. エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を切ります。 2. 設定ページを印刷し、プリンタ設定のどの値が変化したかを確認してください。構成ページを参照してください。 3. プリンタの電源を一度切って、電源を入れている間に [メニュー] を押し続けて永久記憶装置を整理します。 4. エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[68.X 永久記憶装置の] **[書き込みに失敗]** **[を押して継続 ✓]**	プリンタのストレージ デバイスの書き込みに失敗しました。印刷は続行できますが、永久記憶装置にエラーが発生したために、予期しない動作が実行されることがあります。	印刷を続行するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。 エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。エラーが再度表示される場合は、メッセージを記録して、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[69.X エラー] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[69.X エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[79.XXXX エラー] **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	重大なハードウェア エラーを検出しました。	1. [停止] を押して、プリンタのメモリから印刷ジョブをクリアします。プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. 別のプログラムからジョブを印刷してみます。ジョブが印刷されたら、最初のプログラムに戻り、別のファイルを印刷してみます。特定のプログラムや印刷ジョブでのみメッセージが表示される場合は、ソフトウェア メーカーにお問い合わせください。 複数のプログラムと印刷ジョブでメッセージが表示される場合は、次の手順に従います。 1. プリンタの電源を切ります。 2. ネットワークまたはコンピュータに接続されているすべてのプリンタ ケーブルを外します。 3. すべてのメモリ DIMM や他社製の DIMM をプリンタから取り外します。次に、メモリ DIMM を少なくとも 1 個、再度取り付けます (プリンタ メモリを参照してください)。 4. すべての EIO デバイスと CompactFlash カードをプリンタから取り外します。 5. プリンタの電源を入れます。 エラーが表示されなくなったら、次の手順に従います。 1. それぞれの DIMM および EIO デバイスを 1 つずつ取り付け直します。デバイスを取り付けるごとに、プリンタの電源をいったん切って入れ直すようにしてください。 2. DIMM または EIO デバイスがエラーの原因の場合は、それらを交換します。 3. ネットワークまたはコンピュータに接続されているすべてのプリンタ ケーブルを接続します。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[8X.YYYY] **[EIO エラー]**	スロット [X] にある EIO アクセサリ カードで、重大なエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. プリンタの電源を切り、EIO アクセサリをスロット [X] に取り付け直して、プリンタの電源を入れます。 3. プリンタの電源を切り、[X]スロットの EIO アクセサリを取り外して別のスロットに取り付け、プリンタの電源を入れます。 4. スロット [X] の EIO アクセサリを交換します。
[8X.YYYY 内蔵] **[JETDIRECT エラー]**	内蔵 HP Jetdirect プリント サーバで重大なエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 正規サービス代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。
[EIO X ディスク] **[始動中]**	EIO スロット [X] のディスク アクセサリを初期化しています。	操作は必要ありません。
[EIO X ディスク] **[故障]** **[を押してヘルプ ?]**	スロット X の EIO ディスクが正しく動作していません。	1. プリンタの電源を切ります。 2. EIO ディスクが正しくセットされ、しっかりと固定されていることを確認します。 3. プリンタのコントロール パネルの表示が変わらない場合は、オプションのハード ディスクを交換する必要があります。
[EIO X ディスク デバイスの] **[故障]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクに重大な障害があり、使用できなくなっています。	障害が発生したディスクを取り外し、新しいものを取り付けてください。
[EIO X ディスクは] **[初期化されていません]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ファイル システムが初期化されていません。	HP Web Jetadmin を使用してファイル システムを初期化します。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[EIO X ディスクは] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込めません。	HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ディスクの書き込み禁止を解除します。
[EIO X ディスク ファイル] **[システムが一杯です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクが一杯です。	ディスクからファイルを削除し、もう一度実行してみてください。HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ファイルとフォントをダウンロードするか削除します
[EIO X ディスク ファイルの] **[操作に失敗しました]** **[クリアするには を押します✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	要求された操作を実行できませんでした。存在しないフォルダにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。	既存のフォルダに印刷し直してみます。
[hp 製ではないサプライ品] **[が取り付けられました]** **[Economode 無効]**	プリント カートリッジが HP 純正品ではないと認識されました。	このメッセージは、HP カートリッジを取り付けるか、オーバーライド ボタン ✓ ([選択] ボタン) を押すまで表示されます。 サプライ品を HP 純正品として購入した場合は、http://www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP の純正サプライ品以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象にはなりません。
[hp 製ではないサプライ品] **[が取り付けられました]** **[を押してヘルプ ?]**	プリント カートリッジが HP 純正品ではないと認識されました。	このメッセージは、HP カートリッジを取り付けるか、オーバーライド ボタン ✓ ([選択] ボタン) を押すまで表示されます。 サプライ品を HP 純正品として購入した場合は、http://www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP の純正サプライ品以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象にはなりません。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[RAM ディスク デバイスの] **[故障]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクに重大な障害があり、使用できなくなっています。	HP 正規サービス代理店までご連絡ください。
[RAM ディスクは] **[初期化されていません]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ファイル システムが初期化されていません。	HP Web Jetadmin を使用してファイル システムを初期化します。
[RAM ディスクは] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込めません。	HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ディスクの書き込み禁止を解除します。
[RAM ディスク ファイル] **[システムが一杯です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクが一杯です。	1. ファイルを削除してから再試行します。または、いったんプリンタの電源を切ってから、電源を入れ直し、デバイス上のすべてのファイルを削除します。HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャまたは別のソフトウェア ユーティリティを使用して、ファイルを削除します。 2. メッセージが消えない場合は、ディスクのサイズを大きくしてください。プリンタのコントロール パネルにある [デバイスの設定] メニューの [システムセットアップ] サブメニューで、RAM ディスクのサイズを変更します。[システム セットアップ] サブメニューの RAM ディスクのメニュー項目の説明を参照してください。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[RAM ディスク ファイルの] **[操作に失敗しました]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	要求された操作を実行できませんでした。存在しないフォルダにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。	既存のフォルダに印刷し直してみます。
[ROM ディスク デバイスの] **[故障]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクに重大な障害があり、使用できなくなっています。	HP 正規サービス代理店までご連絡ください。
[ROM ディスクは] **[初期化されていません]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ファイル システムが初期化されていません。	HP Web Jetadmin を使用してファイル システムを初期化します。
[ROM ディスクは] **[書込み禁止です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込めません。	HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ディスクの書き込み禁止を解除します。
[ROM ディスク ファイル] **[システムが一杯です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクが一杯です。	ディスクからファイルを削除し、もう一度実行してみてください。HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ファイルとフォントをダウンロードするか削除します。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ROM ディスク ファイルの] **[操作に失敗しました]** **[クリアするには を押します✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	要求された操作を実行できませんでした。存在しないフォルダにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。	既存のフォルダに印刷し直してみます。
[アクセスできません] **[メニュー ロック状態]**	不正アクセスを防止するため、コントロール パネルのこの機能はロックされています。	ネットワーク管理者に連絡してください。
[イベント ログなし]	コントロール パネルから**[「イベントログの 表示」]**を選択して、空のイベントログを表示しようとしています。	操作は必要ありません。
[ウォーミングアップ中] と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	プリンタはパワーセーブ モードを終了しています。終了するとすぐに印刷が続行されます。	操作は必要ありません。
[カード スロット <X>] **[故障]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	スロット X の CompactFlash カードが正しく動作していません。	1. プリンタの電源を切ります。 2. カードが正しく差し込まれていることを確認します。 3. プリンタのコントロール パネルの表示が変わらない場合は、カードを交換する必要があります。
[カード スロット X デバイスの] **[故障]** **[クリアするには を押します✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	スロット X の CompactFlash カードに重大な障害があり、使用できなくなっています。	障害が発生したカードを取り外し、新しいものと交換します (プリンタ メモリを参照してください)。
[カード スロット X は] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	スロット X の CompactFlash カードが書き込み禁止になっているため、新しいファイルを書き込めません。	HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ディスクの書き込み禁止を解除します。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[カード スロット X は初期化] **[されていません]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ファイル システムが初期化されていません。	HP Web Jetadmin を使用してファイル システムを初期化します。
[カード スロット X ファイル] **[システムが一杯です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	スロット X の CompactFlash カードが一杯です。	CompactFlash カードからファイルを削除し、もう一度実行してみてください。HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ファイルとフォントをダウンロードするか削除します (詳細については、HP Web Jetadmin ソフトウェアのヘルプを参照してください)。
[カード スロット X ファイルの] **[操作に失敗しました]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	要求された操作を実行できませんでした。存在しないフォルダにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。	既存のフォルダに印刷し直してみます。
[カートリッジを交換してください] **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	このサプライ品の印刷可能な残りページ数が下限値に達しました。プリンタは、交換用のサプライ品の注文が必要になると印刷を中止するように設定されています。	印刷を続行するには、✓ ([選択] ボタン) を押してプリンタのメッセージを消去した後、✓ ([選択] ボタン) を押します。**[「カートリッジ残量少 - 残り約 XXXX ページ」]** (警告) というメッセージが表示されます。 次のステップに従って、サプライ品を交換します。 1. 上部カバーを開きます。 2. プリント カートリッジを取り外します。 3. 新品のプリント カートリッジを取り付けます。 4. 上部カバーを閉じます。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[カートリッジを交換してください] **[を押して継続 ✓]**	このサプライ品の印刷可能な残りページ数が下限値に達しました。プリンタは、交換用のサプライ品の注文が必要になっても印刷を続行するように設定されています。	現在のジョブの印刷を続行するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。 次のステップに従って、サプライ品を交換します。 1. 上部カバーを開きます。 2. プリント カートリッジを取り外します。 3. 新品のプリント カートリッジを取り付けます。 4. 上部カバーを閉じます。
[カートリッジを取り付けてください] **[を押してヘルプ ?]**	プリント カートリッジがセットされていません。印刷するには、カートリッジを元に戻してください。	プリント カートリッジを交換するか、正しく取り付けます。
[カートリッジ残量少] **[- 残り約 XXXX ページ]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	HP LaserJet 4250 シリーズでは、トナー残量が約 15% (10,000 ページ カートリッジの場合)、または約 8% (20,000 ページ カートリッジの場合) になった際に、このメッセージが初めて表示されます。HP LaserJet 4350 シリーズでは、トナー残量が約 25% (10,000 ページ カートリッジの場合)、または約 15% (20,000 ページ カートリッジの場合) になった際に、このメッセージが初めて表示されます。	新しいカートリッジが用意してあることを確認してください (部品、アクセサリ、サプライ品を注文するを参照してください)。
[キャンセルするジョブがありません]	[停止] ボタンが押されましたが、キャンセルするアクティブなジョブ、またはバッファに入ったデータはありません。 メッセージが約 2 秒間表示された後、プリンタは印字可能な状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[キャンセル中...]	ジョブをキャンセルしています。ジョブが停止されて、用紙の経路が確保され、アクティブなデータ チャネルの残りの受信データが受信されて破棄されるまで、メッセージは表示されます。	操作は必要ありません。
[クリーニング ページ エラー] **[後部ビンを開きます]**	両面印刷ユニットが取り付けられていて、後部ドアが閉まっているときに、クリーニング ページを作成または処理しようとしました。	後部排紙ビンを開いて、クリーニング ページの作成または処理を開始します。
[サポート外のデータ:] **[スロット X の [FS] DIMM]** **[クリアするには を押します ✓]**	DIMM のデータはサポートされていません。[FS] は、ROM または FLASH のいずれかを表します。	DIMM の交換が必要が場合があります。プリンタの電源を切ってから、DIMM を取り外します。 印刷を続行するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。
[ジョブに複数の] **[ページ サイズがあります]**	ジョブに複数の用紙サイズが指定されている場合、ステイプラは用紙を揃えることができません。印刷は続行されますが、用紙はステイプルされません。	ステイプルする必要がある場合は、ジョブを変更してください。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ジョブの MOPY ができません] **[<ジョブ名>]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	メモリまたはファイル システムの障害により、モピー ジョブを実行できません。コピーが 1 部だけ作成されます。	エラーを解消してから、もう一度ジョブを保存してください。
[ジョブの保存不可] **[<ジョブ名>]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	メモリ、ディスク、または設定の問題により、指定された印刷ジョブを保存できません。	エラーを解消してから、もう一度ジョブを保存してください。
[ステイプラの針が] **[なくなりました]**	オプションのステイプラ/スタッカにあるステイプラの針がなくなりました。プリンタの動作は、**[排紙セットアップ]** サブメニューの**[「ステイプルが空になりました」]**の設定によって異なります。	• **「ステイプルノ ハリガ アリマセン = テイシ」** に設定されていると、ステイプルを補充するか、[選択] を押すまで印刷は停止されます。これはデフォルトの設定です。 • **ステイプラの針なし = 継続** に設定されていると、印刷は続行されますが、ジョブはステイプルされません。 ステイプル カートリッジを交換してください。ステイプル カートリッジの交換方法については、ステイプルをセットするを参照してください。新しいステイプル カートリッジの注文方法については、製品番号を参照してください。
[ステイプラの針が] **[残りわずかです]**	オプションのステイプラ/スタッカ カートリッジに入っているステイプルが 70 個未満になりました。ステイプルがなくなり、プリンタのコントロール パネルに「ステイプラの針が なくなりました」というメッセージが表示されるまで、印刷は続行されます。	ステイプル カートリッジを交換してください。ステイプル カートリッジの交換方法については、ステイプルをセットするを参照してください。新しいステイプル カートリッジの注文方法については、製品番号を参照してください。
[ディスクのクリーニング] **[<X>% 完了]** **[電源を切らないでください]** と以下のメッセージが交互に表示される **[ディスクのクリーニング]** **[<X>% 完了]** **[を押してヘルプ ?]**	ストレージ デバイスをフォーマットまたは消去中です。電源を切らないでくださいプリンタの機能は使用できません。処理が終了すると、プリンタは自動的に再始動します。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ディスクのフォーマット] **[<X>% 完了]** **[電源を切らないでください]** と以下のメッセージが交互に表示される **[ディスクのクリーニング]** **[<X>% 完了]** **[を押してヘルプ ?]**	ハード ディスクまたは CompactFlash カードをフォーマット中です。	操作は必要ありません。
[データを受信しました] **[最終ページの印刷には]** **[を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	プリンタは印刷コマンドを待っています (給紙を待っている場合、印刷ジョブが一時停止した場合など)。	印刷を続行するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。
[トレイ XX] **[タイプ][サイズ]** **[サイズとタイプの変更は]** **[を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[トレイ XX]** **[タイプ][サイズ]** **[設定を受け入れるには]** **[を押します ↩]**	このメッセージは、用紙トレイの現在のタイプとサイズの設定を示します。この設定は変更することができます。	用紙のサイズまたはタイプを変更するには、メッセージが表示されている間に✓ ([選択] ボタン) を押します。メッセージを消去するには、メッセージが表示されている間に↩ ([戻る] ボタン) を押します。 • トレイが複数のサイズやタイプで頻繁に使用される場合は、サイズとタイプを**「任意」**に設定します。 • 1 種類の用紙タイプのみで印刷する場合は、サイズとタイプはその設定にします。
[トレイ XX が空いています] **[を押してヘルプ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	トレイ「X」が開いているため、トレイからプリンタに給紙できません。印刷を続行するには、トレイを閉じる必要があります。	トレイを確認し、開いているトレイを閉じてください。
[トレイ XX が空です] **[タイプ][サイズ]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	指定された用紙トレイが空です。	空のトレイ「XX」に用紙を補給すると、メッセージは消えます。 指定されたトレイに用紙がセットされない場合は、同じサイズおよびタイプの用紙がセットされている次のトレイから給紙されます。メッセージは表示されたままです。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トレイ XX にセット] **[タイプ][サイズ]** **[を押してヘルプ ?]**	指定されたトレイは印刷ジョブに必要なメディアのタイプとサイズに設定されていますが、トレイが空です。その他のトレイも全部空です。	要求されているメディアを指定されたトレイにセットします。
[トレイ XX にセット] **[タイプ][サイズ]** **[を押して継続 ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[スイッチをSTANDARDに]** **[することをお勧めします]**	指定されたトレイに入っていないタイプとサイズを必要とするジョブが送信されました。	サイズが検出可能で、別のトレイが使用できる場合、スイッチを「標準」に設定します。
[トレイ XX にセット] **[タイプ][サイズ]** **[を押して継続 ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[トレイ XX にセット]** **[タイプ][サイズ]** **[を押してヘルプ ?]**	指定されたトレイに入っていないタイプとサイズを必要とするジョブが送信されました。	要求されているメディアを指定されたトレイにセットして、✓ ([選択] ボタン) を押します。
[トレイ XX にセット] **[タイプ][サイズ]** **[を押して継続 ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[トレイ スイッチを[CUSTOM]に]** **[セットします]**	指定されたトレイに入っていないタイプとサイズを必要とするジョブが送信されました。	別のトレイが使用できる場合は、トレイのスイッチを「カスタム」に設定します。
[トレイ XX にセット] **[タイプ][サイズ]** **[を押して継続 ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[別のトレイを使用するには]** **[を押します] ✓**	指定されたトレイに入っていないタイプとサイズを必要とするジョブが送信されました。	別のトレイに入っているタイプとサイズを使用するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。
[トレイ XX の] **[用紙リフト待ちです]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	指定されたトレイは、適切に給紙するために、用紙をトレイの上部に持ち上げています。	操作は必要ありません。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トレイ XX のサイズが] **[一致していません]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	示されているトレイに、設定されているサイズとは異なるサイズの用紙がセットされています。	トレイに設定されているサイズの用紙をセットしてください。 トレイのガイドが正しい位置にセットされていて、ノブが [標準] または [カスタム] にセットされていることを確認してください。
[トレイ XX を] **[挿入するか閉じます]** **[を押してヘルプ ?]**	指定したトレイが開いているか、セットされていません。	印刷を続行するには、トレイをセットするか閉じてください。
[トレイ XX を使用] **[タイプ][サイズ]** **[を押して変更 ▲ /▼]** **[使用するには を押します ✓]**	要求されたメディアのタイプとサイズが検出されませんでした。このメッセージは、最も近いタイプとサイズおよびそれらが使用可能なトレイを示します。	✓ ([選択] ボタン) を押してメッセージに示されている値を確定するか、▲ ([上へ] ボタン) または▼ ([下へ] ボタン) を使用して設定可能な選択項目をスクロールします。
[フォント/データをロードするには] **[メモリが足りません。]** **[を押してヘルプ ?]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<デバイス>]** **[を押して継続 ✓]**	プリンタは、使用可能なメモリ容量を超えるデータを受け取りました。転送しようとしたマクロやソフト フォントのサイズが大きすぎるか、またはグラフィックスが複雑すぎる可能性があります。	転送されたデータを印刷するには、✓ ([選択] ボタン) を押します (データの一部は失われている可能性があります)。 この問題を解決するには、印刷ジョブを簡略化するか、メモリを増設します。
[プリンタを点検しています]	紙詰まりがないか、またはプリンタに紙が残っていないか確認しています。	操作は必要ありません。
[ページ数が多すぎて] **[ステイプラが]** **[使えません]**	ステイプラの許容枚数は 15 枚です。印刷ジョブは完了しましたが、ステイプルされていません。	15 ページを超えるジョブの場合は、手で留めてください。
[一時停止] **[[印刷可能]に戻るに]** **[は[ストップ]を押します]**	プリンタは一時停止していますが、メモリが一杯になるまでデータを受信します。プリンタにエラーは発生していません。	[停止] を押します。
[外部アクセサリのファームウェアが壊れています] **[を押してヘルプ ?]**	給紙/排紙アクセサリのファームウェアが壊れていることを検出しました。	印刷は続行できますが、紙詰まりが発生することがあります。 ファームウェアのアップグレードに関する説明を表示したり、ファームウェア アップグレードをダウンロードするには、http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350 を参照してください。

コントロール パネルのメッセージの意味 (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[手差し] **[タイプ][サイズ]** **[を押して継続 ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[手差し]** **[タイプ][サイズ]** **[を押してヘルプ ?]**	プリンタは、手差しでトレイ 1 にメディアがセットされるのを待っています。	トレイ 1 に要求されているメディアをセットして、✓ ([選択] ボタン) を押します。
[手差し] **[タイプ][サイズ]** **[別のトレイを使用するには]** **[を押します ✓]**	プリンタは、手差しでトレイ 1 にメディアがセットされるのを待っています。	別のトレイに入っているタイプとサイズを使用するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。
[選択したパーソナリティは] **[使用できません]** **[を押して継続 ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[選択したパーソナリティは]** **[使用できません]** **[を押してヘルプ ✓]**	プリンタは、プリンタに存在しないパーソナリティ (プリンタ言語) を使用する要求を受信しました。印刷ジョブはキャンセルされます。	別のプリンタ言語のプリンタ ドライバを使用してジョブを印刷するか、要求された言語をプリンタに追加します (可能な場合)。 使用可能なパーソナリティを確認するには、設定ページを印刷してください (構成ページを参照してください)。
[内蔵ディスク] **[排紙デバイスの故障]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクに重大な障害があり、使用できなくなっています。	HP 正規サービス代理店までご連絡ください。
[内蔵ディスクが] **[初期化されていません]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ファイル システムが初期化されていません。	HP Web Jetadmin を使用してファイル システムを初期化します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[内蔵ディスクのファイル] **[システムが一杯です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	内蔵ディスクが一杯です。	ディスクからファイルを削除し、もう一度実行してみてください。HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ファイルとフォントをダウンロードするか削除します。
[内蔵ディスクは] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	ディスクが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込めません。	HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャを使用して、ディスクの書き込み禁止を解除します。
[内蔵ディスク ファイルの] **[操作に失敗しました]** **[クリアするには を押します ✓]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	要求された操作を実行できませんでした。存在しないフォルダにファイルをダウンロードしようとするなど、不正な操作を実行しようとした可能性があります。	既存のフォルダに印刷し直してみます。
[排紙経路が] **[離れています]** **[を押してヘルプ ?]**	プリンタと排紙デバイス間の用紙経路が開かれています。この経路を閉じると、印刷できる状態になります。	1. オプションのスタッカまたはステイプラ/スタッカの紙詰まりアクセスドアが閉じていることを確認します。 2. アクセサリがステイプラ/スタッカの場合は、ステイプラ ユニットが閉じた位置で固定されていることを確認します。
[排紙用紙を手差しで] **[セットしてください]** **[次に、✓ を押して、]** **[裏面を印刷します。]**	手動により、両面印刷ジョブの片面は印刷されましたが、裏面を印刷するために出力された用紙をセットする必要があります。	1. 用紙の向きを変えないで印刷面を下にして、出力された用紙をトレイ 1 にセットします。 2. 印刷を続行するには、✓ ([選択] ボタン) を押してプリンタのメッセージを消去した後、✓ ([選択] ボタン) を押して印刷します。
[封筒フィーダが] **[空です]** と以下のメッセージが交互に表示される **[<現在のステータス]** **[メッセージ>]**	封筒フィーダが空です。	封筒フィーダに封筒をセットします。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[封筒フィーダの] **[接続が不良です]**	オプションの封筒フィーダーが、プリンタに正しく接続されていません。	オプションの封筒フィーダを取り外し、再度取り付けてください。次に、プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。
[用紙経路のクリア中]	プリンタで紙詰まりが発生したか、プリンタの電源が入っていて、正しくない場所でメディアが検出されました。プリンタは自動的にページを排出しようとしています。	プリンタがページを取り除くまでお待ちください。ページを取り除くことができない場合、コントロール パネルに紙詰まりのメッセージが表示されます。
[用紙経路を点検しています]	紙詰まりがないか、またはプリンタに紙が残っていないか確認しています。	操作は必要ありません。
[両面印刷エラー] **[ユニットを取り外します]** **[電源を切り両面印刷]** **[ユニットを取り付けます]**	オプションの両面印刷ユニットでエラーが発生しました。	プリンタの電源を切り、オプションの両面印刷ユニットを取り付け直します (プリンタの印刷ジョブは失われる可能性があります)。
[両面印刷ユニットの] **[接続が不良です]** **[を押してヘルプ ?]**	オプションの両面印刷ユニットが、プリンタに正しく接続されていません。	1. プリンタに付属している正規の電源コードを使用していることを確認してください。 2. オプションの両面印刷ユニットを取り外し、再度取り付けてください。次に、プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。
[両面印刷ユニットを再度挿入してください]	両面印刷ユニットが取り外されました。	両面印刷ユニットを取り付け直します。

スタッカとステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプの意味

アクセサリ ランプとプリンタ コントロール パネル ディスプレイによって報告されるアクセサリ (スタッカやステイプラ/スタッカ) で発生するエラーを以下の表に示します。

アクセサリ ランプ

ランプ	説明と解決方法
緑色に点灯	● アクセサリは、電源が供給されていて使用可能な状態になっています。 ● ステイプラのステイプルが少なくなっています。プリンタのコントロール パネルに、**「ステイプラの針が 残りわずかです」**と表示されます。ステイプル カートリッジに入っているステイプルが 70 個未満になりました。ステイプル カートリッジを交換してください。ステイプルをセットするを参照してください。 ● ジョブのページ数がステイプラの許容枚数 15 ページを超えています。プリンタのコントロール パネルに、**「ページ数が多すぎて ステイプラが 使えません」**と表示されます。15 ページを超えるジョブの場合は、手で留めてください。 ● ジョブに複数の用紙サイズが指定されています。プリンタのコントロール パネルに、**「ジョブに複数の ページサイズがあります」**と表示されます。ジョブに複数の用紙サイズが指定されている場合、ステイプラは用紙を揃えることができません。ステイプルする必要がある場合は、ジョブを変更してください。
オレンジ色に点灯	● アクセサリのハードウェア エラーです。プリンタのコントロール パネルに、**「66.XY.ZZ 排紙 デバイスの故障」**と表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。

ランプ	説明と解決方法
オレンジ色に点滅	• アクセサリでステイプル詰まりが発生しました。プリンタのコントロール パネルに「**13.XX.YY ステイプラの針が詰まりました**」と表示されます。(コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。 • アクセサリで紙詰まりが発生しています。または、紙詰まりしていなくても、ユニットからその用紙を取り除く必要があります。プリンタのコントロール パネルに「**13.XX.YY 排紙デバイスでの紙詰まり**」と表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。 • ビンが一杯です。 プリンタのコントロール パネルに、「**スタッカ ビンが一杯です**」と表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味の「**<ビン名>が一杯です**」のセクションを参照してください)。 • ステイプラのステイプルがなくなりました。プリンタのコントロール パネルに、「**ステイプラの針が なくなりました**」と表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。 • ビンが上の位置になっています。プリンタのコントロール パネルに、「**スタッカ ビンを下げてください**」と表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。 • 紙詰まりアクセス ドアが開いています。プリンタのコントロール パネルに、「**排紙経路が 離れています**」と表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。 • ステイプラ ユニットが開いています。プリンタのコントロール パネルに、「**排紙経路が 離れています**」と表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。 • ファームウェアが壊れています。 コントロール パネルに、「**外部アクセサリのファームウェアが壊れています**」というメッセージが表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。

ランプ	説明と解決方法
オフ	● プリンタがパワーセーブ モードになっている可能性があります。プリンタのコントロール パネルのボタンのどれかを押してください。 ● アクセサリに電源が入っていません。プリンタの電源を切ります。アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。プリンタの電源を入れます。 ● プリンタの電源が入っている間に、アクセサリが取り外されて再度接続された可能性があります。プリンタのコントロール パネルに、**「66.XY.ZZ 外部 デバイスの故障」**と表示されます (コントロール パネルのメッセージの意味のこのメッセージのセクションを参照してください)。 ● プリンタとアクセサリの間で、ジョブが止まった可能性があります。プリンタのコントロール パネルに、**「ジョブを処理しています」**と表示されます。プリンタの電源をいったん切ってから、入れ直します。

アクセサリまたはアクセサリ コンポーネントを交換する

スタッカまたはステイプラ/スタッカのアクセサリ ランプで示されている問題を解決できない場合は、HP カスタマ・ケア・センタにお問い合わせください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。HP カスタマ ケア センタの担当者が、スタッカ、ステイプタ/スタッカ、またはステイプラ/スタッカのコンポーネントの交換をお勧めした場合は、お客様自身で交換するか HP 正規代理店に交換を依頼してください。

- スタッカのアクセサリ全体またはステイプラ/スタッカのアクセサリ全体を交換する手順は、アクセサリに付属している取り付けガイドを参照してください。
- ステイプラ ユニットを交換する手順は、ステイプラ ユニットを交換するを参照してください。
- ステイプル カートリッジを交換する手順は、ステイプルをセットするを参照してください。

交換部品やサプライ品の注文方法については、部品、アクセサリ、サプライ品を注文するおよび製品番号を参照してください。

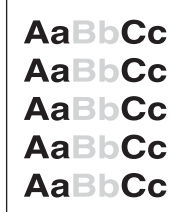
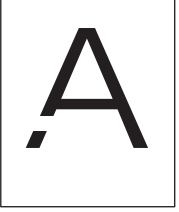
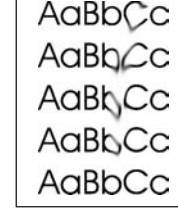
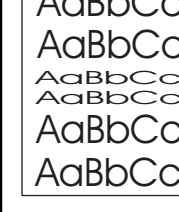
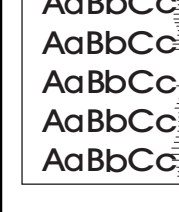
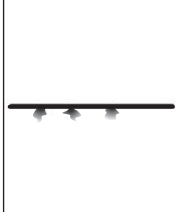
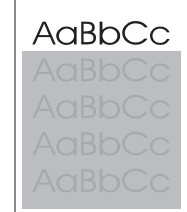
印刷品質問題を解決する

このセクションでは、印刷品質の問題を特定し、それらを解決する方法について説明します。印刷品質の問題の多くは、適切な保守、HP の仕様を満たす印刷メディアの使用、およびクリーニング ページの実行によって簡単に解決することができます。

印刷品質チェックリスト

一般的な印刷品質問題は、以下のチェックリストに従って解決することができます。

- プリンタ ドライバで、最高の印刷品質オプションを使用していることを確認します (印刷品質の設定を選択するを参照してください)。
- 別のプリンタ ドライバの 1 つを使用して印刷してみます。最新のプリンタ ドライバは、http://www.hp.com/go/lj4250_software または http://www.hp.com/go/lj4350_software からダウンロードできます。
- プリンタ内部をクリーニングします (プリンタをクリーニングするを参照してください)。
- 用紙のタイプと品質を確認します (用紙の仕様を参照してください)。
- ソフトウェアで「エコノモード」がオフになっていることを確認します (エコノモード (ドラフト) 印刷を使用するを参照してください)。
- 一般的な印刷問題を解決します (一般的な印刷上の問題を解決するを参照してください)。
- 新しい HP プリント カートリッジを取り付けてから、もう一度印刷品質を確認します (プリント カートリッジの説明書を参照してください)。

注記

ページに何も印刷されない (全部白紙) 場合、密封テープがプリント カートリッジから取り外されていること、およびプリント カートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。最新のプリンタは、文字をより正確に印刷するように最適化されています。このため、以前使用していたプリンタより文字が薄く、または細く見えることがあります。イメージが以前のプリンタより濃く印刷される場合、以前のプリンタと同じように印刷するには、プリンタ ドライバで以下を変更します。**[仕上げ]** タブで、**[印刷品質]** − **[カスタム]** の順に選択し、**[詳細]** をクリックして、**[イメージを薄く印刷]** チェックボックスをオンにします。

イメージに関する問題例

次の表を参考にして現在の問題がどの印刷品質問題に該当するか確認し、対応する参照ページを見て、トラブルを解決してください。これらの例では、最も一般的な印刷品質に関する問題を示しています。解決方法を試してみても問題が解決できない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合せください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。

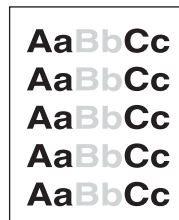
注記

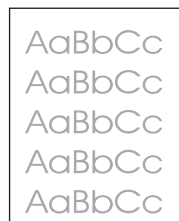
以下のイメージ例は、レターサイズの用紙の短辺をプリンタに差し込んで印刷したものです。

薄い印字 (ページの一部)を参照してください。	薄い印字 (ページ全体)を参照してください。	斑点を参照してください。	斑点を参照してください。	欠落を参照してください。
欠落を参照してください。	欠落を参照してください。	線を参照してください。	背景がグレーになるを参照してください。	トナーのにじみを参照してください。
トナーが落ちやすいを参照してください。	繰り返し発生する問題を参照してください。	イメージが繰り返し印刷されるを参照してください。	変形した文字を参照してください。	ページの歪みを参照してください。
カールや波打ちを参照してください。	しわや折れ目を参照してください。	縦の白線を参照してください。	黒線を参照してください。	黒地に白いしみを参照してください。

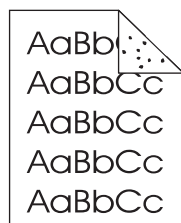
線のトナーが飛散して印刷されるを参照してください。	不鮮明な印字を参照してください。	イメージが所々に繰り返し印刷されるを参照してください (濃い場合)。	イメージが所々に繰り返し印刷されるを参照してください (薄い場合)。	

薄い印字 (ページの一部)

AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

1. プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。
2. プリント カートリッジのトナー残量が少ない可能性があります。プリント カートリッジを交換します。
3. 印刷メディアが HP の仕様を満たしていない可能性があります (たとえば、用紙が湿っている、粗すぎるなど)。用紙の仕様を参照してください。
4. プリンタの保守が必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (サプライ品ステータス ページを参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください (事前保守を行うを参照してください)。

薄い印字 (ページ全体)

1. プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。
2. コントロール パネルとプリンタ ドライバの両方で、「エコノモード」がオフになっていることを確認します。
3. プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューを開き、「トナー濃度」設定の値を増やします。[印刷品質] サブメニューを参照してください。

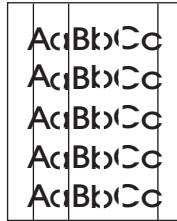
4. 別のタイプの用紙で試してみます。
5. プリント カートリッジがほとんど空の可能性があります。プリント カートリッジを交換します。

斑点

斑点は、紙詰まりを除去した後に発生することがあります。

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (プリンタをクリーニングするを参照してください)。
3. 別のタイプの用紙で試してみます。
4. プリント カートリッジのトナー漏れがないか確認します。プリント カートリッジの漏れがある場合は、カートリッジを交換してください。

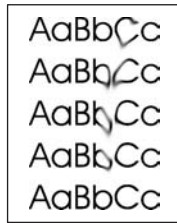
欠落

1. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
2. 用紙の表面が粗く、トナーが簡単にはがれてしまう場合は、プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューを開き、**[「フューザ モード」]**を選択して、使用する用紙タイプを選択します。設定を「HIGH1」または「HIGH2」に変更して、トナーが用紙に確実に定着するようにします ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。
3. 表面が滑らかな用紙で試します。

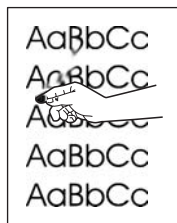
線

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (プリンタをクリーニングするを参照してください)。
3. プリント カートリッジを交換します。
4. プリンタの保守が必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (サプライ品ステータス ページを参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください (事前保守を行うを参照してください)。

背景がグレーになる

1. 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。
2. 別のタイプの用紙で試してみます。
3. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
4. トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180°回転してみます。
5. プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューで、**[「トナー濃度」]**設定の値を増やします。[印刷品質] サブメニューを参照してください。
6. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
7. プリント カートリッジを交換します。

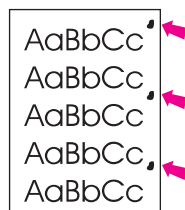
トナーのにじみ

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. 別のタイプの用紙で試してみます。
3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
4. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (プリンタをクリーニングするを参照してください)。
5. プリンタの保守が必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (サプライ品ステータス ページを参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください (事前保守を行うを参照してください)。
6. プリント カートリッジを交換します。

トナーが落ちやすいも参照してください。

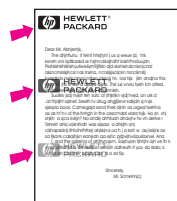
トナーが落ちやすい

ここでは、「トナーが落ちやすい」とは、印刷されたページをこするとトナーが落ちる状態を指します。

1. 厚い用紙や表面が粗い用紙の場合は、プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューで、**[「フューザ モード」]**を選択して、使用する用紙タイプを選択します。設定を「HIGH1」または「HIGH2」に変更して、トナーが用紙に確実に定着するようにします ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります (用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)を参照してください)。
2. 用紙の一方のみ表面が粗い場合は、滑らかな方の面でもう一度印刷してみてください。
3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
4. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認してください (用紙の仕様を参照してください)。

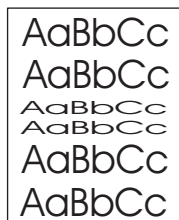
5. プリンタの保守が必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (サプライ品ステータス ページを参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください (事前保守を行うを参照してください)。

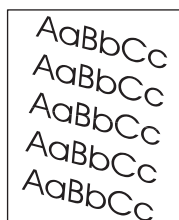
繰り返し発生する問題

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. 問題の発生間隔が38 mm (1.5 インチ)、55 mm (2.2 インチ)、または 94 mm (3.7 インチ) の場合、プリント カートリッジの交換が必要な場合があります。
3. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (プリンタをクリーニングするを参照してください)。
4. プリンタの保守が必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (サプライ品ステータス ページを参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください (事前保守を行うを参照してください)。

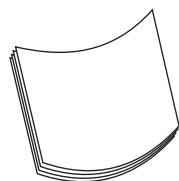
イメージが繰り返し印刷されるも参照してください。

イメージが繰り返し印刷される

この種類の問題は、事前に印刷された用紙や、幅の狭い用紙を使って大量に印刷する場合に発生します。

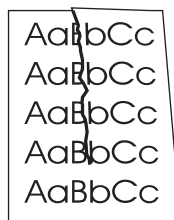
1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認してください (用紙の仕様を参照してください)。
3. プリンタの保守が必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (サプライ品ステータス ページを参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください (事前保守を行うを参照してください)。
4. 問題の発生間隔が38 mm (1.5 インチ)、55 mm (2.2 インチ)、または 94 mm (3.7 インチ) の場合、プリント カートリッジの交換が必要な場合があります。

変形した文字

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
3. プリンタの保守が必要である可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷し、保守の時期を確認してください (サプライ品ステータス ページを参照してください)。保守の時期が来ている場合は、プリンタ保守キットを注文し、保守を行ってください (事前保守を行うを参照してください)。

ページの歪み

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. プリンタ内部に紙片が挟まっていないことを確認します。
3. 用紙が正しくセットされていて、すべての調整が行われていることを確認します (用紙をセットするを参照してください)。トレイのガイドが用紙に強く当たりすぎていないか、または当たり方が弱すぎないかを確認します。
4. トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180°回転してみます。
5. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認します (用紙の仕様を参照してください)。
6. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。

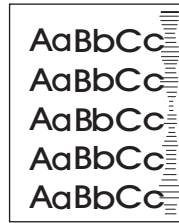
カールや波打ち

1. トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180°回転してみます。

2. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認します (用紙の仕様を参照してください)。
3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
4. 別の排紙ビンへ印刷してみます。
5. 薄くて目が細かい用紙の場合は、プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューで、**[「フューザ モード」]**を選択して、使用する用紙タイプを選択します。設定を**[「少ない」]**に変更すると、定着時の温度が下がります ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります (用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定)を参照してください)。

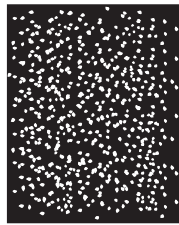
しわや折れ目

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
3. トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180°回転してみます。
4. 用紙が正しくセットされていて、すべての調整が行われていることを確認します (用紙をセットするを参照してください)。
5. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認します (用紙の仕様を参照してください)。
6. 封筒にしわが寄る場合は、封筒が平らになるように、しばらくの間封筒を保管しておいてみてください。

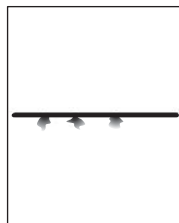
縦の白線

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認します (用紙の仕様を参照してください)。
3. プリント カートリッジを交換します。

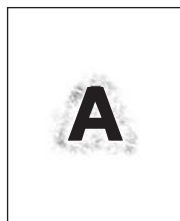
黒線

この問題は、一般にプリント カートリッジが定格寿命 (10,000 (Q5942A) または 20,000 (Q5942X) ページ) をはるかに超えている場合に発生します。たとえば、印刷部分の少ないページを大量に印刷する場合などです。

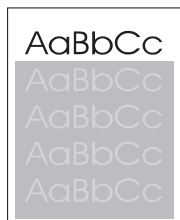
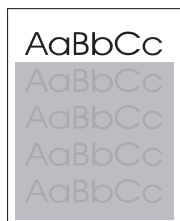
1. プリント カートリッジを交換します。
2. 印刷部分の少ないページの印刷枚数を減らしてください。

黒地に白いしみ

1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。
2. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認します (用紙の仕様を参照してください)。
3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
4. プリント カートリッジを交換します。

線のトナーが飛散して印刷される

1. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認します (用紙の仕様を参照してください)。
2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
3. トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180°回転してみます。

4. プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューを開き、**[「トナー濃度」]**設定の値を変更します ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。
5. プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューで、**[「最適化」]**を開き、**[「細部を重視 = オン」]**に設定します。

不鮮明な印字

1. 使用している用紙のタイプと品質が、HP の仕様を満たしていることを確認します (用紙の仕様を参照してください)。
2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (動作環境を参照してください)。
3. トレイの用紙の束を裏返してみます。また、用紙を 180°回転してみます。
4. 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。
5. トナーの濃度を下げます。プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューを開き、**[「トナー濃度」]**設定の値を変更します ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。
6. プリンタのコントロール パネルで [デバイスの設定] メニューを開きます。[印刷品質] サブメニューで、**[「最適化」]**を開き、**[「高転写 = オン」]**に設定します ([印刷品質] サブメニューを参照してください)。

イメージが所々に繰り返し印刷される

ページの上部に黒色で印刷されるイメージがページの下部に (グレーの範囲内に) 繰り返し印刷される場合、トナーが前回のジョブから完全に消されていない可能性があります (繰り返し印刷されるイメージが、印刷されるフィールドより薄いまた濃い場合があります)。

- イメージが繰り返し印刷される範囲のトーン (濃さ) を変更します。
- イメージが印刷される順序を変更します。たとえば、ページの上部に薄いイメージ、ページの下部に濃いイメージを印刷します。
- 薄いイメージを最初に印刷するには、ソフトウェア アプリケーションから、ページ全体を 180°回転します。
- 印刷ジョブの途中で問題が発生した場合は、プリンタの電源を 10 分間切ってから、電源を入れ直して印刷ジョブを再開します。

ネットワーク印刷に関するトラブルの解決

注記 HP では、プリンタ CD-ROM を使ってプリンタをネットワークにインストールおよびセットアップすることをお勧めしています。

- 構成ページを印刷してください (構成ページを参照してください)。HP Jetdirect プリント サーバーがインストールされている場合、ネットワークの設定およびステータスが表示される、構成ページの 2 ページ目も印刷されます。
- Jetdirect 構成ページに関するヘルプおよび詳細情報については、プリンタ CD-ROM に収録されている *『HP Jetdirect プリント サーバー管理者ガイド』* を参照してください。このガイドを表示するには、該当するプリント サーバー シリーズを選択し、該当するプリント サーバー製品を選択します。次に **[問題の解決]** をクリックします。
- 別のコンピュータからジョブを印刷してみます。
- パラレル ケーブルまたは USB ケーブルでプリンタに直接接続し、コンピュータからそのプリンタを使って印刷できるかを確認します。その際、印刷ソフトウェアを再インストールする必要があります。以前に正しく印刷できていたプログラムからドキュメントを印刷します。正しく印刷できる場合、問題はネットワークにある可能性があります。
- ネットワーク管理者にお問い合わせください。

Windows の一般的なトラブルの解決

エラー メッセージ :

Windows 9*x* で表示されるメッセージ「LPT*x*への書き込みエラー」

原因	解決方法
メディアがセットされていません。	用紙または他の印刷メディアがトレーにセットされていることを確認してください。
ケーブルに不具合があるか、ゆるんでいます。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。
プリンタは電源タップにつながっていますが、電源が十分に供給されていません。	電源コードを電源タップから取り外し、別のコンセントにつないでください。
入力/出力設定が正しくありません。	**[スタート]** をクリックし、それから **[設定]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ のプリンタ ドライバを右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。**[詳細]**、**[ポートの詳細]** の順にクリックします。.**[印刷前にポートの状態をチェック]** ボックスをクリックしてチェック マークをオフにします。**[OK]** をクリックします。**[スプールの設定]** をクリックし、それから **[プリンタに直接印刷データを送る]** をクリックします。**[OK]** をクリックします。

エラー メッセージ :

「一般保護違反 例外 OE」

「Spool32」

「不正な操作」

原因	解決方法
	すべてのソフトウェア プログラムを閉じ、Windows を再起動してからやり直してください。 別のプリンタ ドライバを選択してください。HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ PCL 6 ドライバが選択されているのであれば、PCL 5e または PS プリンタ ドライバに切り替えてみてください。通常、この設定はソフトウェア プログラムから行うことができます。 一時ファイル用サブディレクトリから一時ファイルをすべて削除してください。このディレクトリ名を確認するには、AUTOEXEC.BAT ファイルをエディタで開いて「Set Temp =」というステートメントを見つけてください。このステートメントに続く名前が一時ディレクトリ名です。通常、デフォルトは C:\TEMP ですが、定義し直すこともできます。 Windows のエラー メッセージの詳細については、コンピュータに付属する Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

一般的な Macintosh のトラブルの解決

一般的な印刷上の問題を解決する に一覧表示されている問題に加えて、このセクションでは Mac OS 9.*x* や Mac OS X を使っているときに発生する可能性がある問題を一覧にして示します。

注記　USB 印刷および IP 印刷のセットアップは **[Desktop Printer Utility]** で実行します。この場合、プリンタはセレクタには*表示されません*。

Mac OS 9.*x* での問題

プリンタ名または IP アドレスが [Desktop Printer Utility] に表示されない、あるいは確認できません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	プリンタとコンピュータ間の接続タイプに合わせて、**[Desktop Printer Utility]** で **[Printer (USB)]** または **[Printer (LPR)]** を選択してください。
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。	構成ページを印刷してプリンタ名や IP アドレスを確認してください。構成ページについては構成ページを参照してください。構成ページのプリンタ名や IP アドレスが、**[Desktop Printer Utility]** に表示されるプリンタ名や IP アドレスと一致していることを確認してください。.
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。高品質のケーブルを使用するようにしてください。

[Desktop Printer Utility] でプリンタの PPD (PostScript Printer Description) ファイルが選択項目として表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ PPD がハード ドライブの `System Folder/Extensions/Printer Descriptions` フォルダにあることを確認します。必要であれば、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PPD (PostScript Printer Description) ファイルが壊れています。	ハード ドライブの `System Folder/Extensions/Printer Descriptions` フォルダから PPD ファイルを削除してください。その後、ソフトウェアをインストールし直します。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。上部のメニュー バーから **[Printing]** メニューを開き、**[Start Print Queue]** をクリックします。
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。送信した印刷ジョブを、名前または IP アドレスが同じ、または類似している別のプリンタが受信した可能性があります。	構成ページを印刷してプリンタ名や IP アドレスを確認してください。構成ページについては構成ページを参照してください。構成ページのプリンタ名や IP アドレスが、**[Desktop Printer Utility]** に表示されるプリンタ名や IP アドレスと一致していることを確認してください。.
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。高品質のケーブルを使用するようにしてください。

プリンタが印刷している間、コンピュータを使用できません。

原因	解決方法
バックグラウンド印刷が選択されていません。	LaserWriter 8.6 以降の場合 : **[File]** メニューで **[Print Desktop]** を選択します。それから **[Background Printing]** をクリックして [Background Printing] をオンにします。

EPS (Encapsulated PostScript) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	● EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。 ● ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

ドキュメントが New York や Geneva、Monaco フォントで印刷されません。

原因	解決方法
プリンタ側でフォントが代用されている可能性があります。	**[Page Setup]** ダイアログ ボックスで **[Options]** をクリックし、代用フォントの選択を解除します。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続したときに、ドライバの選択後にプリンタが Desktop Printer ユーティリティや Apple System Profiler に表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	**ソフトウェアのトラブルの解決** ● お使いの Macintosh で USB がサポートされていることを確認します。 ● Macintosh のオペレーティング システムが Mac OS 9.1 以降であることを確認します。 ● Macintosh に Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 **注記** iMac およびブルーの G3 デスクトップ Macintosh システムは、USB デバイスを接続するための上記の要件をすべて満たしています。 **ハードウェアのトラブルの解決** ● プリンタの電源がオンになっていることを確認します。 ● USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ● 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。 ● チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 ● チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 **注記** iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

Mac OS X での問題

プリンタ ドライバが Print Center にリストされません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ PPD がハード ドライブの `Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj` フォルダにあることを確認します。ここで、「<lang>」はお使いになる言語の 2 文字の言語コードです。必要であれば、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PPD (PostScript Printer Description) ファイルが壊れています。	ハード ドライブの `Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj` フォルダから PPD ファイルを削除します。ここで、「<lang>」はお使いになる言語の 2 文字の言語コードです。ソフトウェアをインストールし直します。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。

プリンタ名、IP アドレス、あるいは Rendezvous ホスト名が Print Center のプリンタ リスト ボックスに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	プリンタとコンピュータの間の接続タイプに応じて、USB、IP 印刷、または Rendezvous が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が使用されています。	構成ページを印刷し、プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名を確認します。構成ページについては構成ページを参照してください。構成ページのプリンタ名、IP アドレス、またはRendezvous ホスト名が、Print Center のプリンタ名、IP アドレス、またはRendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。高品質のケーブルを使用するようにしてください。

Print Center で選択したプリンタがプリンタ ドライバによって自動的にセットアップされません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。

Print Center で選択したプリンタがプリンタ ドライバによって自動的にセットアップされません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ PPD がハード ドライブの `Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj` フォルダにあることを確認します。ここで、「<lang>」はお使いになる言語の 2 文字の言語コードです。必要であれば、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PPD (PostScript Printer Description) ファイルが壊れています。	ハード ドライブの `Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj` フォルダから PPD ファイルを削除します。ここで、「<lang>」はお使いになる言語の 2 文字の言語コードです。ソフトウェアをインストールし直します。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。高品質のケーブルを使用するようにしてください。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。**[print monitor]** を開き、**[Start Jobs]** を選択します。
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。送信した印刷ジョブを、名前、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が同じ、または類似している別のプリンタが受信した可能性があります。	構成ページを印刷し、プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名を確認します。構成ページについては構成ページを参照してください。構成ページのプリンタ名、IP アドレス、またはRendezvous ホスト名が、Print Center のプリンタ名、IP アドレス、またはRendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。

EPS (Encapsulated PostScript) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	• EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。 • ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続したときに、ドライバの選択後にプリンタが Macintosh Print Center に表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	**ソフトウェアのトラブルの解決** ● お使いの Macintosh で USB がサポートされていることを確認します。 ● Macintosh のオペレーティング システムが Mac OS X バージョン 10.1 以降であることを確認します。 ● Macintosh に Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 **ハードウェアのトラブルの解決** ● プリンタの電源がオンになっていることを確認します。 ● USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ● 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。 ● チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 ● チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 **注記** iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

PostScript の一般的なトラブルの解決

以下の状況は PostScript (PS) 言語に特有のもので、複数のプリンタ言語が使用されている場合に発生する可能性があります。問題の解決にあたっては、コントロール パネルに表示されるメッセージを確認してください。問題解決に役立つ可能性があります。

注記

PS エラーが発生したときにメッセージを印刷する、あるいは画面に表示するには、**[印刷オプション]** ダイアログ ボックスを開き、メッセージを表示したい PS Errors セクションの横にある選択項目をクリックします。

一般的な問題

指定した書体ではなく Courier (プリンタのデフォルトの書体) でジョブが印刷されます。

原因	解決方法
指定の書体がダウンロードされていません。	必要なフォントをダウンロードして印刷ジョブをもう一度送信します。フォントのタイプと位置を確認してください。必要であれば、フォントをプリンタにダウンロードします。詳細については、ソフトウェアのマニュアルを確認してください。

リーガル ページのマージンが省略されて印刷されます。

原因	解決方法
印刷ジョブが複雑すぎます。	ジョブを 600 dpi で印刷するか、ページの内容を簡略化するか、あるいはメモリを増設する必要があります。

PS エラー ページが印刷されます。

原因	解決方法
印刷ジョブが PS ジョブではない可能性があります。	印刷ジョブが PS ジョブであることを確認します。ソフトウェア アプリケーションからプリンタに対してセットアップ ファイルつまり PS ヘッダ ファイルが送信されたか確認してください。

固有エラー

リミット チェック エラー

原因	解決方法
印刷ジョブが複雑すぎました。	ジョブを 600 dpi で印刷するか、ページの内容を簡略化するか、あるいはメモリを増設する必要があります。

VM エラー

原因	解決方法
フォント エラーが発生しました。	[ダウンロード可能フォントの制限なし] をプリンタ ドライバで選択します。

範囲チェック

原因	解決方法
フォント エラーが発生しました。	[ダウンロード可能フォントの制限なし] をプリンタ ドライバで選択します。

オプション ハード ディスクのトラブルの解決

項目	説明
プリンタがオプションのハード ディスクを認識しません。	プリンタの電源を切り、ハード ディスクが正しく取り付けられ、確実に固定されていることを確認してください。構成ページを印刷し、オプションのハードディスクが認識されていることを確認します。構成ページについては構成ページを参照してください。
以下のメッセージが表示されます。 **[「DISK FAILURE..EIO X DISK NOT FUNCTIONAL」]**	プリンタの電源を切り、EIO ディスクが正しく取り付けられ、確実に固定されていることを確認してください。プリンタのコントロール パネルの表示が変わらない場合は、オプションのハード ディスクを交換する必要があります。
以下のメッセージが表示されます。 **[「ディスクは書き込み禁止です」]**	書き込み禁止になっているオプションのハード ディスクには、フォントやフォームを保存することはできません。HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャまたは Macintosh 対応の HP LaserJet ユーティリティを使用して、オプションのハード ディスクの書き込み禁止を解除してください。 ✓ ([選択] ボタン) を押して、プリンタのコントロール パネルのメニューを表示します。
ディスクの常駐フォントで印刷しようとしましたが、プリンタ側で別のフォントに置き換えられます。	PCL をお使いの場合は、PCL フォント ページを印刷してオプションのハード ディスクにそのフォントがあることを確認します。PS をお使いの場合は、PS フォント ページを印刷してオプションのハード ディスクにそのフォントがあることを確認します。オプションのハード ディスクにそのフォントがない場合は、HP Web Jetadmin のストレージ デバイス マネージャまたは Macintosh 対応の HP LaserJet ユーティリティを使用してフォントをダウンロードします。PS または PCL フォント リストを参照してください。

サプライ品とアクセサリ

このセクションでは、部品やサプライ品、アクセサリの注文に関する情報が説明されています。部品やアクセサリは、このプリンタ専用に設計されたものだけを使用してください。

部品、アクセサリ、サプライ品を注文する

部品、サプライ品、およびアクセサリは、次の方法でご注文いただけます。

- HP に直接注文する
- 販売代理店に注文する
- 内蔵 Web サーバから直接注文する (ネットワークに接続されているプリンタの場合)
- HP Toolbox ソフトウェアから直接注文する (コンピュータに直接接続されているプリンタの場合)

HP に直接注文する

以下の製品は HP から直接ご購入いただけます。

- **交換部品** 米国内で交換部品を注文するには、http://www.hp.com/go/hpparts/ を参照してください。米国以外では、お住まいの国/地域の HP サービス センタまでお問い合わせください。
- **サプライ品とアクセサリ** 米国内でサプライ品を注文するには、http://www.hp.com/go/ljsupplies を参照してください。米国以外でサプライ品を注文するには、http://www.hp.com/ghp/buyonline.html を参照してください。アクセサリを注文するには、http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350 を参照してください。

販売代理店に注文する

アクセサリやサプライ品をご購入いただく場合は、HP の販売代理店までご連絡ください (HP カスタマ・ケアを参照してください)。

内蔵 Web サーバから直接注文する (ネットワークに接続されているプリンタの場合)

内蔵 Web サーバから印刷サプライ品を直接購入するには、以下の手順に従ってください (この機能については、内蔵 Web サーバーを使用するを参照してください)。

内蔵 Web サーバから直接注文するには

1. コンピュータの Web ブラウザで、プリンタの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ウィンドウが表示されます。
2. ウィンドウの上部にある **[設定]** タブを選択します。
3. パスワードの入力を求めるメッセージが表示されたら、パスワードを入力します。
4. [デバイスの設定] ウィンドウの左側で、**[サプライ品の注文]** をダブルクリックします。消耗品購入用の URL に切り替わります。サプライ品の情報が、製品番号やプリンタの情報と共に表示されます。
5. 注文する品目の製品番号を選択して、画面の指示に従います。

HP Toolbox ソフトウェアから直接注文する (コンピュータに直接接続されているプリンタの場合)

HP Toolbox ソフトウェアには、ご使用のコンピュータからサプライ品やアクセサリを直接注文する機能があります。HP Toolbox を使用してサプライ品を注文するには、**[ツールボックス リンク]** － **[サプライ品の注文]** の順にクリックします。HP のサプライ品注文用の Web サイトへのリンクが表示されます。

製品番号

以下のアクセサリの一覧は、このマニュアルの作成時点における最新情報です。アクセサリの注文に関する情報およびそのアクセサリが入手可能かどうかは変わる可能性があります。

給紙アクセサリ

項目	説明	製品番号
オプションの 500 枚収納用紙トレイおよびフィーダ ユニット	用紙の収納枚数を増やすオプションのトレイです。レター、A4、リーガル、A5、B5 (JIS)、エグゼクティブ、および 8.5 x 13 インチの用紙サイズをセットできます。 プリンタにはオプションの 500 枚収納用紙フィーダを最大で 3 つ収容できます。	Q2440B
オプションの 1,500 枚収納用紙トレイおよびフィーダ ユニット	用紙の収納枚数を増やすオプションのトレイです。レター、リーガル、A4 の用紙サイズをセットできます。	Q2444B
封筒フィーダ	最高 75 枚までの封筒をセットできます。	Q2438B
両面印刷ユニット	自動両面印刷用です。	Q2439B
500 枚用スタッカ	500 枚収納の排紙ビンを追加できます。	Q2442B
500 枚用ステイプラ/スタッカ	自動的にジョブを完了することで、出力量の多いジョブにも対応できます。最高 15 枚までの用紙をステイプルで綴じられます。	Q2443B
1,000 ステイプル カートリッジ	ステイプル カートリッジが 3 つセットになっています。	Q3216A
ステイプラ ユニット	ステイプラ カートリッジとステイプラ ヘッドをセットします。ステイプラに不具合が発生し、HP 正規サービス代理店から交換するように指示された場合は、ステイプラ ユニットをご注文ください。 **注記** ステイプル カートリッジはステイプラ ユニットに含まれませんので、交換が必要な場合には別途ご注文いただく必要があります。	Q3216-60501

項目	説明	製品番号
ストレージ キャビネット	プリンタの設置位置を高くし、用紙の保管スペースを確保します。	Q2445B

プリント カートリッジ

項目	説明	製品番号
HP LaserJet プリント カートリッジ	10,000 ページ用カートリッジ	Q5942A
	20,000 ページ用カートリッジ	Q5942X

メンテナンス キット

項目	説明	製品番号
プリンタ メンテナンス キット。交換用フューザー、トランスファー ローラー、トランスファー ローラー ツール、給紙ローラー、フィード ローラー 8 つ、使い捨て手袋 1 組がセットになっています。また、各コンポーネントを取り付けるための説明書が同梱されています。 プリンタ メンテナンス キットは消耗品のため、この費用は保証の対象ではなく、ほとんどの追加保証でも適用対象とはなりません。	110 ボルト用プリンタ メンテナンス キット	Q5421A
	220 ボルト用プリンタ メンテナンス キット	Q5422A

メモリ

項目	説明	製品番号
100 ピン DDR メモリ DIMM (デュアル インライン メモリ モジュール) 大量の、あるいは複雑な印刷ジョブの処理能力が向上します。	48MB	Q6007A
	64MB	Q2625A
	128MB	Q2626A
	256MB	Q2627A
EIO ハード ディスク	フォントおよびフォームを格納するための、20GB の永久ストレージです。オリジナルを複数部印刷するためや、ジョブ保存機能でも使用されます。	J6073A

ケーブルおよびインタフェース

項目	説明	製品番号
Enhanced I/O (EIO) カード マルチプロトコル対応 EIO ネットワーク カード型 HP Jetdirect プリント サーバー	HP Jetdirect 620n Fast Ethernet (10/100Base-TX) プリント サーバー	J7934A
	HP Jetdirect 680n 802.11b ワイヤレス内蔵プリント サーバー	J6058A
	USB、シリアル、および LocalTalk 接続対応の HP Jetdirect 接続カード	J4135A
パラレル ケーブル	IEEE 1284-B ケーブル (2 m)	C2950A
	IEEE 1284-B ケーブル (3 m)	C2951A
USB ケーブル	A タイプ - B タイプのケーブル (2 m)	C6518A

印刷メディア

メディア サプライ品の詳細については、http://www.hp.com/go/ljsupplies をご覧ください。

項目	説明	製品番号
HP ソフト光沢紙 HP LaserJet プリンタ用です。パンフレットやカタログなどインパクトが必要なビジネス文書や、グラフィックや写真イメージを含む文書に適したコート紙です。 仕様：32 lb (120 g/m^2)。	レター (220 x 280mm)、50 枚/1 箱	C4179A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、50 枚/1 箱	C4179B/アジア太平洋諸国/地域、およびヨーロッパ
HP LaserJet 耐久紙 HP LaserJet プリンタ用です。この用紙はサテン仕上げで、耐水性があり破れにくく、印字品質や印刷パフォーマンスも変わりません。看板、地図、メニューなどのビジネス用途に使用できます。	レター (8.5 x 11インチ)、50 枚入りカートン	Q1298A/北米
	A4 (210 x 297mm)、50 枚入りカートン	Q1298B/アジア太平洋諸国/地域、およびヨーロッパ

項目	説明	製品番号
HP Premium Choice LaserJet 用紙 HP LaserJet 用紙の中で白色度が最高です。平滑度、白色度が共に高いこの用紙を使用すると、色が鮮明に再現され、黒もはっきりと表現できます。プレゼンテーション、ビジネス プラン、社外提出文書、その他重要な文書に最適です。 仕様：98 白色度、32 ポンド (75g/m^2)。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPU1132/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、250 枚/リーム、6 リーム入りカートン	HPU1732/北米
	A4 (210 x 297mm)、5 リーム入りカートン	Q2397A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、250 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP412/ヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP410/ヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、160g/m^2、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP413/ヨーロッパ
HP LaserJet 用紙 HP LaserJet プリンタ用です。レターヘッド、重要文書、法律文書、ダイレクト メール、通信文書に適しています。 仕様：96 白色度、24 ポンド (90g/m^2)。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPJ1124/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPJ1424/北米
	レター (220 x 280mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2398A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2400A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/1 リーム	CHP310/ヨーロッパ
HP 印刷用紙 HP LaserJet およびインクジェットプリンタ用です。小規模オフィスやホーム オフィス用に開発されました。コピー用紙より重量があり、明るい仕上がりです。 仕様：92 白色度、22 ポンド。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPP1122/北米およびメキシコ
	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、3 リーム入りカートン	HPP113R/北米
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP210/ヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、300 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP213/ヨーロッパ

項目	説明	製品番号
HP 多目的用紙 レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。オフィスのあらゆる用途にこの 1 種類の用紙で対応可能です。他のオフィス用紙よりも明るく滑らかな仕上がりです。 仕様：90 白色度、20 ポンド (75g/m^2)。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、250 枚/リーム、12 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、3 穴、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPM1120/北米 HPM115R/北米 HP25011/北米 HPM113H/北米 HPM1420/北米
HP オフィス用紙 レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。大量印刷に最適です。 仕様：84 白色度、20 ポンド (75g/m^2)。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC8511/北米およびメキシコ
	レター (8.5 x 11 インチ)、3 穴、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC3HP/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC8514/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、クイック パック、2,500 枚入りカートン	HP2500S/北米およびメキシコ
	レター (8.5 x 11 インチ)、クイック パック 3 穴、2,500 枚入りカートン	HP2500P/北米
	レター (220 x 280mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2408A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2407A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP110/ヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、クイック パック、2500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP113/ヨーロッパ

項目	説明	製品番号
HP オフィス用再生紙 レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。大量印刷に最適です。 環境に優しい製品として U.S. Executive Order 13101 に準拠しています。 仕様：84 白色度、20 ポンド、古紙使用率 30%。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE1120/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、3 穴、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE113H/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE1420/北米
HP LaserJet OHP フィルム HP LaserJet モノクロ プリンタ専用です。テキストとグラフィックスが鮮明に印刷されます。モノクロ HP LaserJet プリンタ向けに特別に開発されテストされた唯一の OHP フィルムです。 仕様：4.3 ミル厚 (1 ミルは 1000/1 インチ)。	レター (8.5 x 11 インチ)、50 枚入りカートン	92296T/北米、アジア太平洋諸国/地域、およびヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、50 枚入りカートン	922296U/アジア太平洋諸国/地域、およびヨーロッパ

コントロール パネルのメニュー

通常の印刷作業のほとんどは、プログラムまたはプリンタ ドライバを使用してコンピュータから実行することができます。この 2 つの方法はプリンタを制御する最も簡単な方法で、プリンタのコントロール パネルの設定よりも優先されます。詳細については、お使いのプログラムのヘルプを参照してください。プリンタ ドライバへのアクセス方法については、プリンタ ドライバを使用するを参照してください。

コントロール パネルの設定を変更することによってプリンタを制御することもできます。コントロール パネルでは、プログラムやプリンタ ドライバではサポートされていない機能を実行できます。

メニュー マップはプリンタのコントロール パネルから印刷できます。このマップには、各設定項目と現在選択されている値が印刷されます (メニュー マップ を参照してください)。この後のセクションで、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

メニューまたはメニュー項目の中には、特定のオプションがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されるものがあります。

このセクションでは、以下のメニューについて説明します。

[ジョブ取得] メニュー

このメニューでは、プリンタに保存されているジョブが一覧表示され、すべてのジョブ保存機能にアクセスすることができます。保存されているジョブは、コントロール パネルから印刷や削除ができます。このメニューの使用法の詳細については、ジョブ保存機能を使用するを参照してください。

注記　プリンタの電源を切ると、オプションのハード ディスクを取り付けていない限り、保存されているジョブはすべて削除されます。

以下のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[保存ジョブ リストの] **[印刷]**	選択できる値はありません。	デバイスに保存されているすべてのジョブが表示されたページを印刷します。
[ユーザー名]	**[ジョブ名]** **[全プライベート ジョブ]** **[保存されているジョブはありません]**	ジョブを送信したユーザーの名前です。 **[ジョブ名]**:プリンタに保存されているジョブの名前です。任意のジョブ、またはすべてのプライベート ジョブ (プリンタ ドライバで PIN (個人識別番号) が割り当てられているジョブ) を選択できます。 • **印刷**:選択されたジョブを印刷します。**印刷には PIN が必要]:**ジョブにプリンタ ドライバで個人識別番号 (PIN) が割り当てられている場合に表示されるプロンプトです。ジョブを印刷するには PIN を入力する必要があります。**部数]:**印刷する部数 (**1 ～ 32000**) を選択できます。 • **削除**:選択されたジョブをプリンタから削除します。**削除には PIN が必要**:ジョブにプリンタ ドライバで PIN が割り当てられている場合に表示されるプロンプトです。ジョブを削除するには PIN を入力する必要があります。 **[全プライベート ジョブ]**:プリンタに複数のプライベート ジョブが保存されている場合に表示されます。この項目を選択して正しい PIN を入力すると、プリンタに保存されているそのユーザーのプライベート ジョブがすべて印刷されます。 **[保存されているジョブはありません]**:印刷または削除できる保存ジョブがないことを示します。

[情報] メニュー

[情報] メニューは、プリンタおよびプリンタ構成の詳細を示すプリンタ情報ページで構成されています。目的の情報ページまでスクロールし、✓ ([選択] ボタン) を押してください。

項目	説明
[メニュー マップの印刷]	メニュー マップには、プリンタのコントロール パネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定が表示されます。詳細については、メニュー マップを参照してください。
[設定の] **[印刷]**	構成ページには、プリンタの現在の構成が表示されます。HP Jetdirect プリント サーバーがインストールされている場合は、HP JetDirect の構成ページも印刷されます。詳細については、構成ページを参照してください。
[サプライ品のステータス] **[ページの印刷]**	このページには、プリンタで使用しているサプライ品の残量、残りの印刷ページ数、カートリッジの使用状況に関する情報が表示されます。このページは、HP の純正サプライ品を使用している場合のみ表示されます。詳細については、サプライ品ステータス ページを参照してください。
[使用状況の印刷]	このページには、印刷されたページ数と使用された用紙ソースが表示されます。また、印刷した片面印刷と両面印刷のページ数も表示されます。 **注記** この項目は、オプションの CompactFlash カードなど、認識可能なファイル システムが格納されたマスストレージ デバイスがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。この項目を選択することで、計算用の情報が表示されたページが印刷されます。
[ファイル ディレクトリの] **[印刷]**	この項目は、オプションの CompactFlash カードなど、認識可能なファイル システムが格納されたマスストレージ デバイスがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。ファイル ディレクトリには、取り付けられているすべてのマスストレージ デバイスに関する情報が表示されます。詳細については、プリンタ メモリを参照してください。
[PCL フォント] **[リストの印刷]**	PCL フォント リストには、プリンタで現在使用できるすべての PCL フォントが表示されます。詳細については、PS または PCL フォント リストを参照してください。

項目	説明
[PS フォント] **[リストの印刷]**	PS フォント リストには、プリンタで現在使用できるすべての PS フォントが表示されます。詳細については、PS または PCL フォント リストを参照してください。

[用紙処理] メニュー

コントロール パネルで用紙の取り扱いを正しく設定すると、プログラムまたはプリンタ ドライバでメディアのタイプやサイズを指定して印刷することができます。メディアのタイプとサイズの設定方法については、用紙のタイプとサイズに基づいて印刷する (トレイの固定) を参照してください。サポートされているメディアのタイプとサイズの詳細については、対応している印刷メディアのサイズおよび用紙の仕様を参照してください。

このメニューの一部の項目 (両面印刷や手差しなど) は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することができます (対応するドライバがインストールされている場合)。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。詳細については、プリンタ ドライバを使用するを参照してください。

以下のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[封筒フィーダ サイズ]	**[*COM10]** **[MONARCH]** **[C5 封筒]** **[DL 封筒]** **[B5 封筒]**	この項目はオプションの封筒フィーダが取り付けられている場合のみ表示されます。オプションの封筒フィーダに現在セットされている封筒サイズに対応する値を設定してください。
[封筒フィーダ タイプ]	**[* 任意のタイプ]** **[標準]** **[印刷済用紙]** **[レターヘッド]** **[穴あき用紙]** **[ラベル]** **[ボンド紙]** **[再生紙]** **[カラー]** **[カードストック]** **[>164 G/M2]** **[粗めの用紙]**	この項目はオプションの封筒フィーダが取り付けられている場合のみ表示されます。オプションの封筒フィーダに現在セットされている封筒のタイプに合わせて値を設定してください。

項目	値	説明
[トレイ 1 サイズ]	**[* 任意のサイズ]** **[レター]** **[リーガル]** **[エグゼクティブ]** **[A4]** **[A5]** **[ステートメント]** **[8.5 x 13]** **[B5 (JIS)]** **[エグゼクティブ (JIS)]** **[往復はがき (JIS)]** **[16K]** **[封筒 10]** **[封筒 MONARCH]** **[封筒 C5]** **[封筒 DL]** **[封筒 B5]** **[カスタム]**	この項目では、現在トレイ 1 にセットされているメディア サイズに対応する値を設定します。 **[「任意」]**：トレイ 1 のタイプとサイズを**[「任意」]**に設定すると、トレイ 1 にメディアがある限り、トレイ 1 にあるメディアが最初に使用されます。 **[「任意」]**以外のサイズ：印刷ジョブのタイプまたはサイズがこのトレイにセットされている用紙のタイプまたはサイズに一致する場合のみ、このトレイの用紙が使用されます。 詳細については、トレイ 1 の操作をカスタマイズするを参照してください。
[トレイ 1 タイプ]	**[*任意]** **[標準]** **[印刷済用紙]** **[レターヘッド]** **[OHP フィルム]** **[穴あき用紙]** **[ラベル]** **[ボンド紙]** **[再生紙]** **[カラー]** **[薄手 60-75 G/M2]** **[カードストック 164-200 G/M2]** **[粗めの用紙]** **[封筒]**	この項目では、現在トレイ 1 にセットされているメディア タイプに対応する値を設定します。 **[「任意」]**：トレイ 1 のタイプとサイズを**[「任意」]**に設定すると、トレイ 1 にメディアがある限り、トレイ 1 にあるメディアが最初に使用されます。 **[「任意」]**以外のタイプ：印刷ジョブのタイプまたはサイズがこのトレイにセットされている用紙のタイプまたはサイズに一致する場合のみ、このトレイの用紙が使用されます。

項目	値	説明
[トレイ 2 サイズ]	**[*レター]** **[リーガル]** **[A4]** **[エグゼクティブ]** **[A5]** **[B5 (ISO)]** **[カスタム]**	トレイ 2 に現在セットされているメディアのサイズに対応する値を設定します。
[トレイ 2 タイプ]	**[任意]** **[*標準]** **[印刷済用紙]** **[レターヘッド]** **[OHP フィルム]** **[穴あき用紙]** **[ラベル]** **[ボンド紙]** **[再生紙]** **[カラー]** **[カードストック]** **[> 64g/m2]** **[粗めの用紙]**	この項目では、現在トレイ 2 にセットされているメディア タイプに対応する値を設定します。
[トレイ [N] タイプ]	**[任意]** **[*標準]** **[印刷済用紙]** **[レターヘッド]** **[OHP フィルム]** **[穴あき用紙]** **[ラベル]** **[ボンド紙]** **[再生紙]** **[カラー]** **[カードストック]** **[> 64g/m2]** **[粗めの用紙]**	この項目では、指定されたトレイに現在セットされているメディア タイプに対応する値を設定します。[N] はトレイ番号です。 この項目はオプションのトレイが取り付けられている場合のみ表示されます。

項目	値	説明
[トレイ [N] サイズ]	**[*レター]** **[リーガル]** **[A4]**	この項目では、指定されたトレイに現在セットされているメディア サイズに対応する値を設定します。[N] はトレイ番号です。 この項目はオプションのトレイが取り付けられている場合のみ表示されます。選択できるサイズは、取り付けられているオプションの給紙デバイスにより異なります。
[トレイ [N] カスタム]	**[計測単位]** **[X の寸法]** **[Y の寸法]**	この項目はトレイがカスタム サイズに設定されている場合のみ表示されます。 **[計測単位]**:このオプションでは、指定されたトレイのカスタム用紙サイズを設定する場合に使用する単位を選択します。 **[X の寸法]**:この項目では、用紙の幅 (トレイにセットしたときの幅) を設定します。設定可能な値は **[3.0 ～ 8.50 インチ]** または **[76 ～ 216MM]** です。 **[Y の寸法]**:用紙の長さ (トレイにセットしたときの用紙の上端から下端までの長さ) を設定します。設定可能な値は **[5.0 ～ 14.00 インチ]** または **[127 ～ 356MM]** です。 「Y の寸法」の値を選択した後に、概要画面が表示されます。この画面には、**[「トレイ 1 サイズ = 8.50 x 14 インチ、設定が保存されました」]**というように、前の 3 つの画面で指定されたすべての情報の概要が確認用に表示されます。

[デバイスの設定] メニュー

このメニューからは、管理機能にアクセスできます。

[印刷] サブメニュー

このメニューの一部の項目は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することができます (対応するドライバがインストールされている場合)。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。これらの設定は、可能であればプリンタ ドライバで変更することをお勧めします。

以下のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[部数]	**[*1 ～ 32000]**	デフォルトの印刷部数を 1～ 32000 の間で選択して設定します。▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を使用して印刷部数を選択するか、数字キーパッドあれば印刷部数を指定します。 印刷部数を指定したら ✓ ([選択] ボタン) を押してください。**[「設定が保存されました」]**というメッセージが表示されます。 この設定は、プログラムやプリンタ ドライバで印刷部数が指定されていない印刷ジョブの場合のみ適用されます (MS-DOS、UNIX、Linux アプリケーションなど)。 **注記** 印刷部数はプログラムやプリンタ ドライバで設定することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。)

項目	値	説明
[デフォルトの] **[用紙サイズ]**	**[*レター]** **[レーガル]** **[エグゼクティブ]** **[ステートメント]** **[8.5 x 13]** **[A4]** **[A5]** **[B5 (JIS)]** **[エグゼクティブ (JIS)]** **[往復はがき (JIS)]** **[16K]** **[封筒 10]** **[封筒 MONARCH]** **[封筒 C5]** **[封筒 DL]** **[封筒 B5]** **[カスタム]**	用紙および封筒のデフォルトのイメージ サイズを設定します (使用可能なサイズをスクロールすると、項目名が用紙から封筒に変わります。)この設定は、プログラムまたはプリンタ ドライバで用紙サイズが指定されていない印刷ジョブの場合のみ適用されます。
[デフォルトの] **[カスタム用紙]** **[サイズ]**	**[計測単位]** **[X の寸法]** **[Y の寸法]**	トレイ 1 または 500 枚収納用紙トレイで使用するデフォルトのカスタム用紙サイズを設定します。このメニューは、選択したトレイの「カスタム/標準」スイッチが「カスタム」に設定されている場合のみ表示されます。
[排紙先]	**[* 標準の上部ビン]** **[後部ビン]** **[スタッカ ビン]**	排紙先となる排紙ビンを設定します。メニューには取り付けられているオプションの排紙ビンのみが表示されます。
[両面印刷]	**[* オフ]** **[オン]**	オプションの両面印刷ユニットが取り付けられている場合のみ表示されます。両面印刷を行う場合は **[オン]** に、用紙の片面に印刷する場合は **[オフ]** に設定します。
[両面] **[綴じ込み]**	**[* ロング エッジ]** **[ショート エッジ]**	両面印刷時に綴じ込みを行うエッジを変更します。このメニュー項目は、オプションの両面印刷ユニットが取り付けられており、**[「両面印刷」 = 「オン」]**に設定されている場合のみ表示されます。
[A4/レター] **[置き換え]**	**[いいえ]** **[* はい]**	プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていない場合に、A4 サイズのジョブをレター サイズの用紙に印刷することができます (またはこの逆)。
[手差し]	**[* オフ]** **[オン]**	トレイからの自動給紙を無効にし、トレイ 1 から手差しで給紙します。**[「手差し」 = 「オン」]**の状態でトレイ 1 が空のときにプリンタに印刷ジョブが送信されると、プリンタはオフラインになります。そしてプリンタのコントロール パネルに**[「手差し [用紙サイズ]」]**と表示されます。
[エッジ間印刷の無効化]	**[* いいえ]** **[はい]**	すべての印刷ジョブについて、エッジ間印刷モードのオン/オフを切り替えます。

項目	値	説明
[COURIERフォント]	**[* 標準]** **[濃い]**	使用する Courier フォントのバージョンを選択します。 **[標準]**:HP LaserJet 4 シリーズ プリンタに内蔵されている Courier フォント。 **[濃い]**:HP LaserJet III シリーズ プリンタに内蔵されている Courier フォント。
[ワイド A4]	**[* いいえ]** **[はい]**	A4 用紙の 1 行に印刷する文字数を変更します。 **[いいえ]**:1 行に 10 ピッチ文字を最高 78 文字まで印刷できます。 **[はい]**:1 行に 10 ピッチ文字を最高 80 文字まで印刷できます。
[PSエラーの] **[印刷]**	**[* オフ]** **[オン]**	PS エラー ページを印刷するかどうかを指定します。 **[オフ]**:PS エラー ページは印刷されません。 **[オン]**:PS エラーが発生した場合、PS エラー ページが印刷されます。
[PDF エラーの] **[印刷]**	**[* オフ]** **[オン]**	PDF エラー ページを印刷するかどうかを指定します。 **[オフ]**:PDF エラー ページは印刷されません。 **[オン]**:PDF エラーが発生した場合に、PDF エラー ページが印刷されます。

項目	値	説明
[PCL]	**[用紙の長さ]** **[印刷の向き]** **[フォント ソース]** **[フォント番号]** **[フォント ピッチ]** **[フォント ポイント サイズ]** **[シンボル セット]** **[LF に CR を追加]** **[ブランク ページを作らない]**	**[用紙の長さ]**:デフォルトの用紙サイズの行送りを 5 ～ 128 行の範囲で設定します。 **[印刷の向き]**:デフォルトの用紙の向きとして、縦方向と横方向のいずれかを選択できます。 **[フォント ソース]**:フォント ソースとして、**[*[内蔵]**、**[カードスロット 1]**、**[カードスロット 2]**、**[カードスロット 3]**、**[内蔵ディスク]**、**[EIO ディスク]** のいずれかを選択できます。 **[フォント番号]:**プリンタでは各フォントに番号が割り当てられ、その番号が PCL フォント リストに登録されます。フォント番号の範囲は 0 ～ 999 です。 **[フォント ピッチ]:**フォント ピッチを選択します。選択したフォントによっては、この項目が表示されない場合があります。値の範囲は 0.44 ～ 99.99 です。 **[フォント ポイント サイズ]:**フォント ポイント サイズを選択します。デフォルトのフォントとして、ポイント サイズの拡大/縮小が可能なフォントが選択された場合のみ表示されます。値の範囲は 4.00 ～ 999.75 です。 **[シンボル セット]:**プリンタのコントロール パネルからシンボル セットを 1 つ選択します。シンボル セットとは、他と区別できるようフォント内のすべての文字をグループ化したものです。線描画文字には PC-8 や PC-850 をお勧めします。 **[LF に CR を追加]:**旧バージョンとの互換性がある PCL ジョブ (純粋なテキストのみで制御文字なし) の各行末にキャリッジ リターンを追加するには **[はい]** を選択します。UNIX などの特定の環境では、新しい行の表示にライン フィード制御コードしか使用されません。このオプションにより、必要なキャリッジ リターンを各行末に追加できます。 **[ブランク ページを作らない]:**PCL を生成するときに、余分なフォーム フィードが入ってブランク ページが印刷される場合があります。ページが空白の場合にフォーム フィードを無視するには **[はい]** を選択します。

[印刷品質] サブメニュー

このメニューの一部の項目は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することができます (対応するドライバがインストールされている場合)。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。詳細については、プリンタ ドライバを使用するを参照してください。これらの設定は、可能であればプリンタ ドライバで変更することをお勧めします。

以下のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[SET] **[レジストレーション]**	**[テスト ページの印刷]** **[ソース]** **[トレイ N の調節]**	イメージをページの中央に配置するためにマージンを上から下/左から右に位置合わせします。また、両面印刷において、表に印刷するイメージの位置を裏に印刷するイメージの位置に合わせることができます。 **[テスト ページの印刷]**:現在の位置合わせ設定を確認するテスト ページを印刷します。 **[ソース]**:テスト ページを印刷するトレイを選択します。オプションのトレイが取り付けられていれば、選択項目として表示されます。[N] はトレイの番号です。 **[トレイ N の調節]**:指定したトレイの位置合わせを設定します。[N] はトレイの番号です。取り付けられているトレイごとに選択内容が表示されます。各トレイごとに位置合わせを設定する必要があります。 ● **X1 シフト**:トレイに用紙がセットされている状態で、用紙の横方向のイメージの位置合わせを行います。両面印刷の場合は、この面は用紙の第 2 面 (裏面) です。 ● **X2 シフト**:両面印刷ページの第 1 面 (表面) 用に、トレイに用紙がセットされている状態で用紙の横方向のイメージの位置合わせを行います。この項目は、オプションの両面印刷ユニットが取り付けられており、両面印刷が有効になっている場合のみ表示されます。まず**X1 シフト** から先に設定してください。 ● **Y シフト**:トレイに用紙がセットされている状態で、用紙の縦方向のイメージの位置合わせを行います。

項目	値	説明
[フューザ モード]	**[標準]** **[印刷済用紙]** **[レターヘッド]** **[OHP フィルム]** **[穴あき用紙]** **[ラベル]** **[ボンド紙]** **[再生紙]** **[カラー]** **[薄手 60-75 G/M2]** **[カードストック]** **[粗めの用紙]** **[封筒]**	それぞれの用紙タイプに関連付けるフューザ モードを設定します。 フューザ モードは、特定のメディア タイプに印刷したときに問題が発生する場合のみ変更してください。メディアのタイプを選択すると、そのメディア タイプで選択できるフューザ モードが表示されます。プリンタでサポートされているモードは次のとおりです。 **[標準]**:ほとんどの用紙タイプに対応します。 **[HIGH 1]**:粗めの用紙の場合に使用します。 **[HIGH 2]**:特殊仕上げ、または粗め仕上げの用紙の場合に使用します。 **[LOW 1]**:薄いメディアの場合に使用します。カールした用紙の印刷で問題が発生する場合にこのモードを使用してください。 **[LOW 2]**:OHP フィルムの場合に使用します。 **注意** OHP フィルムのフューザ モードは変更しないでください。OHP フィルムに印刷する場合に [LOW 2] に設定しておかないと、プリンタやフューザが損傷して交換が必要になる場合があります。プリンタ ドライバで **[タイプ]** として必ず **[OHP フィルム]**を選択し、そしてプリンタのコントロール パネルでトレイ タイプを **[OHP フィルム]** に設定するようにしてください。 **[モードを復元します]** を選択すると、各メディア タイプのフューザ モードがデフォルトの設定にリセットされます。
[最適化]	**[高転写]** **[細部を重視]** **[最適化モードを復元します]**	**[高転写]**:抵抗が大きくて品質の低い用紙を使用する場合は、**[オン]** に設定します。HP 製の用紙および印刷メディアのみを使用することをお勧めします。 **[細部を重視]**:線のトナーが飛散して印刷される問題を解決するには、**[オン]** に設定します。 **[最適化モードを復元します]**:「最適化」設定をデフォルトに戻します。

項目	値	説明
[解像度]	**[300]** **[600]** **[*FASTRES 1200]** **[PRORES 1200]**	解像度を選択します。解像度を変更しても印刷速度は変化しません。 **[300]**: ドラフト品質で印刷を行います。HP LaserJet III プリンタ ファミリとの互換性を持たせることができます。 **[600]**: テキスト用に高品質印刷を行います。HP LaserJet 4 プリンタ ファミリとの互換性を持たせることができます。 **[FASTRES 1200]**:ビジネス文書やグラフィックスの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質が得られます。 **[PRORES 1200]**:グラフィックス イメージやライン アートを最高品質で表現する 1200dpi 印刷品質が得られます。 注記 解像度は、プログラムまたはプリンタ ドライバで変更することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。)
[RET]	**[オフ]** **[薄い]** **[* 標準]** **[濃い]**	リゾリューション エンハンスメント テクノロジー (REt) 設定を使用すると、斜めの線、曲線、輪郭をなめらかに表現できます。 印刷解像度が **[FASTRES 1200]** に設定されている場合は、REt 設定を使用しても印刷品質に影響はありません。それ以外の解像度であれば、REt を選択することによって印刷結果が向上します。 注記 REt 設定は、プログラムまたはプリンタ ドライバで変更することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。)
[ECONOMODE]	**[* オフ]** **[オン]**	トナーを節約する場合はエコノモードを **[オン]** に、印刷品質を重視する場合は **[オフ]** に設定します。 エコノモードを使用すると印刷ページに使用されるトナー量を節約することができます。得られる印刷結果はドラフト品質になります。 注記 エコノモードのオン/オフの切り替えは、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。) 注意 エコノモードを常に使用することはお勧めしません。常にエコノモードを使用すると、プリント カートリッジを構成する各部品の耐久期間よりトナーが長く残存する可能性があります。

項目	値	説明
[トナー] **[濃度]**	**[1 ～ 5 (*3)]**	トナー濃度の設定によって、ページ上の印刷を薄く、または濃くすることができます。濃度は「1」(薄い) から「5」(濃い) の範囲で選択します。通常は、デフォルトの「3」の濃度で最適な結果が得られます。 **注記** トナー濃度は、プログラムまたはプリンタ ドライバで変更することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。)
[小型用紙モード]	**[* 標準]** **[低速]**	メディアと接触しない フューザ ローラーの一部がふくらんでしわの原因になるため、幅の狭いメディアに印刷するときに紙詰まりが起こらないようにするには、**[低速]** を選択します。
[自動] **[クリーニング]**	**[* オフ]** **[オン]**	この機能を使用すると、フューザを自動的にクリーニングできます。この設定は、オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は選択できません。両面印刷ユニットを取り付けている場合は、クリーニング ページを手動で実行してください。この後に出てくる**[「クリーニング ページの作成」]**の項目および<u>フューザをクリーニングする</u>を参照してください。
[クリーニング] **[間隔]**	**[1000]*** **[2000]** **[5000]** **[10000]** **[20000]**	自動クリーニングをオンにしている場合に、実行頻度を設定します。実行間隔はプリンタで印刷されたページの数で設定します。この設定は、オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は選択できません。
[自動] **[クリーニング メディア サイズ]**	**[*レター]** **[A4]**	自動クリーニングをオンにしている場合に、自動クリーニングに使用する用紙のサイズを設定します。この設定は、オプションの両面印刷ユニットを取り付けている場合は選択できません。
[クリーニング ページ] **[作成中]**	選択できる値はありません。	✓ ([選択] ボタン) を押すと、(フューザからトナーをクリーニングするための） クリーニング ページを手動で印刷できます。後部排紙ビンを開きます。クリーニング ページの説明に従ってください。詳細については、<u>フューザをクリーニングする</u>を参照してください。
[クリーニング ページの] **[処理]**	選択できる値はありません。	この項目は、クリーニング ページの印刷後に表示されます。クリーニング ページに印刷された指示に従ってください。クリーニング処理には最長で 2.5 分ほどかかります。

[システム セットアップ] サブメニュー

このメニューの項目はプリンタの動作を設定するのに使用します。印刷ニーズに応じてプリンタを設定してください。

以下のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[日付/時刻]	**[日付]** **[日付形式]** **[時刻]** **[時刻形式]**	日付および時刻を設定します。
[ジョブ保存] **[限界]**	**[1 ～ 100 (*32)]**	プリンタに保存できるクイック コピー ジョブの数を指定します。この項目はオプションのハードディスク アクセサリが取り付けられている場合のみ表示されます。
[ジョブ保留] **[タイムアウト]**	**[* オフ]** **[1 時間]** **[4 時間]** **[1 日]** **[1 週]**	保留されているジョブがキューから自動的に削除されるまでの時間を設定します。
[アドレス表示]	**[自動]** **[* オフ]**	デバイスがネットワークに接続されている場合に、画面に「印字可」メッセージとともにプリンタのアドレスを表示するかどうかを指定します。
[トレイの] **[設定]**	**[要求されたトレイを使用]** **[手差しプロンプト]** **[PS メディア遅延]** **[サイズ/タイプ プロンプト]**	特定のトレイを要求するジョブに対するプリンタの応答方法を指定します。 **[要求されたトレイを使用]**:プリンタ ドライバで指定した以外のトレイの用紙を使用するかどうか指定します。 ● **優先**: 選択したトレイにある用紙のみを使用するように設定します。選択したトレイが用紙切れでも、他のトレイにある用紙は使用されません。 ● **最初**: 選択したトレイにある用紙を最初に使用するように設定します。ただし選択したトレイが用紙切れの場合は、別のトレイにある用紙が自動的に使用されます。 **[手差しプロンプト]**: 印刷ジョブで使用するタイプやサイズの用紙がトレイ 1 以外のトレイで見つからない場合、トレイ 1 にある用紙の使用を確認するメッセージをいつ表示するかを指定します。 ● **常に使用**: トレイ 1 にある用紙を使用する前に必ず確認メッセージを表示する場合は、このオプションを選択します。 ● **セットしてから使用**: トレイ 1 が用紙切れの場合のみ、確認メッセージが表示されます。 **[PS メディア遅延]**: ジョブの印刷に PostScript (PS) 用紙処理モデルが使用されるか、それとも HP 用紙処理モデルが使用されるかを指定します。**[使用可能]** の場合、HP 用紙処理モデルがPS 用紙処理モデルより優先的に使用されます。**[使用不可]** の場合、PS 用紙処理モデルが使用されます。 **[サイズ/タイプ [プロンプト]**: このメニュー項目では、トレイが開いて閉じられたときに必ずトレイの設定メッセージとプロンプトを表示するかどうかを指定します。このプロンプトでは、トレイにセットされている以外の用紙タイプやサイズをそのトレイに対して設定する場合に、そのタイプやサイズを設定できます。

項目	値	説明
[スリープ遅延]	**[15 分]** **[*30 分]** **[60 分]** **[90 分]** **[2 時間]** **[4 時間]**	プリンタがスリープ モードに入るまでのアイドル時間を設定します。 スリープ モードの利用には次のような利点があります。 ● プリンタがアイドル状態のときに消費電力を最小限に抑える。 ● プリンタの電子部品の消耗を軽減する (ディスプレイのバックライトはオフになりますが、表示内容は読むことができます)。 印刷ジョブを送信したり、コントロール パネルのキーを押したり、用紙トレイや上部カバーを開いたりすると、スリープ モードが自動的に解除されます。 スリープ モードのオン/オフを切り替える方法については、[リセット] サブメニューのスリープ モードに関する項目を参照してください。
[輝度を]	**[1 ～ 10 (*5)]**	コントロール パネル ディスプレイの輝度を指定します。
[パーソナリティ]	**[*自動]** **[PDF]** **[PS]** **[PCL]**	デフォルトのプリンタ言語 (パーソナリティ) を選択します。選択可能な値は、プリンタにどの有効な言語がインストールされているかによって異なります。 通常はプリンタ言語を変更しないでください。特定のプリンタ言語に変更すると、特定のソフトウェア コマンドをプリンタに送信しない限り、言語の自動切り換えができなくなります。
[解除可能な] **[警告]**	**[* ジョブ]** **[オン]**	プリンタのコントロール パネルに解除可能な警告メッセージが表示される時間を設定します。 **[ジョブ]**: 解除可能な警告メッセージは、警告対象のジョブが終了するまで解除されず、コントロール パネルに表示されます。 **[オン]**: 解除可能な警告メッセージは、✓ ([選択]) を押すまで解除されません。
[自動] **[継続]**	**[オフ]** **[*オン]**	プリンタがエラーにどのように反応するかを指定します。プリンタがネットワークに接続されている場合は、**[自動継続]** を **[オン]** に設定することをお勧めします。 **[オン]**: 印刷の障害となるエラーが発生した場合、このメッセージがプリンタのコントロール パネルに表示され、プリンタは 10 秒間オフラインになってからオンラインに戻ります。 **[オフ]:** 印刷の障害となるエラーが発生した場合、メッセージがプリンタのコントロール パネルに表示され、プリンタは ✓ ([選択]) を押すまでオフラインになります。

項目	値	説明
[カートリッジ] **[残量少]**	**[停止]** **[* 継続]**	トナーの残量が少なくなったときのプリンタの動作を指定します。「HP LaserJet 4250 シリーズでは、トナー残量が約 15% (10,000 ページ カートリッジの場合)、または約 8% (20,000 ページ カートリッジの場合) になった際に、このメッセージが初めて表示されます。HP LaserJet 4350 シリーズでは、トナー残量が約 25% (10,000 ページ カートリッジの場合)、または約 15% (20,000 ページ カートリッジの場合) になった際に、このメッセージが初めて表示されます。」というこのメッセージが表示された後で印刷を行った場合、ページの印字品質は保証されません。 **[停止]**:プリンタの電源をオンにするたびに、プリント カートリッジを交換するか、あるいは ✓ ([選択] ボタン) を押すまで印刷は停止されます。メッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。 **[継続]**:プリンタは印刷を続けますが、メッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。 詳細については、プリント カートリッジを管理するを参照してください。
[カートリッジが] **[空になりました]**	**[停止]** **[* 継続]**	トナーがなくなったときのプリンタの応答を指定します。 **[停止]**:プリント カートリッジを交換するまで印刷は停止されます。 **[継続]**:プリンタは印刷を続けますが、「カートリッジを交換してください」というメッセージはプリント カートリッジを交換するまで表示されます。「カートリッジを交換してください」の状態で [継続] を選択した場合の印字品質については保証できません。高い印字品質を確保するには、できるだけ早くプリント カートリッジを交換してください。 ドラムの寿命に達した場合は、[カートリッジが空になりました] の設定にかかわらずプリンタは停止します。
[紙詰まり解除]	**[*自動]** **[オフ]** **[オン]**	紙詰まりが発生した場合のプリンタの動作を指定します。 **[自動]**:紙詰まりを解除するにあたって最適のモードが自動的に選択されます (通常は**[「オン」]**です)。 **[オフ]**:紙詰まりが解除されてもページは再印刷されません。この設定を使用すると印刷パフォーマンスが向上する場合があります。 **[オン]**:紙詰まりが解除されると自動的にページが再印刷されます。
[RAM ディスク]	**[*自動]** **[オフ]**	RAM ディスクの設定方法を指定します。この項目はオプションのハードディスク アクセサリが取り付けられていない場合のみ表示されます。 **[自動]**:プリンタは利用可能なメモリ容量に基づいて最適な RAM ディスク サイズを決定します。 **[オフ]**:RAM ディスクは使用できません。 注記 設定を **[OFF]** から**[自動]** に変更すると、プリンタがアイドル状態になったときに再初期化が自動的に行われます。

項目	値	説明
[言語]	**[*JAPANESE]** **[その他]**	プリンタのコントロール パネルのメッセージを表示する言語を選択します。

[ステイプラ/スタッカ] サブメニュー

このサブメニューでは、オプションのステイプラ/スタッカを取り付けている場合に、その設定を選択できます。

このメニューの一部の項目は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することができます (対応するドライバがインストールされている場合)。

以下のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[ステイプル]	**[* なし]** **[1 つ]**	印刷ジョブをステイプルするかどうかを指定します。 **[なし]**:ステイプルをオフにします。 **[1 つ]**:ステイプルをオンにします。 **注記** プリンタのコントロール パネルでステイプラを選択すると、デフォルトの設定が「1 つ」に変更されます。そしてすべての印刷ジョブをステイプルすることができます。 コントロール パネルでステイプラを選択する方法については、文書をステイプラで綴じるを参照してください。
[ステイプラの針なし]	**[* 停止]** **[継続]**	ステイプラの針がなくなったことがプリンタのコントロール パネルの **[「ステイプラ カートリッジを交換してください」]** というメッセージで通知されたときのプリンタの動作を指定します。 **[停止]**:ステイプラにステイプルを補充するまで印刷は停止されます。 **[継続]**:ステイプラではステイプルがなくなっても印刷ジョブを受け付けますが、印刷されたページはステイプルされません。 新しいステイプル カートリッジの注文方法については、製品番号を参照してください。ステイプラにステイプルを補充する方法については、ステイプルをセットするを参照してください。

[I/O] サブメニュー

[I/O] (入出力) メニューの項目は、プリンタとコンピュータ間の通信を設定するために使用します。[I/O] サブメニューに表示される項目は、取り付けられている EIO カードにより異なります。

以下のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[I/O タイムアウト]	**[5 ～ 300 (*15) 秒]**	I/O タイムアウトを秒単位で選択します。 最良のパフォーマンスを実現できるよう、この設定を使ってタイムアウトを調整してください。他のポートからのデータが印刷ジョブの途中で出力される場合はタイムアウトを長くしてください。
[パラレル] **[入力]**	**[高速]** **[高度な機能]**	パラレル機能を設定します。 **[高速]**:比較的新しいコンピュータで採用されている高速パラレル通信を有効にするには、**[はい]** を選択します。 **[高度な機能]**:双方向パラレル通信をオンまたはオフにします。デフォルトは双方向パラレル ポート (IEEE-1284) に設定されています。 この機能では、プリンタからコンピュータへのステータス応答メッセージの送信が有効になります (パラレル通信の高度な機能をオンにすると、言語切り替えが遅くなる可能性があります)。
[内蔵 JETDIRECT メニュー]	**[TCP/IP]** **[IPX/SPX]** **[APPLETALK]** **[DLC/LLC]** **[セキュリティ保護された WEB]** **[診断]**	**[TCP/IP]**:TCP/IP プロトコル スタックの有効または無効を選択します。一部の TCP/IP パラメータが設定可能です。 EIO カードを設定するには TCP/IP の **[設定方法]** を選択します。**[手動]** オプションを選択した場合、**[IP アドレス]**、**[サブネット マスク]**、**[ローカル ゲートウェイ]** および **[デフォルト ゲートウェイ]** の値を設定してください。 **[IPX/SPX]**:Novell NetWare ネットワークなどの IPX/SPX プロトコル スタックの有効または無効を選択します。 **[APPLETALK]**:AppleTalk の有効または無効を選択します。 **[DLC/LLC]**:DLC/LLC プロトコル スタックの有効または無効を選択します。 **[セキュリティ保護された WEB]**:内蔵 Web サーバーがセキュア HTTP (HTTPS) による通信のみに対応するのか、それとも HTTP と HTTPS の両方に対応するのかを指定します。 **[診断]**:ネットワーク ハードウェアや TCP/IP ネットワーク接続の問題を診断するためのテストを行います。

[リセット] サブメニュー

[リセット] サブメニューの項目では、設定をデフォルト値に戻したり、スリープ モードなどの設定を変更したりすることができます。

以下のセクションでは、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明

[出荷時の] **[設定に]** **[戻す]**	選択できる値はありません。	単純なリセットを実行し、ほとんどの設定を工場出荷時 (デフォルト) の設定に戻します。さらに、稼動中の I/O 入力バッファをクリアします。 **注意** 印刷ジョブ中にメモリを復元すると、印刷ジョブはキャンセルされます。
[メンテナンス] **[メッセージの]** **[クリア]**	選択できる値はありません。	このメニュー項目は、**[「プリンタ メンテナンスが必要です」]**というメッセージが表示された後に表示されます。この**[「プリンタ メンテナンスが必要です」]**というメッセージは、いったん表示された後も約 1 万ページ程度は一時的にクリアすることができます。その後は再び表示されます。**[「プリンタ メンテナンスが必要です」]**メッセージがいったん表示されたら、最適な印字品質と給紙パフォーマンスを維持するには新しいメンテナンス キットを取り付ける必要があります。 詳細については、事前保守を行うを参照してください。プリンタ メンテナンスキット キットを注文するには、製品番号を参照してください。
[スリープ モード]	**[*オン]** **[オフ]**	スリープ モードのオン/オフを切り替えます。スリープ モードの利用には次のような利点があります。 ● プリンタがアイドル状態のときに消費電力を最小限に抑える。 ● プリンタの電子部品の消耗を軽減する (ディスプレイのバックライトはオフになりますが、表示内容は読むことができます)。 印刷ジョブを送信したり、コントロール パネルのキーを押したり、用紙トレイや上部カバーを開いたりすると、スリープ モードが自動的に解除されます。 プリンタがスリープ モードに入るまでのアイドル時間は自由に設定できます。[システム セットアップ] サブメニューの**[「スリープ遅延」]**を参照してください。

[診断] メニュー

管理者はこのサブメニューを使用して問題のある部品を特定し、紙詰まりや印字品質の問題を解決することができます。

以下のセクションに、設定項目と設定可能な値を一覧にまとめてあります。各設定項目のデフォルト値の横にはアスタリスク (*) が付いています。

項目	値	説明
[イベントログの印刷]	選択できる値はありません。	✓ ([選択] ボタン) を押すと、イベント ログに記録されている最新のログ エントリ 50 個のリストが生成されます。印刷されたイベント ログには、エラー番号、エラー コード、ページ カウント、説明 (パーソナリティ) が表示されます。
[イベントログの] **[表示]**	選択できる値はありません。	✓ ([選択] ボタン) を押すと、プリンタのコントロール パネルでイベント ログの内容をスクロールして最新の 50 イベントを表示できるようになります。イベント ログの内容をスクロールするには ▲ ([上へ] ボタン) または ▼ ([下へ] ボタン) を使用します。

項目	値	説明
[用紙経路のテスト]	**[テスト ページの印刷]** **[ソース]** **[排紙先]** **[両面印刷]** **[部数]**	プリンタの用紙処理機能のテストに役立つテスト ページを生成します。 **[テスト ページの印刷]:**[用紙経路のテスト] メニューで設定したソース (トレイ)、排紙先 (排紙ビン)、両面印刷ユニット、印刷部数で用紙経路テストを開始するには、✓ ([選択] ボタン) を押します。**[テスト ページの印刷]** を選択するのは他の項目を設定してからにしてください。 **[ソース]:**テストする用紙経路を使用するトレイを選択します。取り付けられているトレイであればどれでも選択できます。すべてのトレイの用紙経路をテストするには、**[すべてのトレイ]** を選択します。選択したトレイには用紙をセットする必要があります。 **[排紙先]:**テストする用紙経路を使用する排紙ビンを選択します。取り付けてられている排紙ビンであればどれでも選択できます。プリンタ ドライバで、オプションのビン (スタッカまたはステイプラ/スタッカ ビン) も正しく設定しておく必要があります。すべてのビンへの用紙経路をテストするには、**[すべての排紙ビン]** を選択します。 **[両面印刷]:**用紙経路テスト時に、両面印刷ユニットに用紙を通過させるかどうかを指定します。このオプションは両面印刷ユニットが取り付けられている場合のみ選択できます。 **[部数]:**用紙経路テスト時に、各トレイで使用する用紙枚数を設定します。オプションのステイプラ/スタッカ (「**[排紙先]** メニュー項目) をテストする場合は、10 以上の数を選択してください。

[サービス] メニュー

[サービス] メニューはロックされており、アクセスするには PIN が必要です。このメニューは正規サービス担当者用です。

C 仕様

HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ物理仕様

製品寸法

プリンタ モデル	幅	奥行	高さ	重量[1]
HP LaserJet 4250、4250n、4350、4350n	418mm (16.5 インチ)	451mm (17.8 インチ)	377mm (14.8 インチ)	20.2kg (44.5 ポンド)
HP LaserJet 4250tn および 4350tn	418mm (16.5 インチ)	451mm (17.8 インチ)	498mm (19.6 インチ)	27.2kg (60.0 ポンド)
HP LaserJet 4250dtn および 4350dtn	418mm (16.5 インチ)	533mm (21.0 インチ)	498mm (19.6 インチ)	29.7kg (65.5 ポンド)
HP LaserJet 4250dtnsl、4350dtnsl	418mm (16.5 インチ)	533mm (21.0 インチ)	740mm (29.1 インチ)	33.7kg (74.3 ポンド)

[1]プリント カートリッジを除く

ドアとトレイが完全に開いた状態での製品寸法

プリンタ モデル	幅	奥行	高さ
HP LaserJet 4250、4250n、4350、4350n	547mm (21.5 インチ)	936mm (38.9 インチ)	418mm (16.5 インチ)
HP LaserJet 4250tn、4250dtn、4350tn、4350dtn	668mm (26.3 インチ)	936mm (38.9 インチ)	418mm (16.5 インチ)
HP LaserJet 4250dtnsl、4350dtnsl	734mm (28.9 インチ)	936mm (38.9 インチ)	418mm (16.5 インチ)

プリンタ アクセサリ

アクセサリ	幅	奥行	高さ	重量
500 枚収納用紙フィーダ	418mm (16.5 インチ)	451mm (17.8 インチ)	121mm (4.8 インチ)	7kg (15.4 ポンド)
1,500 枚収納用紙フィーダ	416mm (16.4 インチ)	514mm (20.2 インチ)	286mm (11.3 インチ)	13kg (28.7 ポンド)
スタッカ	211mm (8.3 インチ)	427mm (16.8 インチ)	351mm (13.8 インチ)	4.2kg (9.3 ポンド)

プリンタ アクセサリ (続き)

アクセサリ	幅	奥行	高さ	重量
ステイプラ/スタッカ	211mm (8.3 インチ)	427mm (16.8 インチ)	351mm (13.8 インチ)	4.2kg (9.3 ポンド)
プリンタ用キャビネット/スタンド	330mm (13 インチ)	686mm (27 インチ)	660mm (26 インチ)	19.8kg (43.6 ポンド)
両面印刷アクセサリ				2.5kg (5.5 ポンド)
封筒フィーダ				2.5kg (5.5 ポンド)

電気的仕様

警告！

電源条件は、プリンタが販売されている国/地域によって異なります。動作電圧を変換しないでください。プリンタが故障したり、製品の保証が受けられなくなったりするおそれがあります。

電源要件 (HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ)

仕様	110 ボルト モデル	230 ボルト モデル
電源要件	110-127 Vac (± 10%) 50/60 Hz (± 3 Hz)	220-240 Vac (± 10%) 50/60 Hz (± 3 Hz)
定格短期電流	10.0 Amps	5.0 アンペア

消費電力 HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ (平均ワット数)[1]

製品モデル	印刷時[2]	印字可	スリープ	オフ
HP LaserJet 4250	680 W[3]	20W	13W	0.3W
HP LaserJet 4250n	680 W[3]	20W	13W	0.3W
HP LaserJet 4250tn	680 W[3]	20W	13W	0.3W
HP LaserJet 4250dtn	680 W[3]	21W	13W	0.3W
HP LaserJet 4250dtnsl	750W[3]	23W	13W	0.3W
HP LaserJet 4350	790 W[3]	20W	13W	0.3W
HP LaserJet 4350n	790 W[3]	20W	13W	0.3W
HP LaserJet 4350tn	790 W[3]	20W	13W	0.3W
HP LaserJet 4350dtn	790 W[3]	21W	13W	0.3W
HP LaserJet 4350dtnsl	825 W[3]	23W	13W	0.3W

[1]数値は変更される場合があります。最新の情報については http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350 を参照してください。
[2]電力の数値は、すべての標準電圧を使用して測定した結果得られた最高値です。
[3]HP LaserJet 4250 の速度はレター サイズの場合で 45 ppm、A4 サイズの場合で 43 ppm です。HP LaserJet 4350 の速度はレター サイズの場合で 55 ppm、A4 サイズの場合で 52 ppm です。
[4]印字可モードからスリープ モードに移行するデフォルト時間は 30 分です。
[5]スリープ モードから印刷開始までのリカバリ時間は 8 秒以下です。
[6]印字可モードでの放熱量は 75 BTU/時です。

稼動音

音の大きさのレベルと音圧レベル[1] (HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ)

音の大きさのレベル	**ISO 9296 準拠**
印刷時[2] (HP LaserJet 4250)	L_{WAd}= 6.9Bel (A) [69dB(A)]
印刷時[2] (HP LaserJet 4350)	L_{WAd}= 7.1Bel (A) [71dB(A)]
印字可 (HP LaserJet 4250)	L_{WAd}= 4.0Bel (A) [40dB(A)]
印字可 (HP LaserJet 4350)	L_{WAd}= 3.8Bel (A) [38dB(A)]
音圧レベル	**ISO 9296 準拠**
印刷時[2] (HP LaserJet 4250)	L_{pAm}= 62dB (A)
印刷時[2] (HP LaserJet 4350)	L_{pAm}= 64dB (A)
印字可 (HP LaserJet 4250)	L_{pAm}= 26dB (A)
印字可 (HP LaserJet 4350)	L_{pAm}= 26dB (A)

[1]数値は変更される場合があります。最新の情報については http://www.hp.com/support/lj4250 または http://www.hp.com/support/lj4350 を参照してください。
[2]HP LaserJet 4250 の速度は A4 サイズの場合で 43 ppm です。HP LaserJet 4350 の速度は A4 サイズの場合で 52 ppm です。
[3]テスト時の構成 (HP LaserJet 4250):基本プリンタ、A4 用紙サイズの片面印刷。
[4]テスト時の構成 (HP LaserJet 4350):基本プリンタ、A4 用紙サイズの片面印刷。

動作環境

環境条件	印刷時	保管時/スタンバイ時
温度 (プリンタおよびプリントカートリッジ)	10° ～ 32℃ (50° ～ 90°F)	0° ～ 40℃ (32° ～ 95°F)
相対湿度	10% ～ 80%	10% ～ 90%

用紙の仕様

各種 HP LaserJet プリンタ で使用されるすべての用紙の仕様については、『*hp LaserJet printer family print media guide*』を参照してください (http://www.hp.com/support/ljpaperguide から入手できます)。

カテゴリ	仕様
酸性度	5.5pH 〜 8.0pH
キャリパー	0.094 〜 0.18mm (3.0 〜 7.0 ミル)
リームのカール	平面に置いたときにカールが 5mm (0.02 インチ) 以内
用紙切断面の状態	鋭い刃物で裁断されていて、目に見えるざらつきがないこと
フューザとの適合性	200℃ (392°F) の熱を 0.1 秒間加えたときに焦げ、溶解、裏写り、有害物質の放出などがないこと
グレイン	ロング グレイン
水分含有量	重量にして 4% 〜 6%
平滑度	100 〜 250 Sheffield

印刷環境および用紙保管環境

印刷環境および用紙保管環境は、室温かそれに近い温度の、極端に乾燥していたり湿度が高かったりしない場所が理想的です。紙は吸湿性が高く、すぐに水分を吸収したり失ったりすることに留意してください。

温度は用紙中の水分に影響し、用紙がいたむ原因となります。温度が低いと用紙の表面に水分が凝縮します。一方、温度が高いと用紙中の水分が蒸発してしまいます。暖房装置やエアコンを使うと部屋の湿度はゼロに近くなります。このような環境で用紙を開封して使用すると、用紙中の水分が失われるので、印刷にスジがはいったり汚れたりする原因となります。一方、多湿の天候だったり冷水タンクがあったりすると部屋の湿度が上昇します。このような環境で用紙を開封して使用すると、空気中の余分な水分を吸収するので、印刷が薄くなったり欠落したりする原因となります。さらに、用紙が水分を失ったり吸収したりすると、用紙が変形する場合があります。これは紙詰まりの原因になります。

そのため、用紙の保管や取り扱いは、用紙の製造プロセスそのものと同じくらい重要になります。用紙の保管環境は給紙動作に直接影響します。

短期間 (約 3 か月) で使い切れないほどの量の用紙を購入しないよう注意してください。用紙を長期間保管すると、いたみの原因となる極端な高温や湿度にさらされる可能性があります。大量の用紙がいたんでしまうという事態を防ぐには、計画性が重要です。

ラベルで封印された未開封の用紙は数か月保管しておいても品質は安定しています。パッケージ開封後の用紙は環境の影響を受けやすくなります。防湿用パッケージに包まれていない場合は特にそうです。

最適な印刷品質を得るには、用紙の保管環境を適切な条件に保っておくことが必要です。必要な条件は 20° 〜 24℃ (68° 〜 75°F) 、相対湿度 45% 〜 55% です。次のガイドラインは用紙の保管環境が適切かどうかを判断するのに役立ちます。

- 用紙は室温かそれに近い温度で保管する必要があります。
- 空気は乾燥しすぎていたり多湿すぎたりしていてはなりません (用紙に吸湿性があるため)。
- 開封した用紙リームを保管するには、防湿用の包装紙にしっかりともう一度包みなおすのが一番良い方法です。プリンタ環境が極端に厳しい場合は、その日に使用する用紙だけを包装紙から出して使用することで、不必要に用紙中の水分が変化するのを防ぐことができます。

封筒

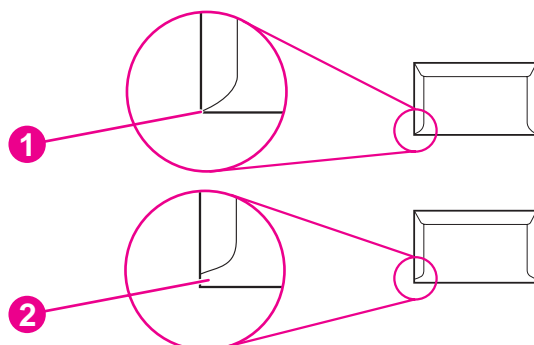
封筒の造りは重要です。封筒の折り目は製造元によって全く異なりますが、同じ製造元でも製品によって異なる場合があります。封筒に美しく印刷できるかどうかは、封筒の品質によって決まります。封筒を選ぶときは、以下の点に注意してください。

- **厚さ**：封筒の重量が 105g/m^2 (28 ポンド) を超えないようにしてください。これを超えると、紙詰まりが発生する可能性があります。
- **造り**：印刷前の状態で、カールが 6mm (0.25 インチ) 以内に収まっていることを確認し、封筒内の空気を完全に抜いてください。
- **状態**：封筒にしわが寄ったり、端が切れていたり、破れたりしていてはなりません。
- **温度**： プリンタの熱と圧力に耐えられる封筒を使用してください。
- **サイズ**： 次のサイズ範囲内の封筒のみを使用してください。
  - **最小**：76 x 127mm (3 x 5 インチ)
  - **最大**：216 x 356mm (8.5 x 14 インチ)

注記

封筒の印刷にはトレイ 1 またはオプションの封筒フィーダのみを使用してください。長さが 178mm (7 インチ) より短いメディアを使用したときには紙詰まりが発生する場合があります。この原因としては、用紙が環境条件の影響を受けていることが考えられます。それで、最適なパフォーマンスを得られるよう、用紙の保管および取り扱いは適切に行うようにしてください (印刷環境および用紙保管環境を参照)。封筒の選択はプリンタ ドライバで行います (プリンタ ドライバを使用するを参照)。

合わせ目が 2 箇所ある封筒

合わせ目が 2 箇所ある封筒の場合、斜めの合わせ目ではなく、封筒の両側に縦の合わせ目があります。このタイプの封筒は、印刷時にしわが発生しやすくなります。それで、下図のように合わせ目が封筒の隅まできちんと伸びていることを確認してください。

1　適切な封筒の造り
2　不適切な封筒の造り

接着シールや糊付きフラップが付いている封筒

接着シール付きの封筒やフラップが 2 つ以上ある封筒を使用する場合は、プリンタの熱や圧力に耐える接着剤が使用されていることを確認してください。フラップやシールの数が多いと、しわや折り目、紙詰まりが発生したり、場合によってはフューザを損傷したりする可能性があります。

封筒マージン

以下の表は、Commercial #10 や DL 封筒における一般的な住所マージンを示したものです。

住所の種別	上部マージン	左マージン
差出人住所	15mm (0.6 インチ)	15mm (0.6 インチ)
宛先	51mm (2 インチ)	89mm (3.5 インチ)

注記　最高の印刷品質を得られるよう、マージンは封筒の端から 15mm (0.6 インチ) 以上に設定してください。封筒の合わせ目が重なっている部分には印刷しないでください。

封筒の保管

封筒を正しく保管すれば、印刷品質の向上につながります。封筒は平らな状態で保管してください。封筒の中に空気が入って気泡ができると、印刷時にしわが寄ることがあります。

詳細については、封筒に印刷するを参照してください。

ラベル紙

注意

プリンタの損傷を防ぐため、レーザー プリンタ用に推奨されているラベル紙以外は使用しないでください。深刻な紙詰まりが発生するのを防ぐために、ラベル紙の印刷には必ずトレイ 1 と後部排紙ビンを使用してください。同じラベル シートに複数回印刷したり、使いかけのラベル シートに印刷したりしないでください。

ラベル紙の造り

ラベル紙を選ぶときは、以下の品質に注意してください。

- **接着剤**：接着材が、プリンタの印刷温度である 230℃ (392°F) に耐えられることを確認してください。
- **配置**：ラベル紙の間から台紙が見えないラベル シートのみを使用してください。ラベルの間にスペースがあると、ラベルがはがれて深刻な紙詰まりを起こすことがあります。
- **カール**：印刷前の状態で、ラベル紙を平面に置いたときにすべての方向のカールが 13mm (0.5 インチ) 以内に収まっていることを確認してください。
- **状態**：しわになっていたり気泡が入っていたりするなど、ラベルがはがれそうになっているラベル紙は使用しないでください。

詳細については、ラベルに印刷するを参照してください。

注記

ラベルの選択はプリンタ ドライバで行います (プリンタ ドライバを使用するを参照)。

OHP フィルム

OHP フィルムはプリンタの印刷温度の 200℃ (392°F) に耐えるものを使用してください。

注意

プリンタの損傷を防ぐため、HP ブランドの OHP フィルムなど、HP LaserJet プリンタ用に推奨されている OHP フィルム以外は使用しないでください (注文方法については、製品番号を参照してください。)

詳細については、OHP フィルムに印刷するを参照してください。

注記

OHP フィルムの選択はプリンタ ドライバで行います (プリンタ ドライバを使用するを参照)。

プリンタ メモリとその増設

このセクションでは、プリンタのメモリの機能と、その増設手順について説明します。

概要

プリンタには最初から DIMM (デュアル インライン メモリ モジュール) が 1 枚装備されています。さらに増設用の DIMM スロットが 1 つとCompactFlash スロットが 2 つ用意されており、プリンタ機能の強化のために使用できます。

- プリンタ メモリの増設 : 48、64、128、256MB の DIMM (SDRAM) を使用できます。最大 512MB まで拡張可能です。
- CompactFlash フォント カード : 標準のプリンタ メモリとは異なり、CompactFlash カードには、フォントやフォームなどプリンタにダウンロードした情報を、プリンタの電源が入っていない間も永久的に保存できます。また、英字以外の文字をプリンタで印刷できるようにするためにも使用します。
- 他の DIMM および CompactFlash ベースのプリンタ言語とプリンタ オプション。

注記 以前の HP LaserJet プリンタに使用されていた SIMM (シングル インライン メモリ モジュール) と、このプリンタには互換性がありません。

本製品には、フォームやフォントを保存したり、特定のジョブ保存機能を利用するためのオプションのハードディスクなど、マス ストレージ デバイスを使用してプリンタの機能を拡張できる EIO スロットが 2 つあります。この EIO スロットは、ワイヤレス接続やネットワーク カード、そしてシリアルや AppleTalk 用の接続カードの増設にも使用できます。

注記 HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズ プリンタの中にはネットワーク デバイスがすでに装備された状態で出荷されるものがあります。このような場合でも、EIO スロットを使用して、プリンタに組み込み済みのネットワーク機能に、さらに機能を追加できます。

プリンタに装備されているメモリの量や、EIO スロットに何が取り付けられているかを確認するには、構成ページを印刷します (構成ページを参照してください。)

プリンタ メモリ

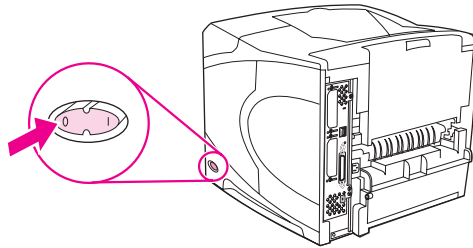
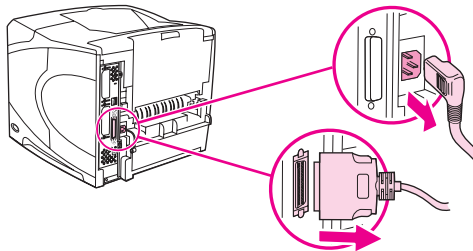
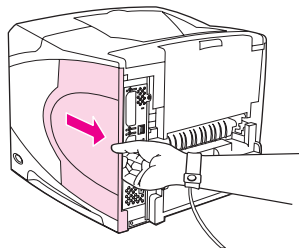
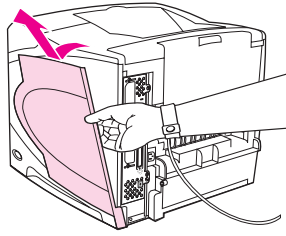
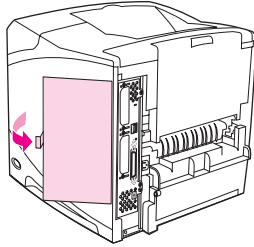
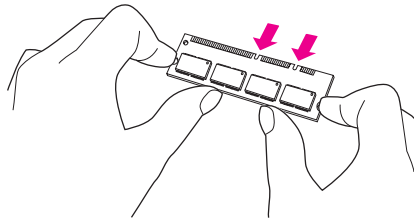
複雑なグラフィックスや PostScript (PS) 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロード フォントを多用する場合は、メモリを追加することをお勧めします。メモリを追加すると、クイック コピーなど、ジョブ保存機能をより柔軟に使用できます。

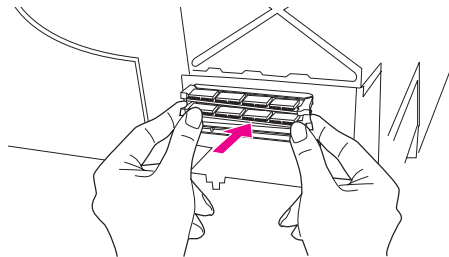
プリンタ メモリを取り付けるには

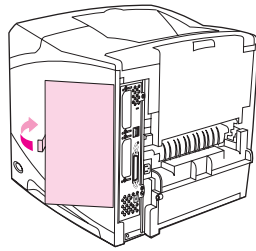
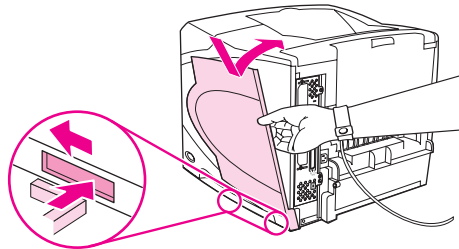
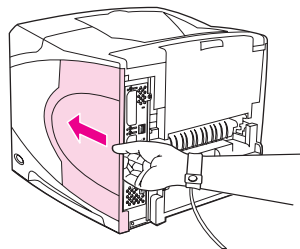
注意 静電気によって DIMM が損傷することがあります。DIMM の取扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、何度も DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

HP LaserJet 4250 または 4350 シリーズプリンタは、スロット 1 に DIMM が 1 枚取り付けられた状態で出荷されています。そしてスロット 2 に 2 枚目の DIMM を取り付けることができます。必要であれば、スロット 1 に取り付けられている DIMM をさらに容量の大きい DIMM に交換することもできます。

まだメモリの容量を増やしていない場合は、まず構成ページを印刷して、プリンタに装備されているメモリの量を調べてください (構成ページを参照してください。)

1. プリンタの電源を切ります。

2. 電気コードを抜き、ケーブルをすべて取り外します。

3. プリンタ右側のカバーをしっかり握り、プリンタ正面から後方に向けて止まるまで引きます。

4. プリンタからカバーを取り外します。

5. アクセス ドアを金属製のつまみをつかんで開きます。

6. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。DIMM の両側の端を両手の指で挟み、親指で背面を支えて持ちます。DIMM のノッチと DIMM スロットを合わせます (DIMM スロットの両側にあるロックが開いている、つまり外側にあることを確認します。)

7. DIMM をスロットにまっすぐ押し込み、しっかりと押してください。DIMM スロットの両端のロックがカチッと音がして固定されていることを確認します。

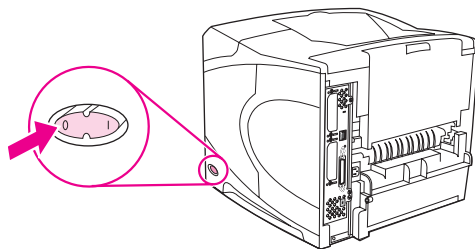
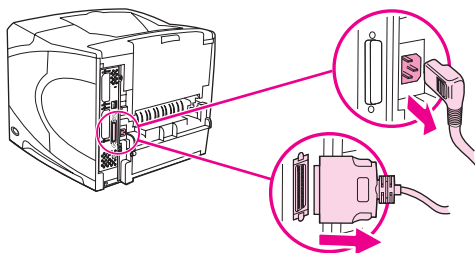
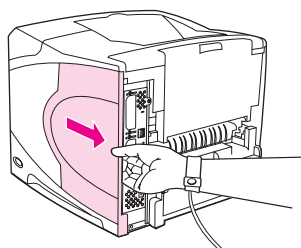
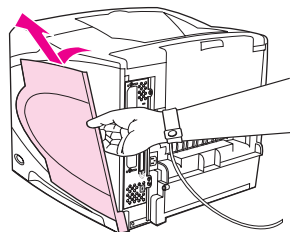
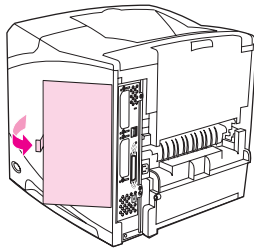
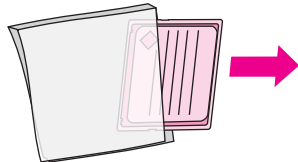
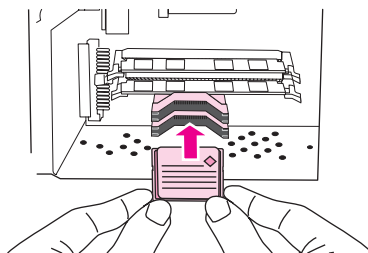
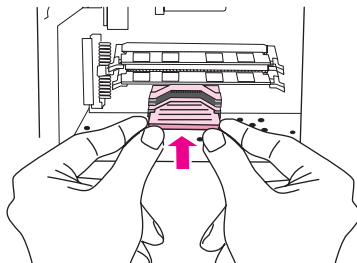
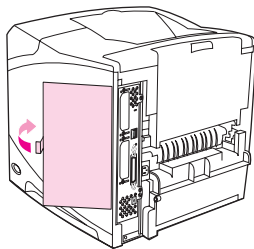
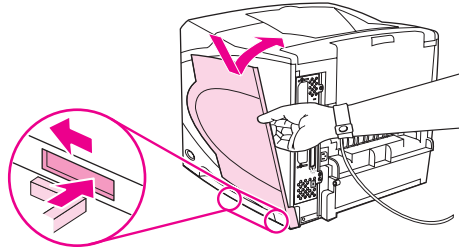
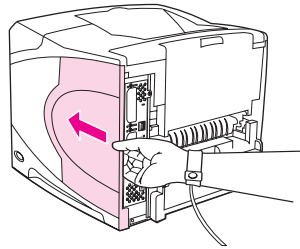
注記　DIMM を取り外すには、まずこのロックを解除してください。

注意　下側のスロットに最初から取り付けられている DIMM は、移動したり取り外したりしないでください。

8. アクセス ドアを閉じ、カチッと音がするまでしっかりと押してください。

9. カバーの下部をプリンタに差し込みます。カバー下部のタブがプリンタ側の穴に収まることを確認してください。カバーの上部をプリンタに合わせます。

10. カチッとはまるまで、プリンタ正面に向けてカバーをスライドします。

11. ケーブルや電源コードを接続してから、プリンタの電源を入れて DIMM が正しく取り付けられたかテストします。この点については、この後のメモリの取り付けの確認を参照してください。

CompactFlash カードの取り付け

CompactFlash カードは 2 枚まで取り付けることができ、プリンタに対してフォントをさらに追加することができます。

CompactFlash カードを取り付けるには

1. プリンタの電源を切ります。

2. 電気コードを抜き、ケーブルをすべて取り外します。

3. プリンタ右側のカバーをしっかり握り、プリンタ正面から後方に向けて止まるまで引きます。

4. プリンタからカバーを取り外します。

5. アクセス ドアを金属製のつまみをつかんで開きます。

6. CompactFlash カードをパッケージから取り出します。

7. CompactFlash カードの両側の端を持ち、カード側面の溝を CompactFlash カード スロットの突起に合わせます。

8. CompactFlash カードをスライドさせて押し込みます。

9. アクセス ドアを閉じ、カチッと音がするまでしっかりと押してください。

10. カバーの下部をプリンタに差し込みます。カバー下部のタブがプリンタ側の穴に収まることを確認してください。カバーの上部をプリンタに合わせます。

11. カチッとはまるまで、プリンタ正面に向けてカバーをスライドします。

12. ケーブルや電源コードを接続してから、プリンタの電源を入れて正しく取り付けられたかテストします (メモリの取り付けの確認を参照してください。)

フォントを管理するには、HP Web Jetadmin のデバイス ストレージ マネージャを使用します。詳しくは、HP Web Jetadmin のヘルプを参照してください。

メモリの取り付けの確認

DIMM や CompactFlash カードを取り付けたら、正しく取り付けられていることを確認します。

DIMM や CompactFlash カードが正しく取り付けられていることを確認するには

1. プリンタの電源を入れたときに、プリンタのコントロール パネルに「印字可」と表示されるかどうかをチェックします。エラー メッセージが表示された場合は、DIMM または CompactFlash カードが正しく取り付けられていない可能性があります。コントロール パネルのメッセージの意味を参照してください。
2. 新しい構成ページを印刷します (構成ページを参照してください。)
3. メモリを取り付ける前に印刷しておいた構成ページと取り付け後の構成ページのメモリに関する情報を比較します。メモリの容量が増えていなければ、DIMM や CompactFlash カードが正しく取り付けられていないか、DIMM または CompactFlash カードに不都合がある可能性があります。取り付けの手順をやり直してください。必要であれば、別の DIMM や CompactFlash カードを取り付けます。

注記 プリンタ言語 (パーソナリティ) をインストールしている場合、構成ページの「インストール済みパーソナリティとオプション」のセクションを確認してください。新しいプリンタ言語がここにリストされます。

リソースの保存 (永久リソース)

プリンタにダウンロードするユーティリティやジョブにはリソースが含まれます (たとえば、フォント、マクロ、パターンなど)。永久リソースとして指定したリソースは、プリンタの電源を切るまでプリンタのメモリに残っています。

ページ記述言語 (PDL) を使用してリソースを永久リソースとして指定する場合は、次のガイドラインに従ってください。技術的な詳細については、PCL または PS の該当する PDL 参考資料を参照してください。

- リソースを永久リソースとして指定するのは、プリンタの電源がオンの間、リソースをメモリ上に必ず残す必要がある場合に限ってください。
- 永久リソースは必ず印刷ジョブの開始時に送信し、印刷中は送信しないでください。

注記 永久リソースを使用しすぎたり、プリンタの印刷中に永久リソースをダウンロードしたりすると、プリンタのパフォーマンスが低下したり、複雑なページの印刷に影響することがあります。

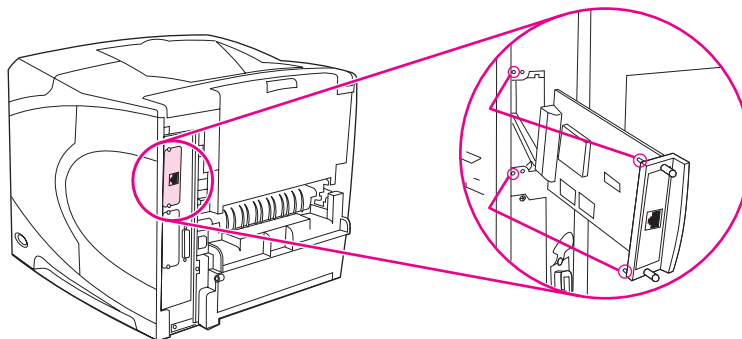
EIO カードやマス ストレージ デバイスの取り付け

EIO カード、またはハードディスクなどオプションのマス ストレージ デバイスを取り付けるには、次の手順に従ってください。

EIO カードまたはマス ストレージ デバイスを取り付けるには

1. プリンタの電源を切ります。
2. プリンタ背面の EIO 1 スロット、または EIO 2 スロットにある 2 本のネジとカバーを外します。

注記　このねじやカバーは捨てないでください。今後 EIO カードを取り外すときのために取っておいてください。

3. EIO スロットに EIO カード、またはマス ストレージ デバイスを取り付け、ネジを締めます。

4. プリンタの電源を入れ、構成ページを印刷して新しい EIO カードが認識されていることを確認します (構成ページを参照してください。)

取り付けた EIO カードやマス ストレージ デバイス (オプションのハードディスク) を取り外すには

1. プリンタの電源を切ります。
2. EIO カードまたはマス ストレージ デバイスにある 2 本のねじを取り外し、EIO スロットから EIO カードまたはマス ストレージ デバイスを取り外します。
3. プリンタの裏側に EIO1 または EIO2 スロットのカバー プレートを取り付けます。2 本のネジを差し込んで締めます。
4. プリンタの電源を入れます。

プリンタ コマンド

ほとんどのプログラムでは、プリンタ コマンドの入力は不要です。必要であれば、コンピューータおよびソフトウェアのマニュアルでプリンタ コマンドの入力方法を確認してください。

PCL 6 および PCL 5e	PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンドでは、実行するタスクや使用するフォントを指定できます。このセクションは、PCL 6 および PCL 5e のコマンド構造に精通しているユーザーを対象にしたクイック レファレンスになっています。
HP-GL/2	このプリンタでは、HP-GL/2 グラフィックス言語を使ったベクトル グラフィックスを印刷できます。HP-GL/2 グラフィックス言語での印刷には、プリンタが PCL 5e 言語モードを終了し、HP-GL/2 モードに入っている必要があります。これはプリンタに PCL 5e コードを送ることによって実行されます。プログラムによっては独自のドライバで言語を切り換えるものもあります。
PJL	HP の PJL (Printer Job Language) では、PCL 5e や他のプリンタ言語の制御を行います。PJL には主に、プリンタ言語の切り替え、ジョブの仕分け、プリンタの構成、プリンタからのステータス読み取りの 4 つの機能があります。PJL コマンドでは、プリンタのデフォルト設定を変更することもできます。

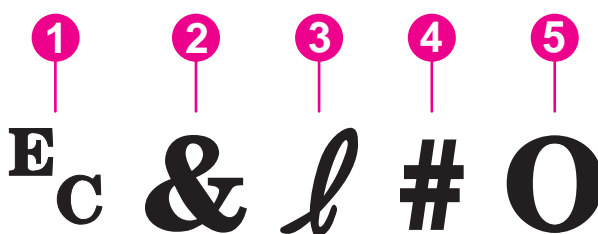
注記 このセクションの最後に、よく使用される PCL 5e コマンドの一覧が掲載されています (一般的な PCL 6 および PCL 5 プリンタ コマンドを参照してください)。PCL 5e コマンド、HP-GL/2 コマンド、および PJL コマンドの全一覧とその説明については、CD-ROM (HP 製品番号 5961-0975) に収録されている『*HP PCL/PJL Reference Set*』を参照してください。

PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンドの構文

プリンタ コマンドを使用する前に以下の文字を見比べてください。

小文字のエル :	l	大文字のオー :	O
数字の一 :	1	数字のゼロ :	0

プリンタ コマンドの多くでは、小文字のエル (l) および数字の一 (1)、大文字のオー (O) および数字のゼロ (0) が使用されます。これらの文字は、このページに示されているとおりには画面に表示されないことがあります。PCL 6 や PCL 5e プリンタ コマンドを使用するときは、指定どおりの文字を、大文字と小文字を区別して正確に使い分ける必要があります。

次の図は、典型的なプリンタ コマンドの構成要素を示したものです (この例は、用紙方向を指定するコマンドです)。

1　エスケープ文字 (エスケープ シーケンスの開始)
2　パラメータ化文字
3　グループ化文字
4　値フィールド (英数字が入る)
5　終端文字 (大文字)

エスケープ シーケンスの組み合わせ

エスケープ シーケンスを組み合わせることで、1 つのエスケープ シーケンス ストリングを作成できます。コードを組み合わせるときは、次の 3 つの重要な規則に従ってください。

1. E_c 文字に続く 2 つの文字はパラメータ化文字とグループ化文字です。この 2 つの文字は、組み合わせるすべてのコマンドで同じにする必要があります。
2. エスケープ シーケンスを組み合わせるときは、各エスケープ シーケンス内の大文字の終端文字を小文字に変えます。
3. 組み合わせたエスケープ シーケンス ストリングの最後の文字は大文字にします。

次に示すのは、リーガル用紙を横方向に 8 行/インチで印刷することを指定するエスケープ シーケンス ストリングの例です。

E_c&l3AE_c&l1OE_c&l8D

次のエスケープ シーケンスは上と同じプリンタ コマンドをより短いシーケンスとして組み合わせたものです。

E_c&l3a1o8D

エスケープ文字の使用

プリンタ コマンドは必ずエスケープ文字 (E_c) で始まります。

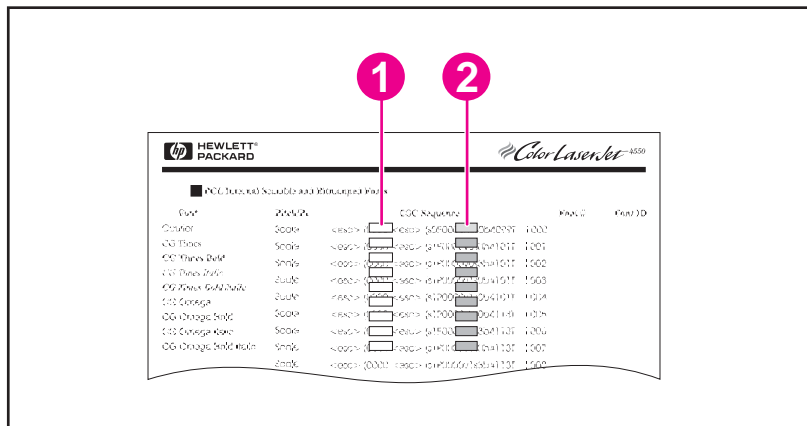
次の表は、さまざまな MS-DOS プログラムにおいてエスケープ文字を挿入する方法を示しています。

DOS プログラム	**入力**	**表示結果**
Lotus1-2-3 および Symphony	□ \027□ と入力	027
Microsoft Word for MS-DOS	Alt キーを押したまま、数字キーパッドを使って □ 027□ と入力	↔
WordPerfect for MS-DOS	□ <27>□ と入力	<27>
MS-DOS Edit	Ctrl+P を押したまま、Esc キーを押す	↔
MS-DOS Edlin	Ctrl+V を押したまま、[キーを押す	^[
dBase	?? CHR(27)+"コマンド"	?? CHR(27)+" "

PCL 6 および PCL 5 のフォント選択

プリンタ フォント リストでは、フォントを選択するための PCL 6 および PCL 5e プリンタ コマンドを参照できます。リストの印刷方法についてはPS または PCL フォント リストを参照してください。以下の図に、フォント リストの一部を例として示します。

シンボル セットを指定するための変数ボックス、およびポイント サイズを入力するための変数ボックスが 1 つずつあります。これらの変数を指定しない場合、プリンタではデフォルト値が使用されます。たとえば、線の描画に使用する文字を含むシンボル セットが必要な場合は、10U (PC-8) または 12U (PC-850) シンボルセットを選択してください。他の一般的なシンボル セット コードについては、セクション一般的な PCL 6 および PCL 5 プリンタ コマンドに一覧で示されています。

1　シンボル セット
2　ポイント サイズ

注記

フォントの間隔には「固定」と「プロポーショナル」があります。プリンタには、固定フォント (Courier、Letter Gothic、Lineprinter) とプロポーショナル フォント (CGTimes、Arial、Times New Roman など) の両方が内蔵されています。固定間隔フォントは一般的にスプレッドシートやデータベースなど、列を縦に整列する必要のあるプログラムで使用されます。プロポーショナル間隔のフォントは、テキストやワードプロセッシング プログラムに広く使用されます。

一般的な PCL 6 および PCL 5 プリンタ コマンド

ジョブ制御コマンド

機能	**コマンド**	**オプション (#)**
リセット	E_cE	なし
コピー部数	E_c&l#X	1 ～ 999
2 面(両面)/1 面 (片面) 印刷	E_c&l#S	0 = 片面 (1面) 印刷 1 = 両面 (2 面) で長辺綴じ 2 = 両面 (2 面) で短辺綴じ

ページ制御コマンド

機能	**コマンド**	**オプション (#)**
用紙ソース	E_c&l#H	0 = 現在のページを印刷または排出する 1 = トレイ 2 2 = 手差し給紙、用紙 3 = 手差し給紙、封筒 4 = トレイ 1 5 = トレイ 3 6 = オプションの封筒フィーダ 7 = 自動選択 8 = トレイ 4 20 ～ 69 = 外部トレイ

ページ制御コマンド (続き)

機能	コマンド	オプション (#)
用紙サイズ	E_c&l#A	1 = エグゼクティブ 2 = レター 3 = リーガル 25 = A5 26 = A4 45 = JIS B5 80 = Monarch 封筒 81 = Commercial 10 封筒 90 = DL ISO 封筒 91 = C5 ISO 封筒 100 = B5 ISO 封筒/B5 ISO 101 = カスタム
用紙タイプ	E_c&n#	5WdBond = ボンド紙 6WdPlain = 普通紙 6WdColor = カラー用紙 7WdLabels = ラベル紙 9WdRecycled = 再生紙 11WdLetterhead = レターヘッド 10WdCardstock = カードストック 11WdPrepunched = 穴あき用紙 11WdPreprinted = 印刷済み用紙 13WdTransparency = OHP フィルム #WdCustompapertype = カスタム用紙[1]
方向	E_c&l#O	0 = 縦方向 1 = 横方向 2 = 縦反転 3 = 横反転
上部マージン	E_c&l#E	# = 行数
テキスト長 (下部マージン)	E_c&l#F	# = 上部マージンからの行数
左マージン	E_c&a#L	# = 列数
右マージン	E_c&a#M	# = 左マージンからの列数
文字ピッチ (HMI)	E_c&k#H	1/120 インチ単位の増分 (プリントを水平方向に圧縮)

ページ制御コマンド (続き)

機能	コマンド	オプション (#)
行ピッチ (VMI)	E_c&l#C	1/48 インチ単位の増分 (プリントを垂直方向に圧縮)
行間隔	E_c&l#D	# = インチあたりの行数 (1、2、3、4、5、6、12、16、24、48)
ミシン目スキップ	E_c&l#L	0 = 無効 (オフにする) 1 = 有効 (オンにする)

[1] カスタム用紙の場合、「Custompapertype」を用紙の名前で置き換え、また「#」を名前の文字数よりも 1 大きい数字で置き換えてください。

カーソル配置

機能	コマンド	オプション (#)
垂直位置 (行)	E_c&a#R	# = 行番号
垂直位置 (ドット)	E_c*p#Y	# = ドット数 (300 ドット = 1 インチ)
垂直位置 (デシポイント)	E_c&a#V	# = デシポイント (0.1 ポイント) 数 (720 デシポイント = 1 インチ)
水平位置 (列)	E_c&a#C	# = 列数
水平位置 (ドット)	E_c*p#X	# = ドット数 (300 ドット = 1 インチ)
水平位置 (デシポイント)	E_c&a#H	# = デシポイント (0.1 ポイント) 数 (720 デシポイント = 1 インチ)

プログラム上のヒント

機能	コマンド	オプション (#)
行の終了の折り返し	E_c&s#C	0 = 有効 (オフにする) 1 = 無効 (オンにする)
機能の表示オン	E_cY	なし
機能の表示オフ	E_cZ	なし

言語の選択

機能	コマンド	オプション (#)
PCL 6 または PCL 5 モードの使用	E_c%#A	0 = 前の PCL 5 カーソル位置を使用する 1 = 現在の HP-GL/2 ペン位置を使用する
HP-GL/2 モードの使用	E_c%#B	0 = 前の HP-GL/2 ペン位置を使用する 1 = 現在の PCL 5 カーソル位置を使用する

フォント選択

機能	コマンド	オプション (#)
シンボル セット	E_c(#	8U = HP Roman-8 シンボル セット 10U = IBM レイアウト (PC-8) (コード ページ 437) デフォルト シンボル セット 12U = IBM ヨーロッパ式レイアウト (PC-850) (コード ページ 850) 8M = Math-8 19U = Windows 3.1 Latin 1 9E = Windows 3.1 Latin 2 (東ヨーロッパで普及) 5T = Windows 3.1 Latin 5 (トルコで普及) 579L = Wingdings フォント
プライマリ間隔	E_c(s#P	0 = 固定 1 = プロポーショナル
プライマリ ピッチ	E_c(s#H	# = 文字/インチ
ピッチ モードの設定[1]	E_c&k#S	0 = 10 4 = 12 (エリート) 2 = 16.5 ～ 16.7 (圧縮)
プライマリ高さ	E_c(s#V	# = ポイント
プライマル スタイル	E_c(s#S	0 = 垂直 (ソリッド) 1 = 斜体 4 = 圧縮 5 = 凝縮斜体

フォント選択 (続き)

機能	コマンド	オプション (#)
プライマル ストローク度	E_c(s#B	0 = 標準 (ブックまたはテキスト) 1 = 中太字 3 = 太字 4 = 超太字
書体	E_c(s#T	各内蔵フォントのコマンドを確認するには、PCL6 または PCL5e フォント リストを印刷してください。

[1]プライマリ ピッチ コマンドの使用をお勧めします。

規制に関する情報

はじめに

このセクションには、以下の規制に関する情報が記載されています。

- FCC 規制
- 環境に関するプロダクト スチュワードシップ プログラム
- 適合宣言
- Laser safety statement
- Canadian DOC statement
- Korean EMI statement
- Finnish laser statement

FCC 規制

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules.These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy.If this equipment is not installed and used in accordance with the instructions, it may cause harmful interference to radio communications.However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; the presence of interference can be determined by turning the equipment off and on.If this equipment does cause harmful interference to radio or television communications, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase distance between equipment and receiver.
- Connect equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is located.
- Consult your dealer or an experienced radio/television technician.

注記

Any changes or modifications to the printer that are not expressly approved by HP could void the user’s authority to operate this equipment.

Use of a shielded interface cable is required to comply with the Class B limits of Part 15 of FCC rules.

環境に関するプロダクト スチュワードシップ プログラム

環境保護

HewlettPackard Company では、環境保全に配慮したうえで品質の高い製品をお届けしています。本製品は、環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾンの発生

本製品からは、感知できるレベルのオゾン ガス (O_3) は発生しません。

電力消費

パワーセーブ モードでは消費電力を大幅に節約することができます。これにより、製品のパフォーマンスを落とすことなく、天然資源の保護およびコストの削減を実現できます。本製品は ENERGY STAR® (プリンタ、バージョン 3.0) に認定されています。ENERGY STAR は、電力効率の高いオフィス機器を開発するための自主的なプログラムです。

ENERGY STAR® アメリカ合衆国政府が所有する登録サービス マークです。ENERGY STAR パートナーとして、Hewlett-Packard Company は本製品を電力効率に関する ENERGY STAR ガイドラインに適合させています。詳細については、http://www.energystar.govを参照してください。

トナー消費量

エコノモードのトナー使用量は通常より大幅に少なく、プリント カートリッジの寿命も長くなります。

用紙の使用

本製品のオプション機能である自動両面印刷機能 (用紙の両面に印刷する機能)、および N 枚印刷機能 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を使用することで用紙の使用量を減らすことができ、これは天然資源の節約につながります (自動両面印刷機能は両面印刷ユニットが内蔵されているモデルにおいてのみ使用できます。手差し両面印刷はすべてのモデルで利用できます 用紙の両面印刷 (オプションの両面印刷ユニット)を参照してください)。

プラスチック

25 g 以上のプラスチック製パーツには国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、製品を処分する際にプラスチックを正しく分別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

このプリンタのサプライ品 (プリント カートリッジやフューザなど) は、多くの国/地域で実施されている「HP Printing Supplies Environmental Program」(製品のリサイクル プログラム) を利用して HP に返却できます。この無料の返却プログラムは 30 以上の国/地域で簡単にご利用いただけます。新品の HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品のパッケージにはすべて、このプログラムについての多国語による説明が同梱されています。

HP Printing Supplies Returns and Recycling Program (製品のリサイクル プログラム) の情報

1992 年以降、HP は HP LaserJet サプライ品が販売されている世界市場の 86% で、HP LaserJet サプライ品の返却およびリサイクル プログラムを無料で実施してきました。ほとんどの HP LaserJet プリント カートリッジには、送料前払いで宛先もあらかじめ記載されているラベルが説明書に付属しています。このラベルおよび回収専用箱は Web サイト http://www.hp.com/recycle からも入手できます。HP Planet Partners サプライ品リサイクル プログラムにより、2002 年中に世界で 1,000 万 以上の HP LaserJet プリント カートリッジがリサイクルされてきました。この数字は、1 万 1,790 トンものプリント カートリッジ材料が使用済みカートリッジから再生されたことを意味します。HP では世界全体で、重量にしてプリント カートリッジの平均 80% をリサイクルしており、その大半はプラスチックと金属です。リサイクルされたプラスチックと金属は、HP 製品やプラスチック トレイ、スプールなどの新しい製品を製造するのに使用されます。残りの材料は環境に配慮した方法で廃棄されます。

- **米国でのリサイクル品の回収** 使用済みプリント カートリッジとサプライ品をより環境に配慮した形でリサイクルするために、HP では一括回収を推奨しています。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている送料前払いで宛先記入済みの UPS ラベルを 1 枚貼ってお送りください。米国内での詳細は、フリーダイヤル 1-800-340-2445 に電話でお問い合わせになるか、HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/recycle にアクセスしてください。
- **米国以外でのリサイクル品の回収** 米国以外で「HP Supplies Returns and Recycling Program」が実施されているかどうかについては、最寄りの HP 販売サービス店にお問い合わせになるか、あるいは Web サイト http://www.hp.com/recycle を参照してください。

用紙

本製品では、『*hp LaserJet Printer Family Print Media Guide*』に記載されたガイドラインを満たす再生紙を使用できます。http://www.hp.com/support/ljpaperguide から、このガイドを .PDF 形式でダウンロードできます。本製品では、EN12281:2002 に準拠する再生メディアを使用できます。

材料の規制

本製品には水銀は含まれていません。

本製品に当初使用されたはんだには鉛が含まれている可能性があり、廃棄時に特別な取り扱いが必要となる場合があります。本製品は今後、欧州の廃電気電子機器 (WEEE) 指令に準拠した鉛フリーによる製造へと切り替えていく予定です。

本製品にはバッテリが使われており、廃棄時には特別な取り扱いが必要な場合があります。

種類	フッ化黒鉛リチウム (BR1632)、3 ボルト、ボタン型電池、1.5 g
素材	水銀不使用、カドミウム不使用
場所	プリント回路基板上
ユーザーによる取り外しが可能か	No

リサイクル情報については、http://www.hp.com/recycle を参照するか、各地方自治体または米国電子工業会 http://www.eiae.org. までお問い合わせください。

Material Safety Data Sheet (化学物質等安全データシート)

化学物質が使われているサプライ用品 (トナーなど) の Material Safety Data Sheet (化学物質等安全データシート : MSDS) は HP の Web サイト http://www.hp.com/go/msds または http://www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety から入手可能です。

詳細について

環境に関する以下の項目についてお知りになりたい場合は、http://www.hp.com/go/environment または http://www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety を参照してください。

- 本製品および関連する主な HP 製品に関する製品環境プロファイル シート
- HP による環境への貢献
- HP による環境管理システム
- 寿命に達した HP 製品の返却およびリサイクル プログラム
- Material Safety Data Sheet (化学物質等安全データシート : MSDS)

適合宣言

適合宣言
ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造者名：	Hewlett-Packard Company
製造者の所在地：	11311 Chinden Boulevard, Boise, Idaho 83714-1021, USA

上記の製造者は、

製品名：	HP LaserJet 4250 および LaserJet 4350 プリンタ
規制モデル番号[3)]：	BOISB-0309-00 Including optional duplex accesssory (Q2439B), optional 500-sheet input tray (Q2440B), optional 1500-Sheet Input Tray (Q2440B), and optional 500-sheet stapler/ stacker accessory (Q2443B)
製品オプション：	すべて

上記の製品が、以下の製品仕様に準拠することを宣言します。

安全性：	IEC 60950:1999 / EN60950: 2000 IEC 60825-1:1993 +A1 +A2 / EN 60825-1:1994 +A11 +A2 (Class 1 Laser/LED Product) GB4943-2001
EMC：	CISPR 22:1997 / EN 55022:1998 Class B[1)] EN 61000-3-2:1995 + A14 EN 61000-3-3:1995 + A1 EN 55024:1998 FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B[2)] / ICES-003, Issue 4 GB9254-1998、GB17625.1-1998

補足情報：

当該の製品は、EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC に準拠しており、CE マーク表示が許可されています。

1) 本製品は Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使った一般的な構成でテストされました。

2) このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠します。製品は、次の 2 つの条件に従って動作します。(1) 有害な電波障害を引き起こさない。(2) 予期せぬ動作を引き起こす可能性がある電波障害などの障害を受容する。

3) 規制のために、本製品には規制モデル番号が割り当てられています。この番号をマーケティング上の名称や製品番号と混同しないでください。

Boise, Idaho , USA

March 12, 2004

規制に関する情報の問い合わせ先：

オーストラリア：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd.,, 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia
ヨーロッパ：	お近くの Hewlett-Packard 販売およびサービス事業所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe,, Herrenberger Strasse 140, , D-71034, Böblingen (FAX: +49-7031-14-3143)
米国：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company,, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, 電話番号： 208-396-6000)

国/地域独自の安全に関する規定

Laser safety statement

米国食品医薬品局の医療機器・放射線保健センター (CDRH) は、1976 年 8 月 1 日以降に製造されたレーザー製品に対して規制を設けています。米国内で販売される製品は、この規制を満たすことが義務付けられています。このプリンタは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) 放射線性能基準に従って、「Class 1」レーザー製品として認定されています。

このプリンタの内部で放出される放射線は保護ハウジングと外部カバーで完全に保護されているので、通常の使用状況ではレーザー ビームが外部に漏れることはありません。

警告！ 取り扱い説明書に記載されている以外の制御、調節、あるいは操作を行うと、有害な放射線が外部に漏れる場合があります。

Canadian DOC statement

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

«Conforme àla classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques (CEM).»

Japanese VCCI statement

この装置は，情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は，家庭環境で使用することを目的としていますが，この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると，受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。
translation
Please use the attached power cord.
The attached power cord is not allowed to use with other product.

Korean EMI statement

사용자 안내문 (B 급 기기)

이 기기는 비업무용으로 전자파장해검정을 받은 기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Finnish laser statement

LASERTURVALLISUUS
LUOKAN 1 LASERLAITE
KLASS 1 LASER APPARAT

HP LaserJet 4250、4250n、4250tn、4250dtn、4250dtnsl、4350、4350n、4350tn、4350dtn、および 4350dtnsl -laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle.

Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS!

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING!

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP LaserJet 4250、4250n、4250tn、4250dtn、4250dtnsl、4350、4350n、4350tn、4350dtn、および 4350dtnsl -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO!

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING!

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen.

Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista:
Aallonpituus 770-800 nm
Teho 5 mW
Luokan 3B laser

G サービスおよびサポート

ヒューレット・パッカード限定保証書条項

HP 製品	限定保障期間
HP LaserJet 4250 、 4250n 、 4250tn 、 4250dtn 、 4250dtnsl、4350、4350n、4350tn、4350dtn、および 4350dtnsl	1 年限定保証

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のハードウェア製品およびアクセサリに対しては、部品および製造上の不具合についてエンドユーザー カスタマに保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のソフトウェアに対しては、当該ソフトウェアが適切にインストールされかつ使用されている限りは、部品および製造上の不具合によりプログラミング インストラクションの実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP の製品は、一部、新品と同様の機能を有する再生部品を使用している場合や、偶発的事情により一時使用された部品を使用している場合があります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適当または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。 HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。上記を除き、HP は、データの消失、直接的、特別、付帯的、結果的 (逸失利益を含む)、またはその他一切の損害につき、契約、不法行為、その他いかなる法理に基いても、責任を負いません。一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

本保証書の保証条件は、お客様に対する製品の販売に適用される法的な権利を除外、制限、または変更するものではなく、その権利に付加されるものです。

プリント カートリッジ 限定保証書条項

HP プリント カートリッジは材料上または製造上の不具合がないことが保証されています。

この限定保証は、(a) トナーの再充填、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用した場合の問題、(c) 通常の使用により摩耗したプリント カートリッジには適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面と印刷サンプルを添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

サポートとサービスの提供

HP では、世界中でさまざまなサービスおよびサポート オプションを販売しています。どのようなプログラムが利用可能かはお住まいの国/地域によって異なります。

HP 保守契約

HP では、幅広いサポート ニーズに応えるために何種類かの保守契約を用意しています。保守契約は標準保証には含まれていません。また、提供されるサポート サービスは国/地域によって異なります。利用可能なサービス、および保守契約に関する詳細については、HP カスタマ・ケアにお問い合わせください。 一般に、プリンタについては次のような保守契約が用意されています。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズにぴったりかなったサポート レベルを提供できるよう、HP では応答時間に違いがある次の 2 種類のサービス契約を用意しています。

プライオリティ オンサイト サービス

この契約では、HP の通常の営業時間中にいただいたお客様からのご連絡から 4 時間 以内でサービス対応します。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービス リクエストのあった翌営業日までにサポートを提供いたします。ほとんどのオンサイト契約では、サービス提供時間の拡張や、HP が明示するサービス提供地域を越えてのオンサイト サービスも用意されています (追加料金がかかります)。

HP Express Exchange (米国およびカナダのみ)

これは標準保証とは違う有償のサービスで、修理のためにプリンタの発送が必要となります。HP Express Exchange において、お客様は再生品である代替ユニットを受け取り、それから故障したプリンタを発送していただきます。HP Express Exchange による迅速な交換により、故障したプリンタを製造業者に発送して修理と返送を待つという従来のサービス プログラムよりもダウンタイムを短縮できます。

このサービスをご利用になる場合は、以下の手順に従ってください。HP オンサイト サポート サービスをご契約の場合は、ここに示されている手順を踏まず、直接 HP カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。

注記 このプリンタについて選択可能なサポート オプションを確認するには、http://www.hpexpress-services.com を表示し、プリンタのモデル番号を入力してください。北米では、HP カスタマ・ケアを通して追加のオプションが利用可能な場合があります。1-800-HPINVENT [1-800-474-6836 (米国)] または 1-800-268-1221 (カナダ) にお電話ください。

HP Express Exchange を利用するには

1. 米国またはカナダの HP カスタマ・ケア・センタに電話をかけます。専門の技術者が障害状況を調べ、本当にプリンタの故障かどうかを確認します。故障であれば、その専門技術者は HP サービス センタに連絡するよう伝えます。
2. サービス センタの担当者が、製品情報およびカスタマ情報についてお尋ねします。これ以外にも補足的な情報についていくらかお尋ねする場合もあります。
3. 故障したプリンタの返送について担当者と確認した後、このサービスを利用することに同意します。
4. HP は再生品である代替ユニットを翌日に到着するように発送します (地理的に遠い場所には翌日出荷できない場合があります。)

交換されたユニットの保証期間は、元のユニットの残存保証期間か 90 日間のいずれか長いほうになります。

プリンタの再梱包

お客様のプリンタを修理のために HP に返却する必要があると HP カスタマ・ケアが判断した場合は、送る前に以下の手順に従ってプリンタを再梱包してください。

注意 梱包の不備が原因で輸送中にプリンタが破損した場合は、お客様の責任になります。

プリンタを再梱包するには

1. お客様が購入された、プリンタに取り付けられている DIMM や CompactFlash カードを取り外して保管します。プリンタに最初から付属していた DIMM は取り外さないでください。

注意 静電気によって DIMM が損傷することがあります。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、何度も DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。DIMM の取り外し方については、プリンタ メモリを参照してください。

2. プリント カートリッジを取り外して保管します。

注意 プリンタを発送する前には*必ず*プリント カートリッジを取り外してください。輸送時にプリンタ内にプリント カートリッジが残っていると、トナーが漏れてプリンタ エンジンや他の部品がトナーだらけになってしまいます。

プリント カートリッジの損傷を防ぐために、カートリッジのローラーには触れず、元の梱包材に入れて保管するか光の当たらない場所に保管してください。

3. 電源ケーブル、インタフェース ケーブル、そしてオプションのアクセサリを取り外して保管します。
4. 可能であれば、印刷サンプルと、正しく印刷できない用紙または他の印刷メディアを 50 ～ 100 枚ほど同梱してください。
5. 記入済みの修理情報フォームの写しを同梱してください。
6. 米国では、HP カスタマ・ケアに電話をかけて新しい梱包材を依頼してください。それ以外の国/地域では、可能であれば元の梱包材をお使いください。発送するプリンタには保険をかけることをお勧めします。

修理情報フォーム

プリンタの返却者：		日付：
担当者：		電話番号：
代理担当者：		電話番号：
返送先の住所：	返送に関する特記事項：	
返却するプリンタ：		
モデル名：	モデル番号：	シリアル番号：
関係のある印刷出力があれば同封してください。修理に必要のないアクセサリ (マニュアル、クリーニング用品など) は、一緒に送付しないでください。		
プリント カートリッジの取り外し：		
物理的な問題で不可能な場合を除いて、プリント カートリッジは必ず取り外してください。		
☐ はい。	☐ いいえ、不可能です。	
必要な作業：(必要に応じて別紙を添付してください。)		
1. 障害の状況を説明してください。(どのような障害でしたか ? 障害が発生したときどのような操作をしていましたか ? どのソフトウェアを実行していましたか ? 障害は繰り返し発生しましたか ?)		
2. 障害が断続的に発生する場合、どの程度の頻度で発生しますか ?		
3. ユニットが次のいずれかに接続されていたのであれば、そのメーカーとモデル番号をお知らせください。		
パーソナルコンピュータ：	モデム：	ネットワーク：
4. その他のコメント：		
修理費の支払方法について：		
☐ 保証期間中	購入/受領日付：	
(購入日または受領日を示すオリジナルの書類を添付してください。)		
☐ 保守契約番号：		
☐ 注文書番号：		
契約または保証期間中のサービス以外の場合は、注文書番号および責任者の署名が必要です。標準修理価格が適用されない場合は、修理にかかると予想される最低価格が記載された注文書が必要になります。標準修理価格については、HP 認定サービス業者までお問い合わせください。		
責任者の署名：		電話番号：

請求書の送付先：	請求書送付に関する特記事項：

索引

し

す

も

ゆ

ら

り

れ

ろ

わ

ん